

別冊第1号

(第1回理事会 議案第1号関係)  
(定時評議員会 議案第1号関係)

# 平成30年度 事業報告書

---

H30.4.1▶H31.3.31



社会福祉法人 青森県社会福祉協議会

# も く じ

平成 30 年度事業等の実施概要	1
第 1 地域福祉の推進	2
1 市町村社会福祉協議会への支援と協働	2
2 ボランティア・市民活動の振興と充実	11
3 民生委員・児童委員活動との連携・協働	23
4 低所得者等に対する資金の貸付と支援	26
5 福祉安心電話サービス事業の推進	31
6 広報、啓発活動の充実	34
7 第 67 回青森県社会福祉大会の開催	35
8 当事者活動への支援と連携	36
9 東日本大震災に係る県外避難者への支援	51
10 社会福祉法人による社会貢献活動の推進	52
11 生活困窮者等に対する総合的な支援	63
12 多機関協働による包括的な支援体制の構築	78
13 災害に係る職員派遣	87
第 2 利用者の利益を守る事業の推進	88
1 日常生活自立支援事業の充実	88
2 苦情解決事業の推進	94
3 福祉サービス第三者評価の推進	101
4 障害者権利擁護事業の実施	105
5 地域生活定着支援事業の推進	109
第 3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進	115
1 介護サービス事業所の情報の公表	115
2 社会福祉施設経営支援事業の推進	117
3 福利厚生事業の推進	130
4 福祉サービス第三者評価事業等の実施	134
5 地域密着型サービスの外部評価事業の実施	136
第 4 福祉を担う人材の確保・養成	137
1 福祉人材センター事業の推進	137
2 介護知識や技術、並びに介護機器の普及	165
3 社会福祉従事者及び経営者に対する研修の推進	178
4 青森県保育士・保育所支援センター事業の推進	181
5 放課後児童支援員に対する研修の推進	190
6 福祉人材確保のための貸付事業の実施	192
第 5 組織・経営基盤の強化	195
役職員が参画している関係機関・団体が主催する会議・委員会等	200
全国及び北海道・東北ブロック会議	202
本会の組織	204
事務局組織図	205
会務の運営	206
会員等の状況	208
事業報告附属明細書	210

# 平成 30 年度事業の実施概要

本会の基本理念である「住民が支え合い、だれもがその人らしく健やかで安心して暮らせる福祉社会」の実現のため、市町村社協や民生委員・児童委員、社会福祉施設、関係社会福祉団体、そして県との連携により事業計画に基づき事業を実施した。

国が進める「地域共生社会の実現」に向け、本会も地域福祉の推進や生活困窮者への支援、社会福祉法人の社会貢献活動やサービス利用者の権利擁護、福祉人材の確保に向けた各種対応について、新規事業を加えながら事業推進した。また、国内で相次いで発生した大規模災害により被災した現地社協の支援等について対応した。

## 第 1 地域福祉の推進

地域福祉活動の中核である市町村社協や民生委員・児童委員等と連携・協働し、地域福祉推進に関する事業を実施するとともに、ボランティア活動の充実、福祉安心電話サービス事業の展開による地域の見守り活動を推進した。

生活困窮者への支援事業として、自立相談支援事業で実施圏域を増やし、新たに就労支援事業を加えての実施や生活福祉資金貸付事業を実施したほか、「青森しあわせネットワーク」やフードバンクシステムとも連携し、支援が必要な住民に対し、相談対応や資金の貸付、現物支給による物資の提供などの支援を実施した。また、国内で相次いで発生した大規模な地震や水害で被災した現地社協の支援や被災者への緊急貸付のため、県内市町村社協と連携し、広島県と北海道へ本会及び県内社協の職員を派遣した。

## 第 2 利用者の利益を守る事業の推進

福祉サービス利用者の尊厳と権利を守りながら適切なサービスが利用できるよう、日常生活自立支援事業や成年後見制度の普及を図る事業をはじめ、矯正施設退所者の地域生活を支援する地域生活定着支援事業、サービス利用の苦情に対応した苦情解決事業、障がい者の虐待防止のための障害者権利擁護事業を実施し、誰もが必要なサービスを利用し生活できるよう事業を推進し支援した。

## 第 3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進

福祉サービス提供者によるサービスの質の向上や、利用者がサービスを適正に選択するための情報の提供を行うために、事業所情報の公表や法人・施設経営の相談対応、第三者評価事業等の実施とともに、福利厚生事業の充実や職員共済事業を実施し、福祉事業者や従事者、利用者を支援した。

県内の業種別団体とともに組織されている災害福祉広域支援ネットワーク事業において、災害福祉支援チーム員の養成を行うとともに、7月豪雨災害では、養成した DCAT チームを岡山県へ派遣した。

## 第 4 福祉を担う人材の確保・養成

将来の福祉人材の不足に対し、より質の高いサービスを提供するための専門性を備えた人材の確保・養成を目的に、福祉人材センターや保育士・保育所支援センターによる職業紹介事業や研修事業を実施したほか、本年度から設置した介護啓発・福祉機器普及センターでは、介護技術の向上や介護ロボット導入の支援を行った。また、資格取得や有資格者の再就職のための貸付事業を実施し、県内の福祉従事者の確保に努めた。

## 第 5 組織・経営基盤の強化

社会福祉法人である県社協が自主・自立した組織として経営を維持していくため、適正な会務運営や職員特別研修の実施、適正な財務運営の執行のための、職員による内部監査・受託団体事務検査や監事監査、顧問税理士の会計検査の実施、次年度からの会計監査人導入の準備に対応した。

## 第1 地域福祉の推進

### 1 市町村社会福祉協議会への支援と協働

市町村社協が地域福祉の推進主体としての役割を発揮し、福祉コミュニティづくりや継続的なサービスの提供を行えるよう支援を行うとともに、地域福祉活動の更なる強化に向けて指定事業やモデル事業、社会福祉法人改革の支援を実施した。

#### (1) インフォーマル事業の展開と協働

##### ①市町村社協との協働事業の開発・実施

No.	事業名	指定	指定市町村
1	地域の支え合いの仕組みづくり推進事業	3ヶ所	むつ市社協・板柳町社協・六戸町社協
2	地域における福祉学習実践事業	2ヶ所	おいらせ町社協・田舎館村社協
3	愛の輪レクリエーション事業	12ヶ所	弘前市社協・八戸市社協・五所川原市社協・十和田市社協・三沢市社協・むつ市社協・つがる市社協・平川市社協・西津軽郡社協・北津軽郡社協・上北郡社協・三戸郡社協
4	フードバンクシステム構築事業	3ヶ所	弘前市社協・八戸市社協・平川市社協

##### ア) 地域の支え合いの仕組みづくり推進事業

町内会や地区社協等の小地域において、地域住民が地域の中の課題を確認し、公民館、集会所、空き家などの既存の施設を利活用した居場所づくりや、住民全体で生活上の悩みや課題を共有し、誰もが安心して生活できる福祉のまちづくりにつなげるための住民同士の支え合い活動に必要な支援を行うものを目的とする。

指定市町村：むつ市、板柳町、六戸町

助成額：1ヶ所 20万円以内を助成

指定期間：1年

指定社協【実施日】	事業内容（要旨）	参加者	助成額(円)
むつ市 平成30年10月31日(水)	【高齢者交流会】 65歳以上ひとり暮らし高齢者を対象に、「リフレッシュ事業として、むつ科学技術館」と昼食を楽しむ会を実施。	53人	200,000
板柳町 平成31年2月5日(火)	【福祉懇談会実施】 地域住民、町議員、町職員、関係団体那窓が集まり、地域の困りごと、気になっていることをテーマにグループワークを実施。	35人	200,000
六戸町 平成30年10月17日(水) 平成30年11月28日(水) 平成31年1月30日(水)	【地域の居場所づくり】 ①地域の夢をかたる場 in 小松ヶ丘 ②小松ヶ丘の居場所づくり意見交換会 ③スポーツ吹き矢体験会	①16人 ②12人 ③21人	110,000
計		137人	510,000

## イ) 地域における福祉学習実践事業

平成30年度のテーマ「防災学習」

多発する自然災害に備え、学校や地域における防災教育をより一層充実させ、「命の尊さ」や「助け合いの心」を学ぶとともに、住民一人ひとりが自然災害を正しく理解し、いざというときのための実践的な知識と技術を得ることを目的とし、地域における福祉学習について、テーマを定めて専門家の協力のもと市町村社会福祉協議会との協働により実践した。

指定数：2ヶ所

助成額：1ヶ所5万円以内を助成

指定市町村社協：田舎館村社協、おいらせ町社協

## ○担当者会議の開催

## ・第1回担当者会議

本事業の趣旨及び重点事項等について、実施する社協間で共通認識を図ることを目的として開催した。

会場：県民福祉プラザ2階「県社協会議室」

期日：平成30年6月13日（水）

出席者：（一社）コミュニティ・4・チルドレン、田舎館村社協、おいらせ町社協  
 県社協 計7人

指定社協 【実施日】	事業内容（要旨）	参加者	申請額(円)
田舎館村社協 平成30年 7月9日（水）	○田舎館村社協 防災体験 <ul style="list-style-type: none"> <li>・講義 「高めよう防災力 深めよう地域の絆」 「田舎館村の避難所やハザードマップの確認等」 「西日本豪雨災害のお話」</li> <li>・実技 「災害時に役立つクッキング」 「身近にあるもので作ってみよう！」</li> </ul>	24人	50,000
おいらせ町社協 平成31年 1月19日（土）	○高校生のための災害ボランティア体験講座 <ul style="list-style-type: none"> <li>・報告 「広島市安芸区災害VC被災地支援について」</li> <li>・講義 「災害に備えて、今、私たちができること」</li> <li>・実技 防災備蓄食品「乾パン」の活用</li> <li>・グループワーク・発表 「乾パン」を使ったレシピを考える</li> </ul>	26人	50,000
計		50人	100,000

## 第1 地域福祉の推進

### ウ) 愛の輪レクリエーション事業

障がい者・高齢者等を中心に、その家族、地域住民、ボランティアが一堂に集い、レクリエーション等を通じて交流し、社会参加の促進及び連帯意識やバリアフリー意識の高揚を図ることを目的とする取り組みに対し助成した。

指定数 12ヶ所

助成額 1ヶ所10万円を上限

指定期間 1年

指定社協 [実施日]	事業内容(要旨)	参加者	申請額 (円)
弘前市 平成30年 10月22日(月)	<第41回愛の広場レクリエーションの集い> 障がい児者と家族および市民とボランティアが「クイズ」や「玉入れ」等イベントや歌や踊りのレクリエーションを通して楽しく交流を深めた。	718人	100,000
八戸市 平成31年 1月23日(水)	<愛の輪レクリエーション> 在宅、施設を問わず、知的障がい児(者)とその家族、ボランティアが一堂に集い、音楽を通じてお互いの理解を深め、また自ら活動意欲を育成するとともに地域の人々の理解を得て、社会に融和することを目的に知的障がい児者による舞台発表及びミニコンサートの鑑賞会を行った。	750人	100,000
五所川原市 平成30年 9月15日(土)	<平成30年度第41回五所川原市愛の輪レクリエーション大会> 障がい者の社会参加促進のため、障がい者と地域住民、ボランティア等がレクリエーションを通じて交流し、障がい者に対する理解を深めることを目的に開催した。	260人	100,000
十和田市 平成30年 11月10日 (土)	<ゆめ色フェスティバル2018> 障がい者を有する市民、そうでない市民も一堂に集い、午前は障がい者及び賛助団体の芸能発表。午後は交流会とし、ボランティア・参加施設・当事者団体・職員等が一丸となり運営し、ふれあいをとおし共に生きる喜びを味わい、相互の理解と友愛を深めて社会参加の促進と障がい者施設のさらなる向上を図ることを目的として開催する。	440人	100,000
三沢市 平成30年 10月7日(日)	<愛の輪レクリエーション(ふれあいバザー)> 社協まつりを開催予定であったが、台風の影響で参加予定の団体からの要望により、「ふれあいバザー」を開催した。	100人	100,000

むつ市 平成30年 9月9日(日)	<p>&lt;第38回ほほえみのつどい開催事業&gt;</p> <p>障がい者や高齢者は、一般市民の方々との交流が乏しいため、市内の高等学校へボランティアでの参加を要請し、レクリエーションやバーベキューを行い、楽しみながら親睦を深めた。</p>	172人	100,000
つがる市 平成31年 3月3日(日)	<p>&lt;北つがる地区レクリエーション「ゆきん子の集い」&gt;</p> <p>心身に障害を持つ仲間たちを中心に、その家族と住民(ボランティア)がふれあいの時を持ち、共に生きる仲間として、互いを思いやり、喜び合い、助け合う心の大切さを学び、その心をひとつの「愛の輪」に結び付け地域福祉の充実を図る。</p>	70人	73,248
平川市 平成30年 9月9日(日)	<p>&lt;第12回愛の輪レクリエーション&gt;</p> <p>実行委員会を中心に市内在住の障害児・者、その家族、ボランティア、関係者が一堂に会し、レクリエーションを通じて交流し、互いの親睦と融和を図ることを目的にボウリング大会並びに昼食交流会を開催した。</p>	92人	100,000
西津軽郡 平成30年 7月28日(土) ～29日(日) 宿泊あり	<p>&lt;平成30年度ふれあい交流広場&gt;</p> <p>障がい者とその家族、ボランティアが集い互いに思いやり・喜び合い・助け合いながら多くの仲間づくりができる機会と社会参加の促進を図り、スポーツやレクリエーションを通じ交流を深めることを目的として1泊2日で実施した。</p>	38人	100,000
北津軽郡 平成30年7月 7月28日(土) ～29日(日) 宿泊あり	<p>&lt;北つがる地区療育キャンプ「愛の輪ひろば」&gt;</p> <p>心身に障害を持つ仲間たちを中心に、その家族地域住民(ボランティア)がふれあいの時を持ち、共に生きる仲間として、互いに思いやり、喜び合い、助け合う心の大切さを学び、その心をひとつの「愛の輪」に結び付け、地域福祉の充実を図ることを目的として実施した。</p>	38人	100,000
上北郡 平成30年 7月15日(日)	<p>&lt;第41回上北郡愛の輪レクリエーション大会&gt;</p> <p>知的障がい者を持つ在宅児者・家族及びボランティア等関係者が一堂に集い、ボウリングを通じてお互いの親睦を深め、自らの活動意欲を育成するとともに、地域の人々の理解と協力を得ながら、社会に融和することを願いとして開催した。</p>	64人	100,000
三戸郡 平成30年	<p>&lt;第11回三戸郡愛の輪レクリエーションの集い&gt;</p> <p>障がい児(者)、その家族、地域住民、ボランティアが</p>	219人	100,000

## 第1 地域福祉の推進

12月15日(土)	一堂に集い、お互いの親睦を深めると共に、新しいボランティア(学生含む)の発掘・社会資源の参画や協働の広がりを目的として実施した。 午前：もちつき大会 午後：えんぶり鑑賞		
合 計		2,961人	1,173,248

### エ) フードバンクシステム構築事業 <追加>

品質に問題はないが包装が破れたり賞味期限が迫ったりして廃棄対象となる食品や市民からの贈答品等を企業・個人から無償で譲り受け、福祉施設や食糧支援を行う団体、生活に困窮する世帯に必要な食品等が届くシステムを構築することを目的とする。

指定市町村：弘前市、八戸市、平川市

助成額：1ヶ所12万円以内を助成

指定期間：1年

指定社協 [実施日]	事業内容(要旨)	人数	申請額 (円)
弘前市 (通年)	【生活困窮世帯等支援事業】 ①生活福祉資金貸付相談者、生活困窮自立支援相談者への食糧提供。 ②学習支援事業 毎週水曜日、弘前大学ボランティアで実施している学習支援事業について、参加児童の軽食の支援を行った。	①17世帯 31人に提供 ②36人に 561個の食料提供	120,000
八戸市 (通年)	【フードバンクシステム構築】 ①関係機関ネットワーク会議 八戸市、自立相談支援センター、信用生協、ワーカーズコープ等互いの活動の情報交換を実施7月19日、3月18日 ②啓発活動 チラシを作成。フェイスブックにて周知 ③玄米提供に対応するため冷蔵精米機を購入。	・受益者 70世帯 ・食料提供者 1人4団体	120,000
平川市 (通年)	【フードバンクシステム構築】 ・食糧保管庫やはかりを整備し、食利用の保管に役立てた	・食糧支援35回、 食料入荷8回	120,000
計			360,000

### (2) 市町村社協活動の連携強化

#### ①市町村社協事務局長連絡会議の開催

期日	会場	参加者	内容
平成30年 5月9日(水)	県民福祉プラザ 4階大研修室	42人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村社協新任事務局長紹介</li> <li>・行政説明 <ul style="list-style-type: none"> <li>①地域福祉推進施策について</li> <li>②監査について</li> </ul> </li> <li>県健康福祉部健康福祉政策課</li> <li>・平成30年度県社協重点事業説明</li> <li>・報告「フードバンク事業について」 「社会貢献活動推進事業について」 「全社協・地域福祉推進委員会について」</li> </ul>

## ②社協活動を効果的に推進するための情報提供

- ・市町村社協便覧作成（名簿編作成）
- ・県社協通信のメール配信（12回配信）

## ③青森県市町村社会福祉協議会連絡会の運営支援

## 【会務の運営】

## ○総会

40市町村社協会長を構成員とし、年1回開催

期日：平成30年6月28日(木)

会場：ウェディングプラザアラスカ4階ダイヤモンド

出席者：23社協（委任状16社協）

## ○役員会

回	期日	会場	出席者	内容
1	平成30年 4月23日 (月)	県民福祉 プラザ2階 県社協 会議室	役員 11人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・監査報告</li> <li>・平成29年度事業報告・決算状況について</li> <li>・案件 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)平成30年度事業計画・予算(案)について</li> <li>(2)平成30年度総会、役職員・監事等研修会について</li> </ul> </li> </ul>

## ○監査会

期日：平成30年4月23日(月)

会場：県民福祉プラザ2階「県社協会議室」

出席者：監事2人

## ○幹事会

期日：平成30年11月5日(月)

会場：県民福祉プラザ2階「県社協会議室」

出席者：幹事6人

## ○部会

## [市部会]

①期日：平成30年7月27日(金)

会場：県民福祉プラザ2階県社協会議室

出席者：9人

## 第1 地域福祉の推進

- ②期 日：平成30年12月14日（金）  
会 場：県民福祉プラザ2階「県社協会議室」  
出席者：8人

### [町村部会]

- ①期 日：平成30年7月23日（月）  
会 場：県民福祉プラザ 4階 中研修室  
出席者：28人
- ②期 日：平成30年12月25日（火）  
会 場：県民福祉プラザ2階多目的室2A  
出席者：23人

### 【研修事業】

- 社協役職員・監事等研修会の実施（県社協と共催）

期 日：平成30年6月28日（木）  
場 所：ウェディングプラザアラスカ4階ダイヤモンド  
参加者：社協役職員178人  
内 容：「地域福祉を取り巻く状況と社協の取り組みについて」  
講 師：全国社会福祉協議会 地域福祉部長 高橋良太氏

- 市町村社協介護サービス経営分析事業勉強会

### [勉強会]

期 日：平成30年11月26日（月）  
場 所：県民福祉プラザ多目的室2A  
参加者：9社協13人  
内 容：【第1分科会】介護サービス事業経営診断事業の比較、検討  
【第2分科会】社協の介護サービス事業の今後の展開等に関する情報交換会

### [視察]

期 日：平成31年1月10日（木）  
場 所：社会福祉法人富士見町社協（長野県富士見町）  
内 容：介護保険事業所視察、情報交換  
介護サービス事業経営診断事業の見方、ポイントについて

- 災害ボランティア研修

期 日：平成31年2月18日（月）  
場 所：アピオあおもり2階 大研修室2  
参加者：22社協32人  
内 容：①平成30年7月豪雨災害VC支援派遣報告  
東広島市派遣 第4クール 作田秀幸氏/武岡義和氏  
広島市安芸区派遣 第8クール 長谷川真悟氏/藤田智哉氏  
第11クール 舘幸仁氏/千葉洋平氏  
②講 義：災害ボランティアセンターの活動内容と復興について

講師：石巻市社会福祉協議会 課長補佐 阿部由紀氏

③講義：被災者が抱える多様なニーズを解決する  
災害ボランティアセンターの実現に向けて

講師：一般社団法人ピースボート災害ボランティアセンター

垣貫 紀彦氏

○社会福祉協議会運営強化研修会

期日：平成31年3月1日（金）

場所：ウェディングプラザアラスカ4階ダイヤモンド

参加者：25社協38人参加

内容：○説明「社会福祉法人指導監査実施要項及び指導監査ガイドラインの改正内容について」

青森県健康福祉政策課 地域福祉推進グループ 主幹 石岡 幸生氏

○グループワーク

(3) 市町村社協活動の推進基盤の整備、強化

①市町村社協職員を対象とした階層別研修の実施

ア) 監事・役員等研修会（再掲）

期日：平成30年6月28日（木）

場所：ウェディングプラザアラスカ4階ダイヤモンド

参加者：社協役員178人

内容：「地域福祉を取り巻く状況と社協の取り組みについて」

講師：全国社会福祉協議会 地域福祉部長 高橋良太氏

イ) 中堅職員研修会

(平成30年度CSW研修会/地域力強化推進事業「住民参加にかかるワークショップ研修会」)

期日：平成30年10月11日（木）～12日（金）

場所：青森県観光物産館アスパム 5階 あすなろ

参加者：36人

内容：①講義「改正社会福祉法と自治体・社協の使命と役割」

②講義・演習1「地域アセスメント」

③演習2「参加意欲を高める座談会の持ち方」

①～③講師 岩手県立大学 准教授 佐藤 哲郎氏

④演習3「場の作り方」

⑤演習4「ファシリテーションの手法」

④⑤講師 青森県立保健大学 講師 宮本雅央氏

②市町村社協の経営相談への対応

社会福祉協議会の個別相談について、その都度対応した。(P119 2(2)参照)

③市町村社協への職員派遣等による支援

No.	期日	訪問先	内容
1	6月6日（水）	六戸町	施設等ボランティア受入れ担当者講座（再掲）
2	6月8日（金）	八戸市	福祉施設ボランティアコーディネーター養成講座（再掲）
3	6月19日（火）	七戸町	社会福祉協議会役員・評議員研修 講師派遣（再掲）
4	6月21日（木）	平川市	平川市ボランティア連絡協議会研修会（再掲）

## 第1 地域福祉の推進

5	7月18日(水)	むつ市	平成30年度ボランティア研修会(再掲)
6	7月26日(木)	平内町	平成30年度ボランティアワークキャンプ講師派遣(再掲)
7	11月9日(金)	大鰐町	平成30年度津軽広域社協連絡協議会職員研修会
8	11月12日(月)	東北町	平成30年度東北町・野辺地町民生児童委員協議会交流研修会(再掲・講師派遣)
9	11月16日(金)	五所川原市	第38回西北郡・五所川原市・つがる市民生児童委員合同研修会
10	12月26日(水)	南部町	平成30年度三戸郡社会福祉協議会職員研修会
11	2月26日(火)	五戸町	五戸町社協役員・職員合同研修会
12	2月28日(木)	弘前市	平成30年度社会福祉協議会研修会
13	3月2日(土)	つがる市	平成30年度つがる市生活支援体制整備事業「ボランティア養成講座」(再掲)
14	3月14日(木)	横浜町	横浜町における生活困窮者支援等のための共助の基盤づくり事業「見守り活動研修会」
15	3月27日(水)	むつ市	平成30年度地域介護ボランティア育成研修会(再掲)

### ④市町村社協の自己評価への支援

社協便覧等の発行 230部作成

### ⑤高齢者等見守り体制づくりに関する検討

#### ○青森県生活協同組合連合会との連携

平成26年3月に締結した高齢者等見守り体制協定を締結した青森県生活協同組合連合会が主催し、住み慣れた地域で安心して住み続けられることをサポートする事業や活動を具体的に検討することを目的として開催された会議に委員として参画した。

#### ア)第6回安心してらせる地域づくりをすすめる会 【再掲】

期 日：平成30年9月5日(水)

場 所：青森保健生協 協立クリニック 4階会議室

参加者：12人

内 容：貧困問題について

## 2 ボランティア・市民活動の振興と充実

県域と市町村域で取り組むべき課題を明確にしながら、県内ボランティアセンターの役割を確認し、ボランティア活動の充実に向けて適切な情報の提供と地域住民がボランティアにかかわりやすい環境整備に努めた。

### (1) ボランティア・市民活動の振興と福祉教育の充実

#### ①県ボランティアセンター機能の提供

##### ア) 運営委員会の開催

期 日：平成30年12月6日（水）  
 会 場：県民福祉プラザ4階「多目的室4A」  
 出席者：7人  
 案 件：平成30年度上半期事業報告について  
 平成31年度事業計画（案）について  
 その他

##### イ) 窓口・電話による相談支援

○相談件数 51件

区 分	ボランティア活動	ボランティアニーズ	ボランティア保険	貸出 機材等	寄付等	その他	計
電 話	4	1	2	2	9	23	41
来 所	1	1	1	0	1	6	10
合計件数							51

##### ウ) 各種機器等の貸出

・ボランティアルーム利用 : 32件  
 ・登録団体用のロッカーの貸出 : 11件  
 ・ビデオテープ・DVD等の貸出 : 5件  
 ・エアーアーチの貸出 : 11件  
 ・シャボン玉連続発生器等 : 2件  
 ・バックボード : 1件  
 ・ボランダーマン等着ぐるみ : 2件  
 ・災害VC啓発パネル : 1件

##### エ) ボランティア情報の収集及び提供 (12回・県社協通信と共同配信)

##### オ) ボランティア活動保険加入助成

・ボランティア活動保険加入者実績

期 日	Aタイプ	Bタイプ	天災A	天災B	人数合計
平成30年4月～3月末日	887人	29人	194人	4人	1,114人

##### カ) シニア層向けボランティア・市民活動に関する情報提供機会の創出

期 日	会 場	参加者	内 容
平成30年6月21日（木）	平川市健康センター （平川市）	33人	平川市ボランティア連絡 協議会研修会 （講師派遣）
平成30年7月5日（木）	沖館市民センター （青森市）	17人	青森寿大学・女性大学 まちづくり・地域社会講座
平成30年7月18日（水）	むつ市中央公民館 （むつ市）	98人	平成30年度 ボランティア研修会
平成30年11月12日（月）	小川原湖交流センター	60人	平成30年度東北町・野辺地町

第1 地域福祉の推進

	「宝湖館」 (東北町)		民生委員児童委員協議会交流 研修会「災害ボランティア」
平成30年11月16日(金)	ふるさと交流圏民セン ター「オルテンシア」 (五所川原市)	200人	第38回西北郡・五所川原市・ つがる市民生委員児童委員合 同研修会「いつまでも安心し て暮らせる地域づくり」
平成31年3月2日(土)	つがる市生涯学習 交流センター (つがる市)	30人	平成30年度つがる市生活支援 体制整備事業「ボランティ ア養成講座」
平成31年3月27日(水)	下北文化会館 (むつ市)	80人	地域介護予防活動ボランティ ア育成研修会

②助成金等の情報提供

ボランティア団体活動を財政面で支援するため、各種助成制度等の情報提供を行った。(20件)

③青森県ボランティア・市民活動センターメールニュースの配信(県社協通信と共同配信)

ア) 助成金情報やボランティアに係る情報を12回に渡って配信した。(県社協通信と協同配信)  
イ) 県社協が実施する善意銀行や災害支援等について、facebookにて情報発信した。(36回)

④ボランティア活動情報の発信

県内のボランティア活動等取材し、「福祉のひろば」に掲載した。

⑤青森県善意銀行の運営

個人、団体、企業等から寄せられた現金及び物品等の斡旋・調整を行った。

ア) 金銭預託一覧 【6件】 (敬称略)

預託者	預託金(円)	払出先
うとう会	30,000	青森県里親連合会
匿名希望	20,000	NPO法人サンネット青森
腕だめしライブ実行委員会	12,258	安平町社会福祉協議会
うとう会	20,000	青森県里親連合会
つがる夢庭志仙会	202,177	福島県社会福祉協議会
匿名	30,000	NPO法人サンネット青森
計	314,435	

イ) 物品預託一覧 【16件】 (敬称略)

預託者	預託内容	払出先
青森銀行従業員組合	使用済切手 1,630枚	青森市社会福祉協議会
マックスバリュ東北(株)	ギフト券 額面合計 1,204,000円	県内12団体(あおり被害者 支援センター ほか)
青森県信用金庫協会	使用済切手 5,050g	青森市社会福祉協議会
青森県中部地区郵便局長夫人会	使用済切手 7kg	(公社)日本キリスト教海外 医療協力会
中央寿大学3年生	タオル 36本	大間町社会福祉協議会 (特養くろまつ)
(一社)生命保険協会青森県協会	福祉巡回車 1台	中泊町社会福祉協議会
藤イベント企画	車椅子 10台	県内団体等10ヶ所 (福)愛生会ほか)
青森県原子力関係労組懇話会	図書カード 55枚	児童養護施設 藤聖母園
フコク生命青森支社外野倶楽部	タオル 300本	県内福祉施設 3ヶ所

(一社) 生命保険協会青森県協会	車椅子 15 台	県内福祉施設 10ヶ所
(株)トヨタレンタリース青森	車椅子 18 台	県内福祉施設 6ヶ所
日立物流東日本	車椅子 3 台	県内福祉施設等
青森ヤクルト販売株式会社	車椅子 20 台	県内福祉施設 20ヶ所
フコク生命青森支社外野倶楽部	車椅子 3 台	県内福祉施設 3ヶ所
青森県信用組合	使用済切手 3.6 kg、ハガキ (未使用 78 枚、書き損じ 26 枚)、切手未使用 36 枚、テレホンカード 1 枚	使用済切手：市社協 その他：ボランティア連絡協議会
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 MS&AD ゆにぞんスマイルクラブ	車椅子 1 台	五所川原市社会福祉協議会

## ウ) 招待預託一覧 【5 件】

(敬称略)

預託者	預託内容	払出先
日本音楽文化交流協会	平成 30 年 6 月 1 日 (金) 「チャリティーピアノコンサート」	県内福祉施設利用者等の方々 (介助者・家族等含む)
青森スポーツ振興会	平成 30 年 8 月 12 日 (日) みちのくプロレス 青森市大会観戦	県内福祉施設利用者等の方々 (介助者・家族等含む) 4カ所 17人 (つがるの里 ほか)
青森スポーツ振興会	平成 30 年 11 月 2 日 (金) みちのくプロレス 青森市大会観戦	福祉施設利用者の方々
株式会社小巾亭	平成 30 年 12 月 19 日 (水)、21 日 (金) 日本そばのふるまい	藤聖母園
日本原燃株式会社	平成 31 年 1 月 26 日 (火) 日本原燃ふれあいコンサート チケット 22 枚	青森市内障害者施設利用者等 の方々 (介助者・家族含む)

## エ) 技術預託一覧 【0 件】

## オ) 食品預託一覧 【10 件】

(敬称略)

預託者	預託内容	払出先
あすなろ青果(株) (8 回)	玉ねぎ、人参、キャベツ、茄子、じゃがいも、小松菜など	国際文化交流クラブ (8 回)
(特非) フードバンクだいち	白米、ほうれん草、長芋、玉ねぎ、チンゲン菜など	東青、中南地域自立相談窓口
大和ハウス工業	カロリーメイト (チョコレート味 180 個)	市町村社協等
コープフードバンク	災害時備蓄食品 16 箱	生活困窮者等
損害保険ジャパン日本興亜(株)	山菜おこわ 4 箱 (200 食)	県内自立相談窓口 5ヶ所 (西北地域自立相談窓口ほか)
お岩木山自然農園	きゅうり 10 kg	児童養護施設 弘前愛成園
林 マサ	お米 (15 kg×6)	生活困窮者等
(福) 千年会	レスキューフーズ (白いごはん 7 箱、牛丼の素 2 箱、中華丼の素 1 箱)	社会貢献活動推進室
西平内中学校	五目御飯飯 95 食、保存水 48 本	生活困窮者

第1 地域福祉の推進

児童養護施設 藤聖母園	りんご木箱 4箱分	しあわせネットワーク
-------------	-----------	------------

カ) その他寄附に係る調整一覧 【2件】 (敬称略)

内 容
「JXTG 童話賞作品集『童話の花束』(その48)」の寄贈について情報提供依頼があり、児童関係の各福祉団体県組織へ周知を行った。
青森県生命保険協会より「福祉巡回車」寄贈先の推薦について依頼があり、中泊町社会福祉協議会を推薦した。

⑥ボランティア・市民活動実践セミナーの開催 (青森県ボランティア連絡協議会総会と併催)

期 日：平成30年5月16日(木)

会 場：県民福祉プラザ4階「県民ホール」

参加者：200人

内 容：パネルディスカッション

テーマ「地域の支え合い活動～地域の宝物発表会～」

【コーディネーター】 県社協 事務局次長 鳴海 孝彦

【パネリスト】 石鉢地区ほのぼの交流協力員チーフ 川浪 秀一氏

民生委員・児童委員 廣瀬 弘美氏

一本松いきいきサロン世話人 野崎 さち子氏

駅ナカ学校実行委員会 夏原 謙二氏

⑦地域の福祉力を高める福祉教育の推進

ア) 県内大学等ボランティア担当者会議の開催

期 日：平成30年11月20日(火)

会 場：県社協会議室

出席者：9人(8大学)

案 件：情報交換「各大学等の取り組み状況について」

「子ども食堂・学習支援について」

「広がれ、こども食堂の輪！全国ツアーについて」

イ) 義務教育教員免許志願者の介護等体験事業

義務教育教員免許志願者に対する介護等体験事業実施要綱に基づいて、義務教育教員免許取得を予定している学生に対し、「義務教育教員免許志願者の介護等体験受入システム」を用いて体験先となる社会福祉施設を斡旋・調整した。

調整実績 申込学生数：(16大学) 325人

受入協力施設数：279施設(内、体験施設数：95施設)

ウ) 地域における福祉学習実践事業(再掲)

平成30年度のテーマ「防災学習」

多発する自然災害に備え、学校や地域における防災教育をより一層充実させ、「命の尊さ」や「助け合いの心」を学ぶとともに、住民一人ひとりが自然災害を正しく理解し、いざというときのための実践的な知識と技術を得ることを目的とし、地域における福祉学習について、テーマを定めて専門家の協力のもと市町村社会福祉協議会との協働により実践した。

指 定 数：2ヶ所

助成額：1ヶ所5万円以内を助成

指定市町村：田舎館村社協、おいらせ町社協

○担当者会議の開催

会場：県民福祉プラザ2階「県社協会議室」

期日：平成30年6月13日（水）

出席者：（一社）コミュニティ・4・チルドレン、田舎館村社協、おいらせ町社協  
 県社協 計7人

指定社協 【実施日】	事業内容（要旨）	参加者	開催場所
田舎館村社協 平成30年7月9日	○田舎館村社協 防災体験 ・講義 「高めよう防災力 深めよう地域の絆」 「田舎館村の避難所やハザードマップの確認等」 「西日本豪雨災害のお話」 ・実技 「災害時に役立つクッキング」 「身近にあるもので作ってみよう！」	24人	田舎館村 中央公民館
おいらせ町社協 平成31年1月19日	○高校生のための災害ボランティア体験 講座 ・講義 「広島市安芸区災害ボランティアセンター被災地支援」を経て 「災害に備えて、今、私たちができること」 ・実技 「防災備蓄食品乾パンを知る。」 「乾パンを使ったアレンジレシピを考える。」	26人	おいらせ町 いきいき館

エ) その他

○市町村社協及び、本会実習生に対する事業説明会の実施

本会事業説明会の調整及び、担当事業の説明を行った。

期日：平成30年8月8日（水）

平成30年8月24日（金）

参加実習生数：計22人（10社協）

○平成30年度青森県ボランティアのつどい

期日：平成30年11月18日（日）

会場：県民福祉プラザ4階 県民ホールほか

出席者：134人

## 第1 地域福祉の推進

内 容：大規模災害に学ぶ防災・危機管理

講師 NPO 法人青森県防災士会

○平成 30 年度 第 3 回市民ボランティア講座広がれ こども食堂の輪全国ツアー in 青森への協力

期 日：平成 31 年 2 月 2 日（土）

会 場：弘前大学

参加者：100 人

内 容：【第 1 部】子ども食堂体験

【第 2 部】基調講演『地域を変える、子どもが変わる、未来を変える』

講師：NPO 法人豊島子ども WAKUWAKU ネットワーク 理事長

栗林 知絵子 氏

【第 3 部】分科会

▽第 1 分科会『たまご相談室』（子ども食堂開業支援）

コーディネーター：弘前大学人文社会科学部 教授 平野 潔 氏

アドバイザー：八戸学院大学健康医療学部人間健康学科

准教授 佐藤 千恵子 氏

県社協 社会貢献活動推進室長 葛西 裕美

▽第 2 分科会『ひよこ相談室』（子ども食堂運営支援）

コーディネーター：弘前大学人文社会科学部 教授 李 永俊 氏

アドバイザー：NPO 法人豊島子ども WAKUWAKU ネットワーク

理事長 栗林 知絵子 氏

NPO 法人弘前こどもコミュニティ・ぴーぷる 代表 清野眞由美 氏

主 催：弘前大学ボランティアセンター

### ○講師等派遣

期 日	会 場	参加者	内 容	主 催
平成 30 年 6 月 6 日（水）	六戸町老人福祉センター	7 人	施設等ボランティア 受入れ担当者講座	六戸町社協
平成 30 年 6 月 8 日（金）	八戸市総合福祉会館	22 人	福祉施設ボランティア コーディネーター 養成講座	八戸市社協
平成 30 年 6 月 12 日（火）	青森県立保健大学	30 人	青森県立保健大学社会 福祉基礎実習指導	青森県立 保健大学
平成 30 年 6 月 19 日（火）	ゆうずらんど （七戸町）	30 人	安心して暮らせる 地域づくり	七戸町社協
平成 30 年 7 月 26 日（木）	救護施設白鳥ホーム のぞみの家（平内町）	12 人	平成 30 年度ボランティ アワークキャンプ	おいらせ町
平成 30 年 9 月 5 日（水）	協立クリニック	12 人	安心してくらす地域 づくりをすすめる会	青森県生活協 同組合連合会
平成 31 年 2 月 28 日（木）	フォルトーナ （弘前市）	75 人	平成 30 年度社会福祉協 議会研修会	弘前市社協
平成 31 年 3 月 19 日（火）	リンクステーションホー ル青森	80 人	公財）生協総合研究所 公開研究会	青森県生活協 同組合連合会

## ○研修会等出席

期 日	会 場	参加者	内 容	主 催
平成30年 5月30日(金)	J T盛岡支店	10人	JT NPO 助成金交付式・ 活動成果発表会	日本たばこ産 業(株)
平成30年 5月31日(木) ～6月1日(金)	いわて県民情報交流 センター	13人	災害時の相互支援に 関する協定書に基づく 職員研修	岩手県社協
平成30年 6月1日(火)	県民生協ひまわり館	100人	青森県民生活協同組合 フードドライブ 開始行事	青森県民 生活協同組合
平成30年 6月12日(火) ～13日(水)	国際ファッション センター(東京都)	295人	第3回災害時の連携を 考える全国フォーラム	J V O A D
平成30年 6月25日(月)	青森県民生活協同 組合本部	5人	青森県民生活協同組合 フードドライブ受渡式	青森県民 生活協同組合
平成30年 7月1日(日)	弘前大学創立50周 年記念会館	100人	子どもの貧困を考える ボランティア講座	弘前大学ボラ ンティアセン ター
平成30年 7月26日(木)	アピオあおもり	11人	青森プロボノ チャレンジ説明会	認定(特非) サービスグラ ント
平成30年 7月30日(月) ～31日(火)	タイム24ビル (東京都)	154人	全国福祉教育 推進セミナー	全社協
平成30年 9月6日(木)	仙台勝山館 (仙台市)	160人	コープフードバンク フォーラム2018	コープ東北サ ンネット事業 連合
平成30年 11月27日(火)	青森県総合社会教育 センター	20人	ボランティア関係者ネ ットワーク形成セミナー	青森県総合社 会教育センタ ー
平成30年 12月19日(水)	六戸町就業改善 センター	60人	平成30年度地域支え合 いフォーラム	六戸町社協
平成31年 1月22日(火) ～1月24日(木)	TFTビル (東京都)	62人	平成30年度災害ボラン ティアセンター運営者 研修	全社協
平成31年 1月25日(金)	ラ・プラス青い森	40人	青森プロボノチャレン ジシンポジウム	青森県
平成31年 3月9日(土)	立教大学 (東京都)	100人	広がれ、子ども食堂の 輪!全国ツアー最終報 告会	広がれ、子ど も食堂の輪! 全国ツアー実 行委員会
平成31年 3月13日(水)	東北厚生局 (仙台市)	49人	平成30年度第3回市町 村セミナー(地域共生 社会)	東北厚生局
平成31年 3月13日(水)	新都市ホール (横浜市)	400人	横浜発 食を通じた地 域づくりフォーラム	横浜市社協
平成31年 3月22日(金)	全日通震が関ビル	201人	市町村地域福祉計画セ ミナー	全社協

## 第1 地域福祉の推進

○その他、関係機関が主催する会議等へ派遣

期 日	会 場	参加者	内 容	主催
平成 30 年 5 月 21 日 (月)	青森県総合社会教育センター	52 人	あおもり県民カレッジについて他	青森県
平成 30 年 7 月 1 日 (日)	弘前大学創立 50 周年記念会館	16 人	広がれ子ども食堂の輪に係る情報交換	弘前大学ボランティアセンター
平成 30 年 9 月 25 日 (火)	アスパム 4 階 十和田	48 人	生活支援サービス 拡充広域会議	青森県
平成 30 年 12 月 21 日 (金)	コープあおもり本部 会議室 2	7 人	「コープくらしのたすけあいの会」の今後のあり方を考える 第 1 回プロジェクト会議	青森県生活協同組合連合会
平成 31 年 1 月 23 日 (水)	県総合学校教育センター 1 階 会議室	16 人	平成 30 年度第 2 回青森県道徳教育推進協議会	青森県教育委員会

### ⑧災害ボランティア運営支援者セミナー

青森県防災ボランティアコーディネーター連携研修会の開催

期 日：平成 31 年 2 月 19 日 (火)

会 場：アピオあおもり 2 階「大研修室 I」

参加者：42 人

内 容：ア 説明①「県内で懸念される災害や防災への取り組み」

県危機管理局防災危機管理課 課長 豊島 信幸 氏

イ 説明②「県内での災害VCの事例と県社協の動き」

県社会福祉協議会 地域福祉課 課長 當麻 千佐

ウ 演習「災害ボランティアセンターマッチング体験カードゲーム」

進行・解説：一般社団法人 ピースボート災害ボランティアセンター

垣貫 紀彦 氏、関根 正孝 氏

### ⑨県総合防災訓練等との協働

ア) 調整会議への参加

期 日	会 場	内 容
平成 30 年 5 月 22 日 (火)	平川市文化センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害ボランティア受付訓練について</li> <li>・災害派遣福祉チーム (DCAT) 避難所運営訓練について</li> </ul>
平成 30 年 6 月 26 日 (火)		
平成 30 年 7 月 31 日 (火)		

イ) 平成 30 年度青森県総合防災訓練

期 日：平成 30 年 9 月 4 日 (火)

会 場：平川市ひらかドーム周辺

内 容：災害ボランティア受付訓練の実施

災害派遣チーム (DCAT) 避難所運営訓練の実施

### ⑩企業・NPO の社会貢献活動の普及・啓発

関係団体等からの情報提供を基に各種助成制度、セミナー等を県社協通信等で周知した。

## ⑪フードバンク推進事業（生活困窮者のための食糧支援事業）

○コープフードバンクからの提供数量 平成30年4月から 総数 909.7 kg

○食糧支援実績

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
9件	28件	32件	21件	20件	25件	13件	18件	21件	45件	12件	21件	265件

## ⑫その他

ア) 平成30年度フードバンク意見交換会

○コープフードバンクと市町村社協と連絡調整ならびに情報交換を行った。

期 日：平成31年3月6日（水）

会 場：県民福祉プラザ4階「中研修室」

参加者：21人

内 容：(1)コープフードバンク利用にあたっての確認事項

コープあおもり 機関運営部次長 三上 善博 氏

(2)今後のフードバンク活動についての意見交換

(3)その他

イ) フードドライブ 《新》

青森県民生協より偶数月に一度お客様が購入し、寄付いただいた食品を無償で譲り受け、生活に困窮する世帯等に必要な食品が届くことを目的に市町村社協へ提供した。

○提供内容

提供月	実施内容	数量
6月	カップラーメン	386個 (35kg)
8月	レトルトカレー	679個 (137.8kg)
10月	缶詰	249個 (38.71kg)
11月（臨時）	カップラーメン	22個 (1.6kg)
12月	カップラーメン	500個 (53.7kg)
2月	レトルトカレー	492個 (101kg)
合計		2,328個 (367.81kg)

## (2) ボランティアコーディネーターの養成

## ①生活支援コーディネーターの養成研修

○生活支援コーディネーター養成研修打合せ会の実施

期 日：平成30年5月9日（水）

会 場：県社協会議室

出席者：9人

○生活支援コーディネーターの養成研修の実施

【基礎編・青森会場】

期 日：平成30年7月31日（火）

会 場：ウェディングプラザアラスカ

参加者：70人

## 第1 地域福祉の推進

- 内 容：(1)行政説明 青森県高齢福祉保険課 主幹 小山田 郁生 氏  
(2)生活支援体制を整備する～市町村の役割～  
講師：鱒ヶ沢町社会福祉協議会 事務局長 井上 雅哉 氏  
(3)生活支援コーディネーターの役割  
講師：つがる市社会福祉協議会 事務局長 長内 克之 氏  
(4)活動事例報告「生活支援コーディネーター取り組み事例」  
多賀城市西部地域包括支援センター 生活支援コーディネーター 今野 まきこ 氏  
多賀城市保険福祉部介護福祉課介護予防係 副主幹 福田 美奈子 氏  
(5)グループワーク「生活支援コーディネーターや協議体の活動の進め方」  
コーディネーター：藤崎町社会福祉協議会 事務局長 成田 全弘 氏  
助言者：多賀城市西部地域包括支援センター 生活支援コーディネーター 今野 まきこ 氏  
多賀城市保険福祉部介護福祉課介護予防係 副主幹 福田 美奈子 氏

### 【基礎編・八戸会場】

期 日：平成31年2月13日(水)

会 場：八戸ユートリー

参加者：40人

- 内 容：(1)行政説明 青森県高齢福祉保険課 主幹 小山田 郁生 氏  
(2)生活支援体制を整備する～市町村の役割～  
講師：六戸町社会福祉協議会 事務局長 下田 亨 氏  
(3)生活支援コーディネーターの役割  
講師：むつ市社会福祉協議会 課長 室舘 篤 氏  
(4)活動事例報告「生活支援コーディネーター取り組み事例」  
多賀城市東部地域包括支援センター 生活支援コーディネーター 安住智幸 氏  
多賀城市保険福祉部介護福祉課介護予防係 保健師 福士達也 氏  
(5)グループワーク「生活支援コーディネーターや協議体の活動の進め方」  
コーディネーター：藤崎町社会福祉協議会 事務局長 成田 全弘 氏  
助言者：多賀城市東部地域包括支援センター 生活支援コーディネーター 安住智幸 氏  
多賀城市保険福祉部介護福祉課介護予防係 保健師 福士達也 氏

### 【応用編①】

○期 日：平成30年10月2日(火)

会 場：青森県観光物産館「アスパム」

参加者：57人

内 容：「生活支援体制整備における地域づくりの展開方法」

講 師：東北こども福祉専門学院 副学院長 大坂 純 氏

### 【応用編②】

○期 日：平成30年10月30日(火)

会 場：青森県観光物産館「アスパム」

参加者：59人

内 容：「地域支え合い活動の発見の仕方・広げ方」

講 師：(特非) コミュニティライフサポートセンター 代表 池田 昌弘 氏  
：(特非) コミュニティライフサポートセンター 主査 木村 利浩 氏

### (3) 青森県災害ボランティア支援ネットワーク構築検討会

①市町村社協ボランティア担当者会議（共催：市町村社協連絡会災害研修）

期 日：平成 31 年 2 月 18 日（月）

会 場：アピオあおもり 2 階「大研修室 2」

出席者：32 人

内 容：(1) 平成 30 年 7 月豪雨災害 V C 支援派遣報告

報 告 者：東広島市派遣 第 4 クール 作田秀幸 氏／武岡義和 氏  
広島市安芸区派遣 第 8 クール 長谷川真悟 氏／藤田智哉 氏  
第 11 クール 舘幸仁 氏／千葉洋平 氏

(2) 災害ボランティアセンターの活動内容と復興について

講 師：石巻市社会福祉協議会 課長補佐 阿部 由紀 氏

(3) 被災者が抱える多様なニーズを解決する

災害ボランティアセンターの実現に向けて

講 師：一般社団法人ピースポート災害ボランティアセンター 垣貫 紀彦 氏

### (4) 災害ボランティアセンター等の被災地支援について 〈追加〉

ア) 被災地支援に係る会議・研修会

期 日	会 場	参加者	内 容	主催
平成 30 年 5 月 31 日 (木) ～6 月 1 日 (金)	いわて県民情報 交流センター	13 人	平成 30 年度災害時の相互支援に関する協定書に基づく職員研修	岩手県社協 (東北ブロック幹事県)
平成 30 年 7 月 19 日 (木)	全社協	8 人	平成 30 年 7 月豪雨災害 北海道・東北ブロック道県・指定都市社協被災地支援会議	全社協
平成 30 年 7 月 19 日 (木)	全社協	62 人	支援 P と JVOAD の協働による大阪北部地震報告会並びに平成 30 年 7 月豪雨災害支援活動報告会	中央共同募 金会
平成 30 年 7 月 19 日 (木)	県庁西棟 8 階 大会議室	107 人	平成 30 年度市町村災害救助事務等担当職員会議	青森県

イ) 市町村社協災害ボランティアセンターの支援

全社協から派遣依頼があった標記について、幹事県と調整の上、被災地の災害ボランティアセンターにおける、被災世帯のニーズ（泥の片づけ、屋内外の清掃、破損家具などの撤去等）の調査・受付用務等の支援やボランティアの受け付け及び世帯のニーズとのマッチングの支援について、県内市町村社協職員の派遣を行ったものである。

第1 地域福祉の推進

クール	派遣地域	期間	派遣社協名	人数
第3	広島県 東広島市社協	8月6日(火) ～8月14日(水)	青森県社協	2人
第4	広島県 東広島市社協	8月15日(水) ～8月21日(火)	七戸町社協 田子町社協	2人
第8	広島県 広島市安芸区社協	9月6日(月) ～9月12日(金)	青森市社協 十和田市社協	2人
第11	広島県 広島市安芸区社協	9月6日(月) ～9月1日(金)	おいらせ町社協 田舎館村社協	2人

### 3 民生委員・児童委員活動との連携・協働

民生委員・児童委員は、住民の最も身近な相談・支援者であり、地域福祉活動の推進役として期待されている。

近年、地域住民が抱える問題は複雑・多様化しており、民生委員・児童委員が問題の解決に向けた支援活動を展開する上で必要となる資質向上と民児協組織の充実、強化に向けた研修会を積極的に推進した。

#### (1) 階層別研修会による民生委員児童委員の資質向上への取り組み

##### ①単位民児協会長研修会の開催

期 日：平成30年5月21日(月)～22日(火)

会 場：青森市浅虫温泉「南部屋・海扇閣」

参加者：145人

内 容：説明Ⅰ「地域福祉に関する最新の動向と民生委員活動について」

青森県健康福祉政策課 地域福祉推進グループ 総括主幹 高橋 忠仁 氏

説明Ⅱ「児童福祉に関する最新の動向について」

東青地域県民局 地域健康福祉部こども相談総室 こども相談課長 尾形 公一 氏  
各部会・委員会からの報告

民生委員制度創設100周年記念全国民生委員児童委員大会報告

講演「地域共生社会と民生委員児童委員活動」

講師 KT福祉研究所 代表 松藤 和生 氏

情報提供「青森しあわせネットワーク」の概要について

青森県社協 社会貢献活動推進室

##### ②中堅民生委員児童委員研修会の開催

期 日：平成30年7月27日(金)

会 場：青森市「ウェディングプラザアラスカ」

参加者：159人

内 容：講演「認知症高齢者への対応と地域包括ケアシステムの理解」

講師 青森県立保健大学 社会福祉学科 教授 出雲 祐二 氏

実践報告・グループ討議「認知症高齢者との関わり」

報告者①青森市地域包括センターみちのく 佐々木 央 氏

報告者②野辺地町民生委員児童委員協議会 鈴木 美津江 氏

コメンテーター 青森県立保健大学 社会福祉学科 教授 出雲 祐二 氏

##### ③新任民生委員児童委員研修会の開催

期 日：平成31年2月15日(金)

会 場：青森市「ウェディングプラザアラスカ」

参加者：87人

内 容：説明Ⅰ「民生委員制度に関する事項」

県健康福祉政策課地域福祉推進グループ 主事 杉山 芽以 氏

説明Ⅱ「児童委員、主任児童委員に関する事項及び児童相談所の事業概要」

青森県こどもみらい課 子育て支援グループ 主幹 菊池 直人 氏

説明Ⅲ「社会福祉協議会と民生委員児童委員活動について」

## 第1 地域福祉の推進

青森県社協 生活支援課  
グループ討議「民生委員児童委員の活動について」

### (2) 住民に身近な相談員の資質向上に向けた支援

#### ①相談技法研修会の開催

期 日：平成30年11月26日(月)

会 場：青森市「ホテル青森」

参加者：270人

内 容：講演・事例研究

演題「相談援助技術の基礎」

講師 青森大学社会学部 教授 船木 昭夫 氏

事例 ①高齢者の支援について

青森市東青森地域包括支援センター 社会福祉士 小田嶋 悟 氏

②子どもの貧困について

南部町民生委員児童委員協議会 主任児童委員 四戸 きみ 氏

③心配ごと相談所と自立相談支援機関との連携について

弘前市社会福祉協議会ふれあい相談所 相談員 大湯 恵津子 氏

### (3) 民生委員・児童委員が活動しやすい環境づくり

#### ①弔慰・見舞または退任慰労の事務

内 容	件 数	内 容	件 数
公務傷害	1件	一般死亡	8件
配偶者死亡	17件	災害見舞	0件
一般傷病(2ヶ月未満)	11件	一般傷病(2ヶ月以上)	39件
退任慰労(9年未満)	18件	退任慰労(9年以上)	6件
退任慰労(15年以上)	2件		

#### ②民生委員後継者育成事業 《新》

地域住民を対象とした民生委員活動後継者育成セミナーの開催

##### 【弘前会場】

期 日：平成30年12月6日(木)

会 場：弘前市民会館

参加者：60人

##### 【むつ会場】

期 日：平成30年12月12日(水)

会 場：むつ来さまい館

参加者：24人

##### 【十和田会場】

期 日：平成30年12月13日(木)

会 場：十和田市民交流プラザ

参加者：25人

内 容：行政説明「民生委員・児童委員活動について」

青森県健康福祉政策課 地域福祉推進グループ

DVD上映「あなたのまちの民生委員・児童委員～地域の身近な相談相手～」

民生委員による活動報告

質疑応答、意見交換

第1 地域福祉の推進

4 低所得者等に対する資金の貸付と支援

生活福祉資金貸付事業は、低所得者、障がい者又は高齢者に対し、資金の貸付けと必要な相談支援を行うことにより、経済的自立及び生活意欲の助長促進等を図り、安定した生活を送れるようにすることを目的として実施している。

平成27年4月から生活困窮者自立支援制度が施行されたことに伴い、総合支援資金や緊急小口資金等の貸付は原則として自立支援事業の利用が要件化された。生活困窮者自立支援制度による相談支援と綿密な連携を図りながら対応するため、相談窓口を担う市町村社協への理解と協力について推進を図りながら効果的、効率的な貸付となるよう実施している。

(1) 生活福祉資金貸付事業の適切な運営

①貸付原資

○生活福祉資金	平成31年3月末原資保有額	3,901,479,250円
○臨時特例つなぎ資金	平成31年3月末原資保有額	10,537,270円

②貸付決定の実績 ※総合支援資金の決定額には再貸付分を含む。

資金種類	申込状況		決定状況		申込みに対する決定(件数)率	貸付決定(件数)の構成比
	件数(件)	金額(千円)	件数(件)	金額(千円)		
総合支援資金	2	339	2	995	100.0%	3.3%
福祉資金	7	2,033	6	1,835	85.7%	9.8%
緊急小口資金	34	2,771	34	2,771	100.0%	55.7%
教育支援資金	19	7,476	19	7,476	100.0%	31.2%
不動産担保型資金	1	—	0	—	0.0%	—
合計	63	12,619	61	13,077	96.8%	100.0%

③貸付金の交付

資金種類	交付額(円)
総合支援資金	1,621,000
福祉資金	2,819,000
生活復興支援資金	0
緊急小口資金	2,771,000
教育支援資金	22,221,860
不動産担保型生活資金	4,096,972
要保護世帯向け不動産担保型生活資金	26,062,335
臨時特例つなぎ資金	0
合計	59,592,167

④償還の実績

資金種類	償還状況		
	計画額(円)	実績額(円)	償還率(%)
総合支援資金	253,809,461	22,227,357	8.76
更生資金	49,651,285	2,191,565	4.41
障害者更生資金	20,230,327	1,148,462	5.68
生活資金	1,339,401	83,580	6.24
福祉資金	56,642,455	16,693,023	29.47
福祉(住宅)資金	27,294,721	2,191,932	8.03
教育支援資金	415,063,103	125,320,842	30.19
療養・介護等資金	6,594,493	566,875	8.60
災害援護資金	1,914,100	54,690	2.86
緊急小口資金	40,017,498	4,619,431	11.54
生活復興支援資金	288,750	0	0.00
離職者支援資金	77,775,858	2,601,930	3.35
不動産担保型生活資金	—	0	—
要保護世帯向け不動産担保型生活資金	—	15,556,648	—
臨時特例つなぎ資金	1,217,030	6,000	0.49
合計	951,838,482	193,262,335	18.69

※合計の償還率には不動産・要保護・つなぎの実績額を含まない。

## ⑤運営委員会の開催

## ア) 生活福祉資金運営委員会

制度の大綱、貸付、猶予、免除申請について審査するため、生活福祉資金運営委員会を開催した。

回数	開催日	会場	出席者
第1回	平成30年7月11日(水)	青森市・県民福祉プラザ	11人(うち専門委員2人)

## イ) 生活福祉資金運営委員会小委員会

不動産担保型生活資金及び要保護世帯向け不動産担保型生活資金に関する審査のため、小委員会を開催し審査した。

回数	開催日	会場	出席者
第1回	平成30年7月11日(水)	青森市・県民福祉プラザ	5人
第2回	平成30年9月13日(木)	青森市・県民福祉プラザ	5人

## ⑥生活福祉資金貸付事務一般指導監査

生活福祉資金貸付事務に係る市町村社協の実情を把握し、適正な運営に向けた指導・助言をするため、書面及び実地での監査を実施した。

ア) 書面監査 40市町村社協

イ) 実地監査 9市町村社協

(八戸市、黒石市、平川市、平内町、大鰐町、七戸町、東北町、東通村、南部町)

## ⑦生活福祉資金に係る相談件数(県社協受付分)

(件)

	社協	本人(家族)	自立相談機関	行政・福祉事務所	民生委員	その他	総計
総合支援資金	20	9	6	0	0	0	35
緊急小口資金	57	21	17	2	0	0	97
福祉費	114	21	8	0	0	3	146
教育支援資金	99	19	2	1	0	8	129
不動産担保	11	3	0	1	0	2	17
要保護不動産	23	21	0	27	0	29	100
つなぎ資金	0	0	0	0	0	1	1
償還	148	81	6	2	3	4	244
その他	17	13	1	1	0	1	33
合計	489	188	40	34	3	48	802

## (2) 要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付事業の適切な運営

## ①貸付決定の実績

資金種類	申込状況		決定状況		申込みに対する決定(件数)率
	件数(件)	金額(千円)	件数(件)	金額(千円)	
要保護世帯向け不動産担保型生活資金	5	—	2	10,910	40.0%

## 第1 地域福祉の推進

### ②不動産概算評価の実施状況（不動産担保型生活資金含む）

貸付申込みの判断材料とするため、各福祉事務所からの依頼に基づき、青森県不動産鑑定士協会の協力を得て概算評価を実施した。

実施件数 17件

### ③不動産再鑑定評価の実施（不動産担保型生活資金含む）

貸付金送金中の対象不動産について、定期的（3年毎）に不動産の再鑑定評価を実施し、貸付限度額を算定したときと比べて1割以上減少した場合には、限度額変更手続きを行うこととしている。

資金種類	評価結果（減額率）	評価後の手続き
不動産担保	-11.0%	限度額変更手続き実施
要保護世帯向け不動産担保	-9.3%	限度額変更手続きなし
要保護世帯向け不動産担保	-11.5%	限度額変更手続き実施

### （3）臨時特例つなぎ資金貸付事業の適切な運営

資金種類	申込状況		決定状況		申込みに 対する 決定（件数）率
	件数 （件）	金額（千 円）	件数 （件）	金額（千円）	
臨時特例つなぎ資金	0	0	0	0	— %

### （4）償還促進及び長期滞留債権への対応

市町村社協と連携して借受人の死亡等、免除要件に合致した債権について免除を行ったほか、要保護世帯向け不動産担保型生活資金において、根抵当権を実行しても貸付元利金の全額償還が受けられなかった債権について免除を行った。

#### ①償還免除

資金種類	件数	元金(円)	貸付利子(円)	延滞利子(円)	合計(円)
福祉資金	7	3,451,190	263,314	4,887,442	8,601,946
緊急小口資金	27	2,029,090	2,205	1,366,732	3,398,027
総合支援資金	25	17,198,184	1,623,916	723,361	19,545,461
臨時特例つなぎ資金	2	120,000	0	0	120,000
更生資金	1	492,540	75,400	1,803,281	2,371,221
教育支援資金	5	2,766,263	0	1,103,857	3,870,120
要保護世帯向け不動産担保型生活資金	4	10,610,590	664,091	5,466,528	16,741,209
合計	71	36,667,857	2,628,926	15,351,201	54,647,984

#### ②延滞利子免除

資金種類	件数	延滞利子(円)
緊急小口資金	2	52,978
障害者更生資金	1	107,008
更生資金	1	911,409
福祉資金	1	710,381
災害援護資金	1	338,323
要保護世帯向け不動産担保型生活資金	1	7,185
合計	7	2,127,284

## ③貸付金償還猶予

資金種類	件数	金額（円）	理由
教育支援資金	1	1,372,500	進学のため
合 計	1	1,372,500	

## ④口座振替による償還の促進

貸付金の償還方法は、払込票と口座振替による自動振替を借受人が選択できるが、本会では、事務処理の効率性と償還の確実性から口座振替による償還を積極的に推進し、市町村社協へも働きかけを行った。

○平成30年4月～平成31年3月 生活福祉資金口座振替結果

振替依頼	20,691件	224,149,775円
振替処理	10,852件	130,135,118円（件数比52.4%）
振替不能	9,839件	94,014,657円（件数比47.6%）

## ⑤市町村社協と連携した償還促進

滞納の解消と世帯の実態を把握するために、督促状を送付し取扱市町村社協による面接を実施し滞納解消に努めた。このうち取扱件数の多い社協や滞納件数が多い社協には、業務支援のため担当職員を派遣した。

ア) 市町村社協に対する償還促進運動支援

期 間	実施社協	支援対象社協
8月～11月	12ヶ所	青森市、弘前市、八戸市、黒石市、五所川原市、十和田市、むつ市、つがる市、平川市、平内町、板柳町、鶴田町

イ) 督促状の送付

今年度6月末時点において償還期限を経過し、元利金・延滞利子の残額がある借受人等へ督促状を送付し、滞納分の支払いを求め、県社協及び取扱市町村社協において面接相談を実施した。

基準日	督促状送付数（通）	内訳（通数）				
		借受人	連帯借受人	連帯保証人	民生委員	債務代行者等
6月末	1,903	969	316	322	274	22

## ⑥償還残額のお知らせの発送

今年度9月末時点において、償還計画に基づく償還額に達していない借受人等に対し、残額確認のために償還残額のお知らせを送付した。

基準日	督促状送付数（通）	内訳（通数）			
		借受人	連帯借受人	連帯保証人	債務代行者等
9月末	1,157	702	376	67	12

## ⑦居住地調査の実施

郵便物が返戻となった借受人等関係者について、県内外各市町村役場に住民票を照会し、居住地の調査を行った。

調査件数（件）	内訳（通数）		
	住所判明	死亡判明	該当者なし等
350	208	38	104

## 第1 地域福祉の推進

### (5) 生活福祉資金貸付制度の周知

#### ①生活福祉資金貸付事業担当者研修会

生活福祉資金貸付事業と自立相談支援事業に関する理解を深め、両制度の連携強化と相互に相談しやすい関係性の構築を図るとともに、両制度のより効果的な運用につなげられるよう市町村社協職員のほか、自立相談支援機関の相談支援員、福祉事務所の職員を参加対象に含め研修会を開催した。

期 日 平成30年7月9日(木)

場 所 県民福祉プラザ4階 大研修室

対象者 市町村社協の生活福祉資金担当職員等、自立相談支援機関の相談支援員等、福祉事務所の職員等

参加者 69人

内 容	講義Ⅰ	生活福祉資金貸付制度の概要について	県社協生活支援課担当職員
	講義Ⅱ	生活困窮者自立支援制度の概要について	県社協生活支援課担当職員
	演習	生活福祉資金貸付制度と生活困窮者自立支援制度の連携について	
		アドバイザー 消費者信用生活協同組合 青森事務所長 吉田慎二氏	
			県社協生活支援課担当職員

## 5 福祉安心電話サービス事業の推進

## (1) 福祉安心電話サービス事業の維持と拡充

## ①福祉安心電話中央センターの管理

中央センターの適切な運営、管理のため、相談員の管理及びシステム全般の保守（一部業者委託）を行った。

○中央センター着信状況と会員別内訳

## 【市町村別内訳表】

市町村名	高齢者人口	一人暮らし高齢者	設置台数	割合 一人暮らし高齢者 / 設置台数	通知着信状況				対応状況					
					緊急	火災	停電	計	協力員要請	救急車要請	救急車協力員要請	消防車要請	消防車協力員要請	計
青森市	85,491	6,461	173	2.68%	59	0	58	117	12	3	0	2	0	17
弘前市	53,807	16,546	205	1.24%	51	0	69	120	6	6	0	4	0	16
八戸市	67,227	4,316	42	0.97%	3	0	13	16	0	0	0	0	0	0
黒石市	10,576	1,040	0	0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
五所川原市	18,324	3,037	50	1.65%	10	0	16	26	2	0	0	1	0	3
十和田市	19,672	3,119	35	1.15%	22	0	14	36	3	2	0	2	0	7
三沢市	10,003	3,145	67	2.13%	37	2	18	57	3	1	0	2	2	8
むつ市	18,417	5,916	0	0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
つがる市	11,837	1,489	225	15.11%	59	1	32	92	4	7	0	3	1	15
平川市	10,339	2,192	90	4.11%	26	0	21	47	3	4	0	2	0	9
平内町	4,228	528	74	14.02%	16	5	23	44	0	1	1	2	2	6
外ヶ浜町	2,893	776	35	4.51%	4	0	5	9	1	0	0	0	0	1
今別町	1,437	238	25	10.50%	14	0	3	17	2	1	0	0	0	3
蓬田村	1,086	87	3	3.45%	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0
鮭ヶ沢町	4,131	621	52	8.37%	11	0	18	29	1	1	0	1	0	3
深浦町	3,877	565	37	6.55%	18	0	30	48	2	0	0	1	0	3
西目屋村	535	85	16	18.82%	6	0	8	14	1	1	0	1	0	3
藤崎町	4,752	360	28	7.78%	17	0	11	28	1	0	0	0	0	1
大鰐町	4,006	507	13	2.56%	6	0	5	11	1	0	0	0	0	1
田舎館村	2,668	244	26	10.66%	2	0	7	9	1	0	0	0	0	1
板柳町	4,904	—	63	—	10	0	8	18	0	0	0	0	0	0
中泊町	4,574	1,279	28	2.19%	23	0	16	39	3	2	0	1	0	6
鶴田町	4,568	455	60	13.19%	15	1	13	29	5	1	0	1	1	8
野辺地町	4,839	877	11	1.25%	3	0	2	5	0	0	0	0	0	0
七戸町	6,108	642	50	7.79%	34	0	17	51	10	0	0	0	0	10

## 第1 地域福祉の推進

おいらせ町	6,518	1,177	48	4.08%	27	0	8	35	2	2	0	5	0	9
六戸町	3,516	348	39	11.21%	13	0	12	25	1	1	0	2	0	4
横浜町	1,714	358	19	5.31%	15	0	7	22	1	0	0	1	0	2
東北町	6,227	656	92	14.02%	48	0	54	102	2	3	0	4	0	9
六ヶ所村	2,681	345	0	0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大間町	1,713	270	3	1.11%	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
東通村	2,190	224	28	12.50%	15	0	13	28	2	1	0	3	0	6
風間浦村	811	158	15	9.49%	3	0	1	4	0	1	0	0	0	1
佐井村	890	164	3	1.83%	2	0	0	2	0	1	0	0	0	1
三戸町	3,990	963	32	3.32%	14	0	13	27	5	0	0	1	0	6
五戸町	6,483	775	9	1.16%	2	1	2	5	1	0	0	0	1	2
田子町	2,254	329	26	7.90%	19	0	27	46	3	2	0	0	0	5
南部町	6,777	792	56	7.07%	21	0	29	50	5	1	0	2	0	8
階上町	4,085	340	14	4.12%	2	0	3	5	2	0	0	0	0	2
新郷村	1,166	190	3	1.58%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
野田村	1,543	206	11	5.34%	2	0	7	9	0	0	0	0	0	0
合計	412,857	61,820	1,806	2.92%	630	10	585	1,225	85	42	1	41	7	176

### ○会員別内訳

第1号会員 福祉安心電話サービス	1,783
第2号会員 安心電話おげんきメールサービス	22
第3号会員 おげんきメールサービス	1
第4号会員 おげんきみまもりサービス	0
合計	1,806

### ○「お誕生日おめでとうコール」の実施

加入者の誕生日にあわせて「お誕生日おめでとう」コールをするほか、緊急通報等のテストを実施した。(1,691件)

### ②相談員の確保と資質向上

ア) 相談員会議の開催(4月・7月・10月・12月・3月)

相談員数 12人(日中相談員4人/夜間相談員8人)

イ) 相談技法研修会等への派遣(11月)

相談技法研修会への相談員2人を派遣した。

### ③利用拡充に向けた取り組み

ア) 福祉安心電話サービス加入促進事業・端末機貸与事業

福祉安心電話サービス事業の普及拡大を図ることを目的に、県社協が安心電話の新規設置に係る費用を負担し、端末機を貸与することにより加入促進を行った。

設置件数 92台

イ) 加入促進に向けた検討会の実施

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 30 年 12 月 4 日(火)	県社協 会議室	8 人	説明 (1)福祉安心電話サービス事業の概要について (2)福祉安心電話サービス事業の現状について 案件 (1)福祉安心電話サービス事業の加入者促進について (2)新たな見守りシステムの創出について

## (2) 住民参加によるネットワークの推進

### ①住民参加によるネットワーク活動への支援

#### ○市町村社協担当者会議の開催

回	期 日	会 場	参加者	内 容
1	平成 30 年 6 月 1 日(金)	県民福祉プラザ 2 階「多目的室 2A」	38 人	報告①「平成 29 年度の事業実施状況」 「平成 30 年度の事業計画」について 説明①「事務手続き等について」 ②「端末機の再設定・更新について」 協議 「協力員の安心電話についての理解度・成 り手不足について」

### ②高齢者等見守り活動促進事業の広報・啓発

事業の普及・啓発を目的として、研修会等でのPRを実施した。

#### 【福祉安心電話サービス事業説明に係る各種イベントでのデモンストレーション及びチラシ配布】

期 日	会 場	イベント名
4 月 5 日 (木)	コープ青森本部集会室	コープくらしのたすけあいの会 全体のつどい 2018
4 月 25 日 (水)	八戸市コープあおもり るいけ店 2 階	コープくらしのたすけあいの会 八戸/三沢地域会員のつどい
7 月 24 日 (火)	県社協会議室	小学生の夏休み研修にて、福祉安心電話サ ービス事業の説明と体験を行った。
9 月 12 日 (水)	おいらせ町老人福祉センター	一人暮らし高齢者のつどい
9 月 15 日 (土)	県民福祉プラザ	第 20 回あおもりシニアフェスティバル
11 月 8 日 (木)	五所川原市ふるさと圏民セン ター「オルテンシア」	第 61 回五所川原市社会福祉大会

#### 【事業周知】

放送局	発行日	内 容
ATV 青森テレビ	平成 31 年 3 月 31 日発行	青森健やかナビ いきいき健やか 2019[春・夏号]PR 記事掲載

## 第1 地域福祉の推進

### 6 広報、啓発活動の充実

関係機関・団体、施設や県民に対し、地域福祉推進の意識を啓発するために、県内外の社会福祉に関する情報の集積と提供を行った。

#### (1) ホームページによる情報提供

県社協ウェブサイト「福祉ネットあおもり」を運営し、福祉関係の情報と県社協事業に関するPR、情報開示を行った。

月	ページ ビュー数	月	ページ ビュー数
4	55,854	10	51,100
5	59,670	11	50,264
6	56,553	12	55,275
7	52,080	1	40,914
8	50,519	2	39,856
9	46,165	3	39,807
		合計	598,057

#### (2) 広報誌「福祉のひろば」の発行

発行部数：3,600部

送付先：県社協会員、社会福祉施設、市町村・都道府県社協、病院、関係機関など

No.	発行日	発行部数	内容
第55号	平成30年8月	3,600部	特集『「保育士として働きたい！」あなたを応援します！青森県保育士・保育所支援センター』ほか
第56号	平成30年12月	3,600部	特集『さまざまな課題を抱えた「人」と「世帯」を丸ごと受け止める仕組みづくりを考える「青森県多機関の協働による包括的支援体制構築モデル事業」』ほか
第57号	平成31年3月	3,600部	特集『「大規模災害における支援」平成30年7月豪雨災害における取組について』ほか

#### (3) 「福祉のしおり」の発行

県内の高齢者、障がい者、児童・母子・父子等に関する福祉制度や政策情報、各種事業を紹介するとともに、行政機関や各種施設・機関の連絡先及び所在地等について取りまとめ、青森県の福祉の手引きとして活用できるよう作成した。また、有料頒布とし、チラシを作成し広く周知した。

発行部数：5,300部

## 7 第67回青森県社会福祉大会の開催

地域福祉の推進を目的にこれまでの社会福祉に功績のあった方を表彰し、関係機関や団体・地域住民等との連携・協働を更に強めるための第67回青森県社会福祉大会を開催するにあたり、下記委員会を実施した。

### (1) 実行委員会

期 日	会 場	出席者	内 容
平成30年 7月2日(月)	青森市・青森国際ホテル	17人	① 大会役員(案)について ② 大会開催要綱(案)について ③ 大会式典次第及び役割分担(案)について ④ 参加者数の目安について ⑤ 全体スケジュール(案)について
8月10日(金)	青森市・青森国際ホテル	16人	① 大会宣言(案)について ② 大会全体の流れについて ③ 次年度大会の主要テーマについて

### (2) 表彰審査委員会

期 日	会 場	出席者	内 容
8月10日(金)	青森市・青森国際ホテル	13人	表彰審査

### (3) 第67回青森県社会福祉大会

期 日：平成30年10月29日(月)

会 場：リンクステーションホール青森

参加者：816人

内 容：記念講演

「地域共生社会の実現を目指して」

日本福祉大学 学長補佐 原田 正樹 氏

大会式典

併催イベント

- ・ 赤い羽根共同募金ポスター展示
- ・ 障がい者施設等による展示即売
- ・ 県内社協活動紹介コーナー
- ・ 祭りを通じた高齢者・障がい者社会参加活動コーナー

## 第1 地域福祉の推進

### 8 当事者活動への支援と連携

地域福祉を推進するために、社会福祉団体と連携、協働し、相互理解と啓蒙・啓発を行うとともに、県組織団体の事務を受託し活動を支援した。

#### (1) 福祉基金福利厚生事業

##### ①愛の輪基金

地域福祉活動の振興を図るために昭和57年に創設した愛の輪基金について、運用から生じる果実を活用し、事業を実施した。

事業内容	金額(円)
(1) 地域福祉活動推進事業	9,289,148
①福祉安心電話サービス事業	7,500,000
②地域福祉活動推進事業	1,238,000
③生活困窮者のための食糧支援事業	131,148
④ソーシャルサポートネットワーク構築事業	420,000
(2) 福祉の心を高める推進事業	89,444
①成年後見制度関連事業	89,444
(3) ボランティア活動育成事業	1,000,000
①ボランティア推進事業	1,000,000
(4) 県民の福祉の増進に関する事業	500,000
①個別支援事業	500,000
(5) その他地域福祉に関する事業	1,576,812
①愛の輪レクリエーション事業	1,176,812
②災害対応事業	400,000
合 計	12,455,404

##### ②福祉基金

社会福祉施設増改築のための「貸付資金」及び施設職員等の福利厚生のための「福利厚生資金」として昭和48年から運用してきた福祉基金について、県社協会員施設及び福祉団体に広報し、募集を募った。その結果下記のとおり事業を実施した。(5団体)

##### ○福利厚生資金助成事業

事業名称	助成先	金額(円)
平成30年度北海道・東北ブロック母子生活支援施設協議会	青森県母子生活支援施設協議会	50,000
リーガルソーシャルワーク資質向上事業	公益社団法人青森県社会福祉士会	50,000
平成30年度ホームヘルパー中級者研修会	青森県ホームヘルパー連絡協議会	50,000
家族による家族学習会	特定非営利活動法人青森県精神保健福祉会連合会	50,000
自閉症の支援を学ぶ研修会	青森県自閉症協会	50,000
合 計		250,000

## (2) 各種会議・事業等への参画

本会役職員が関係機関・団体の委員に就任し、各種会議等に参画した。(P202～参照)

## (3) 事務受託

## ①青森県民生委員児童委員協議会

## 【役員会等】

会議名	開催日	会場	出席者
総会	平成30年5月21日(月)	青森市浅虫温泉「南部屋・海扇閣」	107人
役員会 第1回	平成30年4月18日(水)	青森市 県民福祉プラザ	19人
役員会 第2回	平成30年11月16日(金)	青森市 県民福祉プラザ	17人
役員会 第3回	平成31年3月22日(金)	青森市 県民福祉プラザ	21人
監査会	平成30年4月13日(金)	青森市 県民福祉プラザ	4人
	平成30年10月24日(水)	青森市 県民福祉プラザ	5人

## 【研修会】

研修会名	開催日	会場	参加者
単位民児協会長研修会 (県社協と共催)	平成30年 5月21日(月)～22日(火)	青森市浅虫温泉「南部屋・海扇閣」	145人
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・説明Ⅰ「地域福祉に関する最新の動向と民生委員活動について」 青森県健康福祉政策課地域福祉推進グループ 総括主幹 高橋 忠仁 氏</li> <li>・説明Ⅱ「県内の児童問題の実態と児童委員活動について」 青森県東青地域県民局地域健康福祉部こども相談総室 こども相談課長 尾形 公一 氏</li> <li>・各部会・委員会からの報告</li> <li>・第85回全国民生委員児童委員大会報告</li> <li>・講演「地域共生社会と民生委員児童委員活動」 講師 K T福祉研究所代表 松藤 和生 氏</li> <li>・グループワーク・演習「これからの民児協活動と運営のヒント」 進行 K T福祉研究所代表 松藤 和生 氏</li> <li>・情報提供「しあわせネットワーク」の事業概要について 青森県社協 社会貢献推進室</li> </ul>		
中堅民生委員児童委員研修会 (県社協と共催)	平成30年7月27日(金)	青森市 ウェディングプラザアラスカ	159人
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講演「認知症高齢者への対応と地域包括ケアシステムの理解」 講師 青森県立保健大学社会福祉学科 教授 出雲 祐二 氏</li> <li>・実践報告「認知症高齢者との関わり」 ①青森市地域包括支援センターみちのく 所長 佐々木 央 氏 ②野辺地町民生委員児童委員協議会 民生委員児童委員 鈴木美津江 氏</li> </ul>		

第1 地域福祉の推進

	グループでの討議		
児童委員・主任児童委員研修会	平成30年9月6日(木)	青森市 ホテル青森	175人
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講演「発達障害について」 講師 青森県発達障害者支援センター「ステップ」 センター長 町田 徳子 氏</li> <li>・グループ討議「子育て支援」 <ul style="list-style-type: none"> <li>①発達障害について</li> <li>②地域での子どもの見守りについて</li> <li>③子育てサロンについて</li> </ul> </li> <li>・グループ討議報告</li> </ul>		
相談技法研修会 (県社協と共催)	平成30年11月26日(月)	青森市 ホテル青森	270人
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講演「相談援助技術の基礎」 講師 青森大学社会学部 教授 船木 昭夫 氏</li> <li>・事例研究 コーディネーター 青森大学社会学部 教授 船木 昭夫 氏</li> <li>・事例発表 <ul style="list-style-type: none"> <li>①高齢者の支援について 青森市東青森地域包括支援センター 社会福祉士 小田嶋 悟 氏</li> <li>②子どもの貧困について 南部町民生委員児童委員協議会 主任児童委員 四戸 きみ 氏</li> <li>③心配ごと相談所と自立相談支援機関との連携について 弘前市社会福祉協議会ふれあい相談所 相談員 大湯 恵津子 氏</li> </ul> </li> </ul>		
新任民生委員児童委員研修会 (県社協と共催)	平成31年2月15日(金)	ウェディングプラザアラスカ	87人
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・説明Ⅰ「民生委員制度に関する事項」 県健康福祉政策課地域福祉推進グループ</li> <li>・説明Ⅱ「児童委員、主任児童委員に関する事項及び児童相談所の事業概要」 青森県こどもみらい課 子育て支援グループ</li> <li>・説明Ⅲ「社会福祉協議会と民生委員児童委員活動について」 県社協 生活支援課</li> <li>・グループ討議「民生委員児童委員の活動について」</li> </ul>		
役員・部会等委員 合同研修会	平成31年 3月5日(火)～6日(水)	青森市 ホテル青森	57人
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・説明Ⅰ「生活支援コーディネーターについて」 県社協 地域福祉課</li> <li>・説明Ⅱ・事例検討「しあわせネットワークについて」 県社協 社会貢献活動推進室</li> <li>・説明Ⅲ「地域共生社について」 県社協 総務企画課</li> </ul>		

## ②青森県社会福祉法人経営者協議会

## 【役員会】

会議名	期日	会場	出席者
総会	平成30年5月21日(月)	青森国際ホテル	105 法人
正副会長会議	平成30年4月19日(木)	県民福祉プラザ	9 人
役員会	平成30年4月19日(木)	県民福祉プラザ	15 人
同上	平成30年11月9日(金)	アラスカ	12 人
同上	平成30年12月18日(火)	県民福祉プラザ	12 人
同上	平成31年2月5日(火)	アラスカ	13 人
同上	平成31年3月14日(木)	アラスカ	10 人
監査会	平成30年4月11日(水)	県民福祉プラザ	4 人

## 【研修会等】

研修名	期日	会場	参加者
社会福祉法人理事長・役員研修会	平成30年5月21日(月)	青森国際ホテル	102 人
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基調講演 「青森県経営協」平成30年度基本方針と今後の課題について 講師 青森県社会福祉法人経営者協議会 会長 今村 良司</li> <li>・講演Ⅰ 官民一体となった「青森県型地域共生社会」について 講師 青森県健康福祉 部長 菊地 公英 氏</li> <li>・講演Ⅱ 社会福祉法人のための、やさしい紙文書削減方法 ～新しい経済政策パッケージ(平成29年12月閣議決定) 「帳票等の文書量半減の取組」～ 講師 株式会社テクノル 執行役員 ソリューション事業部 部長 千葉 修一 氏</li> <li>・講演Ⅲ 「社会福祉法人経営者のための ICT 講座」 講師 株式会社テクノル 執行役員 ソリューション事業部 部長 千葉 修一 氏</li> <li>・講演Ⅳ LINE を使用した新しい外部コミュニケーション『LINE@』 講師 株式会社ヒグチ 常務取締役 沼澤恵理 氏</li> </ul>		
平成30年度 全国都道府県経営協セミナー(前期)	平成30年7月18日(水)	青森国際ホテル	122 人
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義「将来を見据えて今取り組むべきこと ～社会福祉制度改革を踏まえて～」 講師 全国社会福祉法人経営者協議会 地域共生社会推進委員会委員 久木元 司 氏</li> <li>・説明 ①「見落とし注意!指導監査ガイドライン改正のポイント」 ②「全国経営協の人材確保関連ツールのポイント解説」 説明者 全国社会福祉法人経営者協議会 事務局</li> <li>・説明 「青森県認証評価制度の概要」 説明者 青森県健康福祉部 高齢福祉保険課</li> <li>・報告 県内における複数法人間連携の取組について 「青森しあわせネットワーク」の実施状況 報告者 県社協 社会貢献活動推進室室長</li> <li>・講義 「グループ経営」について 講師 青森県社会福祉法人経営者協議会 会長 今村 良司</li> </ul>		

第1 地域福祉の推進

研修名	期 日	会 場	参加者
平成30年度朗務管理講座・社会福祉法人のためのICT講座	平成30年 10月4日(木)～5日(金)	アラスカ	31人
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講演Ⅰ 社会福祉法人の最新の動向について 青森県経営協 平成30年度社会福祉法人人材共有モデル事業</li> <li>・講師 青森県社会福祉法人経営者協議会 会長 今村 良司</li> <li>・講演Ⅱ 小規模でも出来るICT活用事例について レンタルサーバー、携帯メール連絡網、メールマガジン、LINE@等</li> <li>・講師 社会福祉法人 和幸園 ICT担当</li> <li>・講演Ⅲ 民間企業から学ぶ理念と規則の活用と人の成長</li> <li>・講師 平松朗務事務所 所長 社会保険労務士・朗務コンサルタント 平松 和子 氏</li> </ul>		
平成30年度コーチング特別講座	平成30年10月15日(月)	アラスカ	48人
	内容 ～事故基盤の確立とコーチング・基本編～(午前の部) ～双方向性コミュニケーションとコーチング・中級編(午後の部) 講師 (株)あらいぶ・ワン 代表取締役 後藤 美香 氏		
平成30年度朗務管理講座・社会福祉法人のためのICT講座	平成30年11月2日(金)	青森国際ホテル	39人
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講演Ⅰ 新しいICT活用術 講師 株式会社テクノル 執行役員 ソリューション事業部 部長 千葉 修一 氏</li> <li>・講演Ⅱ 労務の基本知識の習得と職場のマネジメント等への理解 ～労務の基本的知識の習得～</li> <li>・講師 平松朗務事務所 所長 社会保険労務士・朗務コンサルタント 平松 和子 氏</li> </ul>		
平成30年度「北海道・東北ブロックセミナー」青森大会	平成30年11月28日(水)～29日(木)	ホテル青森	212名
	<p><b>【5年後10年後そしてその先の福祉経営を見据えて】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基調講演 「社会福祉法人をめぐる情勢と経営協の取り組み」 講師 全国社会福祉法人経営者協議会 会長 磯 彰格 氏</li> <li>・講演Ⅰ 「グループ経営」について 講師 社会福祉法人雲南ひまわり福祉会 事務局長 田本 武士 氏</li> <li>・講演Ⅱ 「青森県型地域共生社会」について 講師 青森県健康福祉部 次長 楠美 祥行 氏</li> <li>・シンポジウム「グループ経営」における人材共有モデル事業の実践 ～小規模法人が地域に生きる残るために～</li> </ul> <p>発表者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>社会福祉法人和幸園 和幸保育園 理事長・園長 今村良司 氏</li> <li>社会福祉法人和幸園 和幸保育園 副主任保育士 吉川依子 氏</li> <li style="padding-left: 150px;">サブリーダー保育士 藤田 郁 氏</li> <li>社会福祉法人青幸会 幼保連携認定こども園 理事長・園長 井ノ口幸子 氏</li> <li style="padding-left: 150px;">主幹保育教諭 岩崎加奈子 氏</li> <li>社会福祉法人松島中央厚生会 幼保連携認定こども園 長橋 園長 吉田純子 氏</li> <li style="padding-left: 150px;">主幹保育教諭 吉田あゆみ氏</li> </ul> <p>コメンテーター</p>		

	社会福祉法人雲南ひまわり福祉会事務局長 田本武士 氏 青森県社会福祉法人経営青年会 副会長 木村 友彦 コーディネーター 青森県社会福祉法人経営青年会 会長 小林 大眞		
平成30年度全国都道府県経営協セミナー	平成30年12月13日(木)	青森国際ホテル	62人
	・講演Ⅰ 「ICT でなにが出来るの?」 ～クラウド・SNS・タブレット・スマホが創る未来～ 講師 (株)テクノル執行役員ソリューション推進部 部長 千葉 修一 氏 ・講演Ⅱ 「情報をポケットからポケットへ」 ～災害時に活かされる ICT ネットワーク～ 講師 青森県社会福祉法人経営者協議会 会長 今村 良司 ・講義Ⅰ 「将来を見据え、社会福祉法人経営に何が求められるか」 講師 全国社会福祉法人経営者協議会 地域共生社会推進委員会 副委員長 宮田 裕司 氏 ・講義Ⅱ 「災害に備えて、いま、取り組むべきこと」 講師 全国社会福祉法人経営者協議会 事務局 ・説明 「実演!経営強化のための全国経営 WEB 経営診断の活用」 講師 全国社会福祉法人経営者協議会 事務局		
「法人経営者向けセミナー～複数法人の連携による保育サービスの確保を考える～ 県委託事業[保育サービス提供体制構築支援事業]	平成30年 11月13日(火)～14日(水)	・青森会場 アラスカ ・弘前会場 フォルトーナ ・八戸会場 ユートリー	青森 14人 弘前 19人 八戸 20人
	・講義Ⅰ 「クラウドサービス導入による効率化の推進について」 講師 (株)テクノル執行役員 ソリューション推進部 部長 千葉 修一 氏 ・講義Ⅱ ICT活用による保育士の業務効率化の推進について ～完全なるペーパーレスを目指す～ 講師 日本ソフト開発株式会社 東京支店 ビックデータ営業推進グループ グループ長 中町 徳宏 氏 ・講義Ⅲ 乳幼児事故防止における先進技術の活用 講師 株式会社ティアールファーマ 営業本部長 茶木 俊輔 氏		

【ブロック会議等】

研修名	期 日	会 場	参加者
平成30年度全国経営協北海道・東北ブロック協議会第1回会長会議	平成30年 4月17日(火)	TKP 仙台東口ビジネスセンター	会長 青年会副会長 事務局
平成30年度全国経営協北海道・東北ブロック協議会第2回会長会議	平成30年 6月19日(火)	TKP ガーデンシティ仙台	会長 青年会会長 事務局
平成30年度全国経営協北海道・東北ブロック協議会第3回会長会議	平成30年 7月23日(月)	TKP ガーデンシティ仙台	会長 経営青年会会長 事務局
平成30年度全国経営協ブロック会議 ～北海道・東北ブロック会議	平成30年 7月23日(月)	TKP ガーデンシティ仙台	正副会長他5人
第37回全国社会福祉法人経営者大会	平成30年9月20日(木) ～21日(金)	長野市 ホクト文化ホール	会長他40人
平成30年度全国経営協北海道・東北ブロック協議会第4回会長会議	平成30年 10月15日(火)	TKP ガーデンシティ仙台	会長 経営青年会会長 事務局

第1 地域福祉の推進

平成30年度全国経営協北海道・東北ブロック協議会第5回会長会議	平成30年 11月29日(火)	ホテル青森	正副会長5人 青年会正副 会長3人 事務局
平成30年度全国経営協北海道・東北ブロック協議会第5回会長会議	平成30年 4月18日	TKP ガーデンシテイ仙台	会長 経営青年会会長 事務局
北海道・東北ブロック社会福祉法人経営青年会セミナー	平成30年 12月3日(月)	秋田キャッスルホテル	会長・青年会正 副会長 事務局
平成30年度全国経営協北海道・東北ブロック協議会第6回会長会議	平成31年 1月22日(火)	TKP ガーデンシテイ仙台	会長 経営青年会会長 事務局
平成30年度全国経営協北海道・東北ブロック協議会第7回会長会議	平成31年 2月19日(火)	TKP ガーデンシテイ仙台	会長 経営青年会会長 事務局

③青森県地域包括・在宅介護支援センター協議会

【役員会等】

会議名	期日	会場	出席者
通常総会	平成30年6月7日(木)	ウェディングプラザアラスカ「エメラルド」	55施設
監査会	平成30年4月11日(水)	県民福祉プラザ	6人
正副会長・委員長会議	平成30年4月11日(水)	県民福祉プラザ	4人
	平成30年6月7日(木)	ウェディングプラザアラスカ「ルビー」	5人
	平成31年2月4日(月)	青森市内	6人
	平成31年3月14日(木)	県民福祉プラザ	6人
役員会	平成30年4月11日(水)	県民福祉プラザ	21人
	平成31年3月14日(木)	県民福祉プラザ	18人
研修委員会・調査研究委員会 合同委員会	平成30年7月30日(月)	県民福祉プラザ	19人
青森県介護予防支援従事者研修 講師打ち合わせ会	平成30年8月27日(月)	県民福祉プラザ	10人

【研修会等】

研修名	期日	会場	出席者
会員研修会	平成30年6月7日(木)	ウェディングプラザアラスカ「エメラルド」	94人
	・行政説明「青森県の高齢者施策について」 青森県健康福祉部高齢福祉保険課 高齢者支援・介護保険グループマネージャー 副参事 佐藤 剛 氏 ・講演「今後の地域包括・在宅介護支援センターのあり方」 ～地域包括ケアシステムの構築に向けて～ 全国地域包括・在宅介護支援センター協議会 会長 青木 佳之 氏		
地域包括支援センター 職員研修会(受託事業)	平成30年11月27日(火) 28日(水)	ウェディングプラザアラスカ「ダイヤモンド」	93人

	<p>11月27日(火)</p> <p>① 講義「地域包括支援センターと医療・介護連携～青森県が包括センターへ求めること～」 青森県健康福祉部高齢福祉保険課 高齢者支援・介護保険グループ 主幹 浅田 英輔 氏</p> <p>② 演習「医療と介護連携における現状と課題」 あかね在宅介護支援センター 所長 木谷 牧子 氏 つがる市地域包括支援センター 副所長 乳井 香澄 氏</p> <p>③ 講義・演習 「地域ケア会議の現状と課題」 あかね在宅介護支援センター 所長 木谷 牧子 氏 つがる市地域包括支援センター 副所長 乳井 香澄 氏</p> <p>11月28日(水)</p> <p>④ 講義・演習「グリーンケア・看取りについて」 西片医療福祉研究会 代表 山田 美代子 氏</p> <p>⑤ 講義・演習「複雑・多様な課題を抱える人への支援～家族や協力者がいない人への支援を考える～」 西片医療福祉研究会 代表 山田 美代子 氏</p>		
<p>介護予防支援従事者研修(受託事業)</p>	<p>平成31年2月5日(火)</p>	<p>ホテル青森「孔雀の間」</p>	<p>397人</p>
	<p>① 基礎編</p> <p>【講義】「介護予防支援の視点について」 階上町地域包括支援センター 平戸 由紀子 氏</p> <p>【演習】「介護予防サービス・支援計画書作成の実際」 ひばり苑居宅介護支援事業所 橘 清子 氏</p> <p>助言者 階上町地域包括支援センター 平戸 由紀子 氏 市川・根岸地区高齢者支援センター寿楽荘 尾坪 美恵子 氏 白銀南・鮫・南浜地区高齢者支援センター瑞光園 笹川 佳子 氏</p> <p>② 応用編</p> <p>【講義】「介護予防ケアマネジメントのプロセスと社会資源について」 青森市地域包括支援センターのぎわ 村岡 真由美 氏</p> <p>【演習】「介護予防の視点と社会資源を活用したプランの作成」 青森市地域包括支援センターみちのく 佐々木 央 氏</p> <p>助言者 青森市地域包括支援センターのぎわ 村岡 真由美 氏 ヘルパーステーションさくらの樹 梅村 朋宏 氏 青森市南地域包括支援センター 高杉 紀子 氏 八戸西居宅介護支援事業所 武部 悦子 氏</p>		

【ブロック会議】

研修名	期日	会場	参加者
第1回東北ブロック在介	平成30年7月3日(火)	ホテルメトロポリタン山形	16人

第1 地域福祉の推進

協会長等合同会議			
第2回東北ブロック在介協会長等合同会議	平成30年11月15日(木)	ホテルメトロポリタン山形	16人
第3回東北ブロック在介協会長等合同会議	平成31年2月28日(木)	ホテルメトロポリタン山形	17人

④青森県ホームヘルパー連絡協議会

【役員会等】

会議名	期日	会場	出席者
定例総会	平成30年5月11日(金)	県民福祉プラザ	27人
理事会	平成30年4月19日(木)	県民福祉プラザ	8人
	平成30年8月21日(火)	県民福祉プラザ	3人
	平成31年3月22日(金)	県民福祉プラザ	7人
正副会長会議	平成31年2月14日(木)	県民福祉プラザ	2人
監査会	平成30年4月19日(木)	県民福祉プラザ	3人
表彰審査委員会	平成30年4月19日(木)	県民福祉プラザ	3人

【研修会】

研修名	期日	会場	参加者
会員研修会	平成30年5月11日(金)	県民福祉プラザ	28人
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講演「特殊詐欺の防止について」 講師 青森県警察本部 生活安全部 生活安全企画課 犯罪抑止対策係 課長補佐 栗田 政彦 氏</li> <li>・意見交換会「ヘルパーあるあるを語りましょう」 コーディネーター 成田 時江 氏 秋元 東 氏</li> </ul>		
初任者研修会	平成30年6月14日(木)	アピオあおもり	48人
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義「社会福祉の現場で働くということ ～新人としての心得～」 講師 一般社団法人権利擁護あおい森ねっと 鹿内 葵 氏</li> <li>・グループワーク「現場で困ったことをみんなで話し合おう」 講師 一般社団法人権利擁護あおい森ねっと 代表理事 三上 富士子 氏</li> </ul>		
上級者研修会	平成30年7月18日(水)	県民福祉プラザ	100人
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義・演習「サ責はつらいよ！？～業務のあれこれ解決編～」 講師 合同会社くらしラボ 橘 友博 氏</li> </ul>		
青森県ホームヘルパースキルアップ研修会	平成30年10月15日(月)	青森県総合社会教育センター	64人
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義「介護現場における危機管理～利用者と自分を守るために～」 講師 株式会社福祉サポート北東北 菅原 正章 氏</li> </ul>		
中級者研修会	平成30年11月22日(木)	青森県総合社会教育センター	62人
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実技「“自分でできる”を支援する介助 ～H.N.Aの実践～」 講師 NPO法人動作介助研究会 事務局 理学療法士 佐藤 幸恵 氏</li> </ul>		

## ⑤青森県ボランティア連絡協議会

## 【役員会等】

会議名	期日	会場	出席者
総会	平成30年5月16日(水)	青森市・県民福祉プラザ	109人
理事会	平成30年4月11日(水)	青森市・県民福祉プラザ	10人
	平成30年7月26日(木)	青森市・県民福祉プラザ	10人
	平成30年12月14日(金)	青森市・県民福祉プラザ	4人
監査会	平成30年4月11日(水)	青森市・県民福祉プラザ	3人

## 【研修会等】

事業名	期日	会場	参加者
青森県ボランティア活動実践セミナー	平成30年5月16日(木)	青森市・県民福祉プラザ	200人
	<b>【パネルディスカッション】</b> テーマ「地域の支え合い活動～地域の宝物発表会」 <b>【コーディネーター】</b> ・県社協 事務局次長 鳴海 孝彦 <b>【パネリスト】</b> ・石鉢地区ほのぼのの交流協力員チーフ 川浪 秀一 氏(階上町) ・民生委員・児童委員 廣瀬 弘美 氏(黒石市) ・一本松いきいきサロン世話人 野崎 さち子 氏(十和田市) ・駅ナカ学校実行委員会 夏原 謙二 氏(中泊町)		
青森県ボランティアのつどい	平成30年11月18日(日)	青森市・県民福祉プラザ	132人
	<b>【講演】</b> 「大規模災害に学ぶ防災・危機管理」 講師 NPO 法人青森県防災士会 三浦 一郎 氏 <b>【ステージ発表】</b> ○踊り ベえ子ちゃん、青森市浪岡ボランティア連絡協議会 ○活動紹介 青森県消費生活センター NPO 法人あおもりののちの電話 ○販売・展示コーナー ・青森日本語クラブ、看護ボランティア笑顔の会、障害者支援施設さつき寮、森の工房ふれ・あい、フラワーアレンジメントサークルあおもり、支え合いネットワークなんぶ、青森市浪岡ボランティア連絡協議会		
ボランティアネットワーク事業	<b>【東青地区】</b> 「第22回福祉チャリティー芸能発表会」 日時：平成31年3月4日(日) 12時30分から15時30分まで 会場：青森市浪岡「中世の館」 内容：有志による芸能発表		約500人
	<b>【上十三地区】</b> 「広がれボランティアの“わ”交流会」 日時：平成30年12月4日(火) 13時30分から15時30分まで 会場：三沢市「三沢市総合社会福祉センター」 内容：①活動発表 三沢地区更生保護女性会 ②活動発表 精神保健福祉ボランティア「さつき友の会」 ③活動発表 三沢航空科学館ジャンプアップみさわグループ		70人
	<b>【西北五地区】</b> 平成30年度西北五地区ボランティアネットワーク事業 ～つながるおmoi～		約70人

第1 地域福祉の推進

事業名	期 日	会 場	参加者
	日時：平成30年10月28日（日） 10時から14時30分まで 会場：つがる市木造福祉交流センター「しゃこちゃん温泉」 内容：①講演「わさおのはなし」 講師 「わさおプロジェクト」代表 工藤 健 氏 ②ステージ発表 ③展示・体験コーナー ④交流会		
	【三八地区】 ボランティアネットワーク事業三八地区研修会 日時：平成31年3月9日（土） 13時20分から16時30分まで 会場：八戸市「ポータルミュージアムはっち」 内容：①事例紹介 発表者 ・八戸（はづのへ）サバ嬢 木下 里美 氏 ・八戸さんぽマイスター 代表 吉水 英悦 氏 ・「何か楽しそう」を作り出す市民集団まちぐみ 組長 山本 耕一郎 氏 ②テーマトーク 「八戸圏域におけるボランティアネットワークの未来ビジョン」 コメンテーター：NPO 法人 ACTY 理事長 町田 直子 氏 ③パネルディスカッション 「八戸圏域のこれから ～多種分野の活動のリンクによる明るい未来&まちづくり」 コメンテーター：NPO 法人 ACTY 理事長 町田 直子 氏 パネリスト：八戸（はづのへ）サバ嬢 木下 里美 氏 八戸さんぽマイスター 代表 吉水 英悦 氏 「何か楽しそう」を作り出す市民集団まちぐみ 組長 山本 耕一郎 氏 コーディネーター：青森県ボランティア連絡協議会 四戸 泰明 氏		約40人

⑥青森県里親連合会

【役員会等】

会 議 名	期 日	会 場	出席者
総会	平成30年4月21日（土）	青森市・県民福祉プラザ	45人
役員会	平成30年4月12日（木）	青森市・県民福祉プラザ	10人
	平成31年2月13日（火）	青森市・県民福祉プラザ	7人
監査会	平成30年4月12日（木）	青森市・県民福祉プラザ	2人
表彰選考委員会	平成30年4月12日（木）	青森市・県民福祉プラザ	5人

【編集委員会】

会 議 名	期 日	会 場	出席者
第1回	平成30年9月3日（月）	青森市・県民福祉プラザ	7人
第2回	平成30年12月3日（月）	青森市・県民福祉プラザ	4人

## 【研修会】

研修名	期日	会場	参加者
会員研修会 (子育て支援フォーラム)	平成30年4月21日(土)	青森市・県民福祉プラザ	53人
	テーマ「子育ての中から見つけた宝物～里親体験談～」 講師：岩崎 勝稔 氏		
会員研修会	平成30年7月14日(土)	八戸総合卸センター「大会議室」	20人
	テーマ「子どもの歯を健康に育てる方法～健康な身体づくりと成長のために～」 講師：医療法人恵心会 あこう歯科医院 院長 赤穂 和広 氏		
	平成30年8月25日(土)	アピオあおもり「大研修室2」	14人
テーマ「家庭における食育の重要性について～子供たちの健やかな成長のために～」 講師：あおもり食育サポーター 西田 充子 氏			
里親家族交流会	平成30年7月14日(土)	八戸総合卸センター「大会議室」	18人
	「夏休みのワクワク♪工作づくり」 講師：「アートイズ」現代芸術教室 八戸大学短期大学部 講師 佐貫 巧 氏		
	平成30年8月25日(土)	アピオあおもり「イベントホール」	21人
	「いろんなシャボン玉づくりに挑戦！」 「ペーパークラフト飛行機を作って飛ばそう！」 協力：青森県立三沢航空科学館スタッフ		

## 【青森県里親支援機関事業】

事業名	期日	会場	参加者
里親家庭への訪問支援事業	平成30年4月～ 平成31年3月	青森県内各里親家庭 訪問(85回)	
里親支援員研修会	平成30年6月30日(土)	県社協「会議室」	20人
	(午前) 講義・演習 講師：青森大学社会学部 教授 船木 昭夫 氏 (午後) 情報交換会 里親支援専門相談員と里親支援員と情報交換会を行った		

## ⑦青森県地域活動連絡協議会

## 【役員会等】

会議名	期日	会場	出席者
総会	平成30年5月28日(月)	アピオあおもり	22単位母親クラブ
役員会	平成30年4月20日(金)	県民福祉プラザ	8人
	平成30年7月2日(月)	県民福祉プラザ	9人
	平成31年2月6日(水)	県民福祉プラザ	9人
監査会	平成30年4月20日(金)	県民福祉プラザ	3人
表彰選考委員会	平成30年4月20日(金)	県民福祉プラザ	5人

## 【研修会】

研修名	期日	会場	出席者
青森県地域活動連	平成30年5月28日(水)	県民福祉プラザ	41人

第1 地域福祉の推進

絡協議会児童福祉 週間会員研修会	講演「現代の希望、未来をもっての子育てについて」 講師 千葉幼稚園 園長 岡本 潤子 氏	
青森県地域活動連 絡協議会会員研修 会	平成30年9月7日(金) 講演「心に寄り添い、心育む」 講師 大浦保育園 園長 相馬 玲子 氏 講演「一輪車で育つ子どもたちの姿」 講師 豊田児童センター 館長 木村 笑子 氏	ホテルニューキャッスル 59人

⑧青森県児童館連絡協議会

【役員会等】

会 議 名	期 日	会 場	出 席 者
総会	平成30年5月8日(火)	県民福祉プラザ	28 児童館
理事会	平成30年4月18日(水)	県民福祉プラザ	8人
	平成31年3月11日(月)	県民福祉プラザ	7人
監査会	平成30年4月18日(水)	県民福祉プラザ	3人
児童厚生員部会	平成30年4月18日(水)	県民福祉プラザ	12人
	平成30年7月4日(水)	県民福祉プラザ	9人
	平成31年2月8日(金)	県民福祉プラザ	14人
三役会議	平成30年7月4日(水)	県民福祉プラザ	4人
	平成31年2月8日(金)	県民福祉プラザ	4人
表彰選考委員会	平成30年4月18日(水)	県民福祉プラザ	4人

【研修会】

会 議 名	期 日	会 場	出 席 者
青森県児童館連絡 協議会児童館館 長・職員研修会	平成30年5月8日(火)	アピオあおもり	66人
	・講演「グレーゾーンの発達障がい児について」 講師 社会福祉法人青森県すこやか福祉事業団 青森県発達障害者支援センター「ステップ」 センター長 町田 徳子 氏 ・講演「子どもの生活習慣病について」 講師 青森県立中央病院 医療監察官 小野 正人 氏		
第1回児童厚生二 級指導員資格研修 会	平成30年9月18日(火)	アピオあおもり	55人
	・講義「健全育成論」 講師 弘前大学生涯学習教育研究センター 講師 深作 拓郎 氏 講義と演習「地域福祉活動」 講師 青森県立保健大学 健康科学部 社会福祉学科講師 齋藤 史彦 氏 ・実技「表現活動」 講師 板柳町少年少女発明クラブ 顧問 野呂 茂樹 氏		
第2回児童厚生二 級指導員資格研修 会	平成30年10月4日(木)	アピオあおもり	55人
	・講義「児童館論Ⅰ・Ⅱ」 講師 岩手県立児童館 いわて子どもの森 チーフプレーリーダー 長崎 由紀 氏 ・実技「ゲーム・運動遊び」 講師 青森県レクリエーション協会 レクリエーション・インストラクター 境 厚子 氏 ・講義「集団援助活動」 講師 青森中央短期大学 幼児保育学科 准教授 時本 英知 氏		

児童館職員研修会	平成30年10月4日(木)	アピオあおもり	40人
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義「“予測困難とされる未来”を生きる子どもたち ～今、子どもたちにしてあげられること・・・」</li> <li>講師 弘前市教育委員会 学校指導課 主幹兼教育センター主事 小笠原 恭史 氏</li> <li>・実技「その場でできる！みんなで楽しめるプログラム」</li> <li>講師 NPO法人スポネット弘前 理事長 鹿内 葵 氏</li> <li>・情報交換会「地域交流・行事の持ち方」</li> </ul>		

## ⑨青森県知的障害者福祉協会の運営

## 【役員会等】

会議名	期日	会場	出席者
監査会	平成30年4月5日(木)	県民福祉プラザ	3人
正副会長会議	平成31年3月7日(木)	県民福祉プラザ	4人
役員会	平成30年4月5日(木)	県民福祉プラザ	19人
	平成30年10月24日(水)	県民福祉プラザ	22人
総会	平成30年4月19日(木)～20日(金)	弘前パークホテル	113人
人権倫理委員会	平成30年5月21日(月)	県民福祉プラザ	9人
	平成30年7月6日(金)		9人
	平成31年3月7日(木)		10人
政策委員会	平成30年6月27日(水)	県民福祉プラザ	6人
	平成30年9月25日(火)		9人
	青森県障害福祉課との懇談会 平成30年12月11日(火)	青森県庁東棟	9人

## 【研修会等】

研修名	期日	会場	参加者
人権倫理委員会研修会 虐待防止研修会	平成30年9月7日(木)	県民福祉プラザ	計 319人
	平成31年2月6日(水)	県民福祉プラザ	
	平成30年9月4日(火)	弘前市社会福祉センター	
	平成31年2月6日(水)	弘前市社会福祉センター	
	平成30年9月20日(木)	八戸市総合福祉会館	
	平成31年2月2日(金)	八戸市総合福祉会館	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・説明「障害福祉サービスの苦情対応について」 青森県運営適正化委員会</li> <li>・講義・ワークショップ「虐待のない支援～誰のための何のための支援か改めて問う～」</li> <li>講師 青森県知的障害者福祉協会役員等 8人</li> </ul>		
	平成30年9月30日(日)	県民福祉プラザ	60人

## 第1 地域福祉の推進

<p>青森県手をつなぐ育成会との合同研修会</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講演「地域でくらししていく」 講師 (社福)伊達コスモス 21 サポートじゃんぷ 所長 栗野 明子 氏</li> <li>・シンポジウム「地域で暮らしていくために」 コーディネーター 青森県手をつなぐ育成会 副理事長 大高 義昭 氏</li> </ul> <p>助言者 (社福)伊達コスモス 21 サポートじゃんぷ 所長 栗野 明子 氏</p> <p>シンポジスト</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①七峰会総合福祉相談支援センタービリーブ 相談支援専門員 蝦名 美穂 氏</li> <li>②弘前地区手をつなぐ育成会 理事 竹谷 雅子 氏</li> <li>③青森県本人の会レインボー青森 会員 三上 雄太 氏</li> </ul>	
<p>利用者・職員研修会</p>	<p>平成 30 年 11 月 8 日 (木) ～9 日 (金) ホテル青森で開催の「平成 30 年度東北地区知的障害者福祉協会職員研修大会」へ参加</p>	

### (4) 提言機能の強化

第三者評価推進委員会として、第三者評価事業の推進に係る諸課題について協議する場を早急に設定し、進めるよう県担当課に申し入れを行った。県経営協の賛同を得ながら協力し行った。

## 9 東日本大震災に係る県外避難者への支援

東日本大震災の発生に伴い、県外から本県に避難している世帯からの困りごと、相談に対し、関係機関との連携した相談対応を行うとともに、登録相談者に対して定期的な電話による状況確認を実施した。

## (1) 被災者支援体制強化事業の実施

## ①常勤相談員による電話相談対応

【相談件数】合計 158 件

月	対 象 世帯数	相談内容 内訳							
		1	2	3	4	5	6	7	8
4月	13	0	0	0	0	0	0	1	12
5月	13	0	0	0	0	0	0	1	12
6月	14	0	1	0	1	0	0	0	12
7月	13	0	0	0	0	0	0	1	12
8月	13	0	1	0	0	0	0	0	12
9月	13	0	0	0	0	0	0	0	13
10月	13	0	0	0	0	0	0	0	13
11月	13	0	0	0	0	0	0	0	13
12月	13	1	0	0	1	0	0	0	11
1月	13	0	1	0	0	0	0	0	12
2月	14	1	0	0	1	0	0	0	12
3月	13	1	0	0	0	0	0	0	12
計	158	3	3	0	3	0	0	3	146

【相談内容】 1. お金のこと      2. 住まいのこと      3. 仕事のこと  
4. 医療・福祉のこと    5. 子育て・教育のこと    6. 東電のこと  
7. その他    8. 特に相談なし

第1 地域福祉の推進

10 社会福祉法人制度改革に基づく社会福祉法人による社会貢献活動の推進

(1) 青森県内の社会福祉法人が連携して行う社会貢献活動「青森しあわせネットワーク」の推進

①参加法人の募集と推進

- ・参加社会福祉法人 103 社会福祉法人

- ・推進会議（総会）の開催

開催日時 平成30年7月23日（月）13時30分から17時まで

会場 青森国際ホテル2階 春秋の間（青森市新町1丁目6-18）

内容 ・説明「青森しあわせネットワークの活動について」

県社協 社会貢献活動推進室

- ・講演「青森県型地域共生社会について」

青森県健康福祉部次長 楠美 祥行 氏

- ・シンポジウム

「社会福祉法人が一人ひとりの地域生活を支えるためにできること」

コーディネーター

日本福祉大学 学長補佐 原田正樹 氏

事例発表者

- ・社会福祉法人嶽陽会 弘前市西部地域包括支援センター

センター長（看護師） 石山 唱子 氏

- ・社会福祉法人千年会 障害者支援施設 千年園

生活支援員 櫻井 一 氏

- ・社会福祉法人七峰会 総合福祉相談支援センタービリーブ

相談支援専門員 工藤 透 氏

- ・社会福祉法人楽晴会 ソーシャルワークセンター

ソーシャルワーカー 中川れい子 氏

- ・運営委員会の開催

開催期日	会場	出席者	内容
平成30年 6月22日（金）	県民福祉プラザ 2階 多目的室2A	委員9人	・平成30年度の新たな取り組みについて ・社会福祉法人の社会貢献活動「青森しあわせネットワーク」について（平成29年度実施状況・平成30年度事業予定）
平成31年 3月20日（水）	青森国際ホテル 3階孔雀の間	委員8人	平成30年度事業実施状況 平成31年度事業計画（案）

- ・活動説明会の開催

名称	期日	会場	参加者	内容
弘前会場	平成30年 5月11日	弘前プラザホ テル2階	70人	・事業説明「青森しあわせネットワークについて」 県社協 社会貢献活動推進室

	(金)	チェルシー		<ul style="list-style-type: none"> <li>・事例検討</li> <li>社会福祉法人七峰会</li> <li>サンアップル居宅介護支援センター 管理者 渋谷千代子 氏</li> <li>社会福祉法人オリーブ会</li> <li>在宅介護支援センター鷹匠町 施設長 石澤 育子 氏</li> <li>社会福祉法人つがる三和会</li> <li>特別養護老人ホーム三和園 生活相談員 石田 和也 氏</li> <li>社会福祉法人平川市社会福祉協議会</li> <li>地域福祉課 主事 北山 倉栄 氏</li> <li>助言者 弘前学院大学 准教授 小川幸裕 氏</li> </ul>
青森会場	平成30年 5月15日 (火)	ウェディング プラザアラス カ地下1階 サファイア	48人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業説明「青森しあわせネットワークについて」</li> <li>県社協 社会貢献活動推進室</li> <li>・事例検討</li> <li>社会福祉法人藤聖母園</li> <li>藤ヨゼフハウス 事務員 福士 明雄 氏</li> <li>社会福祉法人和幸園</li> <li>青森市東青森地域包括支援センター</li> <li>社会福祉士 小田嶋 悟 氏</li> <li>社会福祉法人</li> <li>五所川原市社会福祉協議会</li> <li>地域福祉課 主任 鳴海 匡洋 氏</li> <li>社会福祉法人至誠会</li> <li>特別養護老人ホーム一葉園 主任 附田 祐一 氏</li> <li>助言者 青森大学 教授 藤林正雄 氏</li> </ul>
八戸会場	平成30年 5月25日 (金)	ユートリー (八戸地域地場産業 振興センター) 8階 多目的中ホール	55人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業説明「青森しあわせネットワークについて」</li> <li>県社協 社会貢献活動推進室</li> <li>・事例検討</li> <li>社会福祉法人同伸会</li> <li>特別養護老人ホーム瑞光園</li> <li>施設ケアマネージャー 尾崎芳枝氏</li> <li>社会福祉法人のぞみ会</li> <li>相談支援センターのぞみ 管理者・ 相談支援専門員 溝江 健 氏</li> <li>社会福祉法人みやぎ会 法人本部 主任 横山 貴則 氏</li> <li>社会福祉法人楽晴会 ソーシャルワー クセンター ソーシャルワーカー 中川れい子 氏</li> <li>助言者 弘前医療福祉大学短期大学部 教授 大和田 猛 氏</li> </ul>

第1 地域福祉の推進

新たな取組みに関する説明会	平成30年 9月12日 (水)	青森国際ホテル2階 春秋の間	108人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経済的援助（ライフサポート）の実施法人の拡大と相談支援に係る参考様式及びマニュアル等について</li> <li>・食糧等提供（フードサポート）の実施方法について</li> <li>・「社会貢献事業支援システム」ソフトの導入について</li> <li>・広報周知活動及びロゴマークの募集について</li> </ul>
---------------	-----------------------	----------------	------	---

・タウンミーティングの開催

- ①内容 ア)「青森しあわせネットワーク」の実績・事例報告  
 イ)「青森しあわせネットワーク」の実際の支援事例紹介  
 ウ)トークセッション「多様な地域生活課題に私たちができること」
- ②期日、会場、参加者及び発表者（合計237人参加）

地区	期日・会場	参加者	発表者	
東青	平成31年 2月14日(木) 青森国際ホテル	29人	イ) 報告	藤聖母園（藤聖母園在宅介護支援センター）
				和幸園（青森市東青森地域包括支援センター）
			ウ) 取組発表	県社協生活支援課（東地域自立相談窓口）
				県社協生活支援課（東地域包括化相談支援センター）
				法テラス青森 消費者信用生活協同組合青森事務所
中弘南黒	平成31年 2月20日 (水) 弘前パークホテル	44人	イ) 報告	つがる三和会（ケアハウスいたや荘）
				津軽富士見会（弘前特別養護老人ホーム）
			ウ) 取組発表	県社協生活支援課（中南地域自立相談窓口）
				平川市社会福祉協議会（生活支援ネットワークひらかわ）
				法テラス青森 消費者信用生活協同組合青森事務所
三八	平成31年 2月28日 (木) ユートリー	45人	イ) 報告	みやぎ会（デイサービスセンターみやぎ）
				徳望会（特別養護老人ホーム見心園）
			ウ) 取組発表	NPO法人ワーカーズユープ（三戸地域自立相談窓口）
				八戸市社会福祉協議会（八戸市生活自立相談支援センター）
				法テラス青森 消費者信用生活協同組合八戸事務所
西北五	平成31年 3月4日 (月) プラザマリュウ	38人	イ) 報告	五所川原市社会福祉協議会
				柏友会（サービス付高齢者住宅ニュータウン柏）
			ウ) 取組発表	県社協生活支援課（西北地域自立相談窓口）
				つがる市社会福祉協議会（つがる市生活相談支援センター）
				法テラス鱒ヶ沢 消費者信用生活協同組合青森事務所
十上	平成31年	47人	イ)	至誠会（特別養護老人ホーム一葉園）

	2月18日 (月) サンロイヤル とわだ		報告	奥入瀬会（特別養護老人ホーム百石荘）
			ウ) 取組 発表	県社協生活支援課（上北地域自立相談窓口）
				三沢市役所（生活福祉課）
				法テラス青森
				消費者信用生活協同組合八戸事務所
むつ 下 北	平成31年 2月22日 (金) プラザホテル むつ	34人	イ) 報告	みちのく福祉会（相談支援事業所ぱれっと）
				貴望会（居宅介護支援事業所なのはな苑）
			ウ) 取組 発表	県社協生活支援課（下北地域自立相談窓口）
				むつ市役所（生活福祉課）
				法テラスむつ
	消費者信用生活協同組合青森事務所			

②制度の狭間の課題解決の推進

- ・総合相談（トータルサポート）
- ・コミュニティソーシャルワーカー養成研修

名称	期 日	会場	参加者	内 容
基礎編1	平成30年 9月5日 (水)	青森県観光物産 館アスパム6階 八甲田	57人	講義・演習「支援が必要な人に対する 状況把握（アセスメント）と対人援助 技術①」 講義・演習「支援が必要な人の支援方 法と対人援助技術②」 講師 青森大学 教授 船木 昭夫氏 説明・演習「社会貢献活動推進事業に おけるCSWの役割」
基礎編2	平成30年 9月5日 (水)	青森県観光物産 館アスパム4階 十和田	66人	講 義「事例検討の手法と意義」 講 師 青森大学 教授 船木 昭夫氏 事例検討①「しあわせネットワークに おける実践」～一般的な手法での事例 検討～ 講 師 青森大学 教授 船木 昭夫氏 事例発表者 社会福祉法人七峰会 総合福祉相談支援センター ビリーブ 相談支援専門員 工藤 透氏 事例検討②「CSWと多職種連携」 ～インシデントプロセス法を用いた事 例検討～

第1 地域福祉の推進

				<p>講 師 青森大学 教授 船木 昭夫氏</p> <p>事例発表者 社会福祉法人楽晴会ソーシャル ワークセンター ソーシャル ワーカー 中川 れい子氏</p> <p>社会福祉法人秋葉会 障がい者支援施設八太郎山療護園 副施設長 向井 照美氏</p>
制度理解編	平成 30 年 9 月 28 日 (金)	アピオあおもり 2階 イベント ホール	49 人	<p>説明「青森県における地域福祉施策の 現状と課題について」</p> <p>説明「生活困窮者自立支援制度の仕組 みと現状について」</p> <p>青森県健康福祉政策課 地域福祉推進 グループ 総括主幹 横山賢 氏</p> <p>説明「社会保険の仕組み等について」</p> <p>社会保険労務士 夏堀志 氏</p> <p>説明「生活保護制度の仕組みと現状に ついて」</p> <p>青森県健康福祉政策課 保護・援護 グループ 主 査 長谷部浩史 氏</p> <p>説明「ハローワークの事業内容と 求人求職の状況について」</p> <p>青森公共職業安定所所長 中川勝則 氏</p> <p>説明「低所得者への各種貸付制度等に ついて」</p> <p>平川市社会福祉協議会 地域福祉係長 佐藤毅信 氏</p>
サービス利 用編	平成 30 年 11 月 2 日 (金)	青森県観光物産 館アスパム 5階 あすなる	54 人	<p>説明「日常生活自立支援事業と成年後 見制度について」</p> <p>県社協 地域福祉課 主事 近藤睦</p> <p>説明「精神保健福祉制度の現状と利用 について」</p> <p>青森県 障害福祉課 障害企画・精神 保健グループ 総括主幹 小寺隆子 氏</p>

			<p>説明「高齢者福祉サービスの利用と低所得者対策について」          社会福祉法人嶽陽会 弘前市西部地域包括支援センター          センター長 石山唱子 氏</p> <p>説明「救護施設の現状について」          社会福祉法人青森県玉葉会 白鳥ホーム施設長 川邊智 氏</p> <p>説明「保育園・こども園の利用と低所得者対策について」          社会福祉法人あおもり愛育会 みどりの風こども園ひろた 園長 渡邊建道氏</p> <p>説明「社会的養護関係施設の現状について」          社会福祉法人七戸美光園 理事長 後藤辰也 氏</p> <p>説明「母子生活支援施設の現状と利用について」          社会福祉法人弘前草右会 弘前市ひまわり荘          所長 佐藤誠一郎 氏</p> <p>説明「障害児・者福祉サービスの利用と低所得者対策について」          社会福祉法人七峰会 障害者支援施設拓光園 主任 藤森健吾 氏</p> <p>説明「法テラスの事業内容について」          法テラス青森 総務係長 篠原佑介 氏</p>
--	--	--	--

・事例検討会の開催（合計 60 人参加）

地区	青 森	弘 前	八 戸
期日	平成 30 年 11 月 29 日(木)	平成 30 年 12 月 4 日 (火)	平成 30 年 12 月 10 日 (月)
会場	青森国際ホテル 3 階 孔雀の間	弘前パークホテル 4 階 フィオーレ	ユートリー 8 階 多目的中ホール
参加者	16 人	21 人	23 人
内容	事業説明「青森しあわせネットワークの新たな取組みについて」 県社協 社会貢献活動推進室		

第1 地域福祉の推進

講義 「家計改善支援の流れとお さえるべきポイント」 消費者信用生活協同組合 青森事務所 所長 吉田 慎二 氏	講義 「威圧的・興奮する相談者 との関係形成について」 青森大学 教授 藤林正雄 氏	講義 「自立へ向けての就労支援 の方法」 NPO 法人ワーカーズコープ 三戸地域自立相談窓口 百沢はるか氏
事例検討「自立を助長する支援の可能性を広げるために」		
・社会福祉法人藤聖母園 藤の園居宅介護支援 事業所 管理者 坂本 美希 氏 ・社会福祉法人青森県 玉葉会 法人事務局 地域支援課長 後藤 牧夫 氏	・社会福祉法人平川市 社会福祉協議会 地域福祉課係長 佐藤 毅信 氏 ・社会福祉法人鶴住会 居宅介護支援センター鶴住 主任相談員 葛西 亜矢子 氏	・社会福祉法人七戸町 社会福祉協議会 事務局次長 町屋 とも子 氏 ・社会福祉法人奥入瀬会 特別養護老人ホーム 百石荘 生活相談員 東 顕臣 氏

・経済的援助（ライフサポート） 平成31年4月15日までに県社協に報告があった分

実施月	支援者数	支援金額	実施月	支援者数	支援金額
H29.10月	2	4,420	H30.10月	6	144,291
11月	3	90,745	11月	19	549,283
12月	3	43,670	12月	9	166,554
H30.1月	7	149,266	H31.1月	23	599,338
2月	9	131,019	2月	16	451,823
3月	16	345,840	3月	24	741,846
4月	7	176,141			
5月	19	451,914			
6月	9	265,028			
7月	14	333,799			
8月	18	479,376			
9月	8	136,067			
実数 213 世帯					

・食糧等の提供（フードサポート）

県社協で把握している在庫を「参加社会福祉法人専用サイト」で情報提供したほか、12ヶ所の事業所に食糧等を配置して支援を実施。

・就労体験・社会参加活動の提供（ワークサポート）

③新たな課題の検討

## ・子どもの貧困による格差をなくすための取り組み

名称	期 日	会場	参加者	内 容
「こども食堂」ネットワークミーティング	平成30年6月13日 (水)	県民福祉プラザ4階 大研修室	100人	「なぜ、今こども食堂なのか？」 八戸学院大学 健康医療学部人間健康学科 准教授 佐藤千恵子 氏 「こども食堂事業実施者からの現状報告」 青森県母子寡婦福祉連合会 株式会社池田介護研究所 「こども食堂の開設・運営について」 県社協 社会貢献活動推進室 「赤い羽根共同募金による助成事業について」 社会福祉法人 青森県共同募金会
保育所・認定こども園における子ども・家庭の相談支援強化ゼミ	平成31年1月28日 (月)	アピオあおもり2階 大研修室1	47人	説明・演習「児童虐待・子どもの貧困の実態と保育者に求められる対応について」県こどもみらい課 課長代理 最上和幸 氏 講義・演習「保育者に求められるソーシャルワークの視点」 青森県立保健大学 講師 齋藤史彦 氏 県こどもみらい課 課長代理 最上和幸 氏

## ・公的保証人制度検討プロジェクト

## ア) ワーキングチームの開催

開催期日	会場	出席者	内 容
平成30年12月20日	青森国際ホテル 5階 銀扇の間	委員8人	・座長の選任 ・「青森しあわせネットワーク」公的保証人制度検討プロジェクトについて
平成31年3月27日	県民福祉プラザ 4階小研修室	委員8人	・保証人等に係る実態調査の結果（速報値）について ・「保証人確保支援モデル事業」の内容について

## イ) 実態調査の実施

- ・実施目的：「身寄りがない」などの「保証人等」についての青森県内の実態の把握等
- ・実施時期 平成31年1月末～ 回答締切2月28日
- ・調査対象 2,489ヶ所

## ウ) 「身元保証人」の問題を考えるセミナー（参加法人対象）

## 第1 地域福祉の推進

- ・期 日 平成30年9月12日(水)
- ・会 場 青森国際ホテル2階 春秋の間
- ・参加者 107人
- ・内 容 報告①「日常生活自立支援事業の実態と身寄りがない人への対応について」  
青森県地域福祉権利擁護センター  
報告②「成年後見制度利用促進基本計画と保証人問題」  
弘前学院大学 教授 小川幸裕 氏  
事業説明「公的保証人制度構築検討プロジェクトについて」  
県社協 社会貢献活動推進室  
事例発表「私たちの支援の中での「保証人」問題の実態」
  - ・社会福祉法人七峰会 常務理事 高橋正安 氏
  - ・青森県地域生活定着支援センター 所長代理 長内正彦
  - ・権利擁護あおい森ねっと 藤田博美 氏全体コーディネーター 弘前学院大学 教授 小川幸裕 氏

### エ)「保証人問題」を考えるセミナー

- ・期 日 平成31年3月27日(水)
- ・会 場 県民福祉プラザ4階 県民ホール
- ・参加者 296人
- ・内 容 講 演「保証人問題の現状と求められるこれからの対応」  
上智大学 教授 栃本一三郎 氏  
調査報告「保証人等に係る実態調査の結果(速報版)について」  
青森県社会福祉協議会  
事例報告「現場にある保証人問題の解決のために必要なこと」  
報告者  
司法書士 久保 隆明 氏  
芙蓉会病院 地域医療連携室 斎藤 徳子 氏  
社会福祉法人同伸会 高齢者支援センター瑞光園 田名部未徳 氏  
社会福祉法人五所川原市社会福祉協議会 鳴海 匡洋 氏  
社会福祉法人楽晴会 ソーシャルワークセンター 中川れい子 氏  
社会福祉法人義栄会 障害者支援施設青森月見寮 今 智博 氏  
助言者 上智大学 教授 栃本一三郎 氏  
青い森法律事務所 弁護士 小澤 博之 氏  
コーディネーター 弘前学院大学 教授 小川 幸裕 氏

### オ) 社会福祉法人による地域福祉実践研究会

- ・期 日 平成30年10月23日(火)
- ・会 場 ホテル青森3階 あすなろ・はまなすの間
  - ・参加者 86人
  - ・内 容 取組発表「北東北3県の地域福祉活動の状況と社会福祉法人の取り組み」

県社協 社会貢献活動推進室長 葛西裕美

岩手県社協 福祉経営支援部 経営相談員 千葉真弓

秋田県県社協 地域福祉・生きがい振興部長 鈴木 博

講演「社会福祉法人の地域福祉実践を進めるために」

日本地域福祉研究所理事長 大橋 謙策 氏

事例発表「各社会福祉法人における地域福祉実践」

- ・社会福祉法人千年会（青森県弘前市）
- ・社会福祉法人若竹会（岩手県宮古市）
- ・社会福祉法人愛生会（秋田県鹿角市）
- ・社会福祉法人楽晴会（青森県三沢市）
- ・社会福祉法人つくし会（岩手県一関市）
- ・社会福祉法人敬仁会（秋田県潟上市）
- ・社会福祉法人義栄会（青森県青森市）
- ・社会福祉法人石鳥谷会（岩手県花巻市）

カ) 社会福祉法人の課題への対応

名称	期 日	会場	参加者	内 容
社会福祉法人のための決算実務セミナー	平成 30 年 4 月 23 日 (月)	アピオあおもり 2 階 イベントホール	260 人	<p>情報提供「法改正に伴う状況等と県社協の事業について」</p> <p>県社協 社会貢献活動推進室</p> <p>説 明「社会福祉法人の運営に係る手続き等について」青森県健康福祉政策課 主幹 石岡 幸生 氏</p> <p>講義「法改正に伴う決算実務のスケジュールとポイント」「社会福祉法人会計の決算実務のポイント」</p> <p>公認会計士 小野寺 高 氏</p>
社会福祉法人指導監査対策セミナー	平成 30 年 6 月 25 日 (月)	リンクモア 平安閣市民 ホール 2 階ホール	424 人	<p>情報提供「法改正に伴う状況等と県社協の事業について」</p> <p>県社協 社会貢献活動推進室</p> <p>説 明 ①「社会福祉法人及び社会福祉施設等（老人福祉施設／障害福祉施設／児童福祉施設／その他）における監査の実施状況等について」</p> <p>青森県健康福祉政策課 地域福祉推進グループ 主 幹 石岡 幸生 氏</p> <p>東青地域県民局地域健康福祉部福祉総室監査指導課 総括主幹 毛内 博 氏</p>

第1 地域福祉の推進

				<p>説明②「社会福祉法人指導監査実施要綱及び指導監査ガイドラインの改正の内容について」</p> <p>青森県健康福祉政策課 地域福祉推進グループ 主幹 石岡 幸生 氏</p> <p>東青地域県民局地域健康福祉部福祉総室監査指導課 総括主幹 其田 良仁 氏</p>
<p>社会福祉法人のための 労務管理セミナー</p>	<p>平成30年 8月23日 (木)</p>	<p>県民福祉プラザ4階 県民ホール</p>	<p>155人</p>	<p>講義①「あおり働き方改革推進企業認証制度について」 青森県こどもみらい課 子育て支援グループ 主事 舘山 大輔 氏</p> <p>講義②「働き方改革関連法と正しい労働契約の結び方」 一般社団法人 青森県労働基準協会 青森県働き方改革推進支援センター アドバイザー (社会保険労務士) 工藤 與志正 氏</p> <p>講義③「改正個人情報保護法と社会福祉関係者に求められる対応」 弁護士 沼田 徹 氏</p> <p>講義④「社会福祉法人にとっての働き方改革とこれからの労務管理」 社会保険労務士 榊 秀雄 氏</p>

## 11 生活困窮者等に対する総合的な支援

生活困窮者自立支援法に基づく「青森県生活困窮者自立相談支援事業」を県から受託し、東地域、中南地域、西北地域、上北地域、下北地域の県内5地域で自立相談窓口を設置し、対象者への相談・支援活動を展開したほか、対象者に関する情報収集や支援体制の強化を図ることを目的にネットワーク会議等、広報・啓発活動に取り組んだ。

また、「青森県被保護者・生活困窮者就労準備支援事業」を県から受託し、就労に向けた準備が整っていない対象者に対して、一般就労に向けた準備としての基礎能力の形成支援を自立相談窓口と一体的に取り組んだ。

### (1) 生活困窮者自立支援事業の展開

#### ①東地域・中南地域・下北地域自立相談窓口の設置・運営及び西北、上北の各地域自立相談窓口に係る業務委託

##### ア) 自立相談窓口の設置

東、中南、下北地域に自立相談窓口を設置し、西北、上北地域は各地域の相談支援業務の拠点となる社協に委託して自立相談窓口を設置した。

また、電話・FAXで相談できる体制とした。

##### 【相談窓口の設置】

窓口	設置場所	電話	FAX	委託先
東地域	県社協内	017-752-1888	017-752-1888	
中南地域	弘前市社会福祉センター内	017-774-3234	017-774-3235	
西北地域	五所川原市社協内	0173-34-3494	0173-35-5855	五所川原市社協
上北地域	七戸町社協内	0176-62-4879	0176-62-3628	七戸町社協
下北地域	むつ市社協内	017-764-6906	017-764-6907	

##### イ) 生活困窮者自立相談窓口相談専用ダイヤルの整備

各相談窓口で電話、FAXによる相談受付体制を整備したほか、相談者の利便性を考慮し、通話料無料のフリーダイヤルによる専用ダイヤル（0800-800-7114／県社協内）とした。

##### ウ) 職員の配置

県社協に5地域の調整業務を担当する総括コーディネーターを配置したほか、各窓口で主任相談支援員、相談支援員兼就労支援員を配置した。

##### 【職員配置及び委託先】（平成31年3月31日現在）

窓口	総括コーディネーター	主任相談支援員	相談支援員兼就労支援員
県社協	3人		
東地域		1人（総括兼任）	5人
中南地域		1人（総括兼任）	3人
西北地域		1人	1人
上北地域		1人	4人
下北地域		1人	1人

##### エ) 各町村社協における相談支援拠点の設置

5地域23町村社協から協力を得て、生活困窮者自立相談支援事業に係る相談支援拠点とし

## 第1 地域福祉の推進

た。

### ○主な協力内容

- ・ 自立相談支援事業への協力に係る担当者の配置
- ・ 生活困窮者等、相談支援対象者からの相談受付及び自立相談窓口への情報提供
- ・ 支援調整会議への参画
- ・ 事業の普及、啓発
- ・ その他、対象者支援の取り組み等に関する必要に応じた協力

オ) 新規相談受付件数 合計 672 件

窓口	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
東地域	12	7	22	21	19	15	12	25	17	14	11	9	184
中南地域	6	6	9	15	12	5	4	3	3	3	7	5	78
西北地域	7	2	2	3	7	11	2	8	8	5	1	5	61
上北地域	21	34	23	38	36	34	38	16	20	21	20	22	323
下北地域	1	1	4	3	0	1	4	3	3	2	2	2	26

カ) 支援決定及び確認（再プラン含む） 291 件

（内訳：東 58 件／中南 70 件／西北 65 件／上北 65 件／下北 33 件）

キ) プラン期間中の一般就労目標 68 件

（内訳：東 7 件／中南 23 件／西北 27 件／上北 9 件／下北 2 件）

ク) 評価実施件数（再プラン含む） 248 件

（内訳：東 59 件／中南 46 件／西北 62 件／上北 50 件／下北 31 件）

（評価結果内訳：終結 41 件／再プランして継続件数 73 件／中断 0 件）

（就労支援内訳：一般就労目標 31 件／うち一般就労開始 15 件）

ケ) 支援継続中ケース 169 件（内訳：東 30 件／中南 52 件／西北 27 件／上北 41 件／下北 19 件）

コ) 支援決定・確認前に中断 0 件

サ) 住居確保給付金の申請 0 件

シ) 家計相談支援事業に係る決定依頼（継続含む） 48 件

ス) 生活保護受給者等就労自立促進事業に係る支援要請（継続含む） 21 件

セ) 支援実績（平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月）

内容／地域	東地域	中南地域	西北地域	上北地域	下北地域
電話相談・連絡	657	710	639	844	415
訪問・同行支援	240	176	266	328	198
面談	315	154	260	183	76
所内会議	7	8	10	25	1
支援調整会議（プラン策定）	54	67	55	65	33
支援調整会議（評価実施）	59	48	61	50	30
その他機関との会議（支援調整会議以外）	6	53	15	39	6
他機関との電話照会・協議	508	326	861	1406	382
その他	20	36	80	155	27
不明	0	0	0	0	0
合計	1,866	1,578	2,247	3,095	1,168

ソ) 「法律相談と自立相談」無料出張相談窓口の開設

アウトリーチ活動の一環として、地域に潜在化している相談者の掘り起しに努めるとともに、

関係機関・団体及び地域住民への本事業に対する理解促進を図ることを目的として、各地域各町村に出張相談窓口を開設した。また、支援対象者の複合的・重層的な課題に対応するため、青森県弁護士会、法テラス青森との協働により法律相談と自立相談の一体的な相談窓口を開設した。

## 【東地域】

開催回	期日	実施町村	法律相談 (件数)	自立相談 (件数)
第1回	平成30年8月22日(水)	外ヶ浜町		
第2回	平成30年9月7日(金)	平内町		
第3回	平成30年10月17日(水)	今別町	1	
第4回	平成30年11月20日(火)	外ヶ浜町	1	
第5回	平成30年12月7日(金)	蓬田村		
第6回	平成31年1月18日(金)	平内町	2	

## 【中南地域】

開催回	期日	実施町村	法律相談 (件数)	自立相談 (件数)
第1回	平成30年8月10日(金)	大鰐町	2	
第2回	平成30年8月30日(木)	藤崎町	2	
第3回	平成30年10月17日(水)	田舎館村	1	
第4回	平成30年11月6日(火)	板柳町	1	
第5回	平成30年11月8日(木)	西目屋村	1	
第6回	平成30年12月12日(水)	大鰐町	1	
第7回	平成30年12月18日(火)	藤崎町	1	
第8回	平成31年2月6日(水)	板柳町	3	
第9回	平成31年2月13日(水)	田舎館村		

## 【西北地域】

開催回	期日	実施町村	法律相談 (件数)	自立相談 (件数)
第1回	平成30年8月21日(火)	鶴田町		
第2回	平成30年9月26日(水)	中泊町	2	
第3回	平成30年10月24日(水)	深浦町		
第4回	平成30年11月12日(月)	鶴田町		
第5回	平成30年12月12日(水)	中泊町	4	
第6回	平成31年1月10日(木)	鶴田町	3	

## 【上北地域】

開催回	期日	実施町村	法律相談 (件数)	自立相談 (件数)
第1回	平成30年8月22日(水)	七戸町	1	
第2回	平成30年8月23日(木)	六戸町		
第3回	平成30年9月4日(火)	野辺地町	3	
第4回	平成30年10月2日(火)	東北町	3	
第5回	平成30年10月24日(水)	七戸町	2	
第6回	平成30年11月5日(月)	六ヶ所村		
第7回	平成30年11月7日(水)	横浜町		
第8回	平成30年12月5日(水)	六戸町		
第9回	平成30年12月26日(水)	七戸町	1	
第10回	平成31年1月8日(火)	東北町		
第11回	平成31年1月16日(水)	野辺地町	3	
第12回	平成31年2月4日(月)	六ヶ所村	1	
第13回	平成31年2月27日(水)	七戸町	1	

## 【下北地域】

## 第1 地域福祉の推進

開催回	期日	実施町村	法律相談（件数）	自立相談（件数）
第1回	平成30年8月29日（水）	大間町		
第2回	平成30年9月20日（木）	佐井村	1	
第3回	平成30年10月3日（水）	東通村		
第4回	平成30年11月16日（金）	風間浦村		
第5回	平成31年1月29日（火）	東通村		

### ②相談支援員の資質向上及び支援

#### ア) 生活困窮者自立相談支援事業の相談員等基礎研修会

生活困窮者一人ひとりの相談支援を包括的に行うために必要な制度等に関する基礎的な知識を深めることを目的に自立相談支援機関の相談支援員、福祉事務所及び町役場・社協職員も対象とした研修会を青森県及びNPO法人ワーカーズコープと共催で開催した。

期 日 平成30年4月16日（月）～17日（火）

会 場 アピオあおもり「大研修室2」

内 容 第1部

講義Ⅰ「本県の現況と自立支援制度の実施状況」

県健康福祉政策課地域福祉推進グループ 総括主幹 横山 賢 氏

講義Ⅱ「生活保護制度の理解と連携」

県健康福祉政策課保護・援護グループ 主査 長谷部 浩史 氏

講義Ⅲ「自立支援制度の理念と概要について」

生活支援ネットワークひらかわ 主任相談支援員 佐藤 毅 信 氏

講義Ⅳ「自立相談支援事業の目的と支援の流れ」

黒石市自立相談支援窓口 主任相談支援員 佐々木 佳奈恵 氏

講義Ⅴ「就労支援の考え方と実施方法」

三戸地域自立相談窓口 相談支援員 百 沢 はるか 氏

講義Ⅵ「家計相談支援事業の目的と支援の流れ」

消費者信用生活協同組合 青森事務所長 吉 田 慎 二 氏

講義Ⅶ「生活福祉資金貸付制度の理解と連携」

県社協生活支援課担当職員

講義Ⅷ「年金制度と社会保険制度の理解」

社会保険労務士 夏 堀 志 氏

第2部

講義Ⅰ「業務システムを活用したアセスメントシートとプラン作成方法の理解」

講義Ⅱ「相談援助の進め方と留意点、継続支援（プラン作成）の考え方」

県社協生活支援課担当職員

参加者 43人

（うち県社協 18人 内訳：東 11人／中南 1人／西北 2人／上北 3人／下北 1人）

#### イ) 生活福祉資金貸付事業担当者研修会＜再掲＞

生活福祉資金貸付事業と自立相談支援事業に関する理解を深め、両制度の連携強化と相互

に相談しやすい関係性の構築を図るとともに、両制度のより効果的な運用につなげられるよう市町村社協職員のほか、自立相談支援機関の相談支援員、福祉事務所の職員を参加対象に含め研修会を開催した。

期 日 平成30年7月9日(木)

場 所 県民福祉プラザ4階 大研修室

対象者 市町村社協の生活福祉資金担当職員等、自立相談支援機関の相談支援員等、福祉事務所の職員等

参加者 69人

内 容 講義Ⅰ「生活福祉資金貸付制度の概要について」 県社協生活支援課担当職員  
講義Ⅱ「生活困窮者自立支援制度の概要について」 県社協生活支援課担当職員  
演習 生活福祉資金貸付制度と生活困窮者自立支援制度の連携について  
アドバイザー 消費者信用生活協同組合 青森事務所長 吉田慎二氏  
県社協生活支援課担当職員

ウ) 各種研修会への相談支援員等の派遣

各自立相談窓口の相談支援員等を対象に相談援助技術等の向上を図ることを目的として、県社協主催の研修会及び関係機関等の開催する研修会等に相談支援員等を派遣した。

研修名	期日	会場	内容	参加者
平成30年度都道府県研修に係る担当者研修(前期)	5月29日(火)	全社協「灘尾ホール」	事例紹介、研修ほか	1人(県社協1人)
平成30年度第1回就労支援セミナー	7月8日(日)	むつグランドホテル	事例検討、講義	2人(下北2人)
平成30年度生活福祉資金貸付事業担当者研修会	7月9日(月)	県民福祉プラザ4階「大研修室」	事業説明・演習ほか	14人(県社協3人/東5人/中南2人/西北1人/上北2人/下北1人)
平成30年度生活困窮者自立支援制度市町村担当者会議	8月29日(水)	県庁西棟8階中会議室	行政説明、意見交換	2人(県社協2人)
平成30年度下北地域多分野合同研修会(自殺対策研修会)	8月30日(木)	プラザホテルむつ	講演、事例検討ほか	2人(下北2人)
平成30年度自立相談支援事業従事者養成研修(前期)	9月3日(月)～5日(水)	全社協	講義、演習ほか	2人(中南1人/下北1人)
高齢者就労促進フォーラム	9月13日(木)	アピオあおもり	講義	1人(下北1人)
平成30年度自立相談支援事業従事者養成研修(後期)	11月19日(月)～21日(水)	大阪市・OMM会議室	講義、演習ほか	2人(中南1人/下北1人)
平成30年度相談技法研修会	11月26日(月)	ホテル青森3階「孔雀の間」	講演、事例検討	15人(県社協1人/東4人/中南2人/上北5人/下北2人)

## 第1 地域福祉の推進

生活困窮者自立支援制度従事者等研修	12月21日 (金)	県庁西棟8階 大会議室	講演、事例検討	14人(県社協1人/ 東3人/中南3人/ 西北1人/上北4 人/下北2人)
平成30年度都道府県研修に係る担当者研修(後期)	1月28日 (月)~29日 (火)	全社協第3~5会 議室	講義、演習ほか	1人(県社協1 人)
平成30年度青森県自殺対策多分野合同研修会	平成31年3月 27日(水)	青森県観光物産 館アスパム6階 「岩木」	講演、事例検討	2人(中南2人)
保証人問題を考えるセミナー	3月27日 (水)	県民福祉プラザ 4階「県民ホール」	講演など	2人(下北2人)

### ③県社協自立相談窓口連絡会議の開催

5 地域の自立相談窓口における情報共有及び支援方針・方法等の共通認識を図ること等を目的として自立相談窓口連絡会議と就労準備支援員連絡会議を併催した。

#### 第1回

期 日 平成30年6月20日(水)

会 場 県民福祉プラザ2階「県社協会議室」

内 容 (1)平成30年度実施体制の変更について  
(2)生活困窮者自立相談支援事業事務マニュアルの確認について  
(3)法律相談と自立相談無料出張相談の実施について  
(4)支援業務に係る意見交換

出席者 21人(県社協3人/東7人/中南2人/西北2人/上北5人/下北2人)

#### 第2回

期 日 平成30年12月20日(木)

会 場 県民福祉プラザ4階「中研修室」

内 容 (1)平成30年度上半期実施報告について  
(2)意見交換  
(3)事例検討と意見交換  
(4)情報提供「各事業の動向について」  
(5)起案作成等に係る事務について  
(6)研修報告

出席者 21人(県社協2人/東4人/中南4人/西北2人/上北5人/下北2人/オブザーバー2人)

### ④支援調整会議の開催

対象者への支援プラン等について、その適切性について検討するほか、法に基づく事業等の決定等を行うため、各町村の行政・社協、所管する福祉事務所・ハローワーク、家計相談支援機関、その他ケースに関わる関係機関等の参画により、支援調整会議を開催した。

支援調整会議は5地域合計で67回開催し、延べ出席者数748人、新規ケースの支援プランの検討128件、支援プランの評価(再プランの検討含む)246件であった。

## ア) 東地域（支援プランの検討18件／評価59件）

開催回	期日及び会場	対象町村	内容（件数）	出席者
第1回	平成30年9月4日（火） 蓬田村ふるさと総合センター「会議室」	外ヶ浜町	支援プランの検討(3) 支援プランの評価(8)	12人
第2回	平成30年9月4日（火） 蓬田村ふるさと総合センター「会議室」	蓬田村	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(2)	14人
第3回	平成30年9月4日（火） 蓬田村ふるさと総合センター「会議室」	今別町	支援プランの検討(3) 支援プランの評価(4)	13人
第4回	平成30年9月11日（火） 平内町勤労青少年ホーム「学習室」	平内町	支援プランの検討(3) 支援プランの評価(11)	16人
第5回	平成30年12月19日（水） 外ヶ浜町役場本庁舎2階「特別会議室」	外ヶ浜町	支援プランの検討(4) 支援プランの評価(1)	11人
第6回	平成31年1月18日（金） 蓬田村ふるさと総合センター「会議室」	蓬田村	支援プランの検討(1)	14人
第7回	平成31年2月18日（月） 平内町勤労青少年ホーム「学習室」	平内町	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(11)	14人
第8回	平成31年2月26日（火） 蓬田村ふるさと総合センター「会議室」	外ヶ浜	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(12)	12人
第9回	平成31年2月26日（火） 蓬田村ふるさと総合センター「会議室」	今別町	支援プランの評価(6)	11人
第10回	平成31年2月26日（火） 蓬田村ふるさと総合センター「会議室」	蓬田村	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(4)	11人

## イ) 中南地域（支援プランの検討36件／評価47件）

開催回	期日及び会場	対象町村	内容（件数）	出席者
第1回	平成30年5月28日（月） 藤崎町常盤老人福祉センター「会議室」	藤崎町	支援プランの検討(4)	10人
第2回	平成30年5月29日（火） 板柳町公民館2階「視聴覚室」	板柳町	支援プランの検討(1)	13人
第3回	平成30年6月27日（水） 大鰐町総合福祉センター2階「小会議室」	大鰐町	支援プランの検討(3)	10人
第4回	平成30年7月17日（火） 藤崎町常盤老人福祉センター「会議室」	藤崎町	支援プランの検討(4) 支援プランの評価(2)	14人
第5回	平成30年7月17日（火） 板柳町公民館2階「視聴覚室」	板柳町	支援プランの検討(2)	9人
第6回	平成30年8月31日（金） 弘前市福祉センター2階「小会議室」	藤崎町	支援プランの評価(8)	9人
第7回	平成30年8月31日（金） 弘前市福祉センター2階「小会議室」	藤崎町	支援プランの評価(1)	15人

第1 地域福祉の推進

第8回	平成30年8月31日(金) 弘前市福祉センター2階「小会議室」	大鰐町	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(4)	9人
第9回	平成30年8月31日(金) 弘前市福祉センター2階「小会議室」	板柳町	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(3)	9人
第10回	平成30年10月19日(金) 西目屋村役場2階「第一会議室」	西目屋村	支援プランの検討(2)	8人
第11回	平成30年10月22日(月) 藤崎町常盤老人福祉センター「会議室」	藤崎町	支援プランの検討(7)	13人
第12回	平成30年10月25日(木) 田舎館村社会福祉協議会「会議室」	田舎館村	支援プランの検討(3)	9人
第13回	平成31年2月8日(金) 大鰐町社会福祉協議会「小会議室」	大鰐町	支援プランの検討(4) 支援プランの評価(5)	10人
第14回	平成31年2月19日(火) 弘前市社会福祉センター「中会議室」	田舎館村	支援プランの評価(4)	11人
第15回	平成31年2月19日(火) 弘前市社会福祉センター「中会議室」	藤崎町	支援プランの検討(3) 支援プランの評価(13)	13人
第16回	平成31年2月21日(木) 弘前市社会福祉センター「中会議室」	板柳町	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(4)	10人
第17回	平成31年2月21日(木) 弘前市社会福祉センター「中会議室」	西目屋村	支援プランの評価(2)	9人
第18回	平成31年2月19日(火) 弘前市社会福祉センター「中会議室」	藤崎町	支援プランの評価(1)	12人

ウ) 西北地域(支援プランの検討30件/評価62件)

開催回	期日及び会場	対象町村	内容(件数)	出席者
第1回	平成30年7月3日(火) 中泊町役場「小会議室」	中泊町	支援プランの検討(3)	9人
第2回	平成30年7月3日(火) 鶴田町保健福祉センター鶴遊館「会議室」	鶴田町	支援プランの検討(4)	10人
第3回	平成30年7月26日(木) 鱒ヶ沢町保健福祉センター「会議室」	鱒ヶ沢町	支援プランの検討(5)	12人
第4回	平成30年9月3日(月) 鶴田町保健福祉センター鶴遊館	鶴田町	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(15)	10人
第5回	平成30年9月3日(月) 中泊町役場「小会議室」	中泊町	支援プランの検討(3) 支援プランの評価(8)	10人
第6回	平成30年9月14日(金) 深浦町地域包括ケアセンター	深浦町	支援プランの検討(2)	7人
第7回	平成30年9月25日(火) 鱒ヶ沢町総合保健福祉センター「会議室」	鱒ヶ沢町	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(9)	10人
第8回	平成30年12月27日(木) 中泊町役場「会議室2」	中泊町	支援プランの検討(3) 支援プランの評価(1)	9人
第9回	平成31年1月30日(水) 鱒ヶ沢町総合保健福祉センター「会議室」	鱒ヶ沢町	支援プランの検討(3) 支援プランの評価(1)	16人
第10回	平成31年2月25日(月) 鶴田町保健福祉センター「鶴遊館」	鶴田町	支援プランの検討(4) 支援プランの評価(10)	13人
第11回	平成31年2月25日(月)	中泊町	支援プランの検討(1)	10人

	中泊町役場 1階「会議室2」		支援プランの評価(9)	
第12回	平成31年2月26日(火) 鯉ヶ沢町総合保健福祉センター「会議室」	鯉ヶ沢町	支援プランの評価(7)	11人
第13回	平成31年2月27日(水) 深浦町役場 2階「中会議室」	深浦町	支援プランの評価(2)	7人

エ) 上北地域(支援プランの検討43件/評価47件)

開催回	期日及び会場	対象町村	内容(件数)	出席者
第1回	平成30年7月25日(水) 六ヶ所村老人福祉センター	六ヶ所村	支援プランの検討(3)	12人
第2回	平成30年7月25日(水) 東北町保健福祉センター「研修室」	東北町	支援プランの検討(4)	12人
第3回	平成30年8月24日(金) 七戸町総合福祉センターゆうずらんど	六戸町	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(1)	11人
第4回	平成30年8月24日(金) 七戸町総合福祉センターゆうずらんど	七戸町	支援プランの検討(2)	10人
第5回	平成30年8月30日(木) 横浜町老人福祉センター「集会室」	横浜町	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(3)	11人
第6回	平成30年9月6日(木) 東北町保健福祉センター「研修室」	東北町	支援プランの検討(2) 支援プランの評価(8)	12人
第7回	平成30年9月6日(木) 東北町保健福祉センター「研修室」	六ヶ所村	支援プランの検討(3) 支援プランの評価(6)	10人
第8回	平成30年9月7日(金) 野辺地町老人福祉センター「大広間」	野辺地町	支援プランの検討(3) 支援プランの評価(7)	13人
第9回	平成31年2月7日(木) 野辺地町老人福祉センター	横浜町	支援プランの検討(5)	12人
第10回	平成31年2月7日(木) 野辺地町老人福祉センター「大広間」	野辺地町	支援プランの検討(3) 支援プランの評価(7)	17人
第11回	平成31年2月18日(月) 七戸町総合福祉センターゆうずらんど 「研修室」	七戸町	支援プランの検討(3) 支援プランの評価(2)	9人
第12回	平成31年2月28日(木) 東北町保健福祉センター「研修室」	六ヶ所村	支援プランの検討(4) 支援プランの評価(5)	14人
第13回	平成31年2月28日(木) 東北町保健福祉センター「研修室」	東北町	支援プランの検討(6) 支援プランの評価(6)	15人
第14回	平成31年2月28日(木) 東北町保健センター「研修室」	六戸町	支援プランの検討(2) 支援プランの評価(1)	11人
第15回	平成31年2月4日(月) 六ヶ所村老人福祉センター	六ヶ所村	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(1)	20人

オ) 下北地域(支援プランの検討12件/評価31件)

開催回	期日及び会場	対象町村	内容(件数)	出席者
第1回	平成30年7月26日(木) 東通村保健福祉センター「会議室」	東通村	支援プランの検討(4)	13人
第2回	平成30年8月8日(水) 大間町社会福祉協議会「会議室」	大間町	支援プランの検討(2)	9人
第3回	平成30年8月8日(水) 佐井村役場「第2会議室」	佐井村	支援プランの検討(2) 支援プランの評価(1)	8人
第4回	平成30年9月21日(金)	風間浦村	支援プランの評価(2)	9人

第1 地域福祉の推進

	むつ市総合福祉センターふれあいかん「会議室」			
第5回	平成30年9月21日(金) むつ市総合福祉センターふれあいかん「会議室」	東通村	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(10)	9人
第6回	平成30年10月18日(木) 大間町社会福祉協議会「会議室」	大間町	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(1)	12人
第7回	平成30年11月29日(木) 東通村役場保健福祉センター「会議室」	東通村	支援プランの評価(1)	9人
第8回	平成31年2月21日(木) むつ市総合福祉センターふれあい館「会議室」	佐井村	支援プランの評価(3)	6人
第9回	平成31年2月21日(木) むつ市総合福祉センターふれあい館「会議室」	大間町	支援プランの評価(3)	10人
第10回	平成31年2月21日(木) むつ市総合福祉センターふれあい館「会議室」	風間浦村	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(1)	7人
第11回	平成31年2月22日(金) 東通村保健福祉センター「会議室」	東通村	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(9)	12人

⑤広報啓発

生活困窮者自立相談支援事業の普及・啓発を図ることを目的にチラシ等を作成・配布したほか、関係機関等の開催する会議等に職員を派遣し、事業に関する説明を行った。

ア) チラシ、ポスターの作成

- ・新たなデザインのチラシを103,000部作成し、各地域の関係機関等に配布・周知した。
- ・新たなデザインのポスターを500部作成し、各地域の関係機関等に配布・周知した。

イ) ホームページの作成

- ・県社協ホームページ「福祉ネットあおもり」上に生活困窮者自立相談窓口のページを開設した。

ウ) 各地域における広報啓発活動

期 日	町村	内容
平成30年5月8日(火)	藤崎町	藤崎町民生委員児童委員協議会
平成30年5月29日(火)	青森市	東津軽郡民生委員・児童委員の集い
平成30年6月29日(金)	深浦町	平成30年度西北郡民生委員児童委員協議会総会
平成30年7月10日(火)	鶴田町	鶴田町民生委員児童委員協議会定例会
平成30年7月24日(火)	田舎館村	田舎館村民生委員児童委員協議会定例会
平成30年8月21日(火)	蓬田村	蓬田村地域包括ケア会議
平成30年8月24日(金)	六ヶ所村	地域ケア会議多職種研修会
平成30年9月4日(火)	五所川原市	五所川原保健所初任期保健師及び新任期保健師研修
平成30年9月19日(水)	青森市	青森市地域包括支援センター社会福祉部会
平成30年11月20日(火)	西目屋村	平成30年度生活困窮者自立支援制度学習会
平成30年11月22日(木)	深浦町	深浦町民生委員児童委員定例会
平成30年12月21日(金)	青森県	平成30年度生活困窮者自立支援制度従事者等研修
平成30年12月26日(水)	鶴田町	鶴田町傾聴講座
平成31年1月16日(水)	青森県	平成30年度青森県ひきこもり地域支援連絡協議会

平成31年1月26日(土)	下北地域	青森県社会福祉士会・公開講座(下北支部開催)
---------------	------	------------------------

### ⑥各地域自立相談支援ネットワークの設置・運営

各地域の行政及び民間団体の医療、保健、福祉関係者等の参画のもと、生活困窮者自立支援制度の理解と対象者の相談・支援に向けた強力なネットワークづくりを図ることを目的としてネットワーク会議を開催した。

期日・会場

地域	期日会場	出席者数
東地域	期日：平成30年6月4日(月) 会場：青森県民福祉プラザ4階「大中会議室」	36人
中南地域	期日：平成30年6月7日(木) 会場：弘前市社会福祉センター2階「大会議室」	48人
西北地域	期日：平成30年6月1日(金) 会場：五所川原市中央公民館2階「第1会議室」	19人
上北地域	期日：平成30年6月8日(金) 会場：東北町保健福祉センター「多目的ホール」	47人
下北地域	期日：平成30年6月6日(水) 会場：むつ市総合福祉センターふれあいかん2階「研修室」	14人

内 容 説明Ⅰ「自立相談支援事業について」

説 明 県社協生活支援課担当職員

協 議 「地域における福祉課題と解決に向けてできること」

進 行 県社協生活支援課担当職員

説明Ⅱ「地域福祉の推進に向けたアンケート調査結果について」

説 明 県健康福祉政策課地域福祉推進グループ

## (2) 生活困窮者支援のための新たな社会資源の開拓とサービスの開発

### ①生活困窮者の就労支援強化に向けた取組み

ア) 生活困窮者就労訓練等支援事業

自立相談支援事業の申込をした相談者の一般就労を目的とした就労訓練(非雇用型に限る)や就労実習、社会参加を目的としたボランティア活動を支援するための「生活困窮者就労訓練等支援事業実施要綱」を制定し、就労訓練等に向けた準備や通いに係る経費助成を行うための実施体制を整備した。

利用件数：0件

### ②緊急一時貸付事業の実施

緊急的な課題を抱えた対象者に対し、円滑に支援を実施するため、一時的に現金を貸付けする事業として実施。

貸付実績：0件

### ③緊急一時宿泊事業の実施

緊急的な課題を抱えた対象者に対し、円滑に支援を実施するため緊急一時的な宿泊場所を提供する事業として実施した。協定を締結した宿泊施設を利用するため、宿泊施設との提携を進めている。

協定施設：2施設

第1 地域福祉の推進

利用件数：0件

(3) 被保護者・生活困窮者就労準備支援事業の展開 《新》

① 自立相談窓口との一体的な就労準備支援事業の運営

ア) 職員の配置

本会で自立相談窓口を設置している東地域、中南地域、西北地域、上北地域、下北地域の5地域に就労準備支援員を配置し、自立相談窓口と一体的な取り組みを行った。

また、県社協に5地域の調整業務を担当する総括コーディネーターを配置した。

【職員配置】(平成31年3月31日現在)

窓口	総括コーディネーター	就労準備支援員
県社協	2人	
東地域		1人
中南地域		1人
西北地域		1人
上北地域		1人
下北地域		1人

イ) 支援決定者数 12人

窓口	支援決定者数	被保護者	生活困窮者
東地域	1人		1人
中南地域	2人	2人	
西北地域	8人	5人	3人
上北地域	0人		
下北地域	1人		1人

ウ) 支援対象者数(月別)

窓口	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
東地域	被保護者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	生活困窮者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0
中南地域	被保護者	0	0	0	0	2	2	2	2	2	2	2	2
	生活困窮者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西北地域	被保護者	0	0	0	0	0	0	3	4	4	4	4	5
	生活困窮者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	2
上北地域	被保護者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	生活困窮者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下北地域	被保護者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	生活困窮者	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1
	月計	0	0	0	0	2	2	5	6	7	9	10	10

## エ) 支援内容

項目	内 容	被保護者	生活困窮者
① 日常生活自立	対象者への電話、自宅訪問等による起床や定時通所の促し	7	5
	うがい、手洗いや規則正しい起床・就寝、バランスのとれた食事の摂取などに関する助言・指導	2	1
	対象者が不安やストレスを感じる場面や状況の把握、対応方法に関する助言		
	適切な身だしなみに関する指導・助言		
	その他対象者の状況に応じた必要な支援	4	2
② 社会生活自立	朝礼、終礼の実施（一日の振り返り）		
	挨拶の励行等、基本的なコミュニケーション能力の形成	1	1
	地域の事業所での職場見学		
	地域のイベント等の準備手伝い等の地域活動への参加	6	1
	その他対象者の状況に応じた必要な支援		2
③ 就労自立	地域の協力事業所等における就労体験	7	4
	模擬面接の実施	0	3
	履歴書の作成訓練	5	3
	ビジネスマナー講習の実施	7	
	キャリア・キャリアコンサルティングを通じた本人の適正確認		
	基礎技能・基礎能力の習得に必要な訓練		
	その他対象者の状況に応じた必要な支援	5	1

## ②就労準備支援員の資質向上及び支援

各地域の就労準備支援員等を対象に相談援助技術等の向上を図ることを目的として、県社協主催の研修会及び関係機関等の開催する研修会等に就労準備支援員を派遣した。

研修名	期日	会場	内容	参加者
生活困窮者自立相談支援事業の相談員等基礎研修会	4月16日 (月)～17日 (火)	アピオあおもり 「大研修室2」	講義、演習ほか	6人(県社協2人/ 東1人、西北1 人、上北1人、下 北1人)
「青森県型地域共生社会」実現に向けた福祉推進シンポジウム	6月11日 (月)	クラウンパレス 青森	基調講演、シン ポジウムほか	4人(県社協3人/ 西北1人)
平成30年度第1回就労支援セミナー	7月8日(日)	むつグランドホ テル	事例検討、講義	1人(下北1人)
平成30年度生活福祉資金貸付事業担当者研修会	7月9日(月)	県民福祉プラザ4 階「大研修室」	事業説明・演習 ほか	4人(東1人、西 北1人、上北1 人、下北1人)
平成30年度下北地域多分野合同研修会(自殺対策研修会)	8月30日 (木)	プラザホテルむ つ	講演、事例検討 ほか	1人(下北1人)
高齢者就労促進フォーラム	9月13日 (木)	アピオあおもり	講義ほか	1人(西北1人)
平成30年度相談技法研修会	11月26日 (月)	ホテル青森3階 「孔雀の間」	講演、事例検討	5人(東1人、中 南1人、西北1 人、上北1人、下 北1人)

## 第1 地域福祉の推進

生活困窮者自立支援制度従事者等研修	12月21日 (金)	県庁西棟8階 大会議室	講演、事例検討	5人(東1人、中南1人、西北1人、上北1人、下北1人)
平成30年度青森県自殺対策多分野合同研修会	平成31年3月27日(水)	青森県観光物産館アスパム6階「岩木」	講演、事例検討	1人(中南1人)
保証人問題を考えるセミナー	3月27日(水)	県民福祉プラザ4階「県民ホール」	講演など	1人(下北1人)

### ③就労準備支援員連絡会議の開催

ア) 県内の自立相談窓口における情報共有及び支援方針・方法等の共通認識を図ること等を目的として就労準備支援員連絡会議を開催した。

第1回

期 日 平成30年6月19日(火)

会 場 県民福祉プラザ2階「多目的室2A」

内 容 就労支援に関する実践報告

報告者：ひろさき若者サポートステーション 総括コーディネーター  
成田 治 氏

意見交換「社会自立、就労自立に向けた社会資源の把握と活用」

助言者：青森公共職業安定所 上席職業指導官 葛西 健治 氏

意見交換

生活困窮者自立支援における就労支援の考え方と関連諸制度について  
利用手続き及び支援方法について

その他

出席者 17人(県社協4人/東1人/中南1人/西北1人/上北1人/下北1人/他、東地域福祉事務所、NPO法人ワーカーズユープ)

イ) 5 地域の自立相談窓口における情報共有及び支援方針・方法等の共通認識を図ること等を目的として自立相談窓口連絡会議と就労準備支援員連絡会議を併催した。【再掲】

第1回

期 日 平成30年6月20日(水)

会 場 県民福祉プラザ2階「県社協会議室」

内 容 (1)平成30年度実施体制の変更について  
(2)生活困窮者自立相談支援事業事務マニュアルの確認について  
(3)法律相談と自立相談無料出張相談の実施について  
(4)支援業務に係る意見交換

出席者 21人(県社協3人/東7人/中南2人/西北2人/上北5人/下北2人)

第2回

期 日 平成30年12月20日(木)

会 場 県民福祉プラザ4階「中研修室」

内 容 (1)平成30年度上半期実施報告について

- (2)意見交換
- (3)事例検討と意見交換
- (4)情報提供「各事業の動向について」
- (5)起案作成等に係る事務について
- (6)研修報告

出席者 21人（県社協2人／東4人／中南4人／西北2人／上北5人／下北2人／オブザーバー2人）

#### ④福祉事務所等との連携による支援調整会議の設置・運営

必要に応じて自立相談支援機関の実施する支援調整会議を活用し、就労準備支援事業の就労支援プログラムの検討・共有を行う。（開催回は自立相談支援事業支援調整会議）

##### ア) 東地域

開催回	期日及び会場	対象町村	内容（件数）	出席者
第5回	平成30年12月19日（水） 外ヶ浜町役場本庁舎2階「特別会議室」	外ヶ浜町	就労準備支援事業(1)	11人
第8回	平成31年2月26日（火） 蓬田村ふるさと総合センター「会議室」	外ヶ浜	就労準備支援事業(1)	12人

##### イ) 中南地域

開催回	期日及び会場	対象町村	内容（件数）	出席者
第15回	平成31年2月19日（火） 弘前市社会福祉センター「中会議室」	藤崎町	就労準備支援事業(3)	13人

##### ウ) 西北地域

開催回	期日及び会場	対象町村	内容（件数）	出席者
第8回	平成30年12月27日（木） 中泊町役場「会議室2」	中泊町	就労準備支援事業(1)	9人
第9回	平成31年1月30日（水） 鯡ヶ沢町総合保健福祉センター「会議室」	鯡ヶ沢町	就労準備支援事業(1)	16人
第10回	平成31年2月25日（月） 鶴田町保健福祉センター「鶴遊館」	鶴田町	就労準備支援事業(1)	13人

##### エ) 下北地域

開催回	期日及び会場	対象町村	内容（件数）	出席者
第5回	平成30年9月21日（金） むつ市総合福祉センターふれあいかん「会議室」	東通村	就労準備支援事業(1)	9人
第11回	平成31年2月22日（金） 東通村保健福祉センター「会議室」	東通村	就労準備支援事業(1)	12人

12 多機関協働による包括的な支援体制の構築

「多機関の協働による包括的支援体制構築モデル事業」を平成29年9月1日付で県から委託を受け、東津軽郡の平内町、今別町、蓬田村、外ヶ浜町の4町村を対象地域として、複合的な課題を抱える対象者の自立の促進を図るほか、包括的相談支援体制の構築が困難な町村部における包括的相談支援体制づくりを広域的に支援した。

(1) 多機関の協働による包括的支援体制構築モデル事業の展開

①地域包括化相談支援センターの設置・運営

ア) 地域包括化相談支援センターの設置・運営

生活困窮者自立相談支援事業の東地域自立相談窓口に機能を付加し、東地域包括化相談支援センターを設置し、運営した。

名称 東地域包括化相談支援センター

設置場所 県社協内

電話・FAX 017-752-1888 (兼用)

イ) 職員の配置

対象者の支援をコーディネートする相談支援包括化推進員6人及び業務全体の管理と相談支援包括化推進員に指導・助言等を行う総括アドバイザー1人を配置した。

ウ) 支援実績 (平成30年4月～平成31年3月)

相談者等に対する個別相談対応や関係機関との連絡調整を行い、包括的な支援を実施した。

○相談者件数 49件 (内訳: 平内町22件/今別町4件/蓬田村4件/外ヶ浜町19件)

○コーディネートプラン策定者数 16件

(内訳: 平内町4件/今別町1件/蓬田村3件/外ヶ浜町8件)

エ) 個別支援会議の設置・運営

個別支援会議を4町村毎に設置し、構成員である福祉、保健等に関わる行政担当職員、教育委員会担当職員、社協、地域包括支援センター、地域の医療機関、相談支援機関等が集まり、個別支援会議の持ち方に関する協議や支援コーディネートプラン等の検討、評価を行った。会議内容によっては、生活困窮者自立相談支援事業の支援調整会議に位置付ける等、既存の会議を活用し、効率化を図った。4町村合計で10回開催し、述べ出席者数128人であった。

【平内町】

開催回	期日及び会場	内容 (件数)	出席者
第1回	平成30年9月11日 (火) 平内町勤労青少年ホーム「学習室」	支援プランの検討(3) 支援プランの評価(11)	16人
第2回	平成31年2月18日 (月) 平内町勤労青少年ホーム「学習室」	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(11)	14人

【今別町】

開催回	期日及び会場	内容	出席者
第1回	平成30年9月4日 (火) 蓬田村ふるさと総合センター「会議室」	支援プランの検討(3) 支援プランの評価(4)	13人
第2回	平成31年2月26日 (火) 蓬田村ふるさと総合センター「会議室」	支援プランの評価(6)	11人

【蓬田村】

開催回	期日及び会場	内容	出席者
-----	--------	----	-----

第1回	平成30年9月4日(火) 蓬田村ふるさと総合センター「会議室」	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(2)	14人
第2回	平成31年1月18日(金) 蓬田村ふるさと総合センター「会議室」	支援プランの検討(1)	14人
第3回	平成31年2月26日(火) 蓬田村ふるさと総合センター「会議室」	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(4)	11人

## 【外ヶ浜町】

開催回	期日及び会場	内容	出席者
第1回	平成30年9月4日(火) 蓬田村ふるさと総合センター「会議室」	支援プランの検討(3) 支援プランの評価(8)	12人
第2回	平成30年12月19日(水) 外ヶ浜町役場本庁舎2階「特別会議室」	支援プランの検討(4) 支援プランの評価(1)	11人
第3回	平成31年2月26日(火) 蓬田村ふるさと総合センター「会議室」	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(12)	12人

## カ) 地域ケア会議への参画

各地域課題の把握とネットワークの構築を目的に地域ケア会議へ参画した。

## 【平内町】

会議名	期日	会場	内容	参加者
平成30年度第1回平内町地域ケア会議	4月27日(金)	平内町勤労青少年ホーム	情報交換ほか	2人
平成30年度第2回平内町地域ケア会議	5月25日(金)	平内町勤労青少年ホーム	情報交換ほか	2人
平成30年度第3回平内町地域ケア会議	6月15日(金)	平内町勤労青少年ホーム	情報交換ほか	1人
平成30年度第4回平内町地域ケア会議	7月27日(金)	平内町勤労青少年ホーム	情報交換ほか	1人
平成30年度第5回平内町地域ケア会議	8月24日(金)	平内町勤労青少年ホーム	情報交換ほか	1人
平成30年度第6回平内町地域ケア会議	9月28日(金)	平内町勤労青少年ホーム	情報交換ほか	1人
平成30年度第7回平内町地域ケア会議	10月26日(金)	平内町勤労青少年ホーム	情報交換ほか	1人
平成30年度第8回平内町地域ケア会議	11月30日(金)	平内町勤労青少年ホーム	情報交換ほか	1人
平成30年度第10回平内町地域ケア会議	平成31年1月25日(金)	平内町勤労青少年ホーム	情報交換ほか	1人
平成30年度第11回平内町地域ケア会議	2月22日(金)	平内町勤労青少年ホーム	情報交換ほか	1人
平成30年度第12回平内町地域ケア会議	3月22日(金)	平内町勤労青少年ホーム	情報交換ほか	1人

## 【今別町】

会議名	期日	会場	内容	参加者
平成30年度第1回今別町地域ケア会議	4月26日(木)	今別町役場	個別ケース検討、 情報交換ほか	2人
平成30年度第2回今別町地域ケア会議	5月24日(木)	今別町役場	個別ケース検討、 情報交換ほか	2人

## 第1 地域福祉の推進

平成30年度第3回今別町地域ケア会議	6月28日 (木)	今別町役場	個別ケース検討、 情報交換ほか	2人
平成30年度第4回今別町地域ケア会議	7月26日 (木)	今別町役場	個別ケース検討、 情報交換ほか	2人
平成30年度第5回今別町地域ケア会議	8月30日 (木)	今別町役場	個別ケース検討、 情報交換ほか	2人
平成30年度第6回今別町地域ケア会議	9月27日 (木)	今別町役場	個別ケース検討、 情報交換ほか	1人
平成30年度第7回今別町地域ケア会議	10月25日 (木)	今別町役場	個別ケース検討、 情報交換ほか	1人
平成30年度第8回今別町地域ケア会議	11月29日 (木)	今別町役場	個別ケース検討、 情報交換ほか	1人
平成30年度第12回今別町地域ケア会議	平成31年3月 28日(木)	今別町役場	個別ケース検討、 情報交換ほか	1人

### 【蓬田村】

会議名	期日	会場	内容	参加者
平成30年度第1回蓬田村地域ケア会議	6月7日(木)	蓬田村役場	事例検討ほか	3人
平成30年度第2回蓬田村地域ケア会議	7月17日 (火)	蓬田村ふるさと 総合センター	情報交換ほか	2人
平成30年度第3回蓬田村地域ケア会議	8月21日 (火)	蓬田村ふるさと 総合センター	事業説明、情報交 換ほか	2人
平成30年度第4回蓬田村地域ケア会議	9月18日 (火)	蓬田村ふるさと 総合センター	事例検討、情報交 換ほか	2人
平成30年度第5回蓬田村地域ケア会議	10月16日 (火)	蓬田村ふるさと 総合センター	事例紹介、情報交 換ほか	2人
平成30年度第6回蓬田村地域ケア会議	11月20日 (火)	蓬田村ふるさと 総合センター	学習会、情報交換 ほか	1人
平成30年度第7回蓬田村地域ケア会議	12月18日 (火)	蓬田村ふるさと 総合センター	学習会、情報交換 ほか	1人
平成30年度第8回蓬田村地域ケア会議	平成31年1月 23日(水)	蓬田村ふるさと 総合センター	学習会、情報交換 ほか	1人
平成30年度第9回蓬田村地域ケア会議	2月19日 (火)	蓬田村ふるさと 総合センター	学習会、情報交換 ほか	1人
平成30年度第10回蓬田村地域ケア会議	3月19日 (火)	蓬田村ふるさと 総合センター	事例紹介、情報交 換ほか	1人

### ②相談支援包括化推進会議の設置・運営

包括的支援体制構築に向けた広域的支援に向け、本事業及び関係機関相互の理解促進や今後の推進方策等について協議・検討することを目的に、対象地域の構成機関に周知し、青森県と共催で開催した。

ア) 第1回(法テラス青森と共催で「第1回相談支援包括化推進会議及び法テラス青森地方協議会」として開催)

期 日 平成30年12月17日(月)

会 場 アピオあおもり「大研修室1」

対象者 東地域の4町村及び青森市の福祉・保健・子育て支援等に関わる行政担当職員、各町村教育委員会担当職員、各町村社会福祉協議会職員、各町村地域包括支

援センター職員、各町村地域子育て支援センター職員、各町村に所在する居宅介護支援事業所、障害者相談支援事業所、医療機関の地域医療連携室等の職員、各町村に所在する社会福祉法人、社会福祉施設の職員、東地域を所管する地方保健所、地方福祉事務所、児童相談所、自立相談支援機関、家計相談支援機関、公共職業安定所の職員、消費生活センター、法テラス青森、青森県発達障害者支援センター、青森県ひきこもり地域支援センター、若者サポートステーション、青森県立中央病院医療連携部がん相談支援センター、青森県立つくしが丘病院診療部医療連携室の職員

参加者 77人

内 容 説明Ⅰ「青森県多機関の協働による包括的支援体制構築モデル事業について」  
 県健康福祉政策課地域福祉推進グループ  
 説明Ⅱ「地域包括化相談支援センターの役割と事業内容について」

県社協生活支援課担当者

協議「地域における多機関協働型の包括的相談支援体制構築に向けて」

県社協生活支援課担当者

イ) 第2回

期 日 平成31年3月26日(火)

会 場 県民福祉プラザ4階「中研修室」

対象者 第1回の対象者と同様

参加者 40人

内 容 報告「多機関の協働による包括的支援体制構築モデル事業の取り組みと平成31年度以降の進め方について」

県社協生活支援課担当者

③自主財源確保のための取り組みの推進

個別支援会議等の会議の中で、今後自主財源確保の取組みの推進を図るために、各町村の現状を確認した。

④新たな社会資源の創出

個別支援会議等の中で、新たな社会資源創出も視野に入れ、各町村の現状を確認した。

⑤相談支援包括化推進員の資質向上及び支援

相談支援包括化推進員等を対象に相談援助技術等の向上を図ること及び地域の実情を把握すること等を目的として、県社協主催の研修会及び関係機関等の開催する会議・研修会等に相談支援包括化推進員を派遣した。

研修名	期日	会場	内容	参加者
多機関の協働による包括的支援体制構築事業並びに地域力強化推進事業平成30年度第1回北海道・東北ブロック会議	6月29日 (金)	岩手県遠野市役所	事業説明、意見交換ほか	3人
平成30年度第1回地域共生社会の実現に向けた包括的支援体	7月23日 (月)～24日 (火)	大田区産業プラザ PIO 2階小展示ホール	行政説明、実践報告ほか	3人

## 第1 地域福祉の推進

制構築事業実施自治体向け研修会【第1回】				
多機関の協働による包括的支援体制構築事業並びに地域力強化推進事業平成30年度第2回北海道・東北ブロック会議	11月2日 (金)	郡山市総合福祉センター(郡山市役所本庁舎北側)5階集会室	事業説明、意見交換ほか	1人
平成30年度地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制構築事業 実施自治体向け研修会【第2回】	平成31年1月24日(木)	大田区産業プラザPIO 小展示ホール2階	行政説明、実践報告ほか	2人

### ⑥広報啓発

多機関の協働による包括的支援体制構築モデル事業の普及・啓発を図ることを目的に県社協ホームページに掲載した他、チラシ等を配布したほか、関係機関等の開催する会議等に職員を派遣し、事業に関する説明を行った。

#### ア) ホームページの作成

県社協ホームページ「福祉ネットあおもり」上に多機関の協働による包括的支援体制構築モデル事業のページを開設した。

#### イ) 各地域における広報啓発活動

個別支援会議等の場を通じて、随時広報啓発活動に努めた。

#### ウ) 各地域における広報啓発活動

期 日	町村	内容
平成30年9月19日(水)	青森市	青森市地域包括支援センター連絡会社会福祉士部会研修会

## (2) 地域力強化推進事業の展開 《新》

### ①共生のまちづくりモデル地域の指定(各町村1ヵ所)

#### ア) 行政・社協向け担当者会議の開催

地域力強化推進事業の推進及び地域生活課題等について意見交換を目的とした担当者会議に参加及び開催した。

○青森県多機関の協働による包括的支援体制構築モデル事業平成30年度第1回関係市町村担当者会議

期 日 平成30年6月25日(月)

会 場 県民福祉プラザ4階「多目的室4B」

内 容 説明事項

(1)市町村における包括的な支援体制の整備について

(2)平成31年度以降の東地域における包括的な支援体制の整備に向けた取組について

意見交換

出席者 26人

○多機関の協働による包括的支援体制構築モデル事業に係る地域力強化推進事業連絡会議

期 日 平成30年7月10日(火)

会 場 県民福祉プラザ2階「多目的室2A」

内 容 説 明

(1) 地域共生社会の実現に向けた社会福祉協議会の役割について

(2) 平成30年度事業計画について

協 議

(1) モデル地区の指定について

(2) 住民説明会とワークショップの持ち方、進め方について

(3) 調査の実施について

(4) 地域のキーパーソン発掘調査について

(5) 住民参加に係るワークショップ研修会について

(6) 情報提供体制について

その他

(1) 地域福祉の推進に向けたアンケート調査について

出席者 26人

#### イ) ヒアリング調査の実施

住民が主体的に地域課題を把握して解決を試みる体制づくりを推進するにあたり、各町村社協職員と連携し、各地域住民にヒアリング調査を実施した。

町村名	人数	主なヒアリング対象	主な内容
平内町	3人	茂浦地区行政協力員兼町内会長、老人クラブ会長、老人クラブ女性代表	公民間の有効活用、ほたて作業の状況等
今別町	3人	八幡長地区町内会長、老人クラブ会長、地元企業取締役	町内会活動内容、地域の課題等
蓬田村	2人	中沢地区自治会長、老人クラブ会長	地域の状況、地域に対する思い、課題等
外ヶ浜町	2人	地元の会社員、個人事業者	事業内容、今後の展望等

#### ウ) モデル地域の指定

各町村役場及び町村社協との調整に各町村1地域をモデル地域として指定した。

○平内町：茂浦地区

○今別町：八幡町地区

○蓬田村：中沢地区

○外ヶ浜町：蟹田上町1区・2区

#### エ) 住民座談会（ワークショップ）の実施

地域力や地域課題の把握に取り組むことを目的として住民座談会を開催した。また、座談会は、ファシリテーターとして、青森県立保健大学健康科学部社会福祉学科講師 宮本雅央 氏の協力を得て実施した。

## 第1 地域福祉の推進

### 【今別町】

開催回	期日及び会場	内容	出席者
第1回	平成31年2月2日(土) 八幡町集会所	① 「生活の困りごと、不便なところ」 ② 「課題に対しての理想や将来像」	13人
第2回	平成31年2月24日(日) 八幡町集会所	① 「自分たちができる事・できそうな事」 ② 「地域のいいところ探し」 ③ 「取り組みの課題になること」	15人

### 【蓬田村】

開催回	期日及び会場	内容	出席者
第1回	平成31年1月26日(土) 中沢公民館	① 「生活の困りごと、不便なところ」 ② 「課題に対しての理想や将来像」	28人
第2回	平成31年2月24日(日) 中沢公民館	① 「自分たちのできる事、できそうな事」 ② 「地域のいいところ探し」 ③ 「取り組みの課題になること」	26人

### 【外ヶ浜町】

開催回	期日及び会場	内容	出席者
第1回	平成30年12月11日(火) 外ヶ浜町総合福祉センター	① 「地域のいいところ、自慢できること探し」	20人
第2回	平成31年1月18日(金) 外ヶ浜町総合福祉センター	① 「生活の困りごと、不便なところ」 ② 「課題に対しての理想や将来像」	17人
第3回	平成31年2月15日(金) 外ヶ浜町総合福祉センター	① 自分たちのできる事、できそうな事	10人

### ② 共生の地域づくりフォーラムの開催

我が市の地域づくりの必要性及び今後の取組の方向性、先進自治体の取組等について共有し、関係者の意識醸成を図るために、県と共催で開催した。

#### ○ 「青森県型地域共生社会」実現に向けた福祉推進シンポジウム

期 日 平成30年6月11日(月)

場 所 クラウンパレス青森2階「奥入瀬」

内 容 ○第1部

趣旨説明 「青森県型地域共生社会」実現に向けて

基調講演 地域共生社会の実現に向けた市町村等の役割について

～包括的な支援体制の整備～

社会福祉法人全国社会福祉協議会中央福祉学院副部長

後藤 真一郎 氏

県の取組紹介

- ・市町村における包括的な支援体制の整備について
- ・介護予防・日常生活支援総合事業における住民主体サービス提供について
- ・市町村子ども家庭総合支援拠点について

事業紹介 社会福祉法人の社会福祉貢献活動「青森しあわせネットワーク」

○第2部

シンポジウム テーマ ～地域共生社会実現に向けた具体的な取組～

コーディネーター 岩手県立大学社会福祉学部准教授 佐藤 哲郎 氏

助言者 社会福祉法人全国社会福祉協議会中央福祉学院副部長

後藤 真一郎 氏

シンポジスト 社会福祉法人誠友会理事長

苫米地 義之 氏

七和地区活性化協議会事務局長

飛嶋 献 氏

社会福祉法人鱒ヶ沢町社協事務局次長

井上 雅哉 氏

### ③共生の地域づくり住民説明会の開催

指定した各モデル地域において、住民説明会を実施した。

町村名	期日	会場	内容	参加者
平内町	平成30年9月5日(金)	茂浦コミュニティセンター	事業説明、意見交換ほか	30人程度
今別町	平成30年9月26日(水)	八幡町集会所	事業説明、意見交換ほか	10人程度
	平成30年12月8日(土)	八幡町集会所	事業説明、意見交換ほか	30人程度
蓬田村	平成30年9月13日(木)	中沢公民館	事業説明、意見交換ほか	20人程度
	平成30年12月2日(日)	中沢公民館	事業説明、意見交換ほか	40人程度
外ヶ浜町	平成30年11月1日(金)	上町会館	事業説明、意見交換ほか	16人程度

### ④住民参加に係るワークショップ研修会(再掲) ※平成30年度CSW研修会と併催

期日 平成30年10月11日(木)～12日(金)

場所 青森県観光物産館アスパム 5階 あすなろ

参加者 36人

内容 ア 講義「改正社会福祉法と自治体・社協の使命と役割」

イ 講義・演習1「地域アセスメント」

ウ 演習2「参加意欲を高める座談会の持ち方」

ア～ウ講師 岩手県立大学 准教授 佐藤 哲郎 氏

エ 演習3「場の作り方」

オ 演習4「ファシリテーションの手法」

エ～オ講師 青森県立保健大学 講師 宮本 雅央 氏

### ⑤成果報告会の開催

期日 平成31年3月26日(火)

会場 県民福祉プラザ4階「大研修室」

対象者 市町村福祉担当課、社会福祉協議会、地域包括支援センター、県関係者等

参加者 60人

内容 行政説明「青森県型地域共生社会について」

青森県健康福祉部健康福祉政策課

丸ごとの地域づくり説明・報告

「東地域包括化相談支援センターの取り組みについて」

県社協生活支援課

## 第1 地域福祉の推進

### 我が事の地域づくり成果報告会

コーディネーター 青森県立保健大学 健康科学部 社会福祉学科  
講師 宮本 雅央 氏

全体説明 県社協地域福祉課

報告者 平内町社会福祉協議会 主任 井筒 健一 氏  
外ヶ浜町社会福祉協議会 事務局長 高坂 真由美 氏  
蓬田村社会福祉協議会 事務員 田中 利明 氏  
今別町社会福祉協議会 主事 平野内 良平 氏

### ⑥地域住民の相談を包括的に受け止める場づくりとバックアップ体制の整備

平内町茂浦地区では、住民主体のサロン活動「いきいきサロンもうら」を新規開設し、サロン開催における運営支援（困りごとの把握、関係機関との連絡調整等）を行った。

#### 【いきいきサロンもうら開催日（毎月1回／第4日曜日）】

開催回	期日	会場
第1回	平成30年10月28日（日）	茂浦コミュニティセンター
第2回	平成30年11月25日（日）	茂浦コミュニティセンター
第3回	平成30年12月23日（日）	茂浦コミュニティセンター
第4回	平成31年1月27日（日）	茂浦コミュニティセンター
第5回	平成31年2月24日（日）	茂浦コミュニティセンター
第6回	平成31年3月24日（日）	茂浦コミュニティセンター

### ⑦地域の関係者等の連携による地域生活課題の把握

住民の相談を丸ごと受け止める場の設置にあたり、4町村で実施している心配ごと相談所を活用した。

## 13 災害に係る職員派遣 〈追加〉

## (1) 平成30年7月豪雨に伴う対応

ア) 生活福祉資金緊急小口資金特例貸付について

6月28日から7月8日にかけて西日本に災害をもたらした平成30年7月豪雨について、全国社会福祉協議会からの依頼により緊急小口資金特例貸付受付業務に係る職員派遣を行った。

クール	派遣地域	期間	派遣社協名	人数
第1	岡山県 岡山市社協	7月29日(日) ～8月2日(木)	青森県社協	1人
第2	岡山県 岡山市社協	8月2日(木) ～8月6日(月)	青森県社協	1人
第3	岡山県 岡山市社協	8月6日(月) ～8月10日(金)	青森県社協	1人

## (2) 平成30年北海道胆振東部地震に伴う対応

9月6日に発生した北海道胆振東部地震において全国社会福祉協議会の依頼により、緊急小口資金特例貸付受付業務の支援について、北海道厚真町社協、むかわ町社協、安平町社協へ職員派遣を行った。

クール	派遣地域	期間	派遣社協名	人数
第1	北海道 むかわ町社協	10月4日(木) ～10月10日(水)	青森県社協 弘前市社協	2人
第2	北海道 厚真町社協 安平町社協	10月9日(火) ～10月13日(土)	つがる市社協 平川市社協	2人

## 第2 利用者の利益を守る事業の推進

### 1 日常生活自立支援事業の充実

認知症や知的、精神障がい等により判断能力が不十分である方が、日常生活を営む上で必要な福祉サービスを利用し、地域で安心した生活が送れるよう、基幹的社協との連携、協働により、福祉サービスの利用支援と、それに関わる日常的金銭管理、書類の預かり等の支援を行った。

#### (1) 青森県地域福祉権利擁護センター(あっぷるハート)の運営

##### ①基幹的社協への業務委託

青森市、弘前市、八戸市、五所川原市、十和田市、三沢市、むつ市、つがる市、平川市の各社協と業務委託契約を締結し事業を実施した。

○日常生活自立支援事業の契約件数及び相談件数等

ア) 契約件数

	青森市	弘前市	八戸市	五所川原市	十和田市	三沢市	むつ市	つがる市	平川市	合計
認知症高齢者	194	90	129	330	351	101	66	59	89	1,409
知的障害者	28	17	39	37	38	17	14	9	23	222
精神障害者	27	58	45	50	56	11	7	8	35	297
その他	7	7	12	7	47	16	4	6	13	119
合計	256	172	225	424	492	145	91	82	160	2,047
25年度	7	1	4	18	15	6	1	2	8	62
26年度	12	4	3	24	25	7	3	7	12	97
27年度	27	12	12	12	26	10	7	6	10	122
28年度	20	15	28	18	28	12	4	2	10	137
29年度	4	0	19	11	30	4	6	12	26	112
30年度	26	0	23	15	26	13	4	7	22	136

イ) 相談経路別契約件数

( ) 内は、平成11年10月からの累計

相談経路	契約件数		相談経路	契約件数	
社会福祉協議会	15	(258)	高齢者福祉施設	5	(120)
生活困窮者自立支援事業 (自立相談窓口)	7	(7)	知的障害者福祉施設	0	(33)
			精神障害者福祉施設	1	(34)
福祉事務所	6	(260)	身体障害者福祉施設	0	(11)
その他の行政機関	5	(62)	病院・医療関係	10	(183)
民生委員児童委員	1	(20)	在宅介護支援センター	3	(106)
介護支援専門員	38	(371)	ヘルパー	0	(26)
本人	5	(36)	グループホーム	1	(46)
親	0	(4)	生活支援員	0	(4)
子	3	(48)	地域包括支援センター	19	(140)
配偶者	0	(2)	基幹的社協移管	2	(122)
兄弟姉妹	2	(25)	地域定着生活支援センター	0	(1)
親類	3	(55)	その他(相談支援事業所等)	10	(66)
隣人・知人	0	(7)	合計	136	(2,047)

## 第2 利用者の利益を守る事業の推進

### ウ) 相談件数

( ) 内は、平成11年10月からの累計

	認知症高齢者		知的障害者		精神障害者		その他		合計	
青森市	758	(3,679)	161	(1,931)	288	(2,061)	108	(514)	1,315	(8,185)
弘前市	561	(5,020)	119	(1,801)	318	(6,091)	57	(796)	1,055	(13,708)
八戸市	597	(5,916)	255	(3,534)	593	(4,954)	64	(862)	1,509	(15,266)
五所川原市	382	(5,810)	33	(1,028)	188	(2,188)	16	(482)	619	(9,508)
十和田市	535	(3,833)	100	(782)	307	(1,243)	116	(702)	1,058	(6,560)
三沢市	415	(3,724)	146	(808)	34	(617)	11	(946)	606	(6,095)
むつ市	530	(2,476)	75	(207)	27	(359)	94	(249)	726	(3,291)
つがる市	52	(2,332)	64	(1,439)	40	(234)	13	(183)	169	(4,188)
平川市	302	(1,801)	262	(781)	168	(1,200)	58	(278)	790	(4,060)
合計	4,132	(34,591)	1,215	(12,311)	1,963	(18,947)	537	(5,012)	7,847	(70,861)

### エ) 実利用者数

基幹的社協	契約	解約	実利用
青森市	256	188	68
弘前市	172	130	42
八戸市	225	138	87
五所川原市	424	328	96
十和田市	492	366	126
三沢市	145	105	40
むつ市	91	70	21
つがる市	82	48	34
平川市	160	78	82
合計	2,047	1,451	596

### オ) 利用回数別契約数

	1回/月	2回/月	3回/月	4回/月	5回以上/月	合計
有料世帯	775	115	4	26	2	922
無料世帯	826	208	6	82	3	1,125
合計	1,601	323	10	108	5	2,047

### ②契約締結審査会の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
平成30年 5月28日(月)	青森市 県民福祉プラザ	8人	(1)平成29年度事業報告及び平成30年度事業計画について (2)審査案件1件 「共依存夫婦との契約と支援方法について」
平成30年 8月27日(月)	青森市 県民福祉プラザ	8人	審査案件1件 「契約締結能力の審査について」
平成30年 12月25日(火)	青森市 県民福祉プラザ	8人	審査案件1件 「契約能力に疑問のある申込者への対応について」

### ③預かり書類等現物検査の実施

日常生活自立支援事業の適切な運営を推進するため、預かり物のあるすべての基幹的社協及び管内市町村社協に対して、内部けん制体制や検認等の実施状況について事業実施検査を実施した。

## 第2 利用者の利益を守る事業の推進

- ・実施日：書類等預かりサービス現物検査日に併せて実施した。
- ・指摘事項：預かり書類の記載内容に変更漏れが認められたため、文書により改善指導を行った。

調査年月日	調査対象
平成30年9月5日(水)	青森市社協、青森市社協浪岡支部
平成30年9月6日(木)	深浦町社協
平成30年9月7日(金)	蓬田村社協、外ヶ浜町社協
平成30年9月10日(月)	平内町社協
平成30年9月19日(水)	鯨ヶ沢町社協
平成30年9月27日(木)	佐井村社協、大間町社協
平成30年9月28日(金)	むつ市社協
平成30年10月1日(月)	藤崎町社協
平成30年10月3日(水)	五所川原市社協、つがる市社協、つがる市社協柏支所、つがる市社協車力支所、つがる市社協稲垣支所
平成30年10月4日(木)	東北町社協、東北町社協上北支所
平成30年10月5日(金)	平川市社協、平川市社協碓ヶ関支所、黒石市社協、大鰐町社協、田舎館村社協
平成30年10月10日(水)	十和田市社協、野辺地町社協、七戸町社協
平成30年10月26日(金)	五所川原市社協金木支所、五所川原市社協市浦支所、鶴田町社協、中泊町社協
平成30年11月14日(水)	弘前市社協、弘前市社協岩木支部
平成30年11月19日(月)	横浜町社協、六ヶ所村社協
平成30年11月20日(火)	三沢市社協、六戸町社協
平成30年11月21日(水)	八戸市社協、おいらせ町社協、階上町社協
平成30年11月22日(木)	五戸町社協、田子町社協、三戸町社協、南部町社協

### ④基幹的社協連絡会議の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
平成30年 5月25日(金)	青森市 県民福祉プラザ	17人	報告 (1)平成29年度事業報告及び平成30年度事業計画について (2)青森県日常生活自立支援事業平成29年度実績まとめについて 説明 (1)平成30年度預かり書類等現物検査の実施について (2)日常生活自立支援事業に係る事務処理について (3)月次報告の内容について
平成31年 2月27日(水)	青森市 県民福祉プラザ	18人	報告 (1)平成30年度事業経過報告について (2)平成30年度預かり書類等現物検査の結果について 説明 ・日常生活自立支援事業に係る事務処理について 情報交換・意見交換等

### ⑤関係機関連絡会議の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
平成31年 2月26日(火)	青森市 県民福祉プラザ	16人	福祉事務所・行政の福祉担当部署 (1)日常生活自立支援事業の役割と実施状況について (2)判断能力が低下した方々の金銭管理について (3)情報交換等

## (2) 従事者等の資質向上のための取り組み

## ① 専門員・生活支援員研修会の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 30 年 6 月 11 日 (月)	青森県総合社会 教育センター 「第 1 研修室」	60 人	事務説明 「日常生活自立支援事業の実施状況等について」 講義・事例検討 「判断能力の低下した方に対する意思決定支援について」 講師：青森県立保健大学 健康科学部 講師 宮本 雅央 氏

## (3) 事業の普及・啓発活動への取り組み

## ① 権利擁護・成年後見セミナーの開催

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 30 年 11 月 13 日 (火)	青森国際ホテル 3 階「萬葉の間」	101 人	報告 「青森県内における成年後見事件の概況調査」 実施報告 青森県弁護士会所属 弁護士 下川原 利也 氏 講義 「地域における成年後見制度利用促進に向けた体制整備のための手引き」解説Ⅰ・Ⅱ 成年後見制度利用促進体制整備委員会ワーキング・グループ委員 社会福祉法人鯉ヶ沢町社会福祉協議会 事務局長 井上 雅哉 氏 事例発表 「山形市における権利擁護体制の構築について」 ～山形市社会福祉協議会の取り組みからの実践報告～ 社会福祉法人山形市社会福祉協議会 地域福祉部門生活支援第二係 主任 中川 一将 氏

## (4) 成年後見制度への取り組み

青森県内における成年後見制度のより一層の普及を目的として、成年後見監督人、保佐監督人として受任している 4 件について、成年後見人等の活動状況の監督や関係機関との連絡調整等、後見等監督業務を実施した。

また、全県域対象の市民後見人フォローアップ研修や法人後見事業担当者養成研修、出張出前講座の実施等、成年後見制度の概要や後見業務の理解を深めることを目的とした事業を開催した。

## ① 市民後見人登録者のためのフォローアップ

## ○ 市民後見人登録者研修会の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 30 年 7 月 5 日 (木)	青森市 県民福祉 プラザ	12 人	講義Ⅰ 「認知症高齢者の特性と理解」 講師：ずぐり通泊サロン・ずぐりケアプランセンター ずぐりコンサルタント 代表 秋田谷 一 氏 講義Ⅱ 「成年後見終了事務の留意点」

## 第2 利用者の利益を守る事業の推進

			講師：司法書士法人わかば法務事務所 青森オフィス 司法書士 葛西 祥子 氏
平成31年 2月21日(木)	青森市 県民福祉 プラザ	12人	講義Ⅰ「認知症サポーター養成講座」 講師：青森市キャラバン・メイト 講義Ⅱ「事例検討会」 講師：弘前市成年後見支援センター 社会福祉士 鹿内 葵 氏

### ②市民後見人の後見監督業務の実施

- 実施件数 3件（成年後見3件）
- 業務内容 後見人からの相談対応・助言、関係機関との連絡調整、後見活動の定期報告の確認、家庭裁判所への報告等

### ③後見等監督業務審査会へのアドバイザーの設置

県社協の後見等監督業務を適切かつ円滑に実施することを目的として、市民後見人及び市町村社協が行う被後見人等の身上監護・財産管理、困難事例に関する対応方策等への指導・助言を行う成年後見アドバイザーを設置した。

### ④法人後見に向けた支援

- 法人後見実施社協連絡会議の開催

期日	会場	参加者	内容
平成31年 2月27日(水)	青森市 県民福祉 プラザ	21人	講義「県内における成年後見事件概要について」 講師：青森家庭裁判所 訴訟管理官 大川 尚子 氏 報告 (1)成年後見制度への取り組み状況について (2)意見交換等

### ⑤市町村社協が行う法人後見業務に関する監督業務

- 実施件数 1件(保佐類型) 五所川原市社協
- 業務内容 保佐人からの相談対応・助言、関係機関との連絡調整、後見活動の定期報告の確認、家庭裁判所への報告等

### ⑥成年後見制度の普及啓発事業

- 成年後見制度普及出前講座

期日及び会場	参加者	内 容
平成30年6月19日(火) 是川団地中央集会所	23人	是川2丁目町内会において、住民を対象に「成年後見制度」の講義を行った。 講師：上野・成田司法書士事務所 司法書士 上野 裕一郎 氏
平成30年7月18日(水) 三笠苑 ケアハウス西十和田プリンスコート	13人	社会福祉法人三笠苑職員研修会において、居宅介護支援事業所職員を対象に「成年後見制度」の講義を行った。 講師：KYODOマネジメント株式会社 代表取締役 山崎 水季弘 氏
平成30年9月7日(金) ホテルクラウンパレス青森	15人	青森県老人保健施設協会青森地区支部研修会において、参加者を対象に「成年後見制度」の講義を行った。

第2 利用者の利益を守る事業の推進

		講師：KYODOマネジメント株式会社 代表取締役 山崎 水季弘 氏
平成30年9月12日(水) 老人福祉施設くろまつ	15人	公開講座において、福祉施設や行政職員、民生委員等の関係機関を対象に「成年後見制度と市民後見人について」の講義を行った。 講師：大谷法律事務所 弁護士 大谷 直 氏
平成30年10月2日(水) 青南病院	68人	研修会において、病院関係者を対象に「成年後見制度」の講義を行った。 講師：上野・成田司法書士事務所 司法書士 上野 裕一郎 氏
平成30年10月27日(土) 就労支援センターやよい館	12人	施設利用者の保護者会において、職員や保護者を対象に「成年後見制度」の講義を行った。 講師：NPO法人重症心身障がい者サポートあおもり 事務局長 赤平 光定 氏
平成30年11月10日(土) 柏葉館	46人	役職員研修において、参加者を対象に「成年後見制度」の講義を行った。 講師：NPO法人重症心身障がい者サポートあおもり 事務局長 赤平 光定 氏
平成30年11月12日(土) 障害者支援施設かもめ苑	13人	職員研修会において、参加者を対象に「成年後見制度」の講義を行った。 講師：天野法律事務所 弁護士 天野 高志 氏
平成30年11月20日(土) 蓬田村ふるさと総合センター	13人	地域ケア会議において、居宅介護支援事業所の介護支援専門員や施設の相談員を対象に「成年後見制度と日常生活自立支援事業」の講義を行った。 講師：KYODOマネジメント株式会社 代表取締役 山崎 水季弘 氏
平成30年11月30日(土) 県立つくしが丘病院	10人	家族教室において、参加者を対象に「成年後見制度」の講義を行った。 講師：天野法律事務所 弁護士 天野 高志 氏
平成30年12月21日(土) つがる市車力出張所	16人	民生委員児童委員協議会定例会において、参加者を対象に「成年後見制度」の講義を行った。 講師：社会福祉士 奈良 秀夫 氏

第2 利用者の利益を守る事業の推進

2 苦情解決事業の推進

青森県運営適正化委員会は、福祉サービスの利用者の利益を保護するため、福祉サービス利用援助事業の適正な運営を確保するとともに、福祉サービスに関する利用者等からの苦情を適切に解決する中立公平な機関として次の事業を実施した。

(1) 運営適正化委員会の運営

①運営適正化委員会

期 日	会 場	出席者	内 容
平成 30 年 10 月 27 日 (土)	青森市 県民福祉プラザ	委員 11 人 事務局 3 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員長及び副委員長の選任について</li> <li>・所属部会の指名について</li> <li>・各部会の部会長・副部会長の選任について</li> <li>・青森県運営適正化委員会事業の実施状況について</li> </ul>
平成 31 年 3 月 18 日 (月)	青森市 県民福祉プラザ	委員 10 人 事務局 3 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 30 年度運営適正化委員会事業の実施報告について</li> <li>・平成 31 年度事業計画 (案) について</li> <li>・その他</li> </ul>

②運営監視部会 (運営監視事業)

期 日	会 場	出席者	内 容
平成 30 年 7 月 24 日 (火)	青森市 県民福祉プラザ	委 員 7 人 県社協 2 人 市社協 2 人 事務局 3 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 29 年度運営適正化委員会事業実施報告について</li> <li>・平成 30 年度運営監視部会現地調査について</li> <li>・平成 30 年度日常生活自立支援事業報告及び平成 30 年度事業実施状況について</li> <li>・八戸市社会福祉協議会 (基幹的社協) における日常生活自立支援事業の実施状況及び困難ケースについて</li> </ul>
平成 31 年 1 月 18 日 (金)	青森市 県民福祉プラザ	委 員 5 人 県社協 3 人 市社協 1 人 事務局 3 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 30 年度運営適正化委員会上半期の実施状況について</li> <li>・平成 30 年度運営監視部会現地調査報告について</li> <li>・平成 30 年度日常生活自立支援事業上半期の実施状況について</li> <li>・預かり書類現物検査の結果について</li> <li>・弘前市社協における日常生活自立支援事業の実施状況及び困難ケースについて</li> </ul>
平成 31 年 3 月 18 日 (月)	青森市 県民福祉プラザ	委 員 6 人 県社協 3 人 市社協 1 人 事務局 3 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 30 年度日常生活自立支援事業の実施状況について</li> <li>・平成 30 年度基幹的社協連絡会議内容状況</li> <li>・十和田市社協における日常生活自立支援事業の実施状況及び困難ケースについて</li> </ul>

ア) 基幹的社協等からの実施状況の聞取り

期 日	基幹的社協等	内 容
7 月 24 日 (火)	八戸市社協	実施状況等を運営監視部会で聞取り
平成 31 年 1 月 18 日 (金)	弘前市社協	実施状況等を運営監視部会で聞取り
3 月 18 日 (月)	十和田市社協	実施状況等を運営監視部会で聞取り

## イ) 地域福祉権利擁護センターの現物検査への同行

期 日	基幹的社協 ／調査社協	訪問者	内 容
9月6日(木)	つがる市社協 ／深浦町社協	委員長1名 事務局1名	現物検査の確認のほか、利用者宅を訪問して、実施状況を確認
9月27日(木)	むつ市社協 ／佐井村社協	委員1名 事務局1名	現物検査の確認のほか、利用者宅を訪問して、実施状況を確認
10月1日(月)	平川市社協 ／藤崎町社協	委員1名 事務局1名	現物検査の確認のほか、利用者宅を訪問して、実施状況を確認
10月4日(木)	十和田市社協 ／東北町社協	委員1名 事務局2名	現物検査の確認のほか、利用者宅を訪問して、実施状況を確認

## ③苦情解決部会（苦情解決事業）

期 日	会 場	出席者	内 容
5月23日(水)	青森市 県民福祉プラザ	委員5人 事務局3人	<ul style="list-style-type: none"> <li>個別苦情ケース検討(3件)</li> <li>巡回訪問について</li> <li>苦情解決関係者等研修会開催要項(案)について</li> <li>相談受付状況について</li> </ul>
7月31日(火)	青森市 県民福祉プラザ	委員5人 事務局3人	<ul style="list-style-type: none"> <li>個別苦情ケース検討(6件)</li> <li>苦情解決関係者等研修会開催要項(案)について</li> </ul>
10月3日(水)	青森市 県民福祉プラザ	委員5人 事務局3人	<ul style="list-style-type: none"> <li>個別苦情ケース検討(6件)</li> <li>相談受付状況について</li> </ul>
11月28日(水)	青森市 県民福祉プラザ	委員5人 事務局3人	<ul style="list-style-type: none"> <li>個別苦情ケース検討(4件)</li> <li>苦情解決関係者等研修会のアンケート結果について</li> <li>平成30年度福祉サービス苦情解決体制整備状況調査について</li> <li>相談受付状況について</li> </ul>
平成31年 1月29日(火)	青森市 県民福祉プラザ	委員5人 事務局3人	<ul style="list-style-type: none"> <li>個別苦情ケース検討(3件)</li> <li>相談受付状況について</li> </ul>
3月26日(火)	青森市 県民福祉プラザ	委員5人 事務局3人	<ul style="list-style-type: none"> <li>個別苦情ケース検討(5件)</li> <li>平成30年度福祉サービス苦情解決体制整備状況調査について(結果)</li> <li>相談受付状況について</li> </ul>

## ○苦情相談件数（種類、属性別）

(3月末現在)

属性 種別	利用者本人		家 族		職 員		その他		合 計	
	苦情	相談	苦情	相談	苦情	相談	苦情	相談	苦情	相談
高齢者	0	5	11	15	0	15	0	4	11	39
障害者	6	51	5	24	0	15	0	15	11	105
児 童	0	1	4	9	0	5	0	2	4	17
その他	0	9	0	1	0	1	1	6	1	17
合 計	6	66	20	49	0	36	1	27	27	178

## 第2 利用者の利益を守る事業の推進

### ○苦情のサービス種類別（全27件）

#### 高齢者福祉サービス（全11件）

サービス種類	件数
特別養護老人ホーム	3
養護老人ホーム	0
グループホーム	0
有料老人ホーム	3
サ高住宅	1
老人保健施設	1
通所介護	0
短期入所施設	2
訪問看護	1

#### 障害者福祉サービス（全11件）

サービス種類	件数
相談支援事業所	2
障害者支援施設 (施設支援+日中活動)	1
就労継続支援A	3
就労継続支援B	2
訪問介護（移送）	2
短期入所	1

#### 児童福祉サービス（全4件）

サービス種類	件数
保育所・認定こども園	2
放課後等デイサービス	2

#### その他の福祉サービス（全1件）

サービス種類	件数
日常生活自立支援事業	1
その他	0

### ○市町村等事業所所在地別

市町村（市部）	件数	市町村（郡部）	件数
青森市	11	東津軽郡	0
弘前市	6	西津軽郡	0
八戸市	3	南津軽郡	0
黒石市	0	北津軽郡	0
五所川原市	2	上北郡	0
十和田市	1	三戸郡	0
三沢市	0	下北郡	0
むつ市	1	不明	1
つがる市	1		
平川市	1	合計	27

### ○苦情処理状況

#### ・結果区分

解決	不調	他解決機関 紹介	自己解決 (取下含む)	次年度へ	合計
15	0	2	9	1	27

#### ・解決処理（件数重複）及び延べ対応回数

事情調査	当事者協議	助言	通報 (情報提供)	他機関照会	その他	延べ 対応回数
5	4	14	3	2	6	95

### ④運営適正化委員会事業研究協議会等への参加

期日	会場	参加者	内容
平成30年 7月18日(水)	全社協	事務局215人	・基調報告 「利用者の権利擁護と運営適正化委員会の役割、日常生活自立支援事業の現状と課題」／「社会福祉を取り巻く状況、苦情解決の仕組みに指針について」

第2 利用者の利益を守る事業の推進

			<p>全社協 政策企画部長 池上 実氏</p> <p>・説明 「日常自立支援事業、地域における権利擁護の取り組みについて」全社協 地域福祉部副部長 水谷 詩帆氏</p> <p>・グループ協議（報告・全体協議）</p> <p>(1) 苦情解決を通じた福祉施設・事業所における福祉サービスの質の向上と利用者の権利擁護の支援に向けた取り組み等</p> <p>(2) 運営適正化委員会の運営における課題と対応</p> <p>・講義「運営適正化委員会における苦情相談の現状と今後に向けた対応」 立教大学コミュニティ福祉学部 教授 平野 方昭氏</p>
--	--	--	--

⑤運営適正化委員会委員選考委員会

期 日	会 場	出席者	内 容
平成30年 8月31日（金）	青森市 県民福祉プラザ	委員 10人 事務局 3人	・委員長の選出及び副委員長の指名 ・青森県運営適正化委員会委員の選任について

(2) 各種事業の実施

①広報・啓発

ア) 事業所等への巡回訪問

期 日	市町村	種別	事業所名
5月11日（水）	①外ヶ浜町	高齢	特別養護老人ホーム外ヶ浜
5月30日（水）	②五所川原市	児童	認定こども園 みどりの風こども園ひろた
6月7日（木）	③東北町	高齢	(有) 新堂企画 GH・小規模多機能居宅介護ひまわり苑
	④東北町	障害	コレクティブハウス彩香園アルテリーベ
6月19日（火）	⑤八戸市	障害	就労継続支援B型 アイデンド八戸
	⑥八戸市	児童	社会福祉法人サポートセンター虹
8月30日（木）	⑦青森市	高齢	特別養護老人ホーム ゆうゆう荘
	⑧弘前市	児童	放課後等デイサービスあつぷる
9月4日（火）	⑨大鰐町	高齢	住宅型有料老人ホームふうか
9月20日（木）	⑩六戸町	障害	社会福祉法人六戸町社会福祉協議会
10月9日（火）	⑪平川市	障害	障害者支援施設 青葉寮
	⑫弘前市	高齢	特別養護老人ホーム 三和園
11月20日（火）	⑬鶴田町	高齢	特別養護老人ホーム鶴松園
11月21日（水）	⑭弘前市	障害	障害者支援施設三和の里
11月26日（月）	⑮八戸市	児童	認定こども園こぼと保育園
12月11日（火）	⑯弘前市	障害	障害者活動支援センター花
	⑰弘前市	児童	社会福祉法人弘前草佑会 青柳保育園
2月6日（水）	⑱鶴田町	社協	社会福祉法人鶴田町社会福祉協議会
	⑲板柳町	社協	社会福祉法人板柳町社会福祉協議会
	⑳弘前市	障害	弘前市清水希望の家
2月8日（金）	㉑八戸市	障害	公益財団法人こころすこやか財団

第2 利用者の利益を守る事業の推進

3月 8日 (金)	㉒八戸市	高齢	特別養護老人ホーム修光園
	㉓八戸市	障害	障害者支援施設 松館療護園
3月 28日 (木)	㉔青森市	高齢	有料老人ホームわが家
	㉕青森市	児童	放課後児童デイサービスゆうきっずぴあ

イ) 苦情解決事業の周知

- ・ 広報用カード、ポスター、事業報告書を作成し配布したほか、他機関発行の各種相談窓口一覧表への掲載
- ・ 運営適正化委員会チラシの作成 (10,000部) 及び配布した。

ウ) 苦情対応トータルブック等の配布

- ・ 苦情対応マニュアル・ガイドブックを増刷し、研修会や事業所訪問時に配布した。
- ・ 第三者委員のための苦情対応ハンドブックを増刷し、研修会や事業所訪問時に配布した。

エ) 体制整備状況調査の実施

調査期間：平成31年1月

調査対象数：社会福祉法人以外の521事業所

回答法人数：284法人

回収率：54.5%

	運営事業所数	苦情解決責任者 設置済事業所数	苦情受付担当者 設置済事業所数	第三者委員 設置済事業所数	オンブズマン 設置事業所数
法人以外の 事業所	1,304ヶ所	1,234ヶ所 95%	1,257ヶ所 96%	963ヶ所 74%	142ヶ所 11%

②相談機能の強化

ア) 相談対応スーパービジョンの実施—困難事例に対して苦情解決部会において助言

イ) 法人施設内研修会への講師等派遣 21回

〔内訳：高齢0回、障害14回、児童2回、社協2回、国保連1回、その他2回〕

期 日	研修会名等	参加者	種別	市町村
6月 22日 (金)	①社会福祉法人愛生会 役職員等研修会	75人	障害	五所川原市
7月 11日 (水)	②市町村介護サービス苦情処理担当者研修会	37人	国保連行政	青森県内
8月 8日 (水)	③社協実習生に対する事業説明	12人	大学生	青森県内
8月 24日 (金)	④社協実習生に対する事業説明	19人	大学生	青森県内
9月 4日 (火)	⑤青森県知的障害者福祉協会人権倫理委員会研修会	37人	障害	弘前市
9月 7日 (金)	⑥青森県知的障害者福祉協会人権倫理委員会研修会	40人	障害	青森市
9月 20日 (木)	⑦青森県知的障害者福祉協会人権倫理委員会研修会	41人	障害	八戸市
9月 28日 (金)	⑧黒石社協苦情解決関係者合同研修会	15人	第三者委員	黒石市
11月 16日 (金)	⑨社会福祉法人平舘福祉会児童デイあおネット新青森	12人	障害	青森市
11月 19日 (月)	⑩青森うとこの園職員研修会	10人	障害	青森市
11月 26日 (月)	⑪社会福祉法人育生会こぼと保育園	20人	児童	八戸市
11月 29日 (木)	⑫上北郡社協役職員研修会	30人	社協	上北郡
12月 1日 (土)	⑬NPO法人おおぞらハーモニー作業所	10人	障害	青森市
12月 11日 (火)	⑭社会福祉法人弘前草右会 青柳保育所	13人	児童	弘前市

第2 利用者の利益を守る事業の推進

H31 1月25日(金)	⑮公益社団法人こころすこやか財団職員研修会	31人	障害	八戸市
2月6日(水)	⑯青森県知的障害者福祉協会人権倫理委員会研修会	34人	障害	青森市
2月6日(水)	⑰青森県知的障害者福祉協会人権倫理委員会研修会	49人	障害	弘前市
2月8日(金)	⑱青森県知的障害者福祉協会人権倫理委員会研修会	36人	障害	八戸市
2月15日(金)	⑲社会福祉法人健誠会 月見野園	35人	障害	五所川原市
2月16日(土)	⑳社会福祉法人和晃会	41人	障害	五所川原市
2月22日(金)	㉑障害者就業・生活支援センターみなと	14人	障害	八戸市
合 計		611人		

ウ) 事業所の苦情処理体制整備調査及び対応状況等の検証(再掲)

※青森県福祉サービス苦情解決関係機関連絡会議の場を活用

期 日	会 場	参加者	内 容
平成30年 6月28日(木)	青森市 青森県国民健康 保険団体連合会 内会議室	健康福祉部4人 国保連4人 運営適正化委員 会1人 事務局3人	・苦情解決の取り組み状況等について ・契約等に係る制度の改正点等について ・その他、苦情解決の円滑な実施等について ・関係機関との連携により支援した事例

③事例の分析及び活動状況報告書の作成

- ・事例の分析は、青森県福祉サービス苦情解決関係機関連絡会議の場を活用
- ・平成29年度運営適正化委員会事業報告書の作成(179部)

〔送付先 県担当課、各地域県民局福祉総室、各都道府県運営適正化委員会、各市町村  
県内福祉大学、県内総合病院、運営適正化委員会委員、関係機関〕

④苦情解決関係者等研修会の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
平成30年 9月13日(木)	青森市 ホテル青森 「孔雀の間」	450人	講義「苦情解決の視点を学ぶ」 講師 淑徳大学総合福祉学部福祉学科 教授 西尾孝司氏  実践報告 「事業所における苦情解決の取り組みについて」 報告者 社会福祉法人・花 事務局長 鈴木哲也氏 社会福祉法人内潟療護園 施設長 太田正仁氏 社会福祉法人あおもり愛育会 理事長 渡邊建道氏 演習・事例検討 「事例検討を通して苦情解決のプロセスを学ぶ」 講師 淑徳大学総合福祉学部福祉学科 教授 西尾孝司氏

⑤関係機関との連携強化

ア) 県福祉サービス苦情解決関係機関連絡会議の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
平成30年 6月28日(木)	青森市 青森県国民健康 保険団体連合会	健康福祉部4人 国保連4人 運営適正化委員	・苦情解決の取り組み状況等について ・契約等に係る制度の改正点等について ・その他、苦情解決の円滑な実施等について

第2 利用者の利益を守る事業の推進

	内会議室	会 1 人 事務局 3 人	・関係機関との連携により支援した事例
--	------	------------------	--------------------

イ) 関係各種会議等への出席

○北海道・東北ブロック運営適正化委員会担当者会議

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 30 年 11月13日(火) ～14日(水)	宮城県 ホテル JAL シティ仙台	事務局 2 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基調報告 「運営適正化委員会の取り組みとサービスの質 向上」 全社協政策企画副部長 吉村尚也 氏</li> <li>・協議・情報交換               <ul style="list-style-type: none"> <li>①事務局運営に係る協議・情報交換</li> <li>②運営監視合議体に係る協議・情報交換</li> <li>③苦情解決合議体に係る協議・情報交換</li> </ul> </li> </ul>

○市町村介護サービス苦情処理担当者研修会—国保連主催

期 日	会 場	出席者	内 容
平成 30 年 7月11日(水)	青森市 県共同ビル	事務局 3 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義Ⅰ「苦情解決(処理)関係法令等について」 青森県健康福祉部高齢福祉保険課 総括主幹 葛西康祐 氏</li> <li>・講義Ⅱ「青森県運営適正化委員会における苦情解決 事業等について」 青森県運営適正化委員会事務局</li> <li>・講義Ⅲ「事例から考える苦情解決」 国保連顧問弁護士 沼田 徹 氏</li> <li>・「国保連協会における苦情処理業務について」 青森県国民健康保険団体連合会事務局</li> <li>・意見交換会</li> </ul>

○青森県消費者トラブル防止ネットワーク会議—県消費者協会主催

期 日	会 場	出席者	内 容
6月14日(木)	青森市 県民福祉 プラザ	事務局 1 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正副会長選出</li> <li>・平成 29 年度青森県内の消費生活相談受付状況</li> <li>・最近の相談事例紹介 (サクラサイト)</li> <li>・情報交換(消費者被害防止テーマソング)</li> </ul>
平成 31 年 3月14日(木)	青森市 県民福祉 プラザ	事務局 1 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 30 年 4-12 月青森県内の消費生活相談受付状況報告</li> <li>・最近の相談事例(興行チケット購入に関するトラブル、消 費者金融のローンカードに係る名義貸し)</li> <li>・情報交換(高齢者の消費者被害の未然防止について)</li> </ul>

### 3 福祉サービス第三者評価の推進

福祉サービスの質の向上と福祉サービス利用者への情報提供を目的とした福祉サービス第三者評価事業を推進するため、県内唯一の推進組織「青森県福祉サービス第三者評価推進委員会」を設置運営し、第三者評価事業の普及等を図るための事業を実施した。

#### (1) 第三者評価推進委員会の運営

##### ①推進委員会

期 日	会 場	出席者	内 容
平成 30 年 11 月 8 日 (木)	青森市 県民福祉プラザ	正副委員長 3 人 事務局 3 人	(1) 推進委員会の今後の持ち方について ・ 存続できない理由の整理 ・ 制度上の課題と動向 ・ 担当課との交渉経過の概要 (2) その他
平成 30 年 11 月 22 日 (木)	青森市 県民福祉プラザ	委 員 9 人 事務局 4 人	(1) 推進委員会の今後のあり方等について (2) 今後の対応について
平成 31 年 2 月 1 日 (金)	青森市 県民福祉プラザ	委員 11 人 事務局 4 人	(1) 推進委員会の今後の方針について (2) 開催要綱等の一部改正 (案) について (3) 共通評価基準等の一部改正並びに「救護施設」評価基準の制定について (4) 評価機関の募集並びに評価調査者等への対応について

##### ②基準等委員会(評価手法等の検証等)

期 日	会 場	出席者	内 容
平成 31 年 2 月 1 日 (金)	青森市 県民福祉プラザ	委員 11 人 事務局 4 人	(1) 共通評価基準等の一部改正並びに「救護施設」評価基準の制定について (2) 評価機関の募集並びに評価調査者等への対応について

##### ③認証等委員会(評価機関の認証等)

期 日	会 場	出席者	内 容
平成 31 年 3 月 27 日 (水)	青森市 県民福祉プラザ	委 員 6 人 事務局 3 人	(1) 第三者評価結果の公表状況等について (2) 評価機関の認証について (3) その他

##### ④認証評価機関の募集・更新

○募集期間：平成 31 年 2 月 21 日 (木) ～ 3 月 1 日 (金)

○募集方法：市町村への周知依頼、市町村社協、圏域団体、評価機関実施法人、ホームページ等で公募を行った。

##### ○認証評価機関 (更新)

法人名	社会福法人 あおもり愛育会	社会福祉法人 弘前市社会福祉協議会	公益社団法人 青森県社会福祉士会	社会福祉法人 青森県社会福祉協議会
-----	------------------	----------------------	---------------------	----------------------

##### ⑤評価結果の公表・受審認証の発行 19 事業所 (累計延 235 事業所)

市町村	事業所名	施設種別	経営主体	評価機関
青森市	藤聖母園	児童養護施設	社会福祉法人藤聖母園	青森県社会福祉協議会
青森市	若葉乳児院	乳児院	社会福祉法人藤聖母園	青森県社会福祉協議会
弘前市	弘前愛成園	児童養護施設	社会福祉法人愛成会	青森県社会福祉協議会

第2 利用者の利益を守る事業の推進

弘前市	弘前乳児院	乳児院	社会福祉法人弘前乳児院	青森県社会福祉協議会
十和田市	あけぼの学園	児童養護施設	社会福祉法人至誠会	青森県社会福祉協議会
おいらせ町	ワークハウスサポート	就労継続支援B型	社会福祉法人互支会	八戸市社会福祉協議会
八戸市	小菊荘	母子生活支援施設	社会福祉法人 八戸市社会福祉事業団	八戸市社会福祉協議会
弘前市	千年園	障害者支援施設	社会福祉法人千年会	弘前市社会福祉協議会
弘前市	とっこ保育園	保育所	社会福祉法人弘前草右会	弘前市社会福祉協議会
弘前市	小沢保育園	保育所	社会福祉法人弘前草右会	弘前市社会福祉協議会
八戸市	こども発達支援センター虹	児童発達支援	社会福祉法人サポートセンター虹	八戸市社会福祉協議会
弘前市	エイブル	就労継続支援B型・生活介護	社会福祉法人七峰会	弘前市社会福祉協議会
弘前市	就労サポートひろさき	就労移行支援・就労継続支援B型	社会福祉法人七峰会	弘前市社会福祉協議会
つがる市	森田学園	福祉型障害児入所施設	西北五広域福祉事務組合	青森県社会福祉士会
青森市	子ども自立センターみらい	児童自立支援施設	青森県	青森県社会福祉士会
青森市	和幸保育園	保育所	社会福祉法人和幸園	青森県社会福祉協議会
八戸市	明星こども園	幼保連携型認定こども園	社会福祉法人みろく会	青森県社会福祉協議会
青森市	すみれ寮	母子生活支援施設	青森市	青森県社会福祉士会
八戸市	浩々学園	児童養護施設	八戸市	八戸市社会福祉協議会

(2) 研修・広報啓発活動の実施

① 評価調査者養成研修会の開催

中長期計画での開催年度ではなく、評価機関等からも要望がなかったことから見送りとなる。

② 評価調査者継続研修会の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
平成31年 3月2日(土)	青森市県民福祉プラザ	33人	<p>共通講義Ⅰ「第三者評価の実施状況と課題等」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国及び県の施策の動向や課題、評価環境等について</li> <li>・高齢の新たな評価基準等について</li> </ul> <p>講師 青森県福祉サービス第三者評価推進委員会 委員長 大和田 猛 氏</p> <p>調査経験者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「演習①」各公表結果の分析、訪問調査等の課題整理</li> <li>「演習②」基準等に基づく評価と表現等について</li> <li>「演習③」調査準備や打合せ、結果のとりまとめ等について</li> </ul> <p>講師 青森大学社会学部 教授 藤林 正雄 氏 (推進員会副委員長) 黒石市社協 事務局長 石沢 由彦 氏</p> <p>調査未経験者</p>

			<p>「講義①」評価手順や様式等についての復習                  「講義②」評価手法（評価に必要な観点、基準等）の理解                  「講義演習③」事前評価分析、判断基準の選定等について理解する                  講師 青森県福祉サービス第三者評価推進委員会                  委員長 大和田 猛 氏                  青森県社協福祉人材課 中谷 隆則                  共通講義Ⅱ「評価調査者の役割等」（まとめ）                  ・調査者の役割、意義、自己啓発、評価チーム等について                  講師 青森大学社会学部 教授 藤林 正雄 氏                  （推進員会副委員長）</p>
--	--	--	---

③評価調査者指導者及び評価機関連絡会議の開催

期 日	会 場	出席者	内 容
平成 30 年 7 月 9 日（月）	青森市 県民福祉 プラザ	委員長 1 人 評価機関 5 担当者 8 人 事務局 3 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 29 年度事業実施状況について</li> <li>・平成 30 年度事業計画について</li> <li>・評価に係る国の動きについて                      (1) 厚生労働省子ども家庭局/社会・援護局/老健局                      局長通知等について                      (2) 平成 30 年度「評価事業普及協議会」報告</li> <li>・各評価機関の今年度の取組等について</li> </ul>

④保育所等県内地域会議での周知

苦情に係る研修会においてチラシ等の配布と周知を行った。

⑤訪問活動等による普及啓発

運営適正化委員会の巡回訪問や苦情相談の対応をする際、その事業所にパンフレット等を利用した広報啓発を行った。（訪問先は、第 2-2-（2）②イ）事業所への巡回訪問の事業所と同じ）

⑥福祉サービス情報ネットの運営

- ・新たに評価認証した公表データを本委員会ホームページ及びWAMネットに随時掲載した。
- ・評価基準や公表様式等の評価実施や公表に必要な様式等のデータ改修を行った。

⑦ 新評価基準周知と受審促進チラシの作成

- ・受審促進チラシを作成し、各種会議研修等での配布を行った。

(3) 各関係機関との協議・連携

①全国福祉サービス第三者評価事業普及協議会への出席

期 日	会 場	出席者	内 容
平成 30 年 6 月 11 日 （月）	東京都 全社協	委員長 1 人 事務局 1 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基調説明（全社協）                      「福祉制度改革の動向、福祉サービスの質の向上と第三者評価事業の促進」</li> <li>・説明（全社協）                      「福祉サービス第三者評価共通ガイドラインの改定、社会的養護関係施設版評価基準の見直し等について」</li> <li>・行政説明（厚労省福祉基盤課、障害福祉課、高齢者支援課、家庭福祉課、保育課）                      「各分野の施策の動向と第三者評価事業の促進に向けて」</li> <li>・ブロック情報交換</li> </ul>

第2 利用者の利益を守る事業の推進

②全国評価調査者指導者養成研修への派遣

期 日	会 場	出席者	内 容
平成30年6月26日(火)～29日(金)	東京都 全社協	指導講師 2名	講義 i 「第三者評価の理念と基本的な考え方」 ii 「福祉サービスの質の向上と第三者評価事業」 iii 『福祉サービス第三者評価基準ガイドライン』の理解 指導と留意点 iv 「障害者・児福祉サービス版 福祉サービス第三者評価基準ガイドライン」の概要とポイント V 評価調査者の役割と倫理 VI 「高齢者福祉サービス版 第三者評価基準ガイドライン」の概要とポイント VII 「保育所版 福祉サービス第三者評価基準ガイドライン」の概要とポイント ・演習Ⅰ・演習Ⅱ ・研修科目、まとめ

③各種会議・研修会等への出席参加

○北海道・東北ブロック第三者評価事業推進会議

期 日	会 場	出席者	内 容
平成30年12月6日(木)～12月7日(金)	県民福祉 プラザ	事務局 1人	基調説明 「福祉サービス第三者評価の動向と評価機関の役割」 研究協議①「第三者評価事業の実施状況・方法等について」 研究協議②「第三者評価事業の諸課題について」

○福祉サービス第三者評価事業「更新時研修」

期 日	会 場	出席者	内 容
平成31年1月20日(日)	ホテルルイズ万葉の間(岩手県/盛岡市)	委員長1人 認証委員長1人 調査指導者1人 事務局1人	講義1 第三者評価事業の動向と課題 —評価機関の体制づくりを中心に 講義2 共通評価基準のポイント 分科会「高齢・障害・保育分野ごとの評価ポイント」 分科会まとめ 演習 評価機関として求められる適切な評価の実施に向けた視点と取り組み 講評・まとめより良い評価活動をめざして 講師/全国社会福祉協議会政策企画部 全国福祉サービス第三者評価調査者連絡会

#### 4 障害者権利擁護事業の実施

障害者虐待の未然防止や早期発見、迅速な対応、その他適切な支援を行政及び関係機関と連携して事業を推進した。

##### (1) 障害者権利擁護センターの運営

###### ①障害者及び養護者からの相談対応、情報提供、助言

専用の電話回線及びメールアドレスを用意し、障害者、その養護者及び関係者等からの障害者虐待の届出、通報及び相談等に対応した。

###### ②虐待に係る通報・届出の受理

○相談等の件数（種類、属性別）

	養護者による虐待	障害者福祉施設従事者等による虐待	障害者を雇用する事業所の使用者等による虐待	その他（問合せ）	合計
相談	0	1	1	19	21
届出	0	1	0	0	1
通報	0	1	0	0	1
合計	0	3	1	19	23

###### ③市町村担当部署との連携調整及び助言

- ・事業所での虐待事案に係る担当市町村からの問合せがあった。
- ・虐待のケース内容についての問い合わせがあった。

###### ④虐待防止及び養護者支援に係る情報の収集、分析

ア) 指導者研修への講師人材等の派遣

「障害者虐待防止・権利擁護指導者養成研修」

(行政職員1名、事業所管理者1名、権利擁護事業所代表理事1名、事務局職員1名)

期 日	会 場	内 容
平成30年 8月7日(火)～ 8日(水)	東京都 大田区産業 プラザ	<p>【全コース共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・厚生労働省挨拶／研修の趣旨説明 社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課</li> <li>・障害者の権利擁護について</li> <li>・障害者虐待防止法の理解と虐待事案について</li> <li>・当事者、家族の声を聞く</li> <li>・主に知的障害のある人を対象とした障害者虐待防止研修</li> </ul> <p>【市町村・都道府県等窓口職員コース】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・養護者による虐待事案への対応と支援（講義と演習）</li> <li>・保護・分離及び成年後見制度等の活用の必要性</li> <li>・警察及び地方労働局との連携</li> <li>・事実確認調査における情報収集と面接手法（講義）</li> <li>・事実確認調査における情報収集と面接手法（演習）</li> <li>・障害者福祉施策従事者による虐待通報への事実確認調査のポイント</li> <li>・検証に堪える記録の書き方</li> </ul> <p>【管理者・設置者コース、虐待防止マネージャーコース共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・性的虐待及び心理的虐待、放棄・放置の防止 (講義と防止計画作成演習)</li> <li>・経済的虐待の防止（講義と防止計画作成演習）</li> <li>・身体的虐待の防止及び身体拘束・行動制限の廃止</li> </ul>

第2 利用者の利益を守る事業の推進

		<p>(講義と防止計画作成演習)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職員のメンタルヘルス (アンダーコントロール含む)</li> <li>・ 障害者福祉施設従事者等による障害者虐待の防止について</li> </ul> <p>【管理者・設置者コース】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施設・事業所における虐待防止体制の整備 (講義)</li> <li>・ 施設における虐待防止体制の整備 (演習)</li> </ul> <p>【虐待防止マネージャーコース】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施設・事業所における虐待防止研修の進め方 (講義と演習)</li> </ul>
--	--	---

「権利擁護・虐待防止セミナー」

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 30 年 9 月 11 日 (火)	全社協	事務局 1 名	<p>○行政説明 「児童虐待の現状と虐待防止対策の強化」</p> <p>○基調講演 「子どもの権利擁護と最前の利益を実現するために ～21世紀を虐待のない社会に～」</p> <p>○シンポジウム 「子どもや子育て家庭を注げる地域社会をめざして」 &lt;シンポジスト&gt; 日本赤十字社医療センター附属乳児院顧問 今田義夫氏ほか &lt;コーディネーター兼シンポジスト&gt; 淑徳大学総合福祉学部 教授 柏女霊峰氏</p>

⑤権利擁護虐待防止に関する普及啓発

ア) 市町村障害者虐待防止センター窓口の調査

- ・ 新年度の担当窓口等について5月に全市町村に調査

イ) リーフレットの作成・配布

- ・ 障害者虐待防止パンフレット及び携帯用「障害者虐待防止カード」を10,000枚作成、特別支援学校、市町村、障害福祉サービス提供事業所、医療機関、関係機関・団体等に配布した。

ウ) 法人事業所等での研修会への講師等派遣

- ・ 団体・事業所等における研修会への職員派遣：18か所

期 日	研修会名等	参加者	種別	市町村
平成 30 年度 6 月 22 日 (金)	①社会福祉法人愛生会 役職員等研修会	75 人	障害	五所川原市
8 月 8 日(水)	②社協等実習生に対する事業説明	12 人	大学生	青森市
8 月 24 日 (金)	③社協等実習生に対する事業説明	19 人	大学生	青森市
9 月 4 日(火)	④青森県知的障害者福祉協会人権倫理委員会研修会	37 人	障害	弘前市
9 月 7 日(金)	⑤青森県知的障害者福祉協会人権倫理委員会研修会	40 人	障害	青森市
9 月 20 日(木)	⑥青森県知的障害者福祉協会人権倫理委員会研修会	41 人	障害	八戸市
11 月 16 日 (金)	⑦社会福祉法人平舘福祉会児童デイあおネット新青森	12 人	障害	青森市
11 月 19 日 (月)	⑧青森うとうの園職員研修会	10 人	障害	青森市
11 月 29 日 (木)	⑨上北郡社協役職員研修会	30 人	社協	上北郡
12 月 1 日 (土)	⑩NPO 法人おおぞらハーモニー作業所	10 人	障害	青森市
H31 1 月 25 日 (金)	⑪公益社団法人こころすこやか財団職員研修会	31 人	障害	八戸市
2 月 6 日 (水)	⑫青森県知的障害者福祉協会人権倫理委員会研修会	34 人	障害	青森市
2 月 6 日 (水)	⑬青森県知的障害者福祉協会人権倫理委員会研修会	49 人	障害	弘前市

第2 利用者の利益を守る事業の推進

2月8日(金)	⑭青森県知的障害者福祉協会人権倫理委員会研修会	36人	障害	八戸市
2月15日(金)	⑮社会福祉法人健誠会 月見野園	35人	障害	五所川原市
2月16日(金)	⑯公益社団法人こころすこやか財団職員研修会	30人	障害	八戸市
2月16日(土)	⑰社会福祉法人和晃会	41人	障害	五所川原市
2月22日(金)	⑱障害者就業・生活支援センターみなと	14人	障害	八戸市
	合 計	556人		

(2) 障害者虐待防止権利擁護研修会の開催

○講師陣打ち合わせ会議の開催

平成30年 10月31日(水)	県民福祉 プラザ	・研修プログラムの内容について ・講師等役割分担について
--------------------	-------------	---------------------------------

①市町村障害者虐待防止センター等職員研修

期 日	会 場	参加者	内 容
平成30年 12月25日(火)	青森市 リンクステーションホール 青森	18人	講義Ⅰ 「障害者虐待防止法の理解と虐待事案について」 講義Ⅱ 「経済的虐待の防止について」 講義Ⅲ 「障害者虐待に係る警察との連携について」 講義Ⅳ 「障害者虐待に係る労働局との連携について」 講義Ⅴ 「養護者による虐待事案への対応と支援」 講義Ⅵ 「保護・分離及び成年後見制度の活用の必要性」 講義Ⅶ 「市町村における障害者虐待防止と対応～市町村の 流れと体制整備」 講義・演習Ⅷ 「施設従事者による虐待通報への事実確認調査の ポイントについて」 講師 一般社団法人 田中権利擁護支援事務所 代表理事 田中 宏幸 氏 社会福祉法人みちのく福祉会工房歩み 施設長 林 美幸 氏 青森県警察本部生活安全部生活安全課 課長補佐 鎌田 明敏 氏 青森労働局雇用環境・均等室 推進監理官 高谷 和彦 氏 青森県健康福祉部障害福祉課障害企画・精神 保健グループ 主 幹 高橋 秀樹 氏 青森市役所障がい者支援課 主 査 笹原まい子 氏 青森県障害者権利擁護センター職員

②障害者福祉施設の設置者及び管理者等対象研修

期 日	会 場	参加者	内 容
平成30年 12月25日(火)	青森市 リンクステーションホール 青森	217人	講義Ⅰ 「障害者虐待防止法の理解と従事者等による虐待 の防止・虐待事案について」

第2 利用者の利益を守る事業の推進

			<p>講義Ⅱ 「経済的虐待の防止について」</p> <p>講義Ⅲ 「障害者虐待に係る警察との連携について」</p> <p>講義Ⅳ 「障害者虐待に係る労働局との連携について」</p> <p>講義Ⅵ 「施設・事業所における虐待防止体制の整備と内部研修の持ち方について」</p> <p>講義Ⅶ講義・演習Ⅶ演習 「アンガーマネジメントについて」</p> <p>講師 一般社団法人 田中権利擁護支援事務所 代表理事 田中 宏幸 氏 社会福祉法人みちのく福祉会工房歩み 施設長 林 美幸 氏 青森県警察本部生活安全部生活安全課 課長補佐 鎌田 明敏 氏 青森労働局雇用環境・均等室 推進監理官 高谷 和彦 氏 社会福祉法人豊寿会アネックス妙光園 管理者・サービス管理責任者 大館 章子氏 社会福祉法人青森県すこやか福祉事業団 課長代理 中野 正樹 氏</p>
--	--	--	---

③障害者福祉施設の従事者対象研修

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 30 年 12月 26 日(水)	青森市 リンクステーションホール 青森	285 人	<p>講義Ⅰ 「障害者虐待防止法の理解と虐待事案について」</p> <p>講義Ⅱ 「性的虐待及び心理的虐待等、放棄・放置の防止について」</p> <p>講義Ⅲ 「身体的虐待の防止及び身体拘束・行動制限の廃止について」</p> <p>講義・演習Ⅳ 「アンガーマネジメントについて」</p> <p>講師 一般社団法人 田中権利擁護支援事務所 代表理事 田中 宏幸 氏 社会福祉法人みちのく福祉会工房歩み 施設長 林 美幸 氏 社会福祉法人豊寿会アネックス妙光園 管理者・サービス管理責任者 大館章子 氏 社会福祉法人青森県すこやか福祉事業団 地域支援課長 中野 正樹 氏</p>

## 5 地域生活定着支援事業の推進

高齢または障がい有し、矯正施設から退所した後に、自立した生活を営むことが困難と認められる者に対して、保護観察所と協働して、事業の実施体制の整備を図るとともに、退所後、福祉サービス等を利用できるよう、相談・調整等を行い、利用者が地域で自立した日常生活を送れるよう支援した。

## (1)地域生活定着支援センターの運営

## ①コーディネート業務

29年度からの継続	開始件数(A)			終了件数(B)			支援継続(A)-(B)
	新規		合計	矯正施設退所後受入先に帰住	その他	合計	
	保護観察所からの依頼	他県のセンターからの依頼					
3	7	4	14	11	0	11	3

## 【更生保護施設等利用者(経由者含む)】

更生保護施設	3	自立準備ホーム	0
--------	---	---------	---

## 【受入先内訳】

有料老人ホーム	1	救護施設	2
サービス付き高齢者住宅	1	アパート、下宿、自宅等	1
簡易宿泊所	2	障害者グループホーム	1

## 【コーディネート支援概況】

No.	方法			内容				相手先							
	本人面接	訪問	電話	連絡・調整	の斡旋補助	行政手続等	ケース検討会	その他	刑務所	保護観察所	他県センター	行政	施設・病院等	家族	その他
017-008	1	10	3	0	14	0	0	0	1	0	3	0	5	0	6
017-009	2	2	0	0	2	0	0	0	2	1	2	0	0	0	0
017-010	5	4	4	1	5	0	2	2	3	0	0	1	2	2	1
018-001	2	1	0	1	1	0	1	1	2	1	1	0	1	0	0
018-002	4	7	0	0	7	0	0	0	4	3	0	1	2	0	2
018-003	1	4	8	5	8	0	1	1	5	2	0	4	1	1	2
018-004	3	2	1	4	1	0	0	0	2	1	0	0	2	1	0
018-005	1	6	7	3	12	0	1	1	1	3	0	3	0	5	4
018-006	1	1	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
018-007	3	1	0	2	1	0	0	0	3	1	0	0	0	0	0
018-008	2	0	0	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0

第2 利用者の利益を守る事業の推進

018-009	3	0	0	3	0	0	0	3	0	2	0	0	0	0
018-010	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
018-011	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
計	30	38	23	23	52	0	5	31	13	8	9	13	9	15

②フォローアップ業務

開始件数(A)			終了件数 (B)	支援継続 (A)-(B)
29年度 からの継続	新規	合計		
14	10	24	3	21

【フォローアップ支援概況】

No.	方法			内容						相手先				
	訪問	電話	同行	本人面談	連絡・調整	斡旋補助	行政手続等の 打合せ	ケース検討会	その他	法務機関	行政	施設・病院等	家族	その他
015-006	4	4	0	6	1	0	0	0	2	0	0	3	3	4
015-011	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
015-012	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
015-017	8	4	0	7	10	2	3	0	2	1	4	8	0	2
016-005	3	1	0	2	2	0	1	0	1	0	0	3	0	1
016-008	1	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
016-010	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
016-012	4	1	0	3	2	0	0	0	0	0	0	0	2	2
017-001	3	0	0	1	1	0	1	0	1	0	0	2	0	1
017-004	2	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0
017-005	4	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0
017-006	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
017-007	4	5	1	3	4	1	1	0	2	0	0	7	1	1
017-008	18	8	26	18	7	4	0	0	19	0	5	25	2	9
017-010	2	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0
018-001	0	0	3	0	0	2	0	0	1	0	2	1	0	0
018-002	3	0	1	3	0	1	1	0	1	0	0	3	0	1
018-003	2	6	6	0	8	2	2	0	2	0	1	12	1	1
018-004	2	0	1	2	0	1	0	0	0	0	1	2	0	1
018-005	9	16	7	8	7	0	2	1	15	3	4	6	6	14
018-007	0	1	2	0	1	2	0	0	0	0	2	1	1	1
計	74	48	47	68	46	15	11	1	47	4	19	83	18	41

## ③相談支援業務

29年度 からの継続	開始件数(A)		合計	終了件数 (B)	支援継続 (A)-(B)
	新規				
	コーディネーターからの継続	その他			
0	0	9	9	9	0

## ④研修会等職員の資質向上

## ア)全国地域生活定着支援センター協議会関係

No.	会議・研修名	期日	場所
1	定期総会	平成30年 6月22日(金)	航空会館(東京都)
2	北海道・東北ブロックセンター長会議	平成30年 7月12日(木)	第二日本オフィスビル(岩手県)
3	北海道・東北ブロック人材育成交流・実地研修	平成30年 11月5日(月)～6日(火)	福島県総合社会福祉センター、 福島刑務支所(福島県)
4	北海道・東北ブロックセンター研修会	平成30年 11月15日(木)～16日(金)	アイーナいわて県民情報交流センター (岩手県)
5	第9回現任者等スキルアップ研修	平成30年 11月29日(木)～30日(金)	リファレンス駅東ビル貸会議室(福岡県)
6	北海道・東北ブロック会議	平成31年 2月19日(火)	宮城県地域生活定着支援センター(宮城県)

## イ)県内研修等

No.	会議・研修名	期日	場所	主催
1	社会適応訓練講座	平成30年 6月12日(火)	青森刑務所	青森刑務所
2	社会適応訓練講座	平成30年 6月28日(木)	更生保護施設プラザ あすなる	更生保護施設プラザ あすなる
3	青森県医療観察制度普及啓発研修会	平成30年 11月2日(金)	アピオあおもり	青森保護観察所
4	児童・思春期の子どもの援助のための認知行動療法の実践	平成30年 11月13日(火)	リンクモア平安閣 市民ホール	青森少年鑑別所・法務支援センターあおもり
5	第40回青森県更生保護大会	平成30年 11月20日(火)	藤崎町文化センター	青森県保護司連合会 ほか
6	青森県発達障害者支援フォーラム	平成30年 12月15日(土)	県民福祉プラザ	青森県・青森県発達障害者支援センター

## ウ)県外研修等

No.	会議・研修名	期日	場所	主催
1	知的障害のある犯罪行為者への支援を学ぶ研修会	平成30年 8月27日(月)～28日(火)	大田区産業プラザ PIO(東京都)	独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園
2	地域生活定着支援センター社協関係者連絡会議	平成30年 9月4日(火)～5日(水)	愛媛県総合社会福祉会館(愛媛県)	愛媛県地域生活定着支援センター

第2 利用者の利益を守る事業の推進

3	北海道・東北管内刑務所出所者等に対する福祉支援に係る事例研究会	平成31年 2月20日(水)	仙台高等検察庁 (宮城県)	法務省、厚生労働省
4	非行・犯罪行為に至った知的障害者を支援し続ける人のための双方向参加型研修会	平成31年 2月14日(木)～ 15日(金)	国際ファッションセンター(東京都)	独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園

⑤事業の普及・啓発活動への取り組み

講師派遣等

No.	研修会等名	期日	会場	出席者
1	社会復帰支援指導	平成30年5月14日(月)	青森刑務所	7人
2	身元保証人の問題を考えるセミナー	平成30年9月12日(水)	青森国際ホテル	107人
3	社会復帰支援指導	平成30年10月22日(月)	青森刑務所	7人

(2)関係機関との連携

①総合調整会議

(刑務所退所者の社会復帰を支える関係機関・団体の連絡協議会《主催：青森保護観察所》と併催)

期 日：平成30年7月31日(火)

会 場：青森保護観察所 3階会議室

参加者：福祉関係者、更生保護関係者、社協関係者、行政関係者等 23人

内 容：(ア) 事件の動向について

(イ) 平成29年度青森県地域生活定着支援センター実績報告について

(ウ) 青森県地域生活定着支援センター実践事例について

(エ) その他

②処遇困難ケース専門検討委員会

処遇困難ケースについては、当該委員会委員に個別に相談し、支援の方法や方向性についての助言を得たため、委員会の開催までには至らなかった。

③個別ケース検討会

No.	期日	会場	出席者	内容
1	平成30年 10月19日(金)	十和田市	12人	・本人の状況について ・今後の支援について

④関係機関担当者会議

特別調整等に係る業務の運用について青森刑務所、青森保護観察所、青森県地域生活定着支援センターの担当者が情報交換等を行った。

No.	期日	主管	会場	出席者
1	平成30年5月18日(金)	青森刑務所	青森刑務所	9人
2	平成30年7月24日(火)	青森県地域生活定着支援センター	県民福祉プラザ	9人
3	平成30年9月27日(木)	青森保護観察所	青森保護観察所	8人
4	平成30年11月26日(月)	青森刑務所	青森刑務所	11人
5	平成31年1月30日(水)	青森県地域生活定着支援センター	県民福祉プラザ	12人
6	平成31年3月7日(木)	青森保護観察所	青森保護観察所	7人

⑤平成30年度 地域生活定着支援事業懇談会

矯正施設退所者等への福祉制度や更生保護制度を活用した支援事例を通じて、支援対象への関わり方について理解し、地域での支援力向上を目指し開催した。

【三沢会場】

期日：平成31年1月15日(火)

会場：三沢市総合社会福祉センター2階 多目的ホール3

参加人数：35人

- 内容：○事業説明① 青森県地域生活定着支援センター 所長代理  
○事業説明② 「特別調整、一般調整に係る保護観察所の役割について」  
青森保護観察所 統括保護観察官 杉野森 信雄 氏  
○懇談・意見交換 コーディネーター 青森大学 教授 船木 昭夫 氏  
○事例発表① 矯正施設退所者に対する受入施設の関わり方について  
「罪を犯した障がい者が地域で生活するために」  
株式会社七輝 居宅介護支援センター七輝  
管理者 岩谷 雅美 氏  
○事例発表② 矯正施設退所者に対する自立準備ホームの関わり方について  
「罪を犯した障がい者・高齢者が地域で生活するために」  
自立準備ホーム めぐみの家&グレースホーム  
施設長 小林 政英 氏

【五所川原会場】

期日：平成31年1月22日(火)

会場：五所川原市中央公民館2階 第1会議室

参加人数：15人

- 内容：○事業説明① 青森県地域生活定着支援センター 所長代理  
○事業説明② 「特別調整、一般調整に係る保護観察所の関わり方について」  
青森保護観察所 保護観察官 森内 潤 氏  
○懇談・意見交換 コーディネーター 青森大学 教授 船木 昭夫 氏  
○事例発表① 矯正施設退所者に対する相談事業所の関わり方について  
「罪を犯した障がい者が地域で生活するために」  
社会福祉法人抱民舎  
相談支援事業所サポートセンターcona  
チーフマネージャー・相談支援専門員 三上 淳子 氏  
○事例発表② 矯正施設退所者に対する受入事業所の関わり方について  
「罪を犯した障がい者が地域で生活するために」  
株式会社七輝 居宅介護支援センター七輝  
管理者 岩谷 雅美 氏

## 第2 利用者の利益を守る事業の推進

### ⑥刑務所退所者の社会復帰を支える関係機関・団体の連絡協議会(主催：青森保護観察所)

〈追加〉

(総合調整会議と併催)

期 日：平成30年7月31日(火)

会 場：青森保護観察所 3階会議室

参加者：23人

内 容：(ア) 事件の動向について

(イ) 平成29年度青森県地域生活定着支援センター実績報告について

(ウ) 青森県地域生活定着支援センター実践事例について

(エ) その他

### ⑦福祉的支援が必要な被疑者・被告人に係る意見交換 《新》

福祉的支援が必要な被疑者・被告人の状況やどのような福祉的支援が必要とされているかについて刑事司法機関と意見交換等を行った。

No.	期日	機関	会場	出席者
1	平成30年7月18日(水)	青森地方検察庁	県民福祉プラザ	3人

## 第3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進

### 1 介護サービス情報の公表制度支援事業

介護サービス事業所の情報の公表は、介護保険制度の基本理念である「利用者本位」「高齢者の尊厳の保持と自立支援」「利用者による選択（自己決定）」を支援するとともに、各事業所における介護サービス全体の質や事業の効率性を高めるための仕組みとして、介護保険法に基づき平成18年度より実施され、制度に係る事務として、公表センターの運営及び指定調査機関の運営を行った。

#### (1) 介護サービス情報公表センターの運営

##### ①介護サービス情報公表センターの運営

平成30年7月から、県が策定した公表計画(2,647件)に基づき、介護サービス事業所から提出された情報の受理及び公表を行った。また、新たに介護サービス事業所の指定を受けた事業所(90件)及び再開事業所(7件)に対して、介護サービス情報の調査票の提出依頼をし、提出された情報の受理及び公表を行った。

##### ②事業説明会の開催

平成30年度介護サービス情報の公表を行う新規指定となった事業所及び再開事業所を対象に事務手続き等についての説明会を実施した。

期 日	会 場	参加者	内 容
平成30年12月10日(月)	青森市	33人	・行政説明「介護サービス情報の公表制度について」 ・説明「介護サービス情報公表事務説明」

##### ③介護サービス情報公表制度に係る広報啓発活動

平成30年度の公表対象事業所(2,647件)、40市町村、地域包括支援センター(58件)及び県内病院(95件)に対して、当該事業の周知やPR、利用者のホームページ閲覧の向上を図るため、介護サービス情報の公表に関するパンフレットを配布した。

#### (2) 指定調査機関の運営

##### ①指定調査機関の運営

指定調査機関として、訪問調査を希望した事業所(7件)に対し、介護保険法に基づく調査を実施した。

##### ②調査員連絡会議の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
平成30年 7月5日(木)	青森市	6人	【行政説明】 「介護サービス情報の公表制度について」 「介護保険制度改正について」 【説明】 「平成29年度事業の実施状況について」 【情報交換】 「平成29年度訪問調査における活動報告について」 「訪問調査において確認しておきたいこと」 「調査の事務処理(調査票記入等)について確認しておきたいこと」

### 第3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進

#### (3) 介護サービス情報公表事業等推進委員会

期 日	会 場	参加者	内 容
平成31年3月14日(木)	青森市	4人	・平成30年度事業実施状況について ・平成31年度事業実施計画(案)について

#### (4) 情報公表システムアクセス件数

青森県 47,394件

## 2 社会福祉施設経営支援事業の推進

社会福祉施設・団体の適正かつ安定した経営を図り、利用者への質の高い福祉サービスを提供することを目的に基金による貸付のほか、経営に関する各種相談に対して経営相談員が助言、指導を行った。

### (1) 福祉基金貸付事業

社会福祉施設増改築のための貸付資金を会員施設及び福祉団体に広報し募集した。

### (2) 市町村社協及び社会福祉施設等に対する相談支援

・相談件数 (件)

区 分	施設経営一般	会計・税務	入所者処遇	職員待遇	安全防災	衛生管理	施設整備	人材確保対策	労使問題	法律	地域交流	その他	合計
来所相談	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	4
電話文書	5	41	0	1	0	2	0	0	0	0	0	47	96
合 計	5	42	0	1	0	2	0	0	0	0	0	50	100

### (3) 専門相談員（税務・法律・労務）及び常勤相談員による助言・指導

福祉施設等からの各種経営相談に対し、常勤相談員1人、専門相談員3人を配置して、電話・来所・文書等で対応した。

・相談日・相談時間及び相談員

区 分	相談日	相談時間	相談員
一般相談	月～金	10:00～15:00	常勤相談員1人
労務管理相談	第1火曜日	10:00～12:00	専門相談員（社会保険労務士）
会計・税務相談	第2火曜日	10:00～12:00	専門相談員（税理士・公認会計士）
法律相談	第3火曜日	10:00～12:00	専門相談員（弁護士）

・相談件数 (件)

区 分	施設経営一般	会計・税務	入所者処遇	職員待遇	安全防災	衛生管理	施設整備	人材確保対策	労使問題	法律	地域交流	その他	合計
専門相談	2	2	0	5	0	0	0	0	1	1	0	2	13

・施設種別毎相談実績 (件) ※ (2) 及び (3) の相談件数の合計

区 分	社協	身障施設	知的施設	児童施設	老人施設	その他	法人本部	合計
来所相談	4	1	0	2	0	2	0	9
電話・文書相談	77	9	0	6	7	5	0	104
合 計	81	10	0	8	7	7	0	113

第3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進

(4) 経営改善支援事業

①災害福祉広域支援ネットワーク協議会への参画

○平成30年度青森県災害福祉支援チーム員登録時研修

開催日	開催場所	内 容	参加者
第1日目 平成30年7月29日(日)	青森県観光物産館アスパム4階「十和田」	講義Ⅰ「災害支援チームに求められる役割について」 学校法人梅檀学園 東北福祉大学 総合福祉学部福祉行政学科 教授 都築 光一 氏	37人
		講義Ⅱ「青森県における災害福祉支援について」 青森県健康福祉部 健康福祉政策課 地域福祉推進グループ 総括主幹 高橋 忠仁 氏	
	講義Ⅲ「災害救助法や避難所等について」 青森県健康福祉部 健康福祉政策課 地域福祉推進グループ 総括主幹 高橋 忠仁 氏		
	講義Ⅳ「チーム員の活動マニュアル(総論編・活動編)について」 県社協 事務局次長 鳴海孝彦		
	講義Ⅴ「災害時における避難所運営について」 「災害時における福祉支援について」 八戸市市民防災部防災危機管理課 八戸市福祉部福祉政策課		
第2日目 平成30年7月30日(月)		図上訓練1～2(シミュレーション訓練) 学校法人梅檀学園 東北福祉大学 総合福祉学部福祉行政学科 教授 都築 光一 氏 ほかファシリテーター	

○平成30年7月豪雨災害に係る青森県災害福祉支援チーム員派遣

・派遣場所 岡山県倉敷市真備町 避難所(岡田小学校)

[第1クール] 平成30年8月13日(月)～17日(金) 4人 県社協職員1人同行

[第2クール] 平成30年8月17日(金)～21日(火) 4人

○平成30年7月豪雨災害に係る青森県災害福祉支援チーム(DCAT)活動内容検証会議

期 日 平成30年9月14日(金)

会 場 県庁東棟4階「B会議室」

出席者 17人

- 議 題
- ・大規模災害時の保健医療活動に係る体制等について
  - ・岡山県での活動報告・各人の所感(議題と疑問の抽出)
  - ・県内での災害発生時における出動要請に係る想定(避難所等での必要な動き等)
  - ・今後の研修に活かすべきこと

第3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進

○青森県災害福祉支援チーム員スキルアップ研修Ⅰ

開催日	開催場所	内 容	参加者
第1日目 平成30年12月 21日(金)	青森県観光物 産館アスパム 4階「十和田」	講義Ⅰ「基本事項・近年の動向」 学校法人梅檀学園 東北福祉大学 総合福祉学部福祉行政学科 教授 都築 光一 氏 講義Ⅱ「福祉支援対象者の理解」 学校法人梅檀学園 東北福祉大学 総合福祉学部福祉行政学科 教授 都築 光一 氏 講義Ⅲ「活動マニュアルの理解」 県社協 事務局次長 鳴海 孝彦 講義Ⅳ「避難所での各種団体との連携のあり方」 学校法人梅檀学園 東北福祉大学 総合福祉学部福祉行政学科 教授 都築 光一 氏 講義Ⅴ「被災地での活動事例を通じたチーム活動の あり方」 学校法人梅檀学園 東北福祉大学 総合福祉学部福祉行政学科 教授 都築 光一 氏 講義Ⅵ 「活動記録について」 学校法人梅檀学園 東北福祉大学 総合福祉学部福祉行政学科 教授 都築 光一 氏	22人
第2日目 平成30年12月 22日(土)		・ 図上訓練 ～初動～ ・ 図上訓練 (シュミレーション訓練) ～スクリーニングアセスメント～ 学校法人梅檀学園 東北福祉大学 総合福祉学部福祉行政学科 教授 都築 光一 氏 ほかファシリテーター	
第3日目 平成30年12月 23日(日)		・ 図上訓練 (シュミレーション訓練) ～カンファレンス等～ ～引継ぎ～ ・ 振り返り 学校法人梅檀学園 東北福祉大学 総合福祉学部福祉行政学科 教授 都築 光一 氏 ほかファシリテーター <公開講座> 「平成30年西日本豪雨災害における災害福祉支援チ ーム活動について」 学校法人梅檀学園 東北福祉大学 総合福祉学部福祉行政学科 教授 都築 光一 氏 西日本豪雨災害にて、派遣されたチーム員	

第3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進

(5) 職場内研修会への講師派遣

(派遣件数：12件)

期 日	会 場	内 容	派遣依頼事業所
平成30年 6月21日(木)	平川市	ボランティア活動	平川市ボランティア連絡協議会
7月19日(木)	八戸市	職員マナーアップ	株式会社コサカ・ライフサポート ケア・ステーション浄信館
8月17日(金)	平川市	職員マナーアップ	社会福祉法人ほほえみ
8月22日(水)	おいらせ町	職員マナーアップ	社会福祉法人友謝会 下田こども園
11月12日(月)	東北町	災害ボランティア	東北町民生委員児童委員協議会
11月29日(木)	東通村	民生委員のあり方について	下北郡民生委員児童委員連絡協議会
12月13日(木)	七戸町	福祉・人材分野に求められる人材	社会福祉法人つつじ会 あぜりあ苑
平成31年 1月23日(水)	六戸町	災害ボランティア	六戸町社会福祉協議会
1月25日(金)	鶴田町	職員マナーアップ	つがる西北五社会福祉協議会職員連絡会
2月14日(木)	青森市	職員マナーアップ	若葉乳児院
2月25日(月)	階上町	災害ボランティア	階上町社会福祉協議会
2月26日(火)	青森市	職員マナーアップ	若葉乳児院

(6) 効率的な施設経営のための情報提供

全国社会福祉協議会、全国社会福祉法人経営者協議会等から提供のあった経営に関する資料等について、適宜、県経営協会員へメールで情報提供を行った。

(7) 介護サービス情報の公表制度「10の研修テーマ」に係る研修会の開催

介護保険事業所及び福祉サービス事業所等を対象に、制度の普及・啓発及び資質向上に資するとともに、事業所支援を目的として開催した。

【Aコース】

会 場	ウエディングプラザアラスカ	参加者
期 日	平成30年9月10日(月)	190人
内 容	講義・演習Ⅰ「リスクマネジメントの考え方についてⅠ」 講義・演習Ⅱ「リスクマネジメントの考え方についてⅡ」 講師：青森県立保健大学健康科学部社会福祉学科 講師 宮本 雅央 氏 講義Ⅲ「感染症、食中毒の予防及び蔓延の防止について」 講師：青森県立保健大学健康科学部栄養学科 准教授 井澤 弘美 氏	

【Bコース】

会 場	ウエディングプラザアラスカ	参加者
期 日	平成30年10月1日(月)	170人
内 容	講義・演習Ⅰ・Ⅱ「高齢者虐待防止の理解と職員の役割」 講師 弘前医療福祉大学 非常勤講師 大和田 猛 氏 講義Ⅲ「ターミナルケアへの取り組みと精神的ケアについて」 講師 株式会社ディスパッチ 非常勤講師 中村 あやめ 氏	

### 第3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進

#### 【Cコース】

会 場	ウェディングプラザアラスカ	参加者
期 日	平成30年10月23日(火)	265人
内 容	講義Ⅰ「介護現場におけるプライバシー保護」 講義Ⅱ「福祉現場における倫理及び法令遵守」 講師 沼田法律事務所 弁護士 沼田 徹 氏 講義Ⅲ「認知症の理解とケアのあり方について」 講義Ⅳ「身体拘束の理解と排除に向けた取り組みについて」 講師 社会福祉法人緑風会 特別養護老人ホーム緑青園 施設長 成田 和博 氏 説明Ⅰ「日常生活自立支援事業(地域福祉権利擁護事業)と成年後見制度について」 説明者 県社協地域福祉課 地域福祉係	

#### 【Dコース1】

会 場	ウェディングプラザアラスカ	参加者
期 日	平成30年11月6日(火)	146人
内 容	講義・演習Ⅰ・Ⅱ「介護サービスにおける接遇とコミュニケーションの基本・応用」 講師 青森大学社会学部社会学科 教授 船木 昭夫 氏	

#### 【Dコース2】

会 場	ウェディングプラザアラスカ	参加者
期 日	平成30年11月12日(月)	78人
内 容	講義・演習Ⅰ・Ⅱ「介護サービスにおける接遇とコミュニケーションの基本・応用」 講師 青森大学社会学部社会学科 教授 船木 昭夫 氏	

#### (8) 障害福祉サービス等人材育成事業の実施

平成29年5月から、県障害福祉課が実施していた「青森県障害福祉サービス等人材育成事業」の業務委託を受け、障害福祉サービス提供事業所の職員の資質の向上を図るほか、事業所が提供するサービス等の質の確保に必要な知識、技能を有する職員の養成を行うため、「相談支援従事者研修」「サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者研修」「強度行動障害支援者養成研修」「青森県同行援護従業者養成研修」の4種類の研修を実施した。

##### ①相談支援従事者養成研修の実施

地域の障害者等の意向に基づく地域生活を実現するために必要な保健、医療、福祉、就労、教育などのサービスの総合的かつ適切な利用支援等の援助技術を習得すること及び困難事例に対する支援方法について助言を受けるなど、日常の相談支援業務の検証を行うことにより相談支援に従事する者の資質の向上を図ることを目的に実施した。

##### ア) 相談支援従事者初任者研修(講義)

期 日	平成30年10月17日(水)～10月18日(木)
会 場	県民福祉プラザ 4階「県民ホール」
研修修了者	305人

第3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進

内 容	<p>講義「障害者総合支援法等の概要」  「特定相談支援について」  「一般相談支援について」  「障害児相談支援について」  「相談支援における権利擁護と虐待防止」  「ケアマネジメント概論」  「障害者総合支援法等における計画作成とサービス提供のプロセス」  「障害児者の地域生活支援」  「(自立支援)協議会の役割と活用」  「相談支援の基本姿勢」  講師：社会福祉法人藤聖母園 相談支援事業所藤  管理者・相談支援専門員 長谷川 さとみ 氏 他</p>
-----	--

相談支援従事者初任者研修（演習）

期 日	平成30年12月12日（水）～12月14日（金）
会 場	リンクステーションホール青森 4階「中会議室」
研修修了者	122人
内 容	<p>演習「ジェノグラム・表記法の説明」  「サービス等利用計画のプロセスと書式」  「アセスメントについて」  「モデル事例概要・演習」  「社会資源の整理」  「ニーズ整理表・サービス等利用計画・週間計画表の書式説明」  「会議について」  「計画書発表」  「モニタリングについて」  講義「協議会の役割と活用」  「研修総括・基本姿勢」  講師：社会福祉法人藤聖母園 相談支援事業所藤  管理者・相談支援専門員 長谷川 さとみ 氏 他</p>

イ) 相談支援従事者現任研修

期 日	平成30年7月24日（火）～7月26日（木）
会 場	ウェディングプラザアラスカ 地下「サファイア」
研修修了者	95人
内 容	<p>講義「障害者福祉の動向について」  講義「地域生活支援事業について」  講義「相談支援の基本姿勢及びプロセス」  演習「障害者ケアマネジメントの実践」  講義「協議会について」  講義「相談支援の基本姿勢及びプロセスについて」  講師：特定非営利活動法人夢 ポンテ  相談支援専門員 清水 博巳 氏 他</p>

ウ) 相談支援従事者専門コース別研修

期 日	平成30年11月9日（金）
会 場	青森県労働福祉会館 4階「大会議室」
研修修了者	56人
内 容	<p>講義「自立支援協議会と基幹相談支援センター～全国の相談支援体制の現状～」  「自立支援協議会と基幹相談支援センター～青森県の現状～」  演習「住みよい地域を目指して」  講師：厚生労働省 社会・援護局 障害福祉課 地域生活支援推進室  相談支援専門官 大平 眞太郎 氏</p>

### 第3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進

社会福祉法人喜倅会 相談支援事業所津麦園 相談支援専門員 宇恵野 晋 氏
---

#### エ) 相談支援従事者養成研修ワーキング会議

期 日	会 場	出席者	内 容
平成 30 年 5 月 15 日 (火)	青森市 県民福祉プラザ 2 階 ボランティアルーム	16 人	第 1 回 ①青森県障害福祉サービス等人材育成事業の業務体制・事業計画について ②相談支援従事者研修の講師について ③国研修の派遣者について ④現任研修について (カリキュラム等)
6 月 27 日 (水)	青森市 県民福祉プラザ 2 階 県社協会議室	17 人	第 2 回 ①現任研修の申込状況及び受講について ②現任研修の研修内容について (役割分担等) ③国研修の報告について
7 月 17 日 (火)	青森市 県民福祉プラザ 2 階 県社協会議室	17 人	第 3 回 ①現任研修のカリキュラム・資料について ②現任研修の事前課題について
8 月 29 日 (水)	青森市 県民福祉プラザ 2 階 ボランティアルーム	14 人	第 4 回 ①現任研修の振り返りについて ②初任者研修について (役割分担等) ③専門コース別研修について (カリキュラム等)
10 月 26 日 (金)	青森市 県民福祉プラザ 2 階 ボランティアルーム	12 人	第 5 回 ①専門コース別研修の内容について ②初任者研修 (演習) の内容等について ③次年度以降の研修体制について
11 月 27 日 (火)	青森市 県民福祉プラザ 2 階 ボランティアルーム	16 人	第 6 回 ①初任者研修 (演習) の内容・事前課題について ②初任者研修新カリキュラム研修 (モデル研修) の報告について ③主任相談支援専門員養成研修 (国研修) について
平成 31 年 3 月 18 日 (月)	青森市 県民福祉プラザ 2 階 ボランティアルーム	14 人	第 7 回 ①主任相談支援専門員養成研修について ②今年度の振り返りについて ③次年度の研修について

#### オ) 国研修「相談支援従事者指導者養成研修」への派遣

##### 「相談支援従事者指導者養成研修」

期 日	平成 30 年 6 月 13 日 (水) ～6 月 15 日 (金)
会 場	国立障害者リハビリテーションセンター学院 (埼玉県所沢市)
派遣者	4 人 (研修講師等)

##### 「主任相談支援専門員養成研修」

期 日	平成 31 年 1 月 28 日 (月) ～2 月 1 日 (金)
会 場	タイム 24 ビル (東京都江東区)
派遣者	3 人 (県相談支援アドバイザー)

#### ② サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者研修の実施

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律及び児童福祉法の適切かつ円滑な運営に資するため、サービスや支援の質の確保に必要な知識、技能を有するサービス管理責

第3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進

任者及び児童発達支援管理責任者を養成することを目的に実施した。

ア) サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者研修（共通講義）

期 日	平成30年11月7日（水）
会 場	アウガ 5階「AV多機能ホール」
研修修了者	186人
内 容	<p>講義「障害者総合支援法・児童福祉法とサービス管理責任者・児童発達支援管理責任者の役割」</p> <p>講義「サービス提供のプロセスと管理」</p> <p>講義「意思決定支援と権利擁護」</p> <p>講義「サービス提供者と関係機関の連携」</p> <p>講師：特定非営利活動法人夢 副理事長 前田 淳裕 氏 他</p>

サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者研修（分野別講義及び分野別演習）

科 目	児童発達支援管理責任者（児童分野）
期 日	平成30年12月22日（土）～12月23日（日）
会 場	県民福祉プラザ 4階「中研修室」
研修修了者	58人
内 容	<p>講義及び演習</p> <p>「アセスメントと支援提供の基本姿勢」</p> <p>「関連機関との連携」</p> <p>「発達障害の理解と対応」</p> <p>「児童発達支援管理者と障害児相談支援専門員の関係と役割」</p> <p>「支援提供プロセスの管理」</p> <p>「会議手法について」</p> <p>「課題整理」</p> <p>「個別支援計画の作成」</p> <p>「模擬個別支援会議」</p> <p>「モニタリング情報の読み込みと中間評価の記載」</p> <p>「課題整理表の作成」</p> <p>「個別支援計画の発表」</p> <p>「虐待について」</p> <p>「テーマに沿ったディスカッション」</p> <p>講師：一般社団法人プロップ 理事長 沼山 重明 氏 他</p>

科 目	サービス管理責任者（介護分野）
期 日	平成30年12月22日（土）～12月23日（日）
会 場	県民福祉プラザ 4階「大研修室」
研修修了者	58人
内 容	<p>講義及び演習</p> <p>「アセスメントとサービス提供の基本姿勢」</p> <p>「サービス等利用計画と個別支援計画の関係性」</p> <p>「本人の想いの把握と支援方針」</p> <p>「個別支援計画作成会議」</p> <p>「個別支援計画案の作成」</p> <p>「個別支援計画案の発表・意見交換」</p> <p>「個別支援計画のご提案」</p> <p>「個別支援計画の見直し」</p> <p>「一連のプロセスを通して」</p> <p>「個別支援計画及び一連の流れを振り返って」</p> <p>講師：社会福祉法人七峰会 障害者支援施設拓光園 主任 藤森 健吾 氏 他</p>

第3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進

科 目	サービス管理責任者〔地域生活（身体）分野〕
期 日	平成30年12月22日（土）～12月23日（日）
会 場	県民福祉プラザ 4階「多目的室4A」
研修修了者	7人
内 容	<p>講義及び演習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「分野別事業概論」</li> <li>「サービス提供の基本姿勢」</li> <li>「サービス提供のポイント」</li> <li>「アセスメントのポイント」</li> <li>「サービス管理のプロセスの実際 事例を通して」</li> <li>「サービスの評価」</li> <li>「個別支援計画の作成」</li> <li>「サービス管理責任者業務の要点整理」</li> </ul> <p>講師：社会福祉法人秋葉会 居宅介護支援・相談支援事業所八太郎山の家そうだん室 サービス管理責任者 中野渡 奉文 氏</p>

科 目	サービス管理責任者〔地域生活（知的・精神）分野〕
期 日	平成31年1月19日（土）～1月20日（日）
会 場	県民福祉プラザ 4階「中研修室」
研修修了者	55人
内 容	<p>講義及び演習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「アセスメントとサービス提供の基本姿勢」</li> <li>「自立訓練における訪問による訓練等について」</li> <li>「サービス提供のポイント、サービス提供のプロセスの実際」</li> <li>「サービス提供プロセスの管理に関する演習」</li> <li>「課題整理表の作成」</li> <li>「個別支援計画の作成」</li> <li>「模擬サービス担当者会議」</li> <li>「サービス提供プロセスの管理の実際」</li> <li>「サービス内容のチェックとマネジメントの実際」</li> <li>「サービス管理責任者業務の要点整理」</li> </ul> <p>講師：特定非営利活動法人夢 副理事長 前田 淳裕 氏 他</p>

科 目	サービス管理責任者（就労分野）
期 日	平成31年1月19日（土）～1月20日（日）
会 場	県民福祉プラザ 4階「大研修室」
研修修了者	65人
内 容	<p>講義及び演習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「分野別事業概論」</li> <li>「就労系障害福祉サービスの現状と課題」</li> <li>「サービス提供の基本姿勢・ポイント」</li> <li>「アセスメントのポイント」</li> <li>「サービス管理プロセスの実際」</li> <li>「サービスの評価」</li> <li>「課題の整理」</li> <li>「個別支援計画の作成」</li> <li>「模擬サービス担当者会議」</li> <li>「個別支援計画修正案の作成」</li> </ul>

第3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進

	「サービス管理責任者の業務・役割」 講師：社会福祉法人桜木会 障害福祉施設ハートランドさくら 主任 三浦 和之 氏 他
--	---

イ) サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者研修ワーキング会議

期 日	会 場	出席者	内 容
平成 30 年 10 月 3 日 (水)	青森市 県民福祉プラザ 3 階 多目的室 3B	19 人	第 1 回 ①サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者研修実施要綱及び共通講義について ②国研修の報告について ③分野別講義及び分野別演習について
平成 31 年 1 月 31 日 (木)	青森市 県民福祉プラザ 2 階 県社協会議室	6 人	第 2 回 研修の新体系に向けた今年度の振り返り等について
3 月 15 日 (金)	青森市 県民福祉プラザ 2 階 県社協会議室	9 人	第 3 回 ①人材育成部会の報告について ②次年度の研修内容・予定について
分野別打ち合わせ			
平成 30 年 12 月 21 日 (金)	青森市 県民福祉プラザ 2 階 県社協会議室	6 人	サービス管理責任者研修 (介護分野) 分野別講義及び分野別演習の進め方等
12 月 21 日 (金)	青森市 県民福祉プラザ 2 階 県社協会議室	7 人	児童発達支援管理責任者研修 分野別講義及び分野別演習の進め方等
平成 31 年 1 月 18 日 (金)	青森市 県民福祉プラザ 2 階 県社協会議室	8 人	サービス管理責任者研修 [地域生活 (知的・精神) 分野] 分野別講義及び分野別演習の進め方等 就労分野との模擬サービス担当者会議の確認等
1 月 18 日 (金)	青森市 県民福祉プラザ 2 階 県社協会議室	7 人	サービス管理責任者研修 (就労分野) 分野別講義及び分野別演習の進め方等 地域生活 (知的・精神) 分野との模擬サービス担当者会議の確認等

ウ) 国研修「サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者指導者養成研修」への派遣

期 日	平成 30 年 9 月 12 日 (水) ~ 9 月 14 日 (金)
会 場	国立障害者リハビリテーションセンター学院 (埼玉県所沢市)
派遣者	6 人 (研修講師等)

③強度行動障害支援者養成研修の実施

自傷、他害行為など、危険を伴う行動を頻回に示すことなどにより、日常生活において困難が生じている強度行動障害を有する方が安定した日常生活を送ることができるよう、支援に必要な基礎的な知識と技術を習得し、障害特性の理解に基づく適切な支援を行う職員を養成することを目的に実施した。

ア) 強度行動障害支援者養成研修 (基礎研修)

第 1 回	《青森会場》
期 日	平成 30 年 8 月 22 日 (水) ~ 8 月 23 日 (木)
会 場	青森県水産ビル 7 階「大会議室」
研修修了者	124 人
内 容	演習「情報収集とチームプレイ」 講義「強度行動障害とは」

### 第3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進

	演習「強度行動障害とコミュニケーション」 講義「制度の理解と不正受給の防止」 講義「強度行動障害と虐待防止」 講義「強度行動障害と医療」 講義「実践報告（児童期）」 講義「実践報告（成人期）」 演習「行動の背景の捉え方」 講義「支援の基本的な枠組みと記録」 講義「構造化」 講師：ライフサポートあおば センター長 前中 貴次 氏、他
--	---

第2回	《八戸会場》
期 日	平成30年7月11日（水）～7月12日（木）
会 場	友の会福祉会館 2階「大ホール」
研修修了者	71人
内 容	演習「情報収集とチームプレイ」 講義「強度行動障害とは」 講義「強度行動障害と医療」 演習「固有のコミュニケーション」 講義「制度の理解と不正受給の防止」 講義「虐待防止と身体拘束」 講義「構造化」 講義「実践報告」 演習「行動障害の背景にあるもの」 講義「支援の基本的な枠組みと記録」 講師：一般社団法人プロップ 理事長 沼山 重明 氏、他

#### イ) 強度行動障害支援者養成研修（実践研修）

期 日	平成30年9月26日（水）～9月27日（木）
会 場	青森県水産ビル 7階「大会議室」
研修修了者	143人
内 容	講義「実践報告①」 講義「実践報告②」 演習「障害特性の理解とプランニングⅠ」 演習「障害特性の理解とプランニングⅡ」 講義「家族からの提言」 講義「行動障害のある人の生活」 演習「記録に基づく支援の評価」 講師：一般社団法人プロップ 理事長 沼山 重明 氏 ライフサポートあおば センター長 前中 貴次 氏、他

#### ウ) 強度行動障害支援者養成研修ワーキング会議

期 日	会 場	出席者	内 容
平成30年 6月15日（金）	青森市 県民福祉プラザ2階 ミーティングルーム	9人	①強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）について ②強度行動障害支援者養成研修（実践研修）について

#### エ) 国研修「強度行動障害支援者養成研修（基礎・実践）指導者研修」への派遣

期 日	平成30年5月29日（火）～ 6月1日（金）
会 場	国立障害者リハビリテーションセンター学院（埼玉県所沢市）
派遣者	2人（研修講師等）

### 第3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進

#### ④青森県同行援護従業者養成研修の実施

一般過程においては視覚障害により、移動に著しい困難を有する障害者等に対して、外出時において、当該障害者等に同行し、移動に必要な情報の提供、移動の援護、排せつ及び食事等の介護その他の当該障害者等の外出に必要な援助を行う事に関する一般的な知識及び技術を修得することにより、青森県内の同行援護事業に従事する職員の養成とサービスの質の向上を目的に実施した。

応用課程においては一般課程において習得した知識及び技術を深めるとともに、特に重度の視覚障害者（児）の障害及び疾病の理解や場面別における同行援護技術等を習得することにより、同行援護事業に従事する職員の養成とサービスの質の向上を図ることを目的に実施した。

##### ア) 青森県同行援護従業者養成研修（一般課程）

期 日	平成30年9月10日（月）～9月12日（水）
会 場	アピオあおもり2階「大研修室」、県民福祉プラザ2階「多目的室2A」 他
研修修了者	46人
内 容	講義「視覚障害者（児）福祉サービス」 講義「障害者（児）の心理」 演習「食事の援助方法」 講義「同行援護の制度と従業者の業務」 講義「障害・疾病の理解」 講義「情報支援と情報提供」 講義「同行援護の基礎知識」 演習「基本技能」 講義「代筆・代読の基礎知識」 演習「応用技能」 講師：特定非営利活動法人神奈川県視覚障害者福祉協会 理事長 鈴木 孝幸 氏／事務局長 福喜多 恭子 氏 インストラクター：棟方 洋子 氏／秋元 果 氏／平井 拓 氏

##### イ) 青森県同行援護従業者養成研修（応用課程）

期 日	平成30年9月13日（木）～9月14日（金）
会 場	青森県観光物産館アスパム 4階 十和田 JR青森駅、JRバス東北（株）青森支店駐車場内、他
研修修了者	23人
内 容	講義「障害・疾病の理解」 講義「障害者（児）の心理」 演習「食事の援助方法」 講義「場面別基本技能」 講義「場面別応用技能」 演習「場面別応用技能：買い物、交通機関の利用、駅周辺での歩行演習等」 講師：特定非営利活動法人神奈川県視覚障害者福祉協会 理事長 鈴木 孝幸 氏／事務局長 福喜多 恭子 氏 インストラクター：棟方 洋子 氏／秋元 果 氏／平井 拓 氏

##### ウ) 同行援護従業者養成研修ワーキング会議

期 日	会 場	出席者	内 容
平成30年 6月28日(木)	青森市 県民福祉プラザ2階 ボランティアルーム	8人	①平成30年度青森県同行援護従業者養成研修について ②演習の流れの確認について ③班分けの確認等について

**(9) 青森県社会福祉法人経営者協議会との連携・協働**

青森県社会福祉法人経営者協議会の団体事務を受託し、連携・協働のもと事業を実施した。  
事業内容等はP39～P42参照。

### 3 福利厚生事業の推進

#### (1) 青森県民間社会福祉事業職員共済事業の運営

県内の民間社会福祉施設あるいは福祉団体の業務に従事している職員の相互扶助を基調として、昭和62年10月1日に創設した「青森県民間社会福祉事業職員共済事業」の第1種共済は、加入事業所・団体数506ヶ所、加入者は12,247人となっている。

独立行政法人福祉医療機構が実施する退職手当共済制度の代替制度として、平成21年4月から開始した第2種共済の加入者は1,628人となっており、福祉事業従事職員のより一層の福利厚生の充実と身分保障の確立を図った。

#### ①退会給付事業及び福利厚生事業（慶弔見舞金給付・貸付事業）の実施

ア) 第1種共済加入状況（平成31年度3月末時点）

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事業所・団体	461	469	486	503	506
加入者	10,577	10,627	10,998	11,938	12,247

イ) 第2種共済加入状況（平成31年度3月末時点）

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事業所・団体	72	70	87	99	101
加入者	1,278	1,389	1,485	1,528	1,628

ウ) 共済事業実施状況（平成31年度3月末時点）

種類	件数	金額(千円)
退会給付事業	1,278	628,726
第1種共済	1,278	599,836
第2種共済	154	28,891
福利厚生事業	509	3,648
結婚祝金	207	2,070
出産祝金	283	1,415
入院見舞金	13	43
災害見舞金	2	40
死亡弔慰金	4	80
貸付事業	33	36,248

エ) 共済事業資産状況（平成31年度3月末時点）

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
資産総額(千円)	8,238,111	8,660,597	9,147,352	9,741,737	10,356,599
給付準備金(千円)	8,091,576	8,329,735	8,773,826	9,519,016	10,024,072
給付準備率(%)	101.8	103.9	104.2	102.3	103.3

※信託運用資産を平成26年度からは時価で積算

#### ②第1種・第2種共済の加入促進

ア) パンフレットによる周知

- ・福祉のひろばに広報記事を掲載したほか、県社協主催研修会時等にパンフレットを配布した。

③外部信託による運用

- ・株式会社りそな銀行と信託契約を締結し、資産運用を行った。
- ・平成30年度3月末時点の運用実績（単位：円）

信託元本	8,116,799,776
当期利益	108,619,560
資産合計（簿価）	8,216,328,686
資産合計（時価）	9,218,256,965
年率	2.37%

④加入促進及び加入者等への情報提供

ア) 広報誌作成

- ・広報誌「ほほえみ」を平成30年9月に作成し、県共済加入事業所書類送付先371ヶ所に送付したほか、ホームページで公開した。

イ) 個別訪問

- ・共済事業について説明依頼のあった事業所に個別説明を実施した。

ウ) 福祉職員の福利厚生に係る事業説明会の開催

開催日	開催場所	内 容	参加者数
平成31年 2月27日	県民福祉プラザ4階「県民ホール」	<p>【説明1】職員の福利厚生充実に関する各種制度の紹介</p> <p>【福祉施設の働き方改革セミナー】 「働き方改革法のポイントと、年休5日付与・時間管理及び最近の労基署監督」 講師：いがらし特定社会保険労務士事務所代表 特定社会保険労務士・行政書士 五十嵐 常太 氏</p> <p>【説明2】各種制度加入者向けの事務等説明 (1) 福利厚生センター事業（Sowelクラブ） (2) 青森県民間社会福祉事業職員共済事業 (3) 社会福祉施設職員等退職手当共済制度（独立行政法人福祉医療機構）</p>	約170人

⑤共済事業運営委員会の開催

青森県民間社会福祉事業職員共済事業運営委員会の開催

開催日	開催場所	内 容	出席数
平成30年7月31日(火)	県民福祉プラザ2階「多目的室2A」	平成29年度事業実績報告	委員 7人 事務局 5人 オブザーバー (りそな銀行) 3人
平成31年3月5日(火)	県民福祉プラザ2階「多目的室2A」	1. 平成30年度事業実施状況報告 2. 平成31年度事業計画(案)及び予算(案) 3. 外部信託運用状況報告	委員 8人 事務局 7人 オブザーバー (りそな銀行) 2人

(2) 社会福祉施設職員退職手当共済の業務協力

独立行政法人福祉医療機構からの受託により、県内の福祉施設・団体職員共済制度の円滑な事務処理を行った。

加入施設と職員数（平成31年3月31日現在）

第3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進

加入法人数 453 法人（1,280 施設・団体）

加入職員数 18,479 人

（3）福利厚生センター事業の業務協力

福利厚生センターは、民間の社会福祉に従事する方々の福利厚生の充実を図ることを目的に平成6年7月1日に設立され、様々なサービスを展開してきた。

同センター地方事務局として業務を受託している県社協は、会員のニーズに即した福利厚生を推進するため企画懇談会を開催し、会員交流事業など会員が参加しやすい企画を実施した。また、会員の増加を図るため加入勧奨を行い、更なるサービス強化に努めた。

また、職員並びに家族の健康管理の一助として家庭用常備薬の斡旋についての案内を行った。平成30年度加入状況（平成31年3月31日現在）

加入法人数 78 法人  
 加入事業所数 211 事業所  
 加入者数（会員数） 4,304 人

①福利厚生センター企画懇談会

期 日	会 場	内 容	出席数
平成30年6月19日（火）	青森市	①平成29年度会員交流事業報告について ②平成30年度会員交流事業計画について ③地域開発メニューの充実について ④その他会員交流事業等についての情報交換会	委員7人 事務局3人

②会員交流事業の実施

期 日	事 業 名	内 容	参加者
平成30年7月14日～9月30日	旅行～夏季・秋季旅行お楽しみプラン～	①春夏旅コレクション東北 ②春夏旅コレクション北海道 ③春夏秋東京ディズニーリゾートへの旅 ④JALで行く東京ディズニーリゾート ⑤お得なホテルプラン東京・横浜 ⑥きらきら夏休み東京・横浜 ⑦東京・横浜ホテルコレクション ⑧ユニバーサル・スタジオ・ジャパンへの旅 ⑨JALで行くユニバーサル・スタジオ・ジャパンへの旅 ⑩おトクに名古屋・金沢・富山	110 人
平成30年10月20日～11月30日	お食事会	青森市：叙々苑 弘前市：中華料理 豪華楼 シェフズレシピ（アートホテル弘前シティ） オークレール（アートホテル弘前シティ） 八戸市：ぼてじゅう 割烹銀波 黒石市：イタリアンパスタレストラン サッソネロ 五所川原市：一心亭 五所川原店 十和田市：焼肉冷麺ひびき 三沢市：ピッツェリア マッシモ North40-40 むつ市：一心亭 むつ店 鯉ヶ沢町：一心亭 鯉ヶ沢店 五戸町：馬肉料理尾形	1,112 人

### 第3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進

平成30年9月29日～平成31年4月14日	青森ワッツ観戦プラン	シーズン期間中の「青森ワッツ」ホームゲーム	9人
平成30年12月7日～平成31年2月28日	旅行～冬季旅行お楽しみプラン～	①秋冬旅コレクション岩手・青森・秋田 ②秋冬旅コレクション宮城・福島・山形 ③スキー&スノボ東北 ④秋冬旅コレクション北海道 ⑤秋冬東京ディズニーリゾートへの旅 ⑥JALで行く東京ディズニーリゾート シーズン秋冬 ⑦お得なホテルプラン東京・横浜方面 ⑧秋冬泊まって遊べる東京・横浜&鎌倉 三浦半島 ⑨ユニバーサル・スタジオ・ジャパンへの旅 ⑩おトクに名古屋※中部方面	125人
計			1,356人

#### ③福利厚生啓発・認知度向上事業の実施

##### ア) 加入勧奨の実施

事業名	期日	内容
福利厚生啓発・認知度向上事業	通年	①大会、研修会等におけるパンフレットの配布 ②事業所来所時における資料配布及び説明 ③事務局来所者への対応 ④広報誌等への広告等の掲載 ⑤独自の情報誌（かわら版等）の作成配布 ⑥その他センターが必要と認める事業

##### イ) 地方委託講習会（広報講習会）

開催日	会場	内容
平成31年3月6日（水）	ウエディングプラザアラスカ	～「わかりやすく伝わりやすい」広報誌を目指して～ ・広報活動とは（組織の広報、広報誌の現状） ・広報活動のポイント（広報のあり方、利用者との関係） ・広報誌作成の流れ（編集会議～取材～原稿作成等） ・レイアウト、配色のポイント 等 講師：株式会社インソース 菅原敦子 氏

##### ウ) 家庭用常備薬の斡旋

期 日	件 数	金 額
平成30年7月5日	申込事業所数 70 事業所	554,850 円
平成30年11月20日	申込事業所数 54 事業所	416,920 円

### 第3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進

#### 4 福祉サービス第三者評価事業等の実施

青森県福祉サービス第三者評価推進委員会から評価機関の認証を受け、受審事業者の募集、評価業務等を行った。

##### ○認証第三者評価機関

認証機関名：青森県社会福祉協議会

認証期間：平成28年4月1日～平成31年3月31日

評価実施種別：福祉サービス全般

#### (1) 第三者評価の実施

##### ①福祉サービス第三者評価の実施

契約事業所数：5事業所（認定こども園2件、保育所1件、児童デイサービス2件）

訪問調査実施事業所数：3事業所（認定こども園2件、保育所1件）

評価結果公表事業所数：2事業所（認定こども園1件、保育所1件）

※通年、県社協ホームページで公開

##### ②第三者評価審査委員会の開催（外部委員5人）

期 日	会 場	参加者	内 容
平成31年 2月28日(木)	青森市 県民福祉プラザ	4人	・福祉サービス第三者評価調査結果について 2件

##### ③評価調査者連絡会議の開催

青森県福祉サービス第三者評価推進委員会が実施した継続研修による、評価調査者の資質向上や技の標準化を行った。

期 日	会 場	参加者	内 容
平成31年 3月2日(土)	青森市 県民福祉プラザ	8人	(共通) ・第三者評価の実施状況と課題等 ・調査者の役割、意義、自己啓発、評価チーム等について(経験者) ・公表結果の分析、訪問調査等の課題整理 ・基準等に基づく評価と表現等について ・調査準備や打合せ、結果のとりまとめ等について(未経験者) ・評価手順や様式等についての復習 ・評価手法の理解 ・事前評価分析、判断基準の選定等について等

#### (2) 本会の所属評価調査者研修会の開催

青森県福祉サービス第三者評価推進委員会実施の評価調査者継続研修を本会の所属評価調査者に周知し派遣した。

評価調査者継続研修 8人（評価調査者総数 23人）

#### (3) 第三者評価事業の普及啓発

##### ①パンフレット等の作成・配布

県社協ホームページにチラシを掲載し事業のPRをした。

##### ②第三者評価事業の訪問による個別説明の実施

認定こども園2事業所、保育所1事業所、児童デイサービス2事業所

**(4) 北海道・東北ブロック道県社協第三者評価事業等推進会議の開催**

北海道・東北ブロック各同県における福祉サービス第三者評価や外部評価、介護サービス情報公表等事業に関する実施状況や課題などを共有し、研究協議を行うことにより、本事業の認識を深め、今後の取り組みの推進を図ることを目的に、「社会福祉法人青森県社会福祉協議会」主催により開催した。

期 日	平成30年12月6日（木）～12月7日（金）
会 場	県民福祉プラザ2階 県社協会議室
参加者	8人（福祉サービス第三者評価、外部評価、介護サービス情報公表制度の担当部課長及び担当職員） 1人（基礎説明講師・助言者）

### 第3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進

#### 5 地域密着型サービスの外部評価事業の実施

指定認知症対応型共同生活介護事業所（認知症高齢者グループホーム）のサービスの質の向上を図る取り組みの一環として、平成14年10月から認知症高齢者グループホーム外部評価事業の実施が義務付けられてきたが、介護保険制度の改正により、平成19年度からは認知症高齢者グループホームと小規模多機能型居宅介護事業所を対象にした地域密着型サービスの外部評価事業となった。

##### (1) 外部評価の実施

###### ①実績

契約締結事業所数：103事業所（通年）

訪問調査実施事業所数：103事業所

評価結果公開済事業所数：85事業所 ※ワムネット・県社協ホームページで公開

###### ②外部評価調査員：69人

###### ③評価等審査委員会

地域密着型サービスの外部評価事業の信頼性・公平性の確保と適正な実施を目的として評価委員会を設置し、公正な評価事業の推進について協議を行った。

期 日	会 場	参加者	内 容
平成31年3月18日（月）	青森市	4人	平成30年度事業実施状況について 平成31年度事業計画について

##### (2) 評価調査員の継続研修の実施

期 日	会 場	参加者	内 容
平成30年6月29日（金）	青森市	23人	説明「平成29年度の振り返り等」 事務説明 県社協福祉人材課経営支援係 「外部評価調査員からの実践報告・意見交換」 ファシリテーター 藤崎町社協 事務局長 成田 全弘 氏 外部評価調査員 講義「外部評価に活かすアンガーマネジメント」 講師 社会福祉法人青森県すこやか福祉事業団 障害者総合福祉センターなつどまり 地域支援課長 中野 正樹 氏

##### (3) 外部評価事業の普及・啓発

###### ①受審促進用パンフレットの配布

認知症高齢者グループホーム245ヶ所にパンフレットを配布（平成30年5月）した。

###### ②事業所への情報提供

県社協のホームページを通じて情報提供した。

## 第4 福祉を担う人材の確保・養成

### 1 福祉人材センター事業の推進

良質かつ効果的な福祉サービスを提供するために高い専門性を備えた人材の確保・養成に向けて、福祉人材センターと福祉人材バンクが求人事業者や求職者を支援するため、相互に連携を図りながら無料職業紹介事業を実施し、福祉人材情報システムを活用して情報提供するなど求人事業所と求職者のマッチングに努めた。

また、将来福祉の業務に従事したい中学生や高校生を対象とした福祉施設体験講習会、福祉従事者に対する専門性を高めるための研修として福祉職員キャリアパス対応生涯研修を実施した他、福祉人材センター・ハローワーク連携事業や福祉のお仕事ガイド入門セミナー、福祉・保育の仕事一日移動相談、求職者のニーズ発生型福祉施設・事業所巡回訪問等を行い、求人及び求職開拓にも努めた。

広報啓発活動では、福祉の仕事に興味・関心をもってもらうため、福祉人材センター・バンク周知用チラシやリーフレットを公共職業安定所や図書館、コンビニエンスストア等へ配布した他、新聞広告・SNSによる発信、福祉の仕事相談フェア等のラジオやテレビによる周知を行った。

#### (1) 福祉人材無料職業紹介事業の実施

##### ①福祉人材情報システムを活用した無料職業紹介事業の実施

求人・求職の相談及び登録（平成31年3月末現在累計）

区分	有効 求職者数	有効 求人数	有効 求人件数	紹介数	採用人数	求人 相談件数	求職 相談件数
青森県福祉 人材センター	1,157	4,373	2,518	112	81	1,100	685
弘前福祉 人材バンク	700	1,376	671	68	36	345	453
八戸福祉 人材バンク	1,391	1,901	1,124	68	54	284	306
計	3,248	7,650	4,313	248	171	1,729	1,444

ア) 福祉人材情報(COOL)システムによる情報提供（求人情報提供、通年）

イ) 県社協ホームページ上への求職者情報の掲載（求職情報提供、毎月）

ウ) 福祉人材センター・ハローワーク青森との連携事業 《新》

求人情報の提供や福祉施設等との面接会、各種セミナー等について、福祉人材センター及びハローワーク青森が連携して支援を実施した。

連携事業に同意が得られた者 297 人（内、人材センター登録者 99 人）

就職者数 166 人（内、人材センター5 人）

エ) 介護職員子育て応援人材ステーションに係る事業推進

介護職員が専門的な知識・技術を必要とする業務に専念できるよう、家事的な業務を分担することで介護現場の作業効率の向上を図る「介護助手モデル事業」を実施し、その効果測定のためアンケート調査を実施しホームページで結果を公開した。

#### 第4 福祉を担う人材の確保・養成

##### 「介護助手モデル事業実施法人10ヶ所」

- |                    |                       |
|--------------------|-----------------------|
| ①社会福祉法人諏訪ノ森会（青森市）  | ②社会福祉法人嶽陽会（弘前市）       |
| ③社会福祉法人報徳会（黒石市）    | ④社会福祉法人みろく会（八戸市）      |
| ⑤社会福祉法人楽晴会（三沢市）    | ⑥社会福祉法人青森社会福祉振興団（むつ市） |
| ⑦社会福祉法人鶴松会（鶴田町）    | ⑧社会福祉法人快適福祉協会（六戸町）    |
| ⑨社会福祉法人奥入瀬会（おいらせ町） | ⑩社会福祉法人素心の会（五戸町）      |

##### 「介護助手」モデル事業実施に係る打ち合わせ会

期 日	会 場	出席法人	内 容
平成30年 9月20日（木）	県民福祉プ ラザ2階 県社協会議 室	9法人	(1)介護助手モデル事業の今後のスケジュールについて (2)介護助手モデル事業事前説明会の流れについて (3)OFF-JTに関する情報提供 (4)その他質疑応答

##### 「介護助手」モデル事業実施のための法人近隣地域住民への周知

- ポスティング 平成30年10月26日（金） 105,265世帯  
 （青森市33,101世帯、弘前市21,644世帯、八戸市50,520世帯）
- 新聞折り込み 平成30年10月26日（金）朝刊 66,070世帯  
 （弘前市4,590世帯、黒石市10,320世帯、三沢市14,500世帯、むつ市20,090、  
 鶴田町4,230世帯、六戸町5,010世帯、おいらせ町7,330世帯）

##### 「介護助手モデル事業」実施法人での事前説明会

日 時	会 場	参加者
平成30年10月30日（火）10時から	社会福祉法人青森社会福祉振興団 特別養護老人ホーム金谷みちのく荘	5人
平成30年11月1日（木）11時から	社会福祉法人みろく会 特別養護老人ホーム光葉園ユニット型「ひ かりの森」	8人
平成30年11月5日（月）10時30分から	社会福祉法人諏訪ノ森会 介護老人保健施設いちい荘	5人
平成30年11月5日（月）9時から	社会福祉法人素心の会 特別養護老人ホーム素心苑	1人
平成30年11月6日（火）10時から	社会福祉法人嶽陽会 特別養護老人ホーム松山荘	12人
平成30年11月6日（火）10時30分から	社会福祉法人楽晴会 三沢老人ホーム	4人
平成30年11月7日（水）13時から	社会福祉法人奥入瀬会 特別養護老人ホーム百石荘	7人
平成30年11月10日（土）10時から	社会福祉法人鶴松会 特別養護老人ホーム鶴松園	3人
平成30年11月13日（火）10時から	社会福祉法人報徳会 黒石特別養護老人ホーム	9人
平成30年11月14日（水）14時30分 から	社会福祉法人快適福祉協会 エスノス六戸福祉センター	4人
計		58人

## 「介護助手モデル事業」就職のためのマッチング状況

法人名	申込者	体験者	面接者	採用数	継続雇用
社会福祉法人青森社会福祉振興団	5人	3人	3人	2人	0人
社会福祉法人みろく会	8人	8人	8人	4人	0人
社会福祉法人諏訪ノ森会	4人	3人	3人	2人	2人
社会福祉法人素心の会	1人	1人	1人	1人	1人
社会福祉法人嶽陽会	10人	10人	10人	3人	3人
社会福祉法人楽晴会	4人	4人	4人	2人	1人
社会福祉法人奥入瀬会	8人	8人	8人	4人	4人
社会福祉法人鶴松会	3人	3人	3人	2人	2人
社会福祉法人報徳会	8人	8人	8人	1人	0人
社会福祉法人快適福祉協会	4人	4人	4人	1人	0人
計	55人	52人	52人	22人	13人

平成30年12月～平成31年2月までが介護助手採用期間。その後、継続雇用された人数が13人

## (2) 福祉人材養成校等及び福祉施設・事業所と連携した求人・求職者の開拓

## ① 県内介護職員初任者研修事業者への巡回訪問（求職開拓）

県内介護職員初任者研修等事業所への巡回訪問により、介護職員初任者研修等の実施状況、修了者の就職状況及び求人状況等について聞き取り調査を実施するとともに、啓発用ポスター・チラシ及びガイドブック等の配布による情報提供を行った。

期日	巡回訪問先	訪問数	派遣職員
平成30年4月3日（火） （八戸福祉人材バンク）	医療法人泰仁会十和田第一病院、株式会社日本教育クリエイト三幸福祉カレッジ八戸支店、寿栄会特別養護老人ホーム寿楽荘、株式会社ニチイ学館八戸校	4ヶ所	1人
平成30年4月6日（金） （八戸福祉人材バンク）	株式会社リブライズかつこうの森	1ヶ所	1人
平成30年4月16日（月）	株式会社ニチイ学館青森支店（青森教室）	1ヶ所	2人
平成30年4月19日（木）	学校法人東奥学園（東奥学園高校）	1ヶ所	1人
平成30年4月25日（水）	株式会社日本教育クリエイト三幸カレッジ青森支店（青森教室）	1ヶ所	2人
平成30年4月26日（木）	宏仁会	1ヶ所	2人
平成30年4月26日（木） （八戸福祉人材バンク）	株式会社ニチイ学館八戸支店	1ヶ所	1人
平成30年5月8日（火） （八戸福祉人材バンク）	医療法人泰仁会十和田第一病院	1ヶ所	1人
平成30年5月11日（金）	八戸学院大学短期大学部	1ヶ所	2人
平成30年5月11日（金） （八戸福祉人材バンク）	株式会社日本教育クリエイト三幸福祉カレッジ八戸支店	1ヶ所	1人
平成30年5月18日（金） （八戸福祉人材バンク）	医療法人泰仁会十和田第一病院、寿栄会特別養護老人ホーム寿楽荘	2ヶ所	1人

第4 福祉を担う人材の確保・養成

平成30年6月1日(金) (弘前福祉人材バンク)	株式会社J M T C 弘前教室	1ヶ所	1人
平成30年6月4日(月) (弘前福祉人材バンク)	社会福祉法人七峰会	1ヶ所	1人
平成30年6月6日(水) (弘前福祉人材バンク)	株式会社ライラック	1ヶ所	1人
平成30年7月24日(火) (八戸福祉人材バンク)	寿栄会特別養護老人ホーム寿楽荘	1ヶ所	1人
平成30年7月31日(火) (弘前福祉人材バンク)	株式会社善世会	1ヶ所	1人
平成30年9月4日(火) (弘前福祉人材バンク)	株式会社ニチイ学館 弘前校	1ヶ所	1人
平成30年9月13日(木) (弘前福祉人材バンク)	ディスパッチカレッジ弘前校	1ヶ所	1人
平成30年9月27日(木) (弘前福祉人材バンク)	深浦町社協	1ヶ所	1人
平成31年1月23日(水) (八戸福祉人材バンク)	寿栄会特別養護老人ホーム寿楽荘	1ヶ所	1人
平成31年1月31日(木) (八戸福祉人材バンク)	寿栄会特別養護老人ホーム寿楽荘	1ヶ所	1人
計		25ヶ所	のべ25人

[介護職員初任者研修等受講費補助事業の説明]

期日	事業所等	参加者	派遣職員
平成30年5月30日(水)	株式会社日本教育クリエイト 三幸福祉カレッジ(青森教室)	1人	2人
平成30年6月4日(月)		3人	1人
平成30年6月8日(金)		4人	1人
平成30年6月27日(水)		2人	1人
平成30年7月6日(金)		1人	2人
平成30年7月11日(水)		3人	1人
平成30年7月18日(水)	株式会社ニチイ学館青森支店(弘前校)	9人	1人
平成30年7月28日(土)	株式会社ニチイ学館青森支店(青森校)	4人	1人
平成30年7月31日(火)	株式会社日本教育クリエイト 三幸福祉カレッジ(青森教室)	2人	1人
平成30年8月9日(木)		1人	1人
平成30年8月24日(金)		3人	1人
平成30年8月29日(水)		0人	1人
平成30年9月25日(火)		1人	1人
平成30年10月9日(火)		1人	1人
平成30年11月3日(土)		1人	1人

計	36人	のべ17人
---	-----	-------

その他、関係機関との連携は下記のとおり（3ヶ所）

期日	事業所等	参加者	登録者	派遣職員
平成30年9月6日（木）	介護労働安定センター青森支部 介護労働講習（実務者研修含む）	23人	15人	2人
平成31年1月18日（金）	介護労働安定センター青森支部 介護基本技術講習 （青森市はまなす会館）	28人	0人	1人
平成31年1月25日（金）	介護労働安定センター青森支部 介護基本技術講習 （むつ市下北文化会館）	19人	1人	2人
計		70人	16人	のべ5人

#### ②無料職業紹介事業における福祉施設、事業所への訪問（求人開拓、随時）

キャリア支援専門員が、県内福祉施設・事業所等への巡回訪問により求人状況等について情報収集するとともに、求人開拓に努めた。また、福祉人材センター・バンクの周知及び福祉人材無料職業紹介事業のほか、各種研修事業等の情報提供を行い、求人の確保とマッチングの促進を目的として実施した。

期日	巡回訪問先	訪問数	求人登録数
平成30年4月17日（火）	沢朋会（特別養護老人ホーム白寿園、白寿園短期入所生活介護事業所）、報徳会（黒石特別養護老人ホーム、黒石デイサービスセンター、黒石在宅介護支援センター、黒石ケアサポートセンター）	6ヶ所	0件
平成30年4月24日（火）	弘前乳児院（デイサービスセンターあさひ）、愛成会（特別養護老人ホーム弘前静光園）	2ヶ所	0件
平成30年4月26日（木）	宏仁会	1ヶ所	0件
平成30年4月 （弘前福祉人材バンク）	津軽保健生活協同組合（虹）	1ヶ所	0件
平成30年4月 （八戸福祉人材バンク）	八陽会（修光園）、同伸会（瑞光園）、のぞみ会（のぞみ園）、医療法人清照会（みなと）、医療法人正恵会（石田温泉病院）、社会医療法人松平病院（茶居花）、NPO法人双松福祉会（臥牛苑）、NPO法人ふれ愛プラザあおば（あっとワーク）、NPO法人ドリーム（ドリーム）、有限会社ベース	10ヶ所	0件
平成30年5月11日（金）	友の会（小規模多機能ホーム長根の森、居宅介護支援事業所ほっとハウスえがお）、八陽会（特別養護老人ホーム修光園）、藤聖母園（特別養護老人ホー	4ヶ所	0件

第4 福祉を担う人材の確保・養成

	ム大清水ホーム)		
平成30年5月15日(火)	(株)まごころ(デイサービスセンターまごの手)、忠悠福祉会(グループホームせんじゅ園)	2ヶ所	0件
平成30年5月18日(金)	青森社会福祉振興団(みちのく金谷デイサービスセンター)、大間町社協(特別養護老人ホームくろまつ)	2ヶ所	0件
平成30年5月24日(木)	平元会(特別養護老人ホーム正寿園)	1ヶ所	0件
平成30年5月30日(水)	(株)のじり苑(グループホームのじり苑、住宅型有料老人ホームおむすび)	2ヶ所	0件
平成30年5月 (弘前福祉人材バンク)	藤聖母園(大清水学園)博陽会(希望ヶ丘ホーム)ふじみ会(富士見保育所)株式会社善世会(高館山温泉)すみれ会(すみれ乳児保育園)三和会(つがる保育園)	6ヶ所	0件
平成30年5月 (八戸福祉人材バンク)	寿栄会(寿楽荘)、医療法人泰仁会(十和田第一病院)、素心の会(素心苑)、五戸町社協、八陽会(修光園)、サポートセンター虹(デイ虹)、南部町社協、八戸市社協南郷支局	8ヶ所	0件
平成30年6月1日(金) (八戸福祉人材バンク)	一般社団法人ユニバーサルネット(こころの里うぐいす)	1ヶ所	0件
平成30年6月4日(月) (弘前福祉人材バンク)	七峰会(サンアップルホーム)	1ヶ所	0件
平成30年6月4日(月) ニーズ発生型	(株)いきいき(デイサービスいきいきクラブ)	1ヶ所	0件
平成30年6月6日(水) (弘前福祉人材バンク)	智巧会(さくらの里)	1ヶ所	0件
平成30年6月8日(金) (弘前福祉人材バンク)	嶽陽会(松山荘)	1ヶ所	0件
平成30年6月12日(火)	医療法人燦秀会(有料老人ホーム悦びの里)	1ヶ所	0件
平成30年6月12日(火) (八戸福祉人材バンク)	助心会(芽生保育園)	1ヶ所	0件
平成30年6月13日(水)	(株)ケアあおもり(住宅型有料老人ホームガーデンテラスきらら、デイサービスきらら)	2ヶ所	0件
平成30年6月19日(火)	(株)青森福祉支援プラザ(有料老人ホームひまわりの丘)	1ヶ所	0件
平成30年6月25日(月)	(株)ツクイ(デイサービスツクイ青森金沢)、社会福祉法人平元会(グループホームなごみ)	2ヶ所	0件
平成30年6月27日(水)	合同会社さくらの家(デイサービスさくらの家)、(株)グランアムール(住宅型有料老人ホームゆうび苑)、合同会社 owl(小規模デイサービスアウル)	4ヶ所	0件

第4 福祉を担う人材の確保・養成

	の森)、(株)遊楽苑(デイサービス遊楽苑)		
平成30年6月28日(木) (八戸福祉人材バンク)	同伸会(瑞光園)	1ヶ所	0件
平成30年7月10日(火) (弘前福祉人材バンク)	育美会(桜ヶ丘保育園)、愛成会(温清園)、陽明会(ちとせ幼保園)、医療法人鶴豊会(弘前リカバリーセンター)、三笠苑(三笠ケアセンター)	5ヶ所	0件
平成30年7月11日(水) (弘前福祉人材バンク)	嶽陽会(松山荘)、津軽富士見会(弘前園)、七峰会(山郷館リハビリセンター弘前)、藤聖母園(弘前大清水学園、大清水保育園)	5ヶ所	0件
平成30年7月11日(水)	(有)蝦名商事(住宅型有料老人ホーム宝園)、社会福祉法人めぐみ会(デイサービスセンターきさらぎ)	2ヶ所	0件
平成30年7月12日(木) (弘前福祉人材バンク)	NPO法人あいゆう工房、つがる三和会(三和の里)	2ヶ所	0件
平成30年7月13日(金) (弘前福祉人材バンク)	みのり福祉会(たしろ保育園)、誠風会(幸陽荘)、鱒ヶ沢こども園	3ヶ所	0件
平成30年7月20日(金)	医療法人石田医院(住宅型有料老人ホームいこい)、合同会社さくら(デイサービスさくら)	2ヶ所	0件
平成30年7月26日(木) (弘前福祉人材バンク)	真会(真土保育園)、藤睦会(ふじこども園)、昭三会(なかよし保育園)、ふじみ会(富士見保育所)	4ヶ所	0件
平成30年7月27日(金) (弘前福祉人材バンク)	高智会(ダビデ保育園)、オリーブ会	2ヶ所	0件
平成30年7月 (八戸福祉人材バンク)	寿栄会(寿楽荘)、同伸会(瑞光園)、八陽会(修光園)、素心の会(素心苑)、市内障害者就労継続事業所(会合での事業説明)	5ヶ所	0件
平成30年8月 (八戸福祉人材バンク)	八戸文化幼稚園、みのり苑、あかまつ園、第二日の出保育園、デイサービスほのぼの、明幸園、寿楽荘、たいなか保育園、うみねこ学園、修光園サテライト、瑞光園、寿楽荘、石堂ルエ、のぞみ園、八戸グリーンハイツ、瑞光園、虹	17ヶ所	0件
平成30年8月9日(木)	(株)輝らり(住宅型有料老人ホーム輝らり)、(株)アクトリー(住宅型有料老人ホームアクトリー・リブ)、むつ福祉会(デイサービスセンター平和台)、虹(デイサービス虹のひろば新城)	4ヶ所	1件
平成30年8月28日(火)	栄惣会(グループホーム和の家)、ケアプラザ青森(住宅型有料老人ホームにわとこ)、合同会社入成会(デイサービス元気)、(株)青森老人福祉プラザ(グループホーム三内丸山)	4ヶ所	0件

第4 福祉を担う人材の確保・養成

平成30年9月 (八戸福祉人材バンク)	寿栄会(寿楽荘)、八陽会(修光園)	2ヶ所	0件
平成30年9月14日(金)	(有)幸寿(デイサービス美法)、(株)ハートケアサービス(住宅有料老人ホームあずまし)、(株)ブライトフューチャー(ヘルパーステーショントラスト)	3ヶ所	1件
平成30年9月21日(金)	ゆきわり会(共同生活援助はやぶさ)	1ヶ所	0件
平成30年9月26日(水)	忠悠福祉会(しのだデイサービス)、(株)あすなろケアハウス(住宅型有料老人ホームあすなろケアハウス)、アサヒ電器株式会社(デイサービスセンター陽だまりの里)、スマイルファミリーズ(放課後等デイサービスエジソンキッズ)	4ヶ所	0件
平成30年10月1日(月) (八戸福祉人材バンク)	障害者就労サポートセンター	1ヶ所	0件
平成30年10月4日(木) (八戸福祉人材バンク)	障害者就労継続B型事業所	1ヶ所	0件
平成30年10月11日(木)	シオン福祉会(就労継続支援B型事業所待望園)、恵寿福祉会(ケアハウスゆうゆう)、義栄会(青森月見寮)	3ヶ所	0件
平成30年10月17日(水)	桐の里(障がい者支援施設桐の里)	1ヶ所	0件
平成30年10月24日(水)	中央福祉会(特別養護老人ホーム勝田三思園)、明恵会(デイサービスセンターふれあい)、慈青会(特別養護老人ホームささえ)	3ヶ所	0件
平成30年10月25日(木)	あじさい会(特別養護老人ホームあじさい)	1ヶ所	0件
平成30年10月31日(水)	株式会社あうら(住宅型有料老人ホーム)	1ヶ所	0件
平成30年10月31日(水) (八戸福祉人材バンク)	グループホームむつ湊	1ヶ所	
平成30年11月5日(月)	ファミリー(特別養護老人ホームハピネス五戸)、八甲田会(特別養護老人ホーム八甲荘)	2ヶ所	0件
平成30年11月7日(水) (八戸福祉人材バンク)	わーくみなと、南部町社協	2ヶ所	0件
平成30年11月8日(木)	ゆきわり会、栄惣会法人本部	2ヶ所	0件
平成30年11月9日(金) (八戸福祉人材バンク)	階上町社協	1ヶ所	0件
平成30年11月13日(火)	株式会社いきいき	1ヶ所	0件
平成30年11月15日(木)	五戸町社協	1ヶ所	0件

第4 福祉を担う人材の確保・養成

(八戸福祉人材バンク)			
平成30年11月16日(金)	里見ヶ丘福祉会(デイサービスセンター里見ヶ丘ホーム)、中央福祉会(特別養護老人ホーム三思園)	2ヶ所	1件
平成30年11月26日(月)	心和会(障害者支援施設金浜療護園)	1ヶ所	0件
平成30年11月28日(水) (八戸福祉人材バンク)	十和田市社協	1ヶ所	0件
平成30年12月14日(金)	緑鷗会(元気町デイサービスセンター)、桐栄会(特別養護老人ホームつるがさか)	2ヶ所	1件
平成30年12月19日(水)	夢の森(グループホームゆめの森)	1ヶ所	0件
平成30年12月20日(木)	虹(デイサービス虹のひろば新城)、株式会社煌(有料老人ホーム彩春)	2ヶ所	0件
平成30年12月21日(金)	虹(ヘルパーステーションはるかぜ)、合同会社クローバー(住宅型有料老人ホームふた葉)	2ヶ所	0件
平成30年12月21日(金) (弘前福祉人材バンク)	鶴松会(特別養護老人ホーム鶴松園)	1ヶ所	0件
平成30年12月25日(火) (弘前福祉人材バンク)	嶽陽会(特別養護老人ホーム松山荘)	1ヶ所	0件
平成30年12月26日(水) (弘前福祉人材バンク)	報徳会(黒石特別養護老人ホーム)	1ヶ所	0件
平成31年1月11日(金)	有限会社メープルの里(有料老人ホームメープルの里みなとまち)、株式会社メイクホーム(青い鳥ハッピーホーム)	2ヶ所	1件
平成31年1月17日(木)	和幸園(ケアハウス幸徳)、和幸園(ケアハウス幸陽)、和幸園(特別養護老人ホーム和幸園)	3ヶ所	0件
平成31年1月24日(木) (八戸福祉人材バンク)	八陽会(特別養護老人ホーム修光園)	1ヶ所	0件
平成31年1月25日(金)	光仁会(ユニット型特別養護老人ホーム恵光園)、医療法人章士会(むつ市介護老人保健施設やげん)	2ヶ所	3件
平成31年1月30日(水)	(株)ライフセーバーコーポレーション(住宅型有料老人ホームミント港町)、ニューフォレスト株式会社(ジョブアカデミー中佃)	2ヶ所	0件
平成31年2月21日(木) (八戸福祉人材バンク)	同伸会(特別養護老人ホーム瑞光園)	1ヶ所	0件
平成31年3月5日(火) (八戸福祉人材バンク)	同伸会(特別養護老人ホーム瑞光園)、八陽会(特別養護老人ホーム修光園)、徳望会(特別養護老人ホーム見心園)	3ヶ所	0件
平成31年3月6日(水)	障害者就労継続支援B型事業所	3ヶ所	0件

#### 第4 福祉を担う人材の確保・養成

(八戸福祉人材バンク)	(新規事業立ち上げ予定)		
平成31年3月7日(木)	藤聖母園(介護老人ホーム藤ホーム)、(株)遊楽苑 (デイサービス遊楽苑)	2か所	0件
平成31年3月12日(火)	むつ福祉会(デイサービスセンター平和台)、平元 会(特別養護老人ホーム寿幸園)	2か所	0件
平成31年3月13日(水)	(株)雄飛(デイサービスこもれび)、心和会(障 害者支援施設金浜療護園)	2か所	0件
平成31年3月20日(水)	愛心福祉会(やましろ作業所)、(株)白菊(グルー プホームふれあいの里)、あじあい会(特別養護老 人ホームあじさい)、双樹苑(デイサービスセンタ ーひより)	4ヶ所	0件
平成31年3月20日(水) (八戸福祉人材バンク)	寿栄会(特別養護老人ホーム寿楽荘)	1ヶ所	0件
計		190ヶ所	8件

また、採用者のフォローアップを目的として訪問した社会福祉施設・事業所は次のとおり

期日	巡回訪問先	訪問数	派遣職員
平成30年9月21日(金)	ゆきわり会(共同生活援助はやぶさ)	1ヶ所	2人
平成30年11月13日(火)	株式会社いきいき(2人)	1ヶ所	2人
平成30年11月26日(月)	心和会(障害者支援施設金浜療護園)(2人)	1ヶ所	2人
平成30年12月19日(水)	夢の森(グループホームゆめの森)	1ヶ所	2人
平成31年1月30日(水)	(株)ライフセーバーコーポレーション(住宅型有 料老人ホームミント港町)、ニューフォレスト株式 会社(ジョブアカデミー中佃)	2ヶ所	2人
平成31年3月7日(木)	藤聖母園(介護老人ホーム藤ホーム)、(株)遊楽苑 (デイサービス遊楽苑)	2か所	2人
平成31年3月12日(火)	むつ福祉会(デイサービスセンター平和台)、平元 会(特別養護老人ホーム寿幸園)	2か所	2人
平成31年3月13日(水)	心和会(障害者支援施設金浜療護園)(3人)	1か所	2人
平成31年3月20日(水)	双樹苑(デイサービスひより)	1か所	2人
計		12ヶ所	のべ18人

#### ③福祉人材養成校等への巡回訪問(求職開拓)

県内福祉養成校13ヶ所への巡回訪問により、就職及び進学状況等について情報提供するとともに、福祉人材無料職業紹介事業や各種研修事業の情報提供を行い、学生に対する求職登録の促進や福祉分野への関心を高め、福祉・介護人材の確保とマッチングの促進を目的として実施した。

期日	巡回訪問先	訪問数	派遣職員
平成30年5月8日(火)	青森中央短期大学 専攻科福祉専攻 幼児保 育学科	1ヶ所	2人
平成30年5月9日(水)	東奥保育・福祉専門学校 保育科	1ヶ所	2人
平成30年5月10日(木)	青森明の星短期大学子ども福祉未来学科 コミュニティ福祉専攻介護福祉コース 保育	1ヶ所	2人

第4 福祉を担う人材の確保・養成

	専攻		
平成30年5月11日(金)	弘前医療福祉大学短期大学部生活福祉学科 介護福祉専攻 食育福祉専攻 弘前学院大学 社会副学部 八戸学院大学健康医療学部 人間健康学科 八戸社会福祉専門学校	4ヶ所	4人
平成30年5月16日(水)	弘前厚生学院 介護福祉科、こども学科 東北女子短期大学 保育科	2ヶ所	2人
平成30年5月22日(火)	青森県立保健大学健康科学部 社会福祉学科	1ヶ所	2人
平成30年5月23日(水)	八戸学院大学短期大学部 幼児保育学科	1ヶ所	3人
平成30年5月24日(木)	青森大学社会学部 社会学科社会福祉学コース	1ヶ所	2人
平成30年5月25日(金)	東北女子大学家政学部 児童学科	1ヶ所	2人
計		13ヶ所	のべ21人

④福祉・介護の人材確保に係る学校巡回訪問

県内の中学・高等学校における福祉・介護分野への取り組み等の情報を収集するとともに、啓発用ポスター・チラシ・ガイドブック等の配布による情報提供を行った。

<高等学校>

期日	巡回訪問先	訪問数	派遣職員
平成30年5月18日(金)	県立大間高等学校	1ヶ所	2人
平成30年5月 (八戸福祉人材バンク)	県立五戸高等学校、県立名久井農業高等学校、 県立八戸商業高等学校	3ヶ所	1人
平成30年6月 (弘前福祉人材バンク)	県立板柳高等学校、私立東奥義塾高等学校、 私立弘前東高等学校、私立聖愛高等学校	4ヶ所	1人
平成30年9月20日(木)	県立青森東高校、県立青森商業高校、私立東 奥学園高校	3ヶ所	2人
平成30年9月28日(金)	県立青森北高校	1ヶ所	2人
平成30年9月 (弘前福祉人材バンク)	私立弘前東高等学校、私立東奥義塾高等学 校、私立柴田女子高等学校	3ヶ所	1人
平成30年11月30日(金)	県立田名部高校定時制、県立大湊高校、県立 大湊高校川内校舎	3ヶ所	2人
平成30年12月5日(水)	県立八戸工業高校、県立八戸東高校、私立千 葉学園高校	3ヶ所	2人
平成30年12月11日(火)	私立東奥義塾高校、県立弘前工業高校定時 制、県立黒石高校、県立鶴田高校、私立五所 川原商業高校	5ヶ所	2人
計		26ヶ所	のべ15人

<中学校>

期日	巡回訪問先	訪問数	派遣職員
平成30年5月 (弘前福祉人材バンク)	弘前市立第二中学校	1ヶ所	1人
平成30年6月 (弘前福祉人材バンク)	弘前市立第二中学校他	2ヶ所	1人
平成30年6月5日(火)	青森市立佃中学校、青森市立戸山中学校、私 立明の星中学校	3ヶ所	1人
平成30年6月7日(木)	青森市立浦町中学校、青森市立筒井中学校	2ヶ所	1人
平成30年6月12日(火)	青森市立沖館中学校、青森市立浪打中学校、 青森市立造道中学校	3ヶ所	1人
平成30年6月13日(水)	青森市立東中学校、青森市立三内中学校、青	5ヶ所	1人

第4 福祉を担う人材の確保・養成

	森市立西中学校、青森市立横内中学校、青森市立荒川中学校		
平成30年6月14日(木)	青森市立古川中学校、青森市立甲田中学校、青森市立南中学校	3ヶ所	1人
平成30年6月19日(火)	青森市立北中学校、青森市立油川中学校、青森市立新城中学校	3ヶ所	1人
平成30年6月21日(木)	私立青森山田中学校	1ヶ所	1人
平成30年7月 (弘前福祉人材バンク)	弘前市立第二中学校	1ヶ所	1人
平成30年12月10日(月)	青森市立葭町小学校、青森市立橋本小学校、青森市立合浦小学校	3か所	2人
計		27ヶ所	のべ12人

(3) 求職者(潜在的有資格者、資格を有しないものを含む)等を対象とした講習会の開催

①福祉施設就労支援・体験講習会(介護のキホン!マスター講座)

キャリア支援専門員等による福祉の仕事に関する個別相談会を実施(各回20分)

期 日	会 場	参加者	登録者	内 容
平成30年11月30日(金)	青森市 県民福祉プラザ2階 多目的室2A	6人	0人	「介護のキホンⅠ」 ・高齢者疑似体験 ・負担軽減!介護ロボットの操作方法 ・就職に関する個別相談会 講師:介護啓発・福祉機器普及センター 登録講師 今 詩織 氏 三浦 輝美 氏 所 長 青田 俊枝
平成30年12月7日(金)	青森市 県民福祉プラザ3階 介護実習室	12人	1人	「介護のキホンⅡ」 ・高齢者を支える介護保険制度の概要について ・身の回りの介護(移動・移乗について) ・就職に関する個別相談会 講師:学校法人弘前城東学園 弘前医療福祉大学短期大学部 准教授 戸来 睦雄 氏
平成30年12月12日(水)	青森市 県民福祉プラザ3階 介護実習室	17人	2人	「介護のキホンⅢ」 ・嚥下障害・食事介助の基礎知識 ・福祉業界の職種の紹介・キャリアアップについて ・就職に関する個別相談会 講師:一般財団法人 黎明郷 弘前脳卒中・リハビリテーションセンター 言語聴覚室 室長 盛 亨子 氏 青森県福祉人材センター キャリア支援専門員 楠美 則幸
平成30年12月20日(木)	青森市 県民福祉プラザ3階 介護実習室	23人	2人	「介護のキホンⅣ」 ・認知症に関する基礎知識 ・認知症の人との接し方・ケアの方法 ・就職に関する個別相談会 講師:まっすぐ介護合同会社 代表 秋田谷 一 氏
計		58人	5人	

## ②福祉施設職場体験事業（有資格者・経験者対象、通年）（潜在的有資格者等再就業促進事業）

（1人あたり最大10日まで、4～3月）

体験者59人、施設数40、のべ111日

## （4）福祉・保育の仕事相談フェアや一日移動相談等関係機関・団体との連携実施

## ①福祉の仕事相談フェア

期 日	会 場	参加者	うち学生	うち一般	登録者	事業所
平成30年 7月7日（土）	青森市 青森県観光物産館ア スパム 5階 白鳥、あすなろ	25人	6人	19人	6人	26ヶ所
平成30年 9月15日（土）	八戸市 八戸市総合福祉会館 2階 多目的ホール	15人	4人	11人	2人	30ヶ所
平成30年 9月24日（月）	弘前市 ヒロロ 4階 市民交流館ホール	30人	8人	22人	2人	20ヶ所
平成30年 12月22日（土）	八戸市 八戸市総合福祉会館 2階 多目的ホール	18人	9人	9人	2人	20ヶ所
平成31年 2月9日（土）	青森市 県民福祉プラザ 4階 大中研修室、 多目的室4A	18人	1人	17人	1人	24ヶ所
計		106人	28人	78人	13人	120ヶ所

## ②福祉の仕事一日移動相談等

ア）県内ショッピングモール（青森市・弘前市・八戸市他）

福祉の仕事一日移動相談（青森県福祉人材センター主催）

期 日	会 場	参加者	うち学生	うち一般	登録者
平成30年5月30日（水）	青森市 イトーヨーカドー青森店 正面玄関入口	9人	0人	9人	2人
平成30年6月29日（金）		12人	0人	12人	0人
平成30年8月29日（水）		8人	0人	8人	6人
平成30年9月26日（水）		7人	0人	7人	0人
平成30年10月31日（水）		8人	1人	7人	2人
平成30年11月28日（水）		8人	0人	8人	2人
平成30年12月15日（土）	青森市 マエダガーラモール店 Mac House 前特設会場	21人	1人	20人	4人
平成31年1月30日（水）	青森市 イトーヨーカドー青森店 正面玄関入口	8人	1人	7人	1人

#### 第4 福祉を担う人材の確保・養成

平成31年2月20日(水)	青森市 駅前スクエア	8人	0人	8人	1人
平成31年3月13日(水)	(青森市役所駅前庁舎)	8人	0人	8人	5人
計		97人	3人	94人	23人

##### 福祉のしごと移動相談(弘前福祉人材バンク主催)

期日	会場	参加者	うち学生	うち一般	登録者
平成30年5月24日(木)	弘前市 ヒロロ 3階 多世代交流室A	4人	0人	4人	1人
平成30年6月20日(水)		4人	0人	4人	1人
平成30年7月19日(木)		3人	0人	3人	2人
平成30年7月30日(月)		5人	0人	5人	2人
平成30年8月22日(水)		2人	0人	2人	0人
平成30年9月19日(水)		1人	0人	1人	1人
平成30年10月24日(水)		7人	5人	2人	2人
平成30年11月21日(水)		4人	1人	3人	0人
平成30年12月19日(水)		2人	1人	1人	1人
平成31年1月23日(水)		5人	0人	5人	1人
平成31年1月29日(火)		弘前福祉医療大学短期大学部	3人	3人	0人
平成31年2月25日(月)	弘前市 ヒロロ	2人	0人	2人	1人
平成31年3月20日(木)	3階 多世代交流室A	6人	1人	5人	5人
計		48人	11人	37人	17人

##### 福祉の仕事1日移動相談(八戸福祉人材バンク主催)

期日	会場	参加者	うち学生	うち一般	登録者
平成30年11月7日(水)	南部町保険福祉センター ぼたんの	1人	0人	1人	0人
平成30年11月9日(金)	階上町ハートフルプラザ ザ・はしかみ	1人	0人	1人	0人
平成30年11月15日(木)	五戸町社会福祉センター	1人	0人	1人	0人
平成30年11月28日(水)	十和田市交流プラザ	2人	0人	2人	0人
計		5人	0人	5人	0人

##### その他、移動相談(相談ブース参加)など

期日	会場	参加者	うち学生	うち一般	登録者
平成30年7月30日(月)	弘前市 ヒロロ3階 イベントスペース (主催:株式会社廣濟堂)	93人	0人	93人	2人
計		93人	0人	93人	2人

##### イ) 福祉のお仕事ガイド入門セミナー(月1回)

青森公共職業安定所と連携して、福祉の職場への就職や転職を検討されている方を対象に福祉のお仕事ガイド入門セミナーを開催し、福祉の仕事の必要性や重要性、具体的な仕事及び必要な資格や能力など「福祉の仕事ガイド」の他、個別に相談を受付ける「福祉の仕事専門相談(個別相談)」を実施し、求職者1人が登録した。

期日	会場	参加者	個別相談	派遣職員
平成30年4月23日(月)	青森公共職業安定所	19人	0人	3人
平成30年5月21日(月)	青森公共職業安定所	19人	0人	2人
平成30年6月18日(月)	青森公共職業安定所	10人	1人	2人

平成30年7月23日(月)	青森公共職業安定所	12人	0人	2人
平成30年8月20日(月)	青森公共職業安定所	8人	1人	2人
平成30年9月10日(月)	青森公共職業安定所	15人	1人	2人
平成30年10月22日(月)	青森公共職業安定所	14人	2人	2人
平成30年11月19日(月)	青森公共職業安定所	12人	1人	3人
平成30年12月10日(月)	青森公共職業安定所	9人	1人	2人
平成31年1月21日(月)	青森公共職業安定所	14人	0人	2人
平成31年2月18日(月)	青森公共職業安定所	16人	1人	2人
平成31年3月18日(月)	青森公共職業安定所	16人	1人	2人
計		164人	9人	のべ26人

### ③福祉人材バンクの設置(弘前市・八戸市)

#### ア) 委託先

##### ○社会福祉法人弘前市社協(弘前福祉人材バンク)

対象範囲：弘前市、黒石市、五所川原市、つがる市、平川市、中津軽郡、南津軽郡、西津軽郡、北津軽郡

##### ○社会福祉法人八戸市社協(八戸福祉人材バンク)

対象範囲：八戸市、十和田市、三沢市、上北郡、三戸郡

##### ○業務内容 無料職業紹介事業

- ・個別就労支援相談及び斡旋
- ・求人求職状況の報告
- ・福祉人材情報(COOL)システムによる情報提供等
- ・民間人材育成事業所、公共職業安定所等との連携
- ・福祉サービスに関する啓発
- ・福祉従事者等の確保に資する研修事業等

#### イ) 福祉人材センター・バンクマッチング会議

青森県福祉人材センター、弘前・八戸福祉人材バンク及び青森県保育士・保育所支援センターの職員で無料職業紹介事業に係るマッチング会議を毎月行い、センター・バンク求人・求職・紹介・採用の状況把握と翌月以降のマッチングに向けた検討をして無料職業紹介事業に繋げた。

期日	会場	出席者
平成30年4月27日(金)	青森市 県民福祉プラザ2階 県社協会議室	10人
平成30年5月24日(木)	弘前市 弘前駅前公共施設ヒロロスクエア3階 多世代交流室(弘前福祉人材バンク)	3人
平成30年5月25日(金)	八戸市 総合福祉会館(八戸福祉人材バンク)	2人
平成30年6月21日(木)	青森市 県民福祉プラザ2階 ボランティアルーム	9人
平成30年7月19日(木)	弘前市 弘前駅前公共施設ヒロロスクエア3階 多世代交流室(弘前福祉人材バンク)	2人
平成30年7月31日(火)	八戸市 総合福祉会館(八戸福祉人材バンク)	2人
平成30年8月20日(月)	青森市 県民福祉プラザ2階 ボランティアルーム	10人
平成30年9月21日(金)	八戸市 総合福祉会館(八戸福祉人材バンク)	2人
平成30年9月24日(月)	弘前市 弘前駅前公共施設ヒロロ4階 市民交流館ホール(弘前福祉人材バンク)	2人
平成30年10月22日(月)	県民福祉プラザ2階 ボランティアルーム	7人

#### 第4 福祉を担う人材の確保・養成

平成30年11月21日(水)	八戸市津波防災センター(八戸福祉人材バンク)	2人
平成30年11月22日(木)	弘前市社会福祉センター(弘前福祉人材バンク)	2人
平成30年12月12日(水)	県民福祉プラザ2階 ボランティアルーム	8人
平成31年1月23日(水)	弘前駅前公共施設ヒロロスクエア3階 多世代交流室 (弘前福祉人材バンク)	2人
平成31年1月28日(月)	八戸市総合福祉会館(八戸福祉人材バンク)	2人
計		のべ65人

#### ④福祉人材センター運営委員会

期 日	会 場	出席者	内 容
平成30年 8月29日(水)	県民福祉プラザ2階 県社協会議室	7人	(1)組織会 (2)平成29年度事業報告について (3)平成30年度事業実施状況について (4)青森県保育士・保育所支援センターについて (5)意見交換「福祉人材センター事業の運営について」
平成31年 2月27日(水)	県民福祉プラザ3階 共用研修室1	9人	(1)平成30年度事業実施状況について (2)平成31年度事業計画について (3)青森県保育士・保育所支援センターについて (4)意見交換「福祉人材センター事業の運営について」

#### ⑤福祉人材確保支援セミナー／⑥福祉人材確保研究会

福祉・介護人材確保のための秘訣等について理解を深めるとともに、福祉の仕事相談フェア等に向けた効果的なプレゼンテーション技術及び採用方法のノウハウ習得を目的に本セミナー及び研究会(①実践編、②プレゼン編、③振り返り編)を一体的に実施した。

期 日	Aコース 八戸会場	平成30年7月31日(火) 八戸市総合福祉会館5階 研修室
	Cコース 青森会場	平成30年11月28日(水) 県民福祉プラザ2階 多目的室2A
参加者	福祉人材確保支援セミナー のべ10法人14人	
内 容	1日目:福祉人材確保セミナー(午前) 求める人材を確保するための採用方法のノウハウを学ぶ 1日目:福祉人材確保研究会①実践編(午後) セミナーで学んだ採用方法のノウハウを実践で使えるように、自法人の魅力を考え、PRするための演習を行う。 らしさ研究所 代表 門野 友彦 氏	
期 日	Aコース 八戸会場	平成30年8月31日(金) 八戸市総合福祉会館5階 研修室
	Cコース 青森会場	平成30年12月21日(金) 県民福祉プラザ2階 多目的室2A
参加者	福祉人材確保研究会 のべ8法人14人	
内 容	2日目:福祉人材確保研究会②プレゼン編 就職フェアに集まった多くの求職者向けに、プレゼンテーション資料を使って自法人の魅力をPRする練習を行う。 求職者の心を掴む資料の作り方、説明方法を学ぶ。 らしさ研究所 代表 門野 友彦 氏	
期 日	Aコース 八戸会場	平成30年9月15日(土) 八戸市総合福祉会館3階 大会議室

	Cコース 青森会場	平成31年2月9日(土) 県民福祉プラザ4階 多目的室4A
参加者	福祉人材確保研究会 のべ5法人7人	
内容	3日目：福祉人材確保研究会③振り返り編 就職フェア等の振り返りを通して採用力の向上を図る。 らしさ研究所 代表 門野 友彦 氏	

#### ⑦高等学校・福祉養成校及び福祉施設との意見交換会

昨今、介護職に対してはプラスとマイナスのイメージが混在しており、保護者や教育関係者が就職先として勧めることに抵抗があることも指摘されていることから、福祉・介護の現場職員の生の声を聞き、施設の実態を共有することで、進路指導等の参考としていただいた。また、福祉機器の紹介と体験をしてもらう時間を設けた。

(参加者数のカッコ書きは高等学校の参加教員数)

地区・市町村	期 日	会 場	参加者数
むつ市	平成30年11月30日(金)	下北文化会館	18人(3人)
八戸市	平成30年12月5日(水)	八戸市総合福祉会館	34人(3人)
弘前市	平成30年12月11日(火)	弘前社会福祉センター	28人(5人)
青森市	平成30年12月18日(火)	県民福祉プラザ	23人(4人)
計			のべ103人(15人)
内 容	<p>○青森県の現状を知ろう！</p> <p>①介護人材対策について 青森県健康福祉部高齢福祉保険課介護人材支援グループ</p> <p>②高校生の福祉・介護業界における就職状況について 青森労働局職業安定部職業安定課</p> <p>○介護職員の生の声を聞こう！</p> <p>①頑張る事業所プレゼンテーション(1事業所)</p> <p>②卒業生が語る“介護の魅力！”(2事業所) (介護の魅力発信サポーター隊 公益社団法人青森県老人福祉協会)</p> <p>○福祉機器の紹介・体験 株式会社サステクノ 県社協福祉人材課 介護啓発・福祉機器普及センター所長</p> <p>○意見交換会 介護職員、介護福祉士養成校職員及び高等学校職員でざっくばらんに意見交換を行います。「介護ってこんなイメージだけど、実際はどんなの!?!」「無資格・未経験で就職しても大丈夫!?!」等々、介護に関する疑問・御意見を率直に話し合います。</p> <p style="text-align: right;">ファシリテーター 福祉養成校職員</p>		

#### (5) キャラクターやマスコミ等を活用した広報啓発活動の実施

##### ①福祉人材センター・バンク周知用ポスター・チラシ・リーフレット等の作成・配布

ア) 福祉人材センター周知用ポスター・チラシ

作成枚数 ポスター680枚、チラシ10,000枚

配布先 515ヶ所(市町村社協38ヶ所、市町村40ヶ所、中学校162ヶ所、福祉人材バンク2件、高等学校77ヶ所、福祉養成校14ヶ所、介護職員初任者研修事業所13ヶ所、公共職業安定所9ヶ所、ジョブカフェ4ヶ所、ショッピングセンター30ヶ所、県民生協12ヶ所、ユニバース全店37ヶ所、図書館39ヶ所、公民館38ヶ所)

#### 第4 福祉を担う人材の確保・養成

##### イ) 福祉施設職場体験事業ポスター・チラシ

作成枚数 ポスター680枚、チラシ10,000枚

配布先 515ヶ所（市町村社協38ヶ所、市町村40ヶ所、中学校162ヶ所、福祉人材バンク2件、高等学校77ヶ所、福祉養成校14ヶ所、介護職員初任者研修事業所13ヶ所、公共職業安定所9ヶ所、ジョブカフェ4ヶ所、ショッピングセンター30ヶ所、県民生協12ヶ所、ユニバース全店37ヶ所、図書館39ヶ所、公民館38ヶ所）

##### ウ) 福祉の仕事“あれこれ”出前講座チラシ

作成枚数 チラシ3,500枚

配布先 546ヶ所（小学校287ヶ所、中学校161ヶ所、高等学校77ヶ所、特別支援学校21ヶ所）

##### エ) 福祉の仕事相談フェア（7月）ポスター・チラシ

作成枚数 ポスター230枚、チラシ6,000枚

配布先 1,189ヶ所（県内福祉養成校14ヶ所、市町村10ヶ所、市町村社協40ヶ所、都道府県社協13ヶ所、公共職業安定所2ヶ所、関係機関・団体10ヶ所、介護職員初任者研修事業所4ヶ所、図書館2ヶ所、公民館12ヶ所、市民センター11ヶ所、高等学校77ヶ所、社会福祉法人（社協以外）477ヶ所、高齢者施設（社会福祉法人以外）320ヶ所、ジョブカフェ等16ヶ所、県農業協同組合中央会1ヶ所、福祉人材センター求職登録者50人、保育士・保育所支援センター求職登録者130人）

##### オ) 青森県福祉人材センター・バンク及び介護の資格届出制度周知用リーフレット

作成枚数 リーフレット1,500枚、増刷500枚

##### カ) 青森県民間社会福祉事業職員共済事業の退会給付事業に係る「退職所得の源泉徴収票」を活用した福祉人材センター・バンク及び保育士・保育所支援センターの周知（上記オ配布）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
346人	204人	55人	89人	93人	81人	77人	45人	47人	89人	74人	75人	1,275人

##### キ) 福祉の仕事一日移動相談（イトーヨーカドー青森店等）チラシ

作成枚数 ポスター60枚、チラシ3,000枚

配布先 76ヶ所（市社協2ヶ所、公共職業安定所2ヶ所、ジョブカフェ2ヶ所、アピオあおもり1ヶ所、イトーヨーカドー青森店1ヶ所、書店5ヶ所、福祉養成校4ヶ所、介護職員初任者研修事業所4ヶ所、図書館2ヶ所、市民センター11ヶ所、公民館12ヶ所、センター求職登録者30ヶ所）

##### ク) 介護職員初任者研修等受講費補助事業チラシ

作成枚数 チラシ8,000枚

配布先 121ヶ所（介護職員初任者研修等実施事業所15ヶ所、県内私立高等学校17ヶ所、県内ハローワーク10ヶ所、市町村社会福祉協議会38ヶ所、県内市町村図書館39ヶ所、福祉人材バンク2ヶ所、県内福祉関係事業所・施設等）

##### ケ) 福祉の仕事ガイドブック

作成部数 2,000部（青森県福祉人材センター・バンク事業で対象者に随時配布）

##### コ) 福祉施設就労支援・体験講習会（介護のキホン！マスター講座）チラシ

作成枚数 ポスター200枚、チラシ4,500枚

第4 福祉を担う人材の確保・養成

配布先 236ヶ所（市町村社協40ヶ所、介護職員初任者研修事業所6ヶ所、公共職業安定所9ヶ所、ジョブカフェ4ヶ所、関係機関・団体4ヶ所、図書館39ヶ所、公民館38ヶ所、青森市内市民センター12ヶ所、福祉人材センター求職登録者84人）

サ) 福祉の仕事相談フェア（2月）ポスター・チラシ

作成枚数 ポスター215枚、チラシ6,000枚

配布先 469ヶ所（県内福祉養成校14ヶ所、市町村10ヶ所、市町村社協40ヶ所、都道府県社協13ヶ所、公共職業安定所9ヶ所、介護職員初任者研修事業所4ヶ所、図書館2ヶ所、公民館12ヶ所、市民センター11ヶ所、高等学校77ヶ所、ジョブカフェ等15ヶ所、県農業協同組合中央会1ヶ所、福祉人材センター求職登録者84人、保育士・保育所支援センター求職登録者177人）

シ) 福祉の仕事ガイドブック

作成部数 2,000部（青森県福祉人材センター・バンク事業で配布）

その他、新聞等への掲載及びコンビニエンスストアでの配布は次のとおり

事業名	掲載・放映日	掲載紙等
青森県福祉人材センター・バンクの周知	平成30年7月発行 平成30年7月8日（日） 平成30年7月15日（日） 平成30年7月22日（日） 平成30年7月29日（日） 平成30年10月発行	青森市営バス時刻表広告（朝日新聞、読売新聞に折込） FM青森「あおもり健やかナビ いきいき健やか」 各日1回30秒×4回  青森市列車時刻表広告（朝日新聞、読売新聞に折込）
福祉の仕事相談フェア（7月）	平成30年7月3日（火）～6日（金） 平成30年7月1日号 平成30年7月号 平成30年6月3日（日） 平成30年6月10日（日） 平成30年6月17日（日） 平成30年6月24日（日） 平成30年7月1日（日）	ATV青森テレビCM(15秒)  広報あおもり クリッパー FM青森「あおもり健やかナビ いきいき健やか」 各日1回30秒×5回
福祉の仕事相談フェア（2月）	平成31年1月6日（日） 平成31年1月13日（日） 平成31年1月20日（日） 平成31年1月27日（日） 平成31年1月15日号 平成31年1月号・2月号 平成31年1月15日号他3回 平成31年2月5日（火）～8日（金）	FM青森「あおもり健やかナビ いきいき健やか」 各日1回30秒×4回  広報あおもり クリッパー 求人情報誌ワーキン ATV青森テレビCM(15秒)
福祉・保育の仕事一日移動相談	平成30年6月～7月 平成30年8月15日号 平成30年8月23日（木）、24日（金）、27日（月）、28日（火） 平成30年9月18日（火） 平成30年9月21日（金）、22日（土）、24日（月）、25日（火） 平成30年10月25日（木）、26日（金）、29日（月）、30日（火） 平成30年11月23日（金）、24日（土）、26日（月）、27日（火） 平成30年12月11日（火）～14日（金）	ATV青森テレビCM(15秒) 広報あおもり ATV青森テレビCM(15秒)  ATV青森テレビ(60秒) ATV青森テレビCM(15秒)  ATV青森テレビCM(15秒)  ATV青森テレビCM(15秒)  ATV青森テレビCM(15秒)

#### 第4 福祉を担う人材の確保・養成

	平成 31 年 1 月 24 日 (木)、25 日 (金)、28 日 (月)、29 日 (火) 平成 31 年 2 月 15 日号 平成 31 年 3 月号	A T V 青森テレビCM(15 秒) 広報あおもり クリッパー
介護職員実務者研修通信課程 (2019 年度受講者募集)	平成 31 年 1 月 15 日号 平成 31 年 1 月 22 日号 平成 31 年 3 月 1 日号	求人情報誌ワーキン 求人情報誌ワーキン 広報あおもり

#### ② SNS (ソーシャル・ネットワーキング・サービス) を利用した広報活動

青森県福祉人材センターフェイスブック更新内容

期 日	更新内容	件数
平成 30 年 5 月	福祉の仕事“あれこれ”出前講座を開催しました！ (弘前市立相馬中学校)	左記含め、8 件
平成 30 年 6 月	「福祉の仕事相談フェア」を開催いたします！！	左記含め、2 件
平成 30 年 7 月	福祉・保育の仕事一日移動相談のお知らせ	左記含め、9 件
平成 30 年 8 月	採用力アップ研修について	左記含め、3 件
平成 30 年 9 月	介護労働者講習会における人材センター事業紹介について	左記含め、5 件
平成 30 年 10 月	八戸福祉人材バンク福祉の仕事 1 日移動相談会について	左記含め、6 件
平成 30 年 11 月	介護・福祉就職デイ (ハローワーク青森主催) のお知らせ	左記含め、4 件
平成 30 年 12 月	平成 30 年度福祉職員キャリアパス対応生涯研修管理職員コースについて	左記含め、5 件
平成 31 年 1 月	平成 30 年度離職防止環境整備研修会について	左記含め、4 件
平成 31 年 2 月	平成 30 年度福祉の仕事相談フェアについて	左記含め、5 件
平成 31 年 3 月	平成 30 年度福祉・保育の仕事一日移動相談のお知らせ	左記含め、1 件
計		52 件

#### ③ その他、先進地視察及び情報収集等

期 日	会 場	内 容
平成 30 年 6 月 23 日 (土)	広島県 広島県立総合体育館	福祉・介護の人材確保に向けた夏の福祉就職総合フェア
平成 30 年 8 月 25 日 (土)	東京都 サピアタワー	青森県合同移住フェア (出展ブース「福祉・介護・保育就業相談」として参加)
平成 30 年 11 月 30 日 (金)	岩手県 岩手県福祉人材センター	福祉人材無料職業紹介事業や福祉・介護人材参入促進事業への取り組みと福祉人材センター・ハローワーク連携事業等について

#### (6) 福祉に対する理解を促進するための講座等の実施

##### ① 平成 30 年度中学生対象福祉施設体験講習会 54 人 《新》

「福祉の仕事を知りたい」「将来、福祉の仕事をしてみたい」という中学生を対象に、福祉・介護の仕事に対する理解促進とイメージアップを図ることを目的に実施した。

期 日	平成 30 年 7 月 24 日 (火) ～7 月 25 日 (水)
会 場	青森市 県民福祉プラザ 2 階 多目的室 2A
参加者	14 人
内 容	1 日目 【施設見学】 障がい者分野 社会福祉法人青森県コロニー協会 青森コロニーセンター 児童分野 社会福祉法人みつば会 青森山田こども園 高齢者分野 社会福祉法人平元会 特別養護老人ホーム正寿園 【講話】 「福祉の仕事って面白い！」 【演習】

	<p>「車いすなど便利な福祉用具を体験しよう！」  講師・作業療法士  弘前大学教育研究院医学系保健科学領域  青森県作業療法士会理事・事務局長 平川 裕一 氏</p> <p>2 日目  <b>【福祉施設体験学習】</b>  高齢者分野等</p>
期 日	平成 30 年 7 月 14 日（土）、21 日（土）、28 日（土）
会 場	八戸市 特別養護老人ホーム修光園 特別養護老人ホーム修光園サテライト
参加者	26 人
内 容	<p>1 日目  <b>【施設見学】</b>  高齢者分野 社会福祉法人八陽会  特別養護老人ホーム修光園  特別養護老人ホーム修光園サテライト</p> <p><b>【講話】</b>  「ボラティアスクールの説明、老人ホームについて」他</p> <p>2 日目  <b>【演習】</b>  「車椅子・ベッド体験」他</p> <p>3 日目  <b>【演習】</b>  「入浴体験・食事体験」他</p>
期 日	平成 30 年 8 月 9 日（木）～10 日（金）
会 場	弘前市 弘前市立第二中学校
参加者	14 人
内 容	<p>1 日目  <b>【施設見学】</b>  高齢者分野 社会福祉法人嶽陽会  特別養護老人ホーム松山荘</p> <p><b>【講話】</b>  「福祉の仕事ってなに？」</p> <p><b>【演習】</b>  「西と東の法則」、「いすから立ち上がる介助方法」  講師：社会福祉法人 誠風会  介護老人保健施設 幸陽荘  事業統括部長 工藤 喜代彦 氏</p> <p>2 日目  <b>【福祉施設体験学習】</b>  高齢者施設及び児童施設等</p>

## ②高校生対象福祉施設体験講習会 67 人（うち保護者 1 名）

期 日	平成 30 年 7 月 25 日（水）～7 月 27 日（金）
会 場	青森市 県民福祉プラザ 2 階 多目的室 2A
参加者	21 人
内 容	<p>1 日目  <b>【施設見学】</b>  障がい者分野 社会福祉法人青森県コロニー協会  青森コロニーセンター  児童分野 社会福祉法人みつば会 青森山田こども園  高齢者分野 社会福祉法人平元会 特別養護老人ホーム正寿園</p>

第4 福祉を担う人材の確保・養成

	<p><b>【講義】</b> 「福祉ってなに？」 講師 青森県立保健大学 社会福祉学科 准教授 児玉 寛子 氏</p> <p><b>【実技・演習】</b> 「高齢者疑似体験」 「福祉用具（機器）・モデルルーム見学」 講師 社会福祉法人青森県社会福祉協議会 介護啓発・福祉機器普及センター 登録講師 山田 真智子 氏 登録講師 三浦 輝美 氏</p> <p>2～3 日目 <b>【福祉施設体験学習】</b> 高齢者分野等</p>
期 日	平成 30 年 7 月 25 日（水）～7 月 27 日（金）
会 場	弘前市 弘前市社会福祉センター2 階 大会議室
参加者	21 人
内 容	<p>1 日目 <b>【施設見学】</b> 児童分野 社会福祉法人愛成会 幼保連携型認定こども園 弘前保育園 高齢者分野 社会福祉法人つがる三和会 特別養護老人ホーム三和園 デイサービスセンター城西</p> <p><b>【講義】</b> 「福祉の現場で求める人材とは？」 講師 社会福祉法人誠風会 介護老人保健施設幸陽荘 事業統括部長 工藤 喜代彦 氏</p> <p><b>【実技・演習】</b> 「現場で使える！やさしい介護技術」 講師 弘前大学教育研究院 医学系保健科学領域 講師 平川 裕一 氏</p> <p>2～3 日目 <b>【福祉施設体験学習】</b> 高齢者分野等</p>
期 日	平成 30 年 7 月 27 日（金）、28 日（土）、30 日（月）
会 場	むつ市 むつ来さまい館
参加者	6 人（うち保護者 1 名）

内 容	<p>1 日目</p> <p><b>【施設見学】</b>          障がい者分野 社会福祉法人みちのく福祉会          障害福祉サービス事業所工房「歩み」          児童分野 社会福祉法人桜木会 よしの保育園          高齢者分野 社会福祉法人青森社会福祉振興団          みちのく金谷総合デイサービスセンター</p> <p><b>【講義・演習】</b>          「介護ロボットについて学ぼう」          講師 社会福祉法人青森県社会福祉協議会 福祉人材課          介護啓発・福祉機器普及センター</p> <p><b>【講義】</b>          「福祉ってなに？」          講師 社会福祉法人青森県社会福祉協議会          福祉人材課長 青田 俊枝</p> <p>2～3 日目</p> <p><b>【福祉施設体験学習】</b>          高齢者分野等</p>
期 日	平成30年8月2日(木)～8月4日(土)
会 場	八戸市総合福祉会館3階 大会議室
参加者	19人
内 容	<p>1 日目</p> <p><b>【施設見学】</b>          障がい者分野 社会福祉法人のぞみ会          障害者支援施設 のぞみ園          高齢者分野 社会福祉法人同伸会          特別養護老人ホーム瑞光園</p> <p><b>【講義・演習】</b>          「車いすの操作方法」「高齢者疑似体験」          講師 八戸市ボランティアセンター</p> <p><b>【講義】</b>          「福祉ってなに？」          講師 社会福祉法人同伸会 特別養護老人ホーム瑞光園          チーフマネージャー 沢田 章 氏</p>

③福祉施設職場体験事業（無資格者・業務未経験者対象、通年）（福祉・介護人材参入促進事業）

（1人あたり最大10日まで）

体験者136人、施設数77、のべ250日

内訳／生徒・学生9人、施設数7、のべ19日

一般求職者57人、施設数30、のべ106日

中学生対象福祉施設体験講習会 体験者23人、施設数8、のべ34日

高校生対象福祉施設体験講習会 体験者47人、施設数32、のべ91日

④福祉の仕事“あれこれ”出前講座

青森県内の小中高生を対象に、福祉・介護の現場で働く職員等による仕事の魅力、やりがいについての講話を開くことにより福祉への理解を深めるとともに、小中高校生の福祉への視野を広げ、将来の職業選択や就職の参考となることを目的に実施した。

第4 福祉を担う人材の確保・養成

期 日	会 場	派遣依頼事業所
平成30年 5月11日(金)	弘前市立 相馬中学校 1年生25人 ※会場は岩木青少年スポーツセンター	高齢者分野 社会福祉法人嶽陽会 特別養護老人ホーム松山荘 介護職員 笹 菜美 氏
平成30年 6月28日(木)	むつ市立 田名部中学校 2年生202人	高齢者分野 社会福祉法人青森社会福祉振興団 特別養護老人ホームみちのく荘 ケアワーカー 藤井 茜 氏 みちのく十二林ショートステイ ケアワーカー 加藤 愛里 氏
平成30年 7月2日(月)	青森市立 造道中学校 1年生177人	高齢者分野 社会福祉法人平元会 特別養護老人ホーム正寿園 主任生活相談員 中田 太 氏
平成30年 7月4日(水)	新郷村立 新郷中学校 3年生12人	高齢者分野 社会福祉法人至誠会 特別養護老人ホーム一葉園 課長 宮崎 洋子 氏 課長補佐 鳥谷部 光子 氏 障がい者分野 誠幸園障害者自立支援センター 副園長 若澤 智 氏
平成30年 7月10日(火)	野辺地町 八戸学院野辺地西高等学校 1~3年生39人	高齢者分野 社会福祉法人美土里会 特別養護老人ホーム美土里荘 業務統括相談員 盛田 一栄 氏
平成30年 7月12日(木)	平川市立 尾上中学校 1年生57人	高齢者分野 社会福祉法人七峰会 特別養護老人ホームサンアップルホーム 介護職 石郷岡 美奈 氏
平成30年 7月13日(金)	東奥学園高等学校 1年生43人	高齢者分野 社会福祉法人藤の園 特別養護老人ホーム藤の園 生活相談員 工藤 嵩 氏 介護職員 中嶋 麻紀子 氏
平成30年 8月30日(木)	大鰐町立 大鰐中学校 1年生48人	高齢者分野 社会福祉法人北光会 特別養護老人ホーム大鰐ホーム 介護士 山田 翔 氏
平成30年 9月5日(水)	青森市立 筒井南小学校 5年生59人	高齢者分野 社会福祉法人青空会 グループホーム青空倶楽部 施設管理者 松原 英樹 氏 施設管理者 小田川 由香 氏
平成30年 10月4日(木)	平川市立 柏木小学校 3年生27人	高齢者分野 社会福祉法人誠風会 介護老人保健施設幸陽荘 事業統括部長 工藤 喜代彦 氏

平成30年 10月20日(土)	青森県立 弘前南高等学校 1年生35人	児童分野 社会福祉法人青森県社会福祉協議会 青森県保育士・保育所支援センター 保育士再就職支援コーディネーター 鳴海 真緑 氏
平成30年 10月24日(水)	六ヶ所村立 泊小学校 4年生19人	障がい者分野 社会福祉法人松緑福祉会 障がい者支援施設かけはし寮 主任 福澤 直 氏
平成31年 2月26日(火)	青森市立 浪打小学校 4年生56人	高齢者分野 社会福祉法人平元会 老人保健施設カトレア 介護職員 細川 和哉 氏
平成31年 3月20日(水)	青森県立 青森若葉養護学校 高等部2年生4人	高齢者分野 社会福祉法人和幸園 特別養護老人ホーム和幸園 主任介護員 豊島 恵里 氏
計	14校 803人 (小学校4校161人、中学校6校521人、高等学校3校117人、特別支援学校1校4人)	

## (7) キャリアアップのための生涯研修等の実施

## ①福祉職員キャリアパス対応生涯研修

ア) 初任者コース(新卒または他業界から福祉職場へ入職後3年以内の職員)

期 日	A日程 平成30年7月4日(水)～7月5日(木) B日程 平成30年7月12日(木)～7月13日(金)
会 場	青森市 県民福祉プラザ4階 大・中研修室
参加者	92人(A日程50人、B日程42人)
内 容 (A・B共通)	1日目 基軸科目の講義と演習 「福祉職員としてのキャリアデザインと自己管理」 基礎科目の講義と演習 「福祉サービスの基本理念・倫理の基礎」 「組織の一員としてのフォロワーシップの醸成」 重点科目の講義と演習 「対人関係マナーとコミュニケーション」 2日目 啓発科目の講義と演習 「福祉職員としての能力開発」 「問題の解決と実践研究の進め方」 「福祉サービスとリスクマネジメント」など 行動指針の策定 「行動指針マップづくり」 キャリアデザインとアクションプランの策定 研修のまとめ 講師 A日程 社会福祉法人同伸会 特別養護老人ホーム瑞光園 チーフマネージャー 沢田 章 氏 B日程 学校法人弘前城東学園 弘前医療福祉大学短期大学部 准教授 戸来 睦雄 氏

#### 第4 福祉を担う人材の確保・養成

##### イ) 中堅職員コース（担当業務の独力遂行が可能な入職後 3～5 年程度の職員）

期 日	A日程 平成 30 年 10 月 18 日（木）～10 月 19 日（金） B日程 平成 30 年 10 月 25 日（木）～10 月 26 日（金）
会 場	青森市 青森県水産ビル 7階 大会議室
参加者	118 人（A日程 59 人、B日程 59 人）
内 容 （A・B共通）	1 日目 基軸科目の講義と演習 「中堅職員としてのキャリアデザインと自己管理」 基礎科目の講義と演習 「福祉サービスの基本理念・倫理の理解」 「中堅職員としてのフォロワーシップの醸成」 重点科目の講義と演習 「チームケアと問題解決-遭遇要因分析-」 2 日目 啓発科目の講義と演習 「中堅職員としての能力開発と後輩の指導」 「業務課題の解決と実践研究の実行」 「福祉サービスとリスクマネジメント」など 行動指針の策定 「行動指針マップづくり」 キャリアデザインとアクションプランの策定 研修のまとめ 講師 A日程 株式会社エイデル研究所 取締役 鈴木 政彦 氏 B日程 株式会社エイデル研究所 経営支援部コンサルタント 増田 直哉 氏

##### ウ) チームリーダーコース（近い将来チームリーダー等の役割を担うことが想定される中堅職員及び現に主任・係長級に就いている職員）

期 日	A日程 平成 30 年 11 月 7 日（水）～11 月 8 日（木） B日程 平成 30 年 11 月 15 日（木）～11 月 16 日（金）
会 場	A日程 青森市 青森県水産ビル 7階 大会議室 B日程 青森市 県民福祉プラザ 4階 大・中研修室
参加者	104 人（A日程 51 人、B日程 53 人）
内 容 （A・B共通）	1 日目 基軸科目の講義と演習 「チームリーダーとしてのキャリアデザインと自己管理」 基礎科目の講義と演習 「福祉サービスの基本理念・倫理の推進」 「チームリーダーとしてのリーダーシップの醸成」 重点科目の講義と演習 「OJTの効果的推進」 2 日目 啓発科目の講義と演習 「チームリーダー自己成長と職場研修の推進」 「業務課題の解決と実践研究の推進」 「サービスの質の向上とリスクマネジメント」など 行動指針の策定 「行動指針マップづくり」 キャリアデザインとアクションプランの策定 研修のまとめ 講師 株式会社エイデル研究所 取締役 鈴木 政彦 氏

エ) 管理職員コース（近い将来管理者の役割を担うことが想定される指導的立場の職員及び現に小規模事業管理者・部門管理者に就いている職員）

期 日	平成 30 年 12 月 11 日（火）～12 月 12 日（水）
会 場	青森市 県民福祉プラザ 4 階 大・中研修室
参加者	41 人
内 容	<p>1 日目            基軸科目の講義と演習            「管理職員としてのキャリアデザインと環境整備」            基礎科目の講義と演習            「福祉サービスの基本理念・倫理の徹底」            「組織・部門管理者としてのリーダーシップの醸成」            重点科目の講義と演習            「人材アセスメント」</p> <p>2 日目            啓発科目の講義と演習            「人材育成環境の整備と推進」            「法人・事業所得ベルデの業務改善、組織の問題解決」            行動指針の策定            「管理職員として行動指針を策定する」            キャリアデザインとアクションプランの策定            「管理職員としてキャリアデザインとアクションプランを策定する」            講師 株式会社ナレッジ・マネジメント・ケア研究所            統括フェロー 宮崎 民雄 氏</p>

### ②介護職員実務者研修通信課程の実施に向けた準備

平成 30 年 10 月 22 日から受講案内を配布して受講者を募集したところ、平成 31 年 3 月末現在 8 名の申込みがあった。

### ③介護職員実務者研修通信課程の実施 《新》

全国社会福祉協議会中央福祉学院と受講者が通信により講義を受講するほか、青森市でスクーリング（介護過程Ⅲ及び医療的ケアの演習）を実施した。（受講及び修了者数 6 人）

日 程	科 目	参加者	会 場・講 師
平成 30 年 9 月 4 日（火） 平成 30 年 9 月 5 日（水） 平成 30 年 9 月 18 日（火） 平成 30 年 9 月 19 日（水） 平成 30 年 10 月 2 日（火） 平成 30 年 10 月 3 日（水）	介護過程Ⅲ （講義・演習）	6 人	青森市 株式会社ディスパッチ ディスパッチカレッジ青森校
平成 30 年 10 月 10 日（水） 平成 30 年 10 月 11 日（木） 平成 30 年 10 月 12 日（金）	医療的ケア （演習）	6 人	介護過程Ⅲ 講師 成田久恵氏 医療的ケア 講師 中村あやめ氏

## （8）福祉人材の確保対策

### ①介護職員初任者研修受講費補助事業

福祉人材センター・バンク等への求職登録者や福祉施設職場体験事業等に参加した者、福祉人材センター・バンク等の無料職業紹介で介護事業所に就業した者及び私立高等学校の生徒で、福祉人材センター・バンクに求職登録等をし、福祉施設職場体験事業等に参加する者で、介護職員初任者研修受講者を対象に、受講料を補助することにより、質の高い新規参入者の確保を図ることを目的に実施した。

#### 第4 福祉を担う人材の確保・養成

(補助額：一人当たり8万円以内)

交付件数 87件 6,459,095円 (うち高校生11件 840,120円)

##### ②介護職員育児支援事業費補助事業

青森県介護サービス事業所認証評価を取得した県内の介護保険施設、介護保険サービス事業所・施設等が、当該事業所に従事する子育て中の介護職員等が育児支援サービス等を利用する場合の費用負担を行う場合に、当該費用負担に対する補助を行うことで、現任介護職員が子育てをしながら働き続けることができる環境整備を支援し、介護人材の確保・定着を図ることを目的に周知した。

補助件数 1法人のべ8事業所 補助額 36,500円

## 2 介護知識や技術、並びに介護機器の普及

介護の魅力発信や介護人材の育成を図るとともに介護ロボット等の普及を図り、介護環境の整備を推進した。

また若い世代から介護や介護職に対する理解を深め将来の職業として選択肢となりうるように、介護のイメージアップを図るための研修事業等を実施した。

### (1) 介護実習等事業

#### ①介護技術コンテスト事業

##### ア) 介護技術コンテストのポスター・チラシ作成・配布

介護技術コンテスト 2018 のポスター・チラシを関係機関や県内図書館等に配布し、介護の魅力を発信することを目的にコンテスト開催の周知を図った。

主な周知先：市町村、市町村社協、保健医療福祉系高校・専門学校・大学、青森市内社会教育施設、  
青森県総合社会教育センター、県内市立図書館、県立図書館、県内ハローワーク等

##### イ) キラリ輝く介護の魅力！介護技術コンテスト2018の開催

介護従事者確保対策事業として、介護職員等の仕事に対するモチベーションや誇りを高めるとともに介護の魅力を発信することを目的に、介護技術コンテストを開催した。

期 日：平成30年9月2日（日）

場 所：青森国際ホテル 3階 萬葉の間

参加者：118人

内 容：○介護技術コンテスト実技発表 テーマ「移乗・移動介助」発表チーム13チーム

○介護機器展示・デモンストレーション（出展数11点）

○講演「より良い介護を実現するヒント、伝えます！」

ケア・プロデュースRX組

代表 青山 幸広 氏

<コンテスト受賞結果一覧>

最優秀賞	特別養護老人ホーム三和園（弘前市） 特別養護老人ホーム白神荘（西目屋村） 伊藤 はるか 氏、高橋 佑丞 氏、奈良 愛美 氏
優秀賞	介護老人保健施設希望ヶ丘ホーム（弘前市） 澤田 翔平 氏、山中 雄登 氏、小浜 靖弘 氏

##### ウ) 介護技術コンテスト審査委員会

期 日	会 場	出席委員	内 容
平成30年 4月26日（木）	県民福祉プラザ	審査委員 5人	・介護技術コンテスト2018開催要綱について ・問題設定、審査、表彰について
平成31年 2月26日（火）	県民福祉プラザ	審査委員 5人	・介護技術コンテスト2018の結果について ・介護技術コンテスト2019問題、状況、評価等について

## 第4 福祉を担う人材の確保・養成

### ② 介護ロボット導入支援事業

介護職員の方の負担軽減や定着支援・確保を図るために介護環境を改善する観点から、介護ロボットを適切に普及し施設への導入を支援することを目的に、当該事業のチラシを作成し介護保険事業所に通知したほか本会ホームページにより周知した。

#### ア) 介護ロボット導入のための展示体験会・研修会

##### (1) 介護ロボット展示体験・研修会

期 日：平成30年7月27日(金)

場 所：むつ来さまい館 イベントホールB

参加者：介護施設管理者、介護職員、学生等 34人

内 容：【介護ロボット展示及びプレゼンテーション】

- |                  |             |
|------------------|-------------|
| ① 「RT. 2」        | RT. ワークス(株) |
| ② 「見守りケアシステムM2」  | フランスベッド(株)  |
| ③ 「シルエット見守りセンサ」  | キング通信工業(株)  |
| ④ 「マッスルスーツ」      | (株)イノフィス    |
| ⑤ 「ロボヘルパーSASUKE」 | マッスル(株)     |
| ⑥ 「ラップポン・ブリオ」    | 日本セイフティ(株)  |

【介護ロボット導入支援事業概要説明】 介護啓発・福祉機器普及センター

##### (2) 平成30年度あおもり介護ロボットフォーラム

期 日：平成31年1月17日(木)

場 所：青森国際ホテル 3階 萬葉の間

参加者：介護施設管理者、介護職員、学生等 68人

内 容：【行政説明】「介護ロボットの開発と普及のための取り組み」

厚生労働省老健局 介護ロボット開発・普及推進室 立花 敦子 氏

「介護ロボット導入支援に向けた青森県の取組」

青森県健康福祉部高齢福祉保険課 介護人材支援グループ  
総合主幹 阿部 阿津子 氏

##### 【成果報告・事業報告】

報告①「平成29年度介護ロボットを活用した介護技術開発支援モデル事業(移乗支援)」

報告者：横浜市総合リハビリテーションセンター 地域リハビリテーション部  
研究開発課 糸田 哲人 氏

報告②「平成29年度介護ロボットのニーズ・シーズ連携協調協議会設置事業(移動支援)～介護施設での転倒事故を防止する屋内移動支援用具～」

報告者：株式会社幸和製作所 ロボティクスR&Dセンター  
センター長 嶋崎 章 氏

報告③「介護ロボットニーズ・シーズ連携協調のための協議会設置事業」

報告者：一般社団法人日本作業療法士協会  
プロジェクトコーディネーター 小林 毅 氏

##### 【ワークショップ】

『介護ロボット(「眠りスキャン」と「SASUKE」)を介護現場で有効に使おう! そのための障がいとそれを乗り越えるために必要なこと! ?』

講師：株式会社バリオン 代表取締役 金沢 善智 氏

##### 【介護ロボット展示(出展機器)】

- ①マッスルスーツ、②ロボヘルパーSASUKE、③移乗サポートロボット Hug  
 ④リトルキーパス、⑤RT. 2、⑥ラップポン・ブリオ、⑦シルエット見守りセンサ  
 ⑧A. I. Viewlife、⑨離床キャッチ、⑩眠りスキャン、⑪ケアサポートソリューション  
 ⑫シャワーオール

イ) 介護ロボット購入施設への補助金交付

平成 30 年度導入実績

分野	ロボット	事業所数	台数
見守り	aams.	1 事業所 (外ヶ浜町)	5 台
見守り	AI. Viewlife	1 事業所 (むつ市)	2 台
排泄支援	ラップポン・エール	2 事業所 (八戸市、三沢市)	4 台
排泄支援	ラップポン・エール 2	2 事業所 (青森市)	6 台
排泄支援	ラップポン・ブリオ	1 事業所 (平内町)	2 台
見守り	離床・見守りセンサー ナースコール連動タイプ	1 事業所 (五所川原市)	2 台
	合計	8 事業所	21 台

総額 1,392,232 円の補助金を交付。

ウ) 介護ロボット普及のための展示体験

(1) 「介護技術コンテスト 2018」会場内に介護機器展示・デモンストレーションコーナーを設け、参加者に介護ロボットの体験を促した。

期 日：平成 30 年 9 月 2 日 (日)

場 所：青森国際ホテル「萬葉の間」(介護技術コンテスト会場内)

参加者：介護技術コンテストの参加者 118 人

<出展機器>

- ① RT. 1、② RT. 2、③ ラップポンブリオ、④ エアロバック、⑤ マッスルスーツ  
 ⑥ 車いす ケアフィットウィング、⑦ 車いす カルティマ、⑧ 車いす マイチルトミニ 3D  
 ⑨ 歩行器 コンパルリハモ、⑩ ルームシャンプー、⑪ 自助具一式

(2) 介護実習室における介護ロボットデモンストレーション

県民福祉プラザ 3 階の介護実習室において、介護ロボットの導入を検討している事業所職員等に対し介護啓発・福祉機器普及センター職員による介護ロボットのデモンストレーションを行った。

期日	ロボット	分野	出席者
平成 30 年 8 月 31 日 (金)	H u g T 1、H u g L 1	移乗支援	3 人
9 月 11 日 (火)	ロボヘルパー S A S U K E	移乗支援	44 人
11 月 15 日 (木)	ロボヘルパー S A S U K E	移乗支援	44 人
11 月 20 日 (火)	ロボヘルパー S A S U K E	移乗支援	44 人
合計			135 人

#### 第4 福祉を担う人材の確保・養成

##### ③ 介護スキルアップ研修

介護専門職員等を対象に、介護者・被介護者双方が安心できる介護についてより専門的な知識と技術を普及した。

期日	場 所	テーマ	講 師	参加者
平成30年 7月19日(木)	青森国際ホテル	「医療と介護の連携のためのコミュニケーショントレーニング」	西片医療福祉研究会 代表 山田 美代子 氏	72人
8月24日(金)	青森国際ホテル	「その人らしい最期を支える看取りの介護について」	秋田大学大学院医学系研究科 地域生活支援看護学講座 教授 中村 順子 氏	82人
9月11日(火)	県民福祉プラザ	「褥瘡予防とケア～ケアの最新情報を学ぼう！～」	青森中央学院大学看護学部 准教授 村山 志津子 氏	44人
11月15日(木)	県民福祉プラザ	「起居・移乗と福祉用具～介助の技術を変えよう！～」	福祉技術研究所株式会社 代表取締役 市川 洵 氏	44人
11月20日(火)	県民福祉プラザ	「持ち上げない・引きずらない起居移乗の介助動作」	NPO 法人動作介助研究会 事務局長 佐藤 幸恵 氏	44人
11月21日(水)	県民福祉プラザ	「持ち上げない・引きずらない起居移乗の介助動作」	NPO 法人動作介助研究会 事務局長 佐藤 幸恵 氏	48人
合計				334人

##### ④ 介護体験型理解促進事業 《新》

###### ア) 高齢者疑似体験講座

高齢者疑似体験などの実習をとおして、高齢者の理解や福祉用具に関する基礎知識の啓発を図った。

期 日	会 場	対象等	内容・講師	参加者
平成30年 4月3日(火)	松館療護園 (八戸市)	一般	・高齢者疑似体験	5人
4月5日(木)	介護老人保健施設南山苑 (八戸市)	一般	・高齢者疑似体験	7人
4月6日(金)	岩手県北自動車(株) 南部支社 (八戸市)	一般	・高齢者疑似体験	4人
4月25日(水)	県民福祉プラザ (青森市)	青森市立高等看護学院3年生(在宅看護論実習)	・高齢者疑似体験 ・モデルルーム、展示場における福祉用具等の見学体験 講師：介護啓発・福祉機器普及センター登録講師 山田 真智子 氏 三浦 毅郎 氏 三浦 輝美 氏	30人

第4 福祉を担う人材の確保・養成

5月7日(月)	五所川原農林高校体育館 (五所川原市)	高校生	・高齢者疑似体験	18人
5月10日(木)	弘前医療福祉短期大学体育館 (五所川原市)	大学生	・高齢者疑似体験	20人
5月15日(火)	岩手県北自動車(株)南部支社 (八戸市)	一般	・高齢者疑似体験	3人
5月31日(木)	白銀中学校 (八戸市)	中学生	・高齢者疑似体験	95人
6月1日(金)	第三田名部小学校多目的ホール (むつ市)	第三田名部小学校5年生	・高齢者疑似体験	33人
6月4日(月)	岩手県北自動車(株)南部支社 (八戸市)	一般	・高齢者疑似体験	3人
6月7日(木)	杉下小学校体育館 (八戸市)	小学生	・高齢者疑似体験	120人
6月13日(水)	八戸工業大学第二高等学校 (八戸市)	高校生	・高齢者疑似体験	56人
6月15日(金)	県民福祉プラザ (青森市)	黒石市立牡丹平小学校4年生 われら福祉探検隊	・高齢者疑似体験 ・モデルルーム、展示場における福祉用具等の見学体験 講師：センター登録講師 山田 真智子 氏	10人
6月15日(金)	上久保小学校 (八戸市)	小学生	・高齢者疑似体験	66人
7月2日(月)	三戸小学校・三戸中学校 (八戸市)	小学生・中学生	・高齢者疑似体験	75人
7月3日(火)	岩手県北自動車(株)南部支社 (八戸市)	一般	・高齢者疑似体験	2人
7月5日(木)	関南小学校 (八戸市)	小学5年生	・高齢者疑似体験	23人
7月20日(金)	春日台介護センター (八戸市)	一般	・高齢者疑似体験	15人
7月25日(水)	県民福祉プラザ (青森市)	県福祉人材センター共催の高校生対象福祉施設体験講習会 受講者	・高齢者疑似体験 ・モデルルーム、展示場における福祉用具等の見学体験 講師：センター登録講師 山田 真智子 氏 三浦 輝美 氏	23人
7月27日(金)	りんごっこ寿楽荘 (八戸市)	小学生・中学生	・高齢者疑似体験	15人
8月2日(木)	総合福祉会館 (八戸市)	高校生	・高齢者疑似体験	20人

第4 福祉を担う人材の確保・養成

8月6日(月)	岩手県北自動車(株) 南部支社 (八戸市)	一般	・高齢者疑似体験	4人
8月25日(土)	ライフコミュニティ パークみさわ (八戸市)	一般	・高齢者疑似体験	10人
8月27日(月)	江南小学校 (八戸市)	小学6年生	・高齢者疑似体験	23人
8月28日(火)	奥戸中学校 体育館 (むつ市)	奥戸中学校3年生	・高齢者疑似体験	9人
8月30日(木)	三戸小学校・三戸中 学校 (八戸市)	小学生・中学生	・高齢者疑似体験	59人
8月30日(木)	岩手県北自動車(株) 南部支社 (八戸市)	一般	・高齢者疑似体験	2人
9月4日(火)	介護老人保健施設南 山苑 (八戸市)	中学生	・高齢者疑似体験	4人
9月5日(水)	森田養護学校 (五所川原市)	森田養護学校生	・高齢者疑似体験	19人
9月6日(木)	三沢小学校 (八戸市)	小学生	・高齢者疑似体験	30人
9月13日(木)	県民福祉プラザ (青森市)	黒石市立追子野木 小学校5年生	・高齢者疑似体験 講師：センター登録講師 三浦 毅郎 氏 三浦 輝美 氏 ・車いす体験 講師：弘前医療福祉大学短 期大学部 准教授 戸来 睦雄 氏	35人
9月14日(金)	県民福祉プラザ (青森市)	青森市立橋本小学 校4年生	・高齢者疑似体験 ・モデルルーム、展示報にお ける福祉用具等の見学体験 講師：介護啓発・福祉機器普 及センター 事務員 芳賀 遥	4人
9月17日(月)	りんごっこ寿楽荘 (八戸市)	中学生	・高齢者疑似体験	40人
9月29日(土)	青南病院 (八戸市)	一般	・高齢者疑似体験	10人
10月2日(火)	多賀小学校 (八戸市)	小学生	・高齢者疑似体験	20人
10月2日(火)	介護老人保健施設南 山苑 (八戸市)	中学生	・高齢者疑似体験	2人
10月6日(土)	八食センター厨スタ ジウム (八戸市)	一般	・高齢者疑似体験	20人

第4 福祉を担う人材の確保・養成

10月11日(木)	明治小学校 (八戸市)	小学4年生	・高齢者疑似体験	29人
10月12日(金)	岩手県北自動車(株) 南部支社 (八戸市)	一般	・高齢者疑似体験	3人
10月17日(水)	柏崎小学校 (八戸市)	小学4年生	・高齢者疑似体験	90人
10月23日(火)	県民福祉プラザ (青森市)	ポリテクセンター 青森 離職者訓練 受講者	・高齢者疑似体験 ・モデルルーム、展示場にお ける福祉用具等の見学体験 講師：介護啓発・福祉機器普 及センター 所長 青田 俊枝 事務員 芳賀 遥	21人
10月23日(火)	第三中学校 (八戸市)	小学生・中学生	・高齢者疑似体験	130人
10月27日(土)	つがる市社協 車力支 所 (五所川原市)	訪問介護員	・高齢者疑似体験	30人
10月27日(土)	あおば高等学校 (八戸市)	高校生	・高齢者疑似体験	9人
10月29日(月)	多賀台小学校 (八戸市)	小学生	・高齢者疑似体験	15人
10月31日(水)	六戸小学校 (八戸市)	小学生	・高齢者疑似体験	48人
10月31日(水)	第二中学校 (八戸市)	中学3年生	・高齢者疑似体験	81人
11月3日(土)	立佞武多の館 (五所川原市)	社会福祉士会会員	・高齢者疑似体験	6人
11月4日(日)	ラピア (八戸市)	一般	・高齢者疑似体験	50人
11月5日(月)	岡三沢小学校 (八戸市)	小学生	・高齢者疑似体験	97人
11月6日(火)	甲洋小学校 (八戸市)	小学生	・高齢者疑似体験	30人
11月6日(火)	豊崎小学校 (八戸市)	小学6年生	・高齢者疑似体験	15人
11月8日(木)	稲垣小学校 (五所川原市)	小学生	・高齢者疑似体験	31人
11月10日(土)	第二田名部小学校体 育館 (むつ市)	小学6年生	・高齢者疑似体験	80人
11月12日(月)	下長小学校 (八戸市)	小学6年生	・高齢者疑似体験	52人
11月13日(火)	柏小学校 (五所川原市)	小学生	・高齢者疑似体験	47人
11月13日(火)	大曲小学校 (八戸市)	小学生	・高齢者疑似体験	33人
11月14日(水)	江陽小学校 (八戸市)	小学6年生	・高齢者疑似体験	32人

第4 福祉を担う人材の確保・養成

11月15日(木)	百石高等学校 (八戸市)	高校生	・高齢者疑似体験	113人
11月19日(月)	岩手県北自動車(株) 南部支社 (八戸市)	一般	・高齢者疑似体験	2人
11月20日(火)	鮫小学校 (八戸市)	小学4年生	・高齢者疑似体験	51人
11月27日(火)	県民福祉プラザ (青森市)	黒石市立北陽小学校5年生	・高齢者疑似体験 ・モデルルーム、展示場における福祉用具等の見学体験 講師：センター登録講師 三浦 毅郎 氏 三浦 輝美 氏	17人
11月29日(木)	根城小学校 (八戸市)	小学4年生	・高齢者疑似体験	90人
11月30日(金)	県民福祉プラザ (青森市)	県福祉人材センター共催の福祉施設就労支援・体験講習会受講者	・高齢者疑似体験 ・モデルルーム、展示場における福祉用具等の見学体験 講師：センター登録講師 今 詩織 氏 三浦 輝美 氏 ・講話「負担軽減！介護ロボットの操作方法」 講師：介護啓発・福祉機器普及センター 所長 青田 俊枝	6人
12月5日(水)	根岸小学校 (八戸市)	小学4年生	・高齢者疑似体験	65人
12月21日(金)	岩手県北自動車(株) 南部支社 (八戸市)	一般	・高齢者疑似体験	3人
1月29日(火)	百石小学校 (八戸市)	小学生	・高齢者疑似体験	80人
2月6日(水)	新井田小学校 (八戸市)	小学4年生	・高齢者疑似体験	97人
2月6日(水)	岩手県北自動車(株) 南部支社 (八戸市)	一般	・高齢者疑似体験	4人
2月8日(金)	岩手県北自動車(株) 南部支社 (八戸市)	一般	・高齢者疑似体験	3人
2月15日(金)	大間町小学校体育館 (むつ市)	小学4年生	・高齢者疑似体験	49人
2月25日(月)	六戸町社会福祉協議会 (八戸市)	一般	・高齢者疑似体験	5人

3月11日(月)	青い森信用金庫 新井田支店 (八戸市)	一般	・高齢者疑似体験	90人
合計				2538人

## イ) 高齢者疑似体験講座開催支援事業

高齢者疑似体験セットの貸出、講座開催方法への助言及びインストラクターの紹介等を行った。

団体種別	貸出回数	体験者数
社協	17回	615人
学校	22回	862人
一般企業	9回	159人
施設	5回	74人
病院	1回	8人
役場	3回	95人
合計	57回	1813人

## ウ) 介護・福祉用具体験講座

介護を必要とする高齢者等が、住み慣れた地域や家庭で、家族や地域の人々とともに安心して暮らしていけるよう、高齢者等の介護に関する知識と技術を普及するとともに、自立支援と介護負担を軽減する福祉用具の活用を普及した。

期 日	会 場	対象等	内容・講師	参加者
平成30年 4月24日(火)	県民福祉プラザ (青森市)	青森市立高等看護学院3年生(在宅看護論実習)	講話「在宅で自分らしい生活を継続するための環境整備について」 実技「福祉用具を用いた実技体験」 講師：介護啓発・福祉機器普及センター 所長 青田 俊枝	30人
4月25日(水) (再掲)			・高齢者疑似体験 ・モデルルーム、展示場における福祉用具等の見学体験 講師：センター登録講師 山田 真智子 氏 三浦 毅郎 氏 三浦 輝美 氏	30人
5月11日(金)	岩木青少年スポーツセンター (弘前市)	弘前市立相馬中学校 1年生	講話「介護のお仕事とは？」 講師：社会福祉法人嶽場会 特別養護老人ホーム松山荘 介護職員 笹 菜美 氏  ・高齢者疑似体験等 講師：弘前市社会福祉協議会職員 古澤 一真 氏 小山内 武文 氏	25人

第4 福祉を担う人材の確保・養成

6月7日(木)	青森県警察学校 (青森市)	青森県警察本部留置 管理課職員	講話「高齢者の理解について」 講話・実技 ・移動の基本について ・車いすの操作について 実技 ・介護方法の基本について ・布団からの起こし方、おむつに ついて  講師：弘前医療福祉大学短期大学部 准教授 戸来 睦雄 氏 講師 福士 尚葵 氏	70人
6月26日(火)	県民福祉プラザ	青森シニアカレッジ 地域活動実践・応用 コース受講生	講話・実技 『ゆたかな生活・あじわい深い生 活のために行動範囲を広げよう 「移乗・移動の介助」』  講師：弘前大学教育研究院 医学系保健科学領域 講師 平川 裕一 氏	12人
7月2日(月)	青森市立造道中学 校 体育館 (青森市)	青森市立造道中学校 1年生	・高齢者疑似体験 ・車いす体験 講師：青森市東青森地域包括支援 センター センター長 坂本 浩子 氏 他 センター職員	177人
7月24日(火)	県民福祉プラザ	県福祉人材センター 共催の中学生対象福 祉施設体験講習会 受講者	講話 「福祉の仕事って面白い！そのひ とのゆたかな生活・あじわい深 い生活のために」 実技 ・車椅子と杖歩行体験 ・モデルルーム、展示場における 福祉用具等の見学体験  講師：弘前大学教育研究院 医学系保健科学領域 講師 平川 裕一 氏	14人
7月25日(水) (再掲)	県民福祉プラザ	県福祉人材センター 共催の高校生対象福 祉施設体験講習会 受講者	・高齢者疑似体験 ・モデルルーム、展示場における 福祉用具等の見学体験  講師：センター登録講師 山田 真智子 氏 三浦 輝美 氏	23人

第4 福祉を担う人材の確保・養成

7月25日(水)	弘前社会福祉センター (弘前市)	高校生対象福祉施設 体験講習会受講者	講話・実技 「現場で使える！やさしい介護技術」 講師：弘前大学教育研究院 医学系保健科学領域 講師 平川 裕一 氏	21人
9月13日(木) (再掲)	県民福祉プラザ	黒石市立追子野木小 学校5年生	・高齢者疑似体験 講師：センター登録講師 三浦 毅郎 氏 三浦 輝美 氏 ・車いす体験 講師：弘前医療福祉大学短期大学部 准教授 戸来 睦雄 氏	35人
9月14日(金) (再掲)	県民福祉プラザ	青森市立橋本小 学校4年生	・高齢者疑似体験 ・モデルルーム、展示場における 福祉用具等の見学体験 講師：介護啓発・福祉機器普及セ ンター 事務員 芳賀 遥	4人
10月21日(日)	県民福祉プラザ	青森県ろうあ協会女 性部	講話・実技 「怪我をしない介護の仕方」 講師：弘前医療福祉大学短期大学部 准教授 戸来 睦雄 氏	17人
10月23日(火) (再掲)	県民福祉プラザ	ポリテクセンター青 森 離職者訓練受講 者	・高齢者疑似体験 ・モデルルーム、展示場における 福祉用具等の見学体験 講師：介護啓発・福祉機器普及セ ンター 所長 青田 俊枝 事務員 芳賀 遥	21人
11月27日(火) (再掲)	県民福祉プラザ	黒石市立北陽小 学校5年生	・高齢者疑似体験 ・モデルルーム、展示場における 福祉用具等の見学体験 講師：センター登録講師 三浦 毅郎 氏 三浦 輝美 氏	17人

第4 福祉を担う人材の確保・養成

<p>11月30日(金) (再掲)</p>	<p>県民福祉プラザ</p>	<p>県福祉人材センター 共催の福祉施設就労 支援・体験講習会受 講者</p>	<p>・高齢者疑似体験 ・モデルルーム、展示場における 福祉用具等の見学体験 講師：センター登録講師 今 詩織 氏 三浦 輝美 氏  ・講話「負担軽減！介護ロボット の操作方法」 講師：介護啓発・福祉機器普及 センター 所長 青田 俊枝</p>	<p>6人</p>
<p>12月7日(金)</p>	<p>県民福祉プラザ</p>	<p>県福祉人材センター 共催の福祉施設就労 支援・体験講習会受 講者</p>	<p>講話 「高齢者を支える介護保険制度の 概要について」 講話・実技 「身の回りの介護（移動・移乗に ついて）」  講師：弘前医療福祉大学短期大学部 准教授 戸来 睦雄 氏</p>	<p>12人</p>
<p>12月12日(水)</p>	<p>県民福祉プラザ</p>	<p>県福祉人材センター 共催の福祉施設就労 支援・体験講習会受 講者</p>	<p>講話 「嚥下障害・食事介助の基礎知識」  講師：一般財団法人 黎明郷 弘前脳卒中・リハビリテー ションセンター 言語聴覚 室 室長 盛 亨子 氏</p>	<p>17人</p>
<p>12月20日(木)</p>	<p>県民福祉プラザ</p>	<p>県福祉人材センター 共催の福祉施設就労 支援・体験講習会受 講者</p>	<p>講話 「認知症に関する基礎知識」 「認知症の人との接し方・ケアの 方法」  講師：まっすぐ介護合同会社 代表 秋田谷 一 氏</p>	<p>23人</p>

2月26日(火)	青森タクシー株式会社(青森市)	タクシードライバー	<p>講話・実技 「車いすの構造と使い方の基本について」</p> <p>講師：株式会社ラポール・ライブ 福祉用具サービス ラポール 管理者 小形 比呂史 氏</p>	25人
3月20日(水)	青森県立青森若葉養護学校(青森市)	青森県立青森若葉養護学校 高等部2年生、教員	<p>講話「高齢者の理解について」 ・高齢者疑似体験</p> <p>講師：介護啓発・福祉機器普及センター 事務員 芳賀 遥</p>	6人
合計				585人

(2) 青森県地域包括・在宅介護支援センター協議会との連携及び協働

青森県地域包括・在宅介護支援センター協議会の団体事務を受託し、連携・協働のもと事業を実施した。事業内容等はP42～参照。

3 社会福祉従事者及び経営者に対する研修の実施

(1) 職場研修担当者研修会の実施

①職場研修担当者研修会

期 日	平成30年6月7日(木)～6月8日(金)
会 場	ウェディングプラザアラスカ 地下1階 サファイア
参加者	77人
内 容	<p>1日目                      講義「これからの福祉人材育成と推進方法」                      理解促進討議「職場研修の考え方と推進方法」                      自己診断・討議「職場研修の推進実態を診断する」</p> <p>2日目                      自己診断・討議「OJT活性化施策の推進」                      講義・討議「OFF-JTによる職場研修の推進」                      年度研修計画策定・討議「研修ニーズ分析と年度計画の策定」                      役割形成実行計画策定・討議「職場研修担当者の役割と課題」                      講師 株式会社ナレッジ・マネジメント・ケア研究所                      統括フェロー 宮崎 民雄 氏</p>

(2) 離職防止環境整備研修会及びメンタルヘルス研修会の実施

①経営者支援セミナー

・コース1 離職防止環境整備研修会

期 日	平成31年1月23日(水)
会 場	青森市 ウェディングプラザアラスカ 4階 ダイヤモンド
参加者	74名
内 容	<p>&lt;講義&gt; どうすれば組織を支えるリーダー職員が育てられるか                      ～人が育ち定着する職場作りに向けて取り組むべきこと～</p> <p>&lt;演習&gt; マネジメント力&amp;リーダーシップ力を発揮した                      組織作りへのチャレンジ</p> <p>1 課題の整理：人が育ち定着する組織作りに向けたチャレンジ                      2 課題達成・問題解決の方法                      3 グループ発表、コメント、まとめ</p> <p>講師 日本女子大学 人間社会学部社会福祉学科 教授 久田則夫 氏</p>

・コース2 メンタルヘルス研修会

期 日	平成31年2月19日(火)
会 場	青森市 ウェディングプラザアラスカ 4階 ダイヤモンド
参加者	66名
内 容	<p>&lt;講義&gt; 労働者の心の健康とその対策に関する現状                      職場に見られる精神疾患の基礎知識とその対応について                      ストレスチェック制度を活用する                      メンタルヘルス対策の体制づくりと計画</p> <p>&lt;講義・演習&gt; 日頃の部下への関わり方                      &lt;講義&gt; シミュレーションで学ぶ、早期発見から職場復帰までの進め方                      &lt;講義・演習&gt; 事例とロールプレイで学ぶ、部下対応の進め方</p>

	<講義>最後に、自分自身のセルフケアを忘れない 講師 桜美林大学 リベラルアーツ学群領域長 教授 種市 康太郎 氏
--	--

### (3) 介護支援専門員実務研修受講試験及び実務研修等の実施

#### ①介護支援専門員実務研修受講試験

試験期日 平成30年10月14日(日)午前10時開始

試験会場、受験申込者数、受験者数は下記のとおり

会場名	受験申込者数	受験者数
青森会場 東奥学園高等学校	334人	313人
弘前会場 弘前大学理工学部	444人	407人
八戸会場 八戸学院大学	419人	385人
計	1,197人	1,105人

(参考) これまでの実施状況 (単位: 受験者数、合格者数、研修修了者数は[人]、合格率は[%])

年 度	県内				全国		
	受験者数	合格者	合格率	研修修了者	受験者	合格者	合格率
10	2,607	995	38.2	971	207,080	91,269	44.1
11	2,281	709	31.1	724	165,117	68,090	41.2
12	2,284	644	28.2	646	128,153	43,854	34.2
13	1,563	381	24.4	388	92,735	32,560	35.1
14	1,585	360	22.7	357	96,207	29,508	30.7
15	1,862	416	22.3	413	112,961	34,634	30.7
16	2,119	466	22.0	466	124,791	37,781	30.3
17	2,189	392	17.9	393	136,030	34,813	25.6
18	2,407	336	14.0	337	138,262	28,391	20.5
19	2,407	384	16.0	386	139,006	31,758	22.8
20	2,468	354	14.3	354	133,072	28,992	21.8
21	2,575	450	17.5	448	140,277	33,119	23.6
22	2,490	341	13.7	339	139,959	28,703	20.5
23	2,539	242	9.5	245	145,529	22,332	15.3
24	2,638	366	13.9	366	146,586	27,905	19.0
25	2,437	278	11.4	273	144,397	22,331	15.5
26	2,809	361	12.8	358	174,974	33,539	19.2
27	2,263	191	8.4	197	134,539	20,924	15.6
28	2,251	176	7.8	171	124,585	16,281	13.1
29	2,076	306	14.7	292	131,560	28,233	21.5
30	1,105	66	6.0	—	49,333	4,990	10.1
計	46,955	8,214	—	—	2,805,153	700,007	—

#### ②介護支援専門員実務研修

実施無し

#### ③介護支援専門員更新・再研修

##### ア) 介護支援専門員更新・再研修 (青森会場・八戸会場)

更新研修修了者 234人 (青森会場148人、八戸会場86人)

再研修修了者 82人 (青森会場52人、八戸会場30人)

第4 福祉を担う人材の確保・養成

研修時間 54 時間（全 10 日間）

	会 場	期 日
1 日目 (2 回開催)	青森市 リンクステーションホール青森 5 階 大会議室	平成 30 年 7 月 3 日 (火) 及び 7 月 4 日 (水)
2～10 日目	青森市 青森県水産ビル 7 階 大会議室	平成 30 年 7 月 11 日 (水) ～7 月 13 日 (金) 8 月 8 日 (水) ～8 月 10 日 (金) 9 月 4 日 (火) ～9 月 6 日 (木)
	八戸市 八戸総合卸センター 1 階 展示場	平成 30 年 7 月 24 日 (火) ～7 月 26 日 (木) 8 月 18 日 (土) ～8 月 20 日 (月) 9 月 11 日 (火) ～9 月 13 日 (木)

## 4 青森県保育士・保育所支援センターについて

## (1) 青森県保育士・保育所支援センターの運営

職業安定法に基づく無料職業紹介事業の許可を得て、平成27年9月から保育士・保育所支援センターを運営し、また、保育士再就職支援コーディネーターを配置し、青森県保育士人材バンクシステムを活用して業務を行った。

## ①保育士、潜在保育士等の就労・再就職支援・相談助言等

## ア) 求人・求職の相談及び登録受付等件数

相談件数	433件
求職相談	258件
求人相談	102件
就業上の相談	5件
その他	68件
求人登録件数	171件
求職登録件数	173件
紹介状発行件数	38件
面接件数	37件
就職件数	55件（うち紹介状あり27件）
求職登録者宛て情報提供（求人情報送付）	延べ91回2,954件

## イ) 青森県保育士人材バンクの運営

保育所への就職を希望する保育士の求職登録、保育人材を求める保育所等の求人登録がホームページで行える「青森県保育士人材バンク」システムを運用した。

また、「青森県保育士人材バンク」内「研修・お知らせ」ページに潜在保育士向けの研修会や相談フェア開催についての情報及び離職保育士届出制度等の情報を掲載した。

## ウ) マッチング会議の開催

センター職員全員が求職登録者と求人事業所について把握し、より良いマッチングに繋げることを目的としてマッチング会議を開催し、求職者の状況把握、求人事業所とのマッチングについて協議を行った。

期 日	会 場	内 容
平成30年4月27日(金)	青森市 県民福祉プラザ	・求職登録者1人について
平成30年6月21日(木)	青森市 県民福祉プラザ	・求職登録者1人について
平成30年8月20日(月)	青森市 県民福祉プラザ	・求職登録者1人について
平成30年10月22日(月)	青森市 県民福祉プラザ	・就職件数情報共有
平成30年12月12日(水)	青森市 県民福祉プラザ	・求職登録者1人について
平成31年2月18日(月)	青森市 県民福祉プラザ	・求職登録者1人について

## エ) 保育所等事業所巡回訪問

県内保育所等事業所への巡回訪問により、求人状況等について情報収集するとともに事業所内の職場環境を把握することで、求職登録者へより具体的な情報を提供しながら速やかなマッチングを行い、保育士の人材確保と職場定着に繋げることを目的に実施した。併せて、保育士・保育所支援センターの周知及び各種研修事業等の情報提供を行った。

期日	巡回訪問先	訪問数
平成30年5月23日(水)	八戸市 社会福祉法人みろく会 明星保育園	1ヶ所
平成30年5月25日(金)	弘前市 社会福祉法人ふじみ会 富士見保育所	4ヶ所
	弘前市 株式会社善世会 (にこにこ子ども園)	
	弘前市 社会福祉法人すみれ会 すみれ乳児保育園	
	弘前市 社会福祉法人三和会 つがる保育園	

第4 福祉を担う人材の確保・養成

平成30年7月9日(月)	青森市 社会福祉法人佃福祉会 佃保育園	1ヶ所
計		6ヶ所

オ) 青森県保育士・保育所支援センターニュースの作成・配布

	名称	発行月	内容	配布先
求職者版	保育士として働きたい人のための青森県保育士・保育所支援センターニュース 平成30年度第1号	平成30年5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こんなお悩みありませんか？</li> <li>・保育のお仕事出張相談会のお知らせ</li> <li>・求職・求人登録状況</li> <li>・保育のお仕事「就活リクエストシート」</li> </ul>	求職登録者 129人
保育所版	保育所等のための保育士・保育所支援センターニュース 平成30年度第1号	平成30年11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・求職・求人登録情報</li> <li>・こんな求職登録者がいます！</li> </ul>	610ヶ所／保育所 246ヶ所、認定こども園 260ヶ所、認可外保育施設 64ヶ所、市町村役場(市町村保育所担当部課) 40ヶ所

カ) 事業周知用ポスター・チラシ等の作成・配布

事業名	作成枚数	配布先
『保育のお仕事出張相談会 Part1～AOMORIの保育所で働こう！～』周知用ポスター・チラシ (平成30年4月)	ポスター 300枚、 チラシ 23,000枚	送付：305ヶ所 保育士養成校、新聞社、ラジオ局、テレビ局(ケーブルテレビ含む)、関係機関(子育て支援機関)、書店、青森労働局、公共職業安定所、ジョブカフェ、ショッピングセンター、図書館、公民館、ユニバース、マエダ、求職登録者(チラシのみ送付)、市町村役場 新聞折り込み：13,890世帯(むつ市)
『保育のお仕事出張相談会 Part2～AOMORIの保育所で働こう！～』周知用ポスター・チラシ (平成30年6月)	ポスター 360枚、 チラシ 10,000枚	送付：357ヶ所 保育士養成校、新聞社、ラジオ局、テレビ局(ケーブルテレビ含む)、関係機関(子育て支援機関)、書店、青森労働局、公共職業安定所、ジョブカフェ、ショッピングセンター、図書館、公民館、ユニバース、マエダ、県民生協、求職登録者(チラシのみ送付)、市町村役場
『青森県保育士・保育所支援センター』周知用ポスター・リーフレット・チラシ (平成30年9月)		送付：729ヶ所 県内保育所等(保育所、認定こども園、認可外保育施設、病児保育所)、青森労働局、公共職業安定所、ジョブカフェ
『平成30年度ほいくサロン』周知用ポスター・チラシ (平成30年9月)	ポスター 380枚 チラシ 9,100枚	送付：514ヶ所 市町村役場、新聞社、ラジオ局、テレビ局(ケーブルテレビ含む)、関係機関(子育て支援機関)、書店、青森労働局、公共職業安定所、ジョブカフェ、ショッピングセンター、図書館、ユニバース、県民生協、求職登録者(チラシのみ送付)
『保育のお仕事応援フェア』周知用ポスター・チラシ (平成31年1月)	ポスター 400枚、 チラシ 24,000枚	送付：492ヶ所 市町村役場、新聞社、ラジオ局、テレビ局(ケーブルテレビ含む)、関係機関(子育て支援機関)、書店、ショッピングセンター、ユニバース、県民生協、図書館、公民館、青森労働局、公共職業安定所、ジョブカフェ、保育士養成校、求職登録者(チラシのみ送付) 新聞折り込み：13,890世帯(むつ市)

## キ) 事業周知用フリーペーパー・新聞等への掲載

事業名	名称	作成枚数	配布・設置先
『保育のお仕事出張相談会 Part2～AOMORIの保育所で働こう!』周知フリーペーパー	CRIPPER[クリッパー] (平成30年8月号 Vol.194)	132,000部	青森市、五所川原市管内(ポスティング含む)
『平成30年度ほいくサロン』周知フリーペーパー	CRIPPER[クリッパー] (平成30年10月号 Vol.196)	132,000部	青森市、五所川原市管内(ポスティング含む)
『平成30年ほいくサロン』周知フリーペーパー	m i d通信[ミッド通信] (平成30年10月号 Vol.94)	77,500部	八戸市、階上町一部管内(ポスティング含む)
『平成30年度保育サロン』周知フリーペーパー	Woman×Workin[ウーマン×ワーキン] (平成30年10月2日～23日)	32,000部	青森県内全域
『保育のお仕事応援フェア』周知フリーペーパー	CRIPPER[クリッパー] (平成31年2月号 Vol.200)	132,000部	青森市、五所川原市管内(ポスティング含む)
『保育のお仕事応援フェア』周知フリーペーパー	m i d通信[ミッド通信] (平成31年3月号 Vol.99)	77,500部	八戸市、階上町一部管内(ポスティング含む)

## ク) テレビ・ラジオ広告の実施

事業名	名称	周知先
『福祉・保育の仕事一日移動相談』テレビコマーシャル	ATV 青森テレビ(平成30年6月～平成31年2月)	青森県内全域
『平成30年ほいくサロン』ラジオ広告	FM 青森 30秒ラジオスポットCM (平成30年10月～平成30年11月)	青森県内全域
『保育のお仕事応援フェア』ラジオ広告	FM 青森 30秒ラジオスポットCM (平成31年2月～平成31年3月)	青森県内全域

## ケ) 他関係機関・団体主催会議・研修等への参加

期 日	会 場	内 容
平成30年6月22日 (金)	青森市 青森公共職業安定所	青森県人材確保対策推進協議会
平成30年11月16日 (金)	東京都 全国社会福祉協議会	平成30年度 保育士・保育所支援センター等実施福祉人材センター連絡協議会
平成30年11月29日 (木)	青森市 ホテル青森	平成30年度「北海道・東北ブロックセミナー」青森大会
平成31年2月8日 (金)	青森市 ウエディングプラザアラスカ	青森県待機児童対策協議会
平成31年3月26日 (火)	青森市 ウエディングプラザアラスカ	第2回 青森県待機児童対策協議会

## ②保育士再就職支援活動の周知等説明会、再就職相談会等の開催

## ア) センター主催事業の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
平成30年 5月30日 (水)	青森市 イトーヨー カドー青森店 1階 正 面玄関入口	9人 うち保育士4人	『福祉・保育の仕事一日移動相談』 ・個別相談 ・福祉・保育の求人閲覧・紹介

第4 福祉を担う人材の確保・養成

平成30年 6月9日(土)	むつ市 マエダ本店 1階 お客様休憩スペース	3人 うち保育士2人	『保育のお仕事出張相談会 Part1 ～AOMORIの保育所で働こう!～』 ・個別相談 ・保育求人情報閲覧・紹介
平成30年 6月16日 (土)	つがる市 イオンモ ールつがる柏 1階 モ ーリーファンタジー前エスカレーター 横	7人 うち保育士6人	
平成30年 6月29日 (金)	青森市 イトーヨー カドー青森店 1階 正 面玄関入口	12人 うち保育士5人	『福祉・保育の仕事一日移動相談』 ・個別相談 ・福祉・保育の求人閲覧・紹介
平成30年 6月30日 (土)	おいらせ町 イオン モール下田 1階 ウ ェルカムコート	12人 うち保育士9人	『保育のお仕事出張相談会 Part1 ～AOMORIの保育所で働こう!～』 ・個別相談 ・保育求人情報閲覧・紹介
平成30年 8月18日 (土)	青森市 イトーヨー カドー青森店 1階 正 面玄関入口	8人 うち保育士7人	『保育のお仕事出張相談会 Part2 ～AOMORIの保育所で働こう!～』 ・個別相談 ・保育求人情報閲覧・紹介
平成30年 8月19日 (日)	弘前市 ヒロロ 3階 ヒロロスクエア	11人 うち保育士6人	
平成30年 8月29日 (水)	青森市 イトーヨー カドー青森店 1階 正 面玄関入口	8人 うち保育士4人	『福祉・保育の仕事一日移動相談』 ・個別相談 ・福祉・保育の求人閲覧・紹介
平成30年 9月1日 (土)	八戸市 ラピア 1階 ファッションストリ ート入口前	8人 うち保育士6人	『保育のお仕事出張相談会 Part2 ～AOMORIの保育所で働こう!～』 ・個別相談 ・保育求人情報閲覧・紹介
平成30年 9月26日 (水)	青森市 イトーヨー カドー青森店 1階 正 面玄関入口	7人 うち保育士1人	『福祉・保育の仕事一日移動相談』 ・個別相談 ・福祉・保育の求人閲覧・紹介
平成30年 10月31日 (水)	青森市 イトーヨー カドー青森 1階 正面 玄関入口	8人 うち保育士5人	『福祉・保育の仕事一日移動相談』 ・個別相談 ・福祉・保育の求人閲覧・紹介
平成30年 11月5日 (月)	青森市 アピオあお もり 1階 和室研修室	5人 うち保育士5人	『保育サロン』 ・保育者同士による保育現場への悩み相談 座談会 ・コーディネーターから保育に関する情報 提供 ・保育に関する情報交換
平成30年 11月7日 (水)	弘前市 ヒロロ 3階 ヒロロスクエア 多世 代交流室B	1人 うち保育士1人	
平成30年 11月9日 (金)	八戸市 八戸ポータ ルミュージアムはっ ち 5階 レジデンスA	2人 うち保育士2人	
平成30年 11月28日 (水)	青森市 イトーヨー カドー青森店 1階 正 面玄関入口	7人 うち保育士3人	『福祉・保育の仕事一日移動相談』 ・個別相談 ・福祉・保育の求人閲覧・紹介
平成30年 12月15日 (土)	青森市 マエダガー ラモール店 1階 Mac-House 前特設会場	21人 うち保育士2人	『福祉・保育の仕事一日移動相談』 ・個別相談 ・福祉・保育の求人閲覧・紹介
平成31年 1月30日 (水)	青森市 イトーヨー カドー青森店 1階	8人 うち保育士2人	『福祉・保育の仕事一日移動相談』 ・個別相談 ・福祉・保育の求人閲覧・紹介

平成31年 2月16日 (土)	五所川原市 ELM 2階 エルムホール	11人 うち保育士2人	『平成30年度 保育のお仕事応援フェア』 ・個別相談 ・保育求人閲覧・紹介 ・キッズミュージックライブ
平成31年 2月20日 (水)	青森市 アウガ 1階 駅前スクエア	8人 うち保育士3人	『福祉・保育の仕事一日移動相談』 ・個別相談 ・福祉・保育の求人閲覧・紹介
平成31年 2月23日 (土)	むつ市 マエダ本店 1階 催事場	15人 うち保育士7人	『平成30年度 保育のお仕事応援フェア』 ・個別相談 ・保育求人閲覧・紹介 ・キッズミュージックライブ
平成31年 3月2日 (土)	青森市 サンロード 青森 1階 サンホール	52人 うち保育士11人	
平成31年 3月9日 (土)	八戸市 八食センタ ー 2階 くりやホール	23人 うち保育士2人	
平成31年 3月13日 (水)	青森市 アウガ 1階 駅前スクエア	8人 うち保育士3人	『福祉・保育の仕事一日移動相談』 ・個別相談 ・福祉・保育の求人閲覧・紹介
計		254人 うち保育士98人	

## イ) 他関係機関・団体主催事業への参加

期 日	会 場	参加者	内 容
平成30年 7月7日 (土)	青森市 青森県 観光物産館アス パム 5階	25人 うちブース0人 うち保育士2人	『平成30年度 福祉の仕事相談フェア』 ・事業所によるプレゼンテーション ・個別面談、相談会 (センターブース参加)
平成30年 7月30日 (月)	弘前市 ヒロロ	93人 うちブース5人 うち保育士2人	『みんなのお仕事相談会』 ・個別相談 ・センターブース参加
平成30年 8月25日 (土)	東京都 サピアタワー	68人 うちブース2人 うち保育士0人	『青森県合同移住フェア』 ・個別相談 ・センターブース参加
平成30年 11月21日 (水)	八戸市 八戸市津波防災 センター	31人 うちブース3人 うち保育士1人	『“こそもり” 合同企業説明会』 ・個別面談相談 ・ブース参加
平成30年 11月29日 (木)	青森市 アピオあおもり	37人 うちブース3人 うち保育士0人	
平成30年 12月5日 (水)	弘前市 ヒロロ	26人 うちブース2人 うち保育士1人	
平成31年 2月9日 (土)	青森市 県民福祉プラザ	18人 うちブース0人 うち保育士0人	『平成30年度 福祉の仕事相談フェア』 ・求人事業所によるプレゼンテーション ・個別面談・相談会 (センターブース参加)
計		298人 うちブース15人、うち保育士6人	

## ウ) 保育士養成校への巡回訪問

県内保育士養成校 (大学・短期大学・専修学校) 7ヶ所への巡回訪問により、就職、進学状況等の把握及び求職登録の依頼の確認を実施し、チラシの配布による情報提供を行った。

実施期間 平成30年5月8日 (火) から平成30年5月25日 (金) まで

期 日	訪問先	訪問数	派遣職員
平成30年5月8日(火)	青森市 青森中央短期大学	1ヶ所	2人

#### 第4 福祉を担う人材の確保・養成

平成30年5月9日(水)	青森市 東奥保育・福祉専門学院	1ヶ所	2人
平成30年5月10日(木)	青森市 青森明の星短期大学	1ヶ所	2人
平成30年5月16日(水)	弘前市 弘前厚生学院 東北女子短期大学	2ヶ所	2人
平成30年5月23日(水)	八戸市 八戸学院大学短期大学部	1ヶ所	2人
平成30年5月25日(金)	弘前市 東北女子大学	1ヶ所	2人
計		7ヶ所	延べ12人

#### ③離職保育士のセンターへの届出の勧奨

離職保育士の届出をハガキで行えるリーフレットを県内公共職業安定所及び保育所等に送付することで、離職保育士届出制度を周知した。

また、「青森県保育士人材バンク」内「研修・お知らせ」及び県社会福祉協議会ホームページにチラシ等を掲載し、併せて、青森県民間社会福祉事業職員共済事業の「退職取得の源泉徴収票・特別徴収票」の裏刷り広告に掲載し、離職保育士届出の勧奨に努めた。

#### ア) 受付件数

離職保育士届出件数	31件
-----------	-----

#### イ) 離職保育士向け情報誌作成・配布

名称	発行月	内容	配布先
青森県離職保育士情報局 平成30年度版	平成31年 2月	・保育士就職準備金貸付 ・県内各地で皆様をお待ちしております ・見学してみませんか？	青森県離職保育士届出制度届け出済みの 離職保育士 32人

### (2) 保育士研修等事業の実施

#### ①病児・病後児保育研修の実施

多様な保育ニーズに対応するため、各保育所等において、病児・病後児保育を推進するための実務的な研修を実施した。

期 日	平成30年7月19日(木)～20日(金)
会 場	青森市 リンクステーションホール青森 4階中会議室
参加者	91人(うち修了証書発行 88人)
内 容	『平成30年度 病児・病後児保育研修』 科目No.1 「病児・病後児保育の概要」 講師 青森県健康福祉部こどもみらい課 児童施設支援グループ 主事 堀 菜摘 氏 科目No.2 「病児・病後児保育を利用する子どもの主な症状と対応」 講師 青森中央学院大学看護学部 教授 中久喜 町子 氏 科目No.3 「病児・病後児の発達・心理を理解したうえでの遊び」 講師 青森中央学院大学看護学部 准教授 齋藤 美紀子 氏 科目No.4 「薬に関する知識」 科目No.5 「子どもが病気の時の保護者支援」 科目No.6 「病児・病後児保育における感染症対策」 講師 青森中央学院大学看護学部 教授 中久喜 町子 氏【科目No.4.5.6】 科目No.7 「リスクマネジメント(アレルギー・SIDS)」 講師 青森中央学院大学看護学部 准教授 齋藤 美紀子 氏 科目No.8 「リスクマネジメント(子どもの一次救命措置法)」 講師 青森地域広域事務組合東消防署横内分署 小倉 勝浩 氏

#### ②保育士人材の確保に係る研修の実施

#### ア) 保育士養成施設学生等対象研修

保育士養成校卒業生の県内就職・定着を促進するため、県内の各保育士養成校の学生を対

象に、就職に向けたセミナーを実施した。

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 30 年 4 月 6 日(金)	青森市 青森中央短期 大学	74 人	『平成 30 年度保育士養成施設学生対象研修』 ・行政説明「青森県の保育の現状と課題」 ・事業説明「青森県保育士 ・保育所支援センターについて」
平成 30 年 11 月 21 日 (水)	八戸市 八戸学院大学 短期大学部	90 人	『平成 30 年度保育士養成施設学生対象研修』 ・事業説明「青森県保育士 ・保育所支援センターについて」 ・講話「私が歩んだ保育の 10 年」
平成 30 年 11 月 22 日(木) 28 日(水)	青森市 青森明の星短 期大学	75 人	『平成 30 年度保育士養成施設学生対象研修』 ・事業説明「青森県保育士 ・保育所支援センターについて」 ・講話「私が歩んだ保育の 10 年」 ・演習「お誕生会リーダーになったら ～職員会議模擬体験～」
平成 31 年 1 月 22 日(火)	青森市 青森中央短期 大学	74 人	『平成 30 年度保育士養成施設学生対象研修』 ・事業説明「青森県保育士 ・保育所支援センターについて」 ・講話「私が歩んだ保育の 10 年」
計		313 人	

また、保育分野への就職に関心のある者に対し、保育所及び認定こども園等での職場体験の調整等を行った。

体験者数 42 人、体験施設数 28 施設、延べ 65 日間

#### イ) 就業継続支援研修

保育所に就業している保育士等を対象に、保育に関する知識や技術のほか、就業継続に必要な内容の研修を実施した。

期 日	平成 31 年 1 月 27 日(日)～28 日(月)		
会 場	青森市 浅虫温泉「海扇閣」		
参加者	32 人(うち修了証書発行 32 人)		
内 容	『めざせ！スーパー保育者！！わくわく宿泊研修』 ①講義・演習「大人からあそびま SHOW！わらいま SHOUW！」 講師 シンガーソングあそびライター／アソビニオン 小沢かづと 氏 ②講義「保育所保育指針の改定・幼保連携型認定こども園教育・保育要領改訂から読み解く新時代の保育者の心構え」 講師 青森県保育連合会 会長 渡邊建道 氏 ③ナイトワーク「アソビケーション～遊びから伝える 10 の姿～」 講師 シンガーソングあそびライター／アソビニオン 小沢かづと 氏 ④講義・演習「保育者のための保育のマナー講座」 講師 千葉経済大学短期大学部 教授 横山洋子 氏		

#### ウ) 潜在保育士再就職支援研修

潜在保育士等を対象に、再就職に向けた研修を実施し、就職に向けた相談支援と連携し、再就職に結びつける取り組みを行った。

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 30 年 6 月 9 日(土)	むつ市 マエダ本店 1 階 お客様休憩スペース	3 人	『保育のお仕事出張相談会 Part1～ AOMORI の保育所で働こう！～ (むつ会場・つがる会場・おいらせ会場)』
平成 30 年 6 月 16 日(土)	つがる市 イオンモールつがる 柏 1 階 モーリーファンダジー前エ	1 人	・保育に役立つセミナー

#### 第4 福祉を担う人材の確保・養成

	カレター横		「保育所保育指針改訂ポイント講座」
平成30年 6月30日(土)	おいらせ町 イオンモール下 田 1階 ウェルカムコート	1人	
平成30年 8月18日(土)	青森市 イトーヨーカドー青 森店 1階 正面玄関入口	1人	『保育のお仕事出張相談会 Part2～ AOMORIの保育所で働こう！～ (青森会場・弘前会場・八戸会場)』 ・保育に役立つセミナー 「保育所保育指針改定ポイント講座」
平成30年 8月19日(日)	弘前市 ヒロロ 3階 ヒロ ロスクエアイベントスペース	2人	
平成30年 9月1日(土)	八戸市 ショッピングセンタ ーラピア 1階 ファッショ ンストリート入口	2人	
平成30年 11月5日(月)	青森市 アピオあおもり 1階 和室研修室	5人	『ほいくサロン』 ・参加者同士による保育現場への悩み相 談・座談会 ・コーディネーターから保育に関する情報 提供 ・保育に関する情報交換
平成30年 11月7日(水)	弘前市 ヒロロ 3階 ヒロス クエア 多世代交流室B	1人	
平成30年 11月9日(金)	八戸市 八戸ポータルミュ ージアムはっち 5階レジデンスA	2人	
平成31年 2月16日(土)	五所川原市 ELM 2階 エルムホール	3人	『保育のお仕事応援フェア』 ・保育に役立つ講座 「ピアノの基礎レベルアップ講座」 講師 平川達朗 氏
平成31年 2月23日(土)	むつ市 マエダ本店 1階 催事場	5人	
平成31年 3月2日(土)	青森市 サンロード青森 1階 サンホール	8人	
平成31年 3月9日(土)	八戸市 八食センター 2階 くりやホール	2人	
	計	36人	

#### エ) 管理者研修

保育所の管理者等を対象に、職員の離職防止のための職場環境の整備や人材育成に関する知識や技術を習得するための研修を実施した。

期 日	平成30年9月11日(火)
会 場	ホテル青森
参加者	127人
内 容	『保育施設管理者向け経営研修』 [第1講]もう一度確認しましょう！ 処遇改善の考え方 [第2講]緊急！経営実態調査報告書から読み解くこれからの保育所経営 講師 (株)福祉総研 代表取締役 松本 和也 氏

#### ③ニーズに応じた研修

多様な保育ニーズに対応するため、保育士及び保育士養成校学生等を対象に、参加者が科目を選択し受講する分科会型の研修を実施した。

期 日	平成30年10月20日(土)
会 場	八戸市 八戸学院大学短期大学部 講義室
参加者	63人
内 容	『第3回 保育の学校』 【第1分科会】「小さな一歩」～10の姿を通して～ 講師 幼保連携型認定こども園すぎのこ保育園 園長 伊東 建 氏 【第2分科会】「子どもたちの体力・運動能力で見える未来」 講師 八戸学院大学短期大学部 吉本 好 氏 【第3分科会】鑑賞教育と現代美術「青いりんごをどうほめるか」 講師 八戸学院大学短期大学部 池田 拓馬 氏 【第4分科会】「手作りおやつを楽しもう」簡単レシピの味わいおやつ

	<p>講師 八戸学院大学短期大学部 加藤 康子 氏  <b>【第5分科会】</b>「特別な支援を要する幼児を支える保育とは          ～保育現場からの実践的参考～」</p> <p>講師 札幌市立かっこう幼稚園 中村 孝博 氏  <b>【第6分科会】</b>体感型ワークショップ『対話ラボ』</p> <p>講師 株式会社バリューシフト 外和 信哉 氏  <b>【第7分科会】</b>「ダンスからみる子どもの姿勢と立ち方」</p> <p>講師 八戸学院大学 嶋崎 綾乃 氏  <b>【第8分科会】</b>「科学する心を育てる」</p> <p>講師 ソニー科学教育研究会 青森支部  <b>【第9分科会】</b>「子どもの行動変容へのアプローチ」</p> <p>講師 八戸学院大学短期大学部 杉山 幸子 氏  <b>【第10分科会】</b>『『能動的に思う』保育者の関わり』</p> <p>講師 八戸学院大学短期大学部 差波 直樹 氏  <b>【第11分科会】</b>「ライフステージを見通した障害児保育・教育」          ～保育者の育ちと実践の進化～</p> <p>講師 郡山女子大学短期大学部 教授 小林 徹 氏  <b>【特別講座】</b>「アートイズ」</p> <p>八戸学院大学短期大学部 佐貫 巧 氏 / playin ART 中北 幸子 氏 / 学校法人          小檜山学園認定こども園三沢第一幼稚園 副園長 沼尾 大伸 氏</p>
--	---

5 放課後児童支援員に対する研修の推進

(1) 青森県放課後児童支援員認定資格研修事業

①青森県放課後児童支援員認定資格研修の実施

期 日	[1日目] 平成30年10月22日(月) [2日目] 平成30年10月23日(火) [3日目] 平成30年10月30日(火) [4日目] 平成30年10月31日(水)
会 場	リンクステーションホール青森
参加者	230人(修了証書発行228人、一部科目修了証発行2人)
内 容	<p>1 放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ)の理解</p> <p>(1) 放課後児童健全育成事業の目的及び制度内容 講師 青森県健康福祉部 こどもみらい課 児童施設支援グループ 主事 堀 菜摘 氏</p> <p>(2) 放課後児童健全育成事業の一般原則と権利擁護</p> <p>(3) 子ども家庭福祉施策と放課後児童クラブ 講師 八戸学院大学短期大学部 幼児保育学科 准教授 天摩 雅和 氏</p> <p>【(2)(3)】</p> <p>2 子どもを理解するための基礎知識</p> <p>(1) 子どもの発達理解</p> <p>(2) 児童期(6歳~12歳)の生活と発達 講師 青森明の星短期大学 子ども福祉未来学科保育専攻 特別専任講師 進藤 将敏 氏【(1)(2)】</p> <p>(3) 障害のある子どもの理解</p> <p>(4) 特に配慮を必要とする子どもの理解 講師 青森中央短期大学 幼児保育学科 専任講師 松浦 淳 氏【(3)(4)】</p> <p>3 放課後児童クラブにおける子どもの育成支援</p> <p>(1) 放課後児童クラブに通う子どもの育成支援 講師 是川なかよしクラブ 末林 光弘 氏</p> <p>(2) 子どもの遊びの理解と支援 講師 青森明の星短期大学 子ども福祉未来学科保育専攻 特別専任講師 進藤 将敏 氏</p> <p>(3) 障害のある子どもの育成支援 講師 青森中央短期大学 幼児保育学科 専任講師 松浦 淳 氏</p> <p>4 放課後児童クラブにおける保護者・学校・地域との連携・協力</p> <p>(1) 保護者との連携・協力と相談支援</p> <p>(2) 学校・地域との連携 講師 八戸学院大学短期大学部 幼児保育学科 准教授 加藤 勝弘 氏</p> <p>5 放課後児童クラブにおける安全・安心への対応</p> <p>(1) 子どもの生活面における対応</p> <p>(2) 安全対策・緊急時対応 講師 東京海上日動火災保険株式会社 公務第二部 課長 大内 邦生 氏</p> <p>6 放課後児童支援員として求められる役割・機能</p> <p>(1) 放課後児童支援員の仕事内容 講師 是川なかよしクラブ 末林 光弘 氏</p> <p>(2) 放課後児童クラブの運営管理と運営主体の法令の遵守 講師 放課後児童クラブわくわくクラブ 斎藤 憲法 氏</p>

## (2) 放課後児童支援員等資質向上研修事業

放課後児童支援員の資質向上を目的に“初任者コース”と“中堅者コース”の2コースの研修を実施した。

	初任者コース	中堅者コース
期 日	平成30年12月4日(火)	平成30年12月10日(月)
会 場	青森市 アピオあおもり2階 大研修室1	青森市 アピオあおもり2階 大研修室1
対 象	経験年数5年未満の職員	経験年数5年以上の職員
参加者	40人(修了証書発行40人)	55人(修了証書発行55人)
内 容	<p>[第1講] 「イライラと上手に付き合う! Part1 ～身近な人や自分の“怒り”を知る～」</p> <p>【講師】 一般社団法人日本アンガーマネジメント協会 中野正樹氏</p> <p>[第2講] 「子どもの居場所づくりを考える Part1 ～子どもの気持ちに寄りそう支援～」</p> <p>【講師】 国立大学法人弘前大学生涯学習教育研究センター 講師 深作拓郎氏</p>	<p>[第1講] 「イライラと上手に付き合う! Part2 ～“怒り”を活かす人になろう～」</p> <p>【講師】 一般社団法人日本アンガーマネジメント協会 中野正樹氏</p> <p>[第2講] 「子どもの居場所づくりを考える Part2 ～地域と連携した放課後児童クラブの役割～」</p> <p>【講師】 国立大学法人弘前大学生涯学習教育研究センター 講師 深作拓郎氏</p>

## 6 福祉人材の確保のための貸付事業の実施

### (1) 介護福祉士等修学資金貸付事業の拡充

#### ① 介護福祉士等修学資金の貸付

##### ア) 介護福祉士等修学資金

将来県内において介護福祉士及び社会福祉士としてその業務に従事しようとする方を対象に、修学資金の貸付を行うため各養成校を通じて募集を行った。

また、平成27年度からの貸付決定者のうち在学中の者に対し毎月貸付金を送金するとともに、業務従事状況の確認、返還免除要件に合致する者の対応を図ったほか、自己都合により返還が生じた者への必要な手続きを行った。

##### ・貸付者数

	H21年度	H22年度	H23年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	合計
介護福祉士	38人	59人	66人	13人	21人	37人	26人	23人	32人	315人
社会福祉士	2人	5人	6人	0人	0人	1人	2人	4人	4人	24人
合計	40人	64人	72人	13人	21人	38人	28人	27人	36人	339人

※平成24年度は募集していない。

##### ・返還免除者数・・・資格取得後5年以上（過疎地3年）、介護福祉士等として従事した者

H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	合計
2人	9人	17人	54人	52人	134人

##### ※貸付予約者の募集

将来の介護福祉士等の確保に資することを目的に、本県に在住する高校3年生を対象に、修学資金の貸付予約を実施する事とした。周知活動として、県社協ホームページへ掲載するとともに各施設、関係機関等へチラシ等の配布を行った。

内容	作成枚数	配布先
チラシ配布	2,000部	県内高校、県内介護福祉士養成校、市町村社協、市町村

##### ・申込者数

H29年度	H30年度
23人	15人

#### イ) 介護福祉士実務者研修受講資金

県内外の介護福祉士実務者研修施設に在学し、介護福祉士の資格取得を目指す学生を対象に、実務者研修受講資金の貸付を行うため県社協ホームページでの募集を図ったほか、早期に貸付が可能となるよう介護福祉士実務者研修施設と円滑な連携を図った。

また、貸付決定者に対し貸付金を送金するとともに、資格取得者の業務従事状況の確認のほか、自己都合により返還が生じた者への必要な手続きを行った。

##### ・貸付者数

H28年度	H29年度	H30年度	合計
50人	55人	87人	192人

#### ② 離職介護人材再就職準備金の貸付

介護職としての一定の知識及び経験を有する方に対して再就職するための準備金の貸付を実施している。周知活動として、県社協ホームページへ掲載するとともに各施設、関係機関等へチラシの配布を行った。

また、貸付決定者に対し貸付金を送金するとともに、業務従事状況の確認のほか、自己都合により返還が生じた者への必要な手続きを行った。

・貸付者数

H28年度	H29年度	H30年度	合 計
15人	27人	10人	52人

・返還免除者数・・・介護業務に2年以上従事した者

H30年度
2人

#### ア) 事業周知用チラシの作成・配布

内 容	作成枚数	配布先
チラシ	100,000枚	882ヶ所 県内福祉事業所、県内医療施設、市町村、福祉事務所、市町村社会福祉協議会、ハローワーク、青森労働局、県域関係行政機関、県内ショッピングセンター、介護福祉士養成校、介護福祉士実務者研修施設、福祉団体、図書館、市民センター等

### (2) 保育士修学資金等貸付事業の実施

#### ① 保育士修学資金の貸付

青森県内の保育士養成施設に在学し、保育士の資格取得を目指す学生を対象に、修学資金の貸付を行うため、保育士養成施設を通じて募集を行った。

また、平成28年度からの貸付決定者のうち在学中の者に対し毎月貸付金を送金するとともに、在籍状況の確認を行った。

・貸付者数

H28年度	H29年度	H30年度	合 計
11人	22人	13人	46人

#### ② 就職準備金の貸付

保育士資格を持ちながら、保育士として働いていない方の再就職支援のため、再就職に必要な費用の貸付を実施した。

また、周知活動として、県社協ホームページへ掲載するとともに各施設、関係機関等へチラシの配布を行った。

・貸付者数

H28年度	H29年度	H30年度	合 計
9人	16人	15人	40人

#### ア) 事業周知用チラシの作成・配布

内 容	作成枚数	配布先
チラシ	20,000枚	516ヶ所 各保育施設、各市町村、各福祉事務所、各児童相談所、各市町村社会福祉協議会、ハローワーク、青森労働局、関係行政機関、県内ショッピングセンター、県民生協、県内ユニバース、県内マエダ、保育士養成施設

#### 第4 福祉を担う人材の確保・養成

##### ③未就学児を持つ保育士の子どもの預かり支援事業利用料金の一部貸付

未就学児を持つ保育士の子どもの預かり支援に必要な費用の一部貸付を実施している。  
また、周知活動として、県社協ホームページへ掲載し募集を行った。

##### (3)ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業の実施

高等職業訓練促進給付金を活用して養成施設に在学し、就職に有利な資格の取得を目指すひとり親家庭の親に対して高等職業訓練促進資金の貸付を実施した。

###### ・貸付決定状況

貸付種類	H28年度	H29年度	H30年度
入学準備金	4人	12人	7人
就職準備金	0人	8人	2人

## 第5 組織・経営基盤の強化

### 1 適正な事務執行とけん制体制の確立

#### (1) 適正な事務執行とけん制体制の確立

##### ①内部監査の実施

監事監査を2回実施したほか、一般会計及び生活福祉資金会計の会計伝票及び通帳の確認を中心とした職員による内部監査を4回実施した。

- ・監事監査：第1回 平成30年5月17日（金）  
第2回 平成30年11月14日（水）
- ・内部監査：第1回 平成30年4月26日（木）  
第2回 平成30年9月7日（金）・10日（月）  
第3回 平成30年11月6日（火）・7日（水）  
第4回 平成31年3月7日（木）・8日（金）

##### ②顧問税理士制の実施

公認会計士との顧問契約に基づき、毎月1回の訪問による会計伝票等財務諸表の確認及び助言指導を受けた。

##### ③事務取扱要領の作成と周知

収入支出行為、旅費、契約等職員が日常的に行う事務処理について、適正な執行を目的に事務取扱要領（マニュアル）の作成・改訂・周知を行った。

##### ④受託団体会計事務点検の実施

本会が事務受託している10団体の会計伝票及び通帳の確認を中心とした職員による会計検査を4回実施した。

- ・団体会計検査：第1回 平成30年4月25日（水）  
第2回 平成30年8月1日（水）  
第3回 平成30年11月22日（木）  
第4回 平成31年2月15日（金）

##### ⑤会計監査人の導入へ向けた準備

平成31年度からの会計監査人の導入へ向けて、候補者（案）の審議と候補者による予備調査を行った。

- ・会計監査人候補者（案）の審議：平成30年11月14日（水）
- ・会計監査人候補者による予備調査：平成31年1月29日（火）  
平成31年2月12日（火）

## 第5 組織・経営基盤の強化

### (2) 組織体制の整備・強化に向けた取り組みの継続

従来からの4課制の継続及び事務局次長2人の設置、次長による担当課の掌握、毎月の経営会議・課長会議・課内会議の実施による連絡体制の強化を継続した。

### (3) 青森県福祉救援ボランティア活動本部図上訓練

緊急連絡網の整備及び災害用品の物品確認を行った。

平成31年3月11日開催の第4回職員特別研修において、災害危機管理ハンドブックの説明を行ったほか、県民福祉プラザの緊急時の設備や県社協内の体制について確認を行った。

## 2 総合的な人事管理システムの確立

### (1) 人事評価制度の実施

職員の意欲・能力等を把握し、職員の育成と適正な人事配置を行うことを目的に、人事評価要綱に基づく人事評価を実施し、職員に周知するとともに評価シートを作成し、目標の設定や上司との面談等を実施した。

### (2) 資質向上に向けた職員研修の進行管理

#### ①研修実施要綱に基づく職員研修の実施・管理

各職員において職員個々の研修計画を作成し、計画に基づき実施した。また、随時、研修担当職員から事務局内外の研修開催の情報を職員に提供した。

#### ②職員特別研修の実施

職員の意識改革、事務執行に係る技術向上を目的に特別研修を実施した。

##### 第1回

期 日：平成30年5月31日（木）  
内 容：「内部牽制体制」  
講 師：工藤事務局長・三上総合企画監

##### 第2回

期 日：平成30年8月30日（木）  
内 容：「会長講話」  
講 師：前田会長

##### 第3回

期 日：平成30年12月27日（木）  
内 容：「接遇研修」  
講 師：工藤事務局長、福祉人材課工藤主事

##### 第4回

期 日：平成31年3月11日（月）  
内 容：「災害時におけるBCPの基礎」  
講 師：県民福祉プラザ管理室 室長 飯塚賢一 氏  
鳴海事務局次長、総務企画課小泉課長代理

### (3) 市町村社協等との人事交流の検討

### (4) 社会貢献活動への取り組み

#### ○大学等実習生の受け入れ

期日	学校名	人数
平成30年8月8日（水） ～20日（水）のうち5日間	青森県立保健大学健康科学部 社会福祉学科2年生	2人
平成30年8月24日（金） ～8月30日（木）の5日間		2人

## 第5 組織・経営基盤の強化

### ○ボランティア活動への職員派遣

期日	内容	人数
平成30年8月2日(木) ～4日(土)	第23回ケア付き青森ねぶた“じよっぱり隊” (ケア付き青森ねぶた実行委員会主催)	延べ26人
平成30年8月4日(土)	第38回「ふくしねぶた」 (青森市社協主催)	13人

### 3 役員体制の強化

#### (1) 理事による各委員会担当制の実施

本会が所管する委員会の担当理事を選任し、委員会への出席や開催状況について理事会で報告を行うことで理事が主体的に法人運営に参画した。

#### (2) 事務局だよりの発行等による情報提供の実施

理事・監事・評議員に本会事業の実施状況等の情報提供を目的に、事務局だよりを4回作成し、配布した。

### 4 会員制度の管理と必要な見直し

#### ①会員制度の適切な実施

ア) 会員制度の管理と必要な見直し

会員及び会費規程に基づく会員管理を実施した。

イ) 会員の参加意識の向上と情報提供の強化

すべての会員に対し、平成29年度事業報告・収支決算概要を送付し、本会事業活動に関する情報を提供した。

ウ) 会員拡大のためのPR活動の実施

本会主催の会議や研修会に会員募集チラシを同封し加入促進を図るとともに、関係する業者・団体等へ賛助会員の継続及び新規加入に向けた周知を行った。また、会員に対して本会主催の研修会参加費や講師派遣事業料金の割引を実施するなど、会員・非会員の差別化を図り会員拡大に努めた。

エ) 社会福祉法人の制度改革に対応する新たな会員制度の検討・創設

社会福祉法人の社会貢献活動と併せて他県の情報収集を行い検討する。

### 5 事務事業の進行管理と自己評価

#### (1) 活動指針及び事業計画の進行管理

活動指針実施状況について、確認・評価し、次年度の事業計画等に反映させた。

#### (2) 事務事業評価の実施

平成31年度事業計画・当初予算作成時に、当年度事業の執行状況を確認・評価し、事業計画・予算作成に反映させた。

### 6 自主財源の強化と公的財源の確保

#### (1) 幅広いスポンサー制度の活用

本会発行の広報誌「福祉のひろば」及び県社会福祉大会資料への企業広告の掲載について県内企業・団体への呼びかけを実施した。

①福祉のひろば 6社

②県社会福祉大会 54社

その他福利厚生センター事業における家庭常備薬の斡旋（P135参照）を行い自主財源の獲得に努めた。

## （2）愛の輪基金の運営

愛の輪基金の運用による果実（利息）を活用し、地域福祉推進に関わる各事業を実施した。

（内容は事業報告書P36参照）

## （3）公的財源の確保に向けた関係行政機関との協議

青森県からの補助・委託事業（38事業・393,559千円）を実施している。

## （4）共同募金配分金の活用

県共同募金会からの配分金を受け、地域福祉推進に関わる各事業を実施した。（3事業：1,770千円）

## （5）民間助成事業等の活用

民間助成団体等の助成事業で本会が活用可能なものについて、職員に情報提供を行い、活用を促した。

## （6）自主財源の確保につながる事業の開発・実施

出版社との契約による図書の斡旋や福利厚生センター事業における家庭用常備薬の斡旋（P135参照）を継続したほか、新たに三井住友海上火災保険㈱と団体契約を締結し自主財源の獲得に努めた。

## 7 経費の縮減と事務処理の効率化

### （1）経費の縮減と事務処理の効率化

#### ①経費の縮減と事務処理の効率化

電子メールやファクシミリの活用による通信運搬費の削減や郵便料金の後納による事務処理の削減に努めた。また、事務局内の照明数の削減や休憩時間における消灯の励行、空調の温度調節等による光熱水費の削減に努めた。

#### ②コスト意識の徹底と実行

電子メールによる郵送発送に係る労力削減や印刷用紙の再利用、コピーによる大量印刷の制限・コスト見直し等、コスト意識の徹底を図り係る経費の削減に努めた。

役職員が参画している関係機関・団体等が主催する会議・委員会等【順不同】

No.	名 称	委員構成（参集範囲）	参加者職名	出席回数
1	青森県食育推進会議	教育関係団体、消費関係団体、生産・流通関係団体、医療関係者、福祉関係団体、学識経験者、情報関係者、行政	会長	1
2	青森県子ども・子育て支援推進会議	福祉団体、保健・医療団体、教育団体、経済団体、学識経験者、報道関係等	会長	3
3	第26回青森県障害者スポーツ大会実行委員会	福祉団体、スポーツ関係団体、県、教育庁、各市福祉事務所、盲学校、聾学校、養護学校、その他	事務局長	2
4	第26回青森県障害者スポーツ大会（本大会）	福祉団体、スポーツ関係団体、県、教育庁、各市福祉事務所、盲学校、聾学校、養護学校、その他	会長 副会長	2
5	全国社会福祉協議会正副会長会議	全国社会福祉協議会正副会長	会長	3
6	全国社会福祉協議会理事会・評議員会	各都道府県社会福祉協議会	会長	3
7	第80回国民体育大会青森県準備委員会常任委員会・専門委員会	県議会、県、県体協、スポーツ団体、市町村議会、市町村、学校、国、産業・経済団体、通信・輸送団体、宿泊・観光団体、医療・福祉団体、警備・消防団体、文化・芸術団体、社会団体等	会長 事務局長	5
8	青森県医療審議会	医師、歯科医師、薬剤師、医療を受ける立場にある者、学識経験者	副会長	1
9	第26回青森県障害者スポーツ大会（本大会）	福祉団体、スポーツ関係団体、県、教育庁、各市福祉事務所、盲学校、聾学校、養護学校、その他	副会長（参与）	1
10	あおもり高齢者すこやか自立プラン推進協議会	保健医療団体、福祉団体、学識経験者、その他関係団体	副会長	2
11	青森県国民健康保険団体連合会介護サービス苦情処理委員会	社協関係者、医療関係者、青森県	副会長	3
12	あおもり女性活躍推進協議会	県、商工・労働関係、県内大学、市町会、町村会	副会長	1
13	平成30年度愛のこまだ基金運営委員会	福祉団体、県	副会長	1
14	青森県人づくり戦略推進会議	福祉関係団体、教育関係団体、商工・労働関係、県	副会長	1
15	青森県交通対策協議会委員会	県等行政、自動車関係団体、福祉団体、報道関係	事務局長	1
16	全国社会福祉団体職員退職手当積立基金運営委員会	各都道府県社会福祉協議会代表者	事務局長	2
17	青少年育成青森県民会議	この会議の目的に賛同して入会した個人、団体	事務局長	1
18	青森県身体障害者スポーツ振興基金運営委員会	県、スポーツ関係団体、共同募金会、県社協	事務局長	1
19	青森第二高等養護学校学校評議員会	福祉関係団体、地域住民等	事務局長	1

20	青森県保健・医療・福祉包括ケアシステム推進協議会	保健・医療団体、福祉関係団体	事務局長	1
21	青森県障害者社会参加推進協議会	県・福祉関係団体	事務局長	1
22	「社会を明るくする運動」青森県推進委員会	県、市町村、政治団体、福祉関係団体、教育関係団体、金融関係、商工・観光関係、報道関係、更生団体	事務局次長	1
23	多重債務者対策協議会相談支援部会	弁護士、司法書士、県行政、県警、関係団体	生活支援課長代理 心得	3
24	青森県ひきこもり地域支援連絡協議会	行政関係者、福祉団体、教育機関など	生活支援課職員	2
25	青森地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会	行政関係者、自立相談窓口など	生活支援課職員	1
26	弘前地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会	行政関係者、自立相談窓口など	生活支援課職員	1
27	黒石地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会	行政関係者、自立相談窓口など	生活支援課職員	1
28	むつ地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会	行政関係者、自立相談窓口など	生活支援課職員	1
29	平成30年度第1回障がい者就業・生活支援センターしもきた事業連絡会議	行政関係者、就労支援関係団体、自立相談窓口など	生活支援課職員	1
30	平成30年度青森藤チャレンジド就業・生活支援センター連絡会議	行政関係者、就労支援関係団体、自立相談窓口など	生活支援課職員	1
31	平成30年度第1回津軽障害者就業・生活支援センター事業連絡会議	行政関係者、就労支援関係団体、自立相談窓口など	生活支援課職員	1
32	青森県人材確保対策推進協議会	県行政、労働局、公共職業安定所、福祉・介護関係機関・団体、建設・警備・運輸協会	福祉人材課職員	1
33	「青森県福祉・介護人材確保定着グランドデザイン推進会議」及び「青森県介護労働懇談会」	県行政、労働局、介護労働安定センター、福祉・介護関係機関・団体、福祉養成施設	福祉人材課長	1
34	青森県消費者トラブル防止ネットワーク会議	弁護士、司法書士、警察関係、福祉関係	地域福祉課 運営適正化委員会 事務局事務員	1
35	安心してらせる地域づくりをすすめる会	学識経験者、県民生協、コープあおもり等	地域福祉課長	2
36	青森県人材還流政策連絡会	県行政、労働局、関係機関・団体	福祉人材課長代理	4
37	あおもり県民カレッジ連携機関連絡会議	関係行政、福祉団体、NPO法人等	地域福祉課長代理	1
38	鱒ヶ沢町社会福祉協議会権利擁護研修会	社協、行政、地域包括	地域福祉課職員	3
39	家事関係機関との連絡会議	関係行政、県弁護士会、県司法書士会、県社会福祉士会等	地域福祉課長	1
40	安心してらせる地域づくりをすすめる会	学識経験者、県民生協、コープあおもり等	地域福祉課長代理	3

関係機関・団体等が主催する会議・委員会等

41	「コープくらしのたすけあいの会」の今後のあり方を考える第1回プロジェクト会議	学識経験者、県民生協、コープあおもり等	地域福祉課長代理	1
42	青森県道徳教育推進協議会	青森県小学校教育研究会道徳部課長、青森県中学校教育研究会道徳部会長、青森県PTA連合会長等	地域福祉課長	1
43	青森県市民後見人育成・活動推進協議会(東青地区)	関係行政、青森県弁護士会、青森県司法書士会、青森県社会福祉士会、法テラス等	地域福祉課長	1

全国及び北海道・東北ブロック会議(県社協出席分)

[全国関係]

平成30年度都道府県指定都市社会福祉協議会地域福祉推進担当部・課・所長会議	4月25～26日	東京都
平成30年度都道府県指定都市社会福祉協議会ボランティア・市民活動担当部・課・所長会議	4月26日	東京都
平成30年度福祉教育研究委員会	5月2日 6月1日	東京都
平成30年度都道府県・指定都市社会福祉協議会日常生活自立支援事業所長会議	5月30日	東京都
第3回災害時の連携を考える全国フォーラム	6月12日～13日	東京都
第1回全社協生活福祉資金貸付事業運営委員会	6月28日	東京都
平成30年度日常生活自立支援事業専門員実践力強化研修会I	7月17日～18日	東京都
支援PとJVOADの協働による大阪北部地震報告会並びに平成30年7月豪雨災害支援活動報告会	7月19日	東京都
平成30年度都道府県・指定都市社会福祉協議会常務理事・事務局長セミナー	7月19～20日	ロフォス
平成30年度全国福祉教育推進セミナー及び都道府県・指定都市社会福祉協議会福祉教育担当者連絡会議	7月30日～31日	東京都
平成30年度社会福祉研修実施機関代表者連絡会議	8月30日～31日	福島県
第6回介護人材確保地域戦略会議	9月6日	東京都
平成30年度福祉人材センター全国連絡会議	9月27日～28日	東京都
中央福祉人材センター運営委員会	10月24日 3月8日	東京都
平成30年度全国生活福祉資金貸付事業運営研究協議会	11月1日～2日	東京都
平成30年度都道府県・指定市社会福祉協議会生活困窮者自立支援事業担当者会議	11月6日	東京都
平成30年度福祉人材センター・バンク基幹職員会議	11月8日～9日	東京都
平成30年度保育士・保育所支援センター等実施福祉人材センター連絡協議会	11月16日	東京都
平成30年度災害ボランティアセンター運営者研修	平成31年1月22日～24日	東京都
介護職員実務者研修通信課程講師団会議および事務担当者会議	3月14日	東京都

## 〔北海道・東北ブロック関係〕

平成 30 年度北海道・東北ブロック道県・指定都市社協災害時の相互支援に関する協定に基づく職員研修会	5 月 31 日～6 月 1 日	宮城県
平成 30 年 7 月豪雨災害 北海道・東北ブロック道県・指定都市社協 被災地支援会議	7 月 19 日	東京都
平成 30 年度北海道・東北ブロック社協・共募事務局長合同会議	9 月 11 日～12 日	岩手県
平成 30 年度北海道・東北ブロック総務部課長等会議	10 月 22 日～23 日	秋田県
平成 30 年度北海道・東北ブロック生活福祉資金運営研究協議会	10 月 11 日～12 日	山形県
平成 30 年度北海道・東北ブロック道県・指定都市社会福祉協議会 日常生活自立支援事業担当者会議	11 月 6 日～7 日	北海道
平成 30 年度社会福祉協議会活動ブロック会議「社協・生活支援活動強化方針」普及啓発セミナー並びに市区町村社会福祉協議会支援担当者会議	11 月 28 日～29 日	福島県
平成 30 年度北海道・東北ブロック道県・指定都市社協地域福祉担当部課長会議	11 月 29 日	福島県
平成 30 年度北海道・東北ブロック社会福祉研修実施機関代表者連絡会議	11 月 29 日～30 日	岩手県
平成 30 年度北海道・東北ブロック道県社協第三者評価事業等推進会議	12 月 6 日～7 日	青森県
平成 30 年度北海道・東北ブロック福祉人材センター・バンク連絡会議	12 月 13 日～14 日	福島県
第 1 回介護人材確保意見交換会	11 月 13 日	宮城県
第 2 回介護人材確保意見交換会	2 月 26 日	宮城県

## 本 会 の 組 織

平成 31 年 3 月 31 日現在

### 会長・副会長・理事 (12 人)

会 長 前 田 保  
副会長 田 口 豊 實  
" 三 浦 昭 子  
" 高 杉 金之助  
理 事 黒 田 進 二 新 保 なり子 岩 渕 惣 二 坂 本 美 洋  
長 根 祐 子 三 上 盛 一 高 樋 忍 船 木 昭 夫

### 監 事 (3 人)

長谷川 有 実 白 取 肇 三 浦 裕

### 評議員 (17 人)

#### 第 1 号評議員 (郡・市社会福祉協議会 6 人)

角 田 昭 次 江 渡 恵 美 平 川 満 昭 外 川 三千雄  
田 中 孝 雄 新 岡 重 治

#### 第 2 号評議員 (民生委員・児童委員 1 人)

高 渕 壽 男

#### 第 3 号評議員 (関係社会福祉団体 5 人)

渡 邊 建 道 齊 藤 淳 後 藤 辰 也 鶴 賀 晃  
風 晴 賢 治

#### 第 4 号評議員 (関係行政機関 1 人)

小笠原 靖 介

#### 第 5 号評議員 (学識経験者 2 人)

寺 田 義 秋 木 村 敏 昭

#### 第 6 号評議員 (賛助会員 1 人)

葛 西 秀 樹

青森県社会福祉協議会・平成30年度事務局組織図

2019/1/15

職・氏名		所管業務
会長 前田 保		
副会長 専務理事 高杉金之助		
事務局長 工藤 昌彦		
	<p>[所管業務]</p> <p>1 法人経営に関すること 2 事務局の統括に関すること 3 公印の保管に関すること 4 経理事務の統括に関すること 5 情報管理の統括に関すること 6 社会貢献活動推進室の統括に関すること</p>	
事務局次長 高橋 金一		<p>1 地域生活定着支援センターの事務の整理に関すること 2 福祉人材課の事務の整理に関すること</p>
事務局次長 鳴海 孝彦		<p>1 地域福祉課の事務の整理に関すること 2 生活支援課の事務の整理に関すること 3 受託団体の総合調整に関すること 4 福祉課題の把握及び分析並びに企画立案に関すること 5 自主財源の確保・強化に関すること</p>
総合企画監 三上 召三		<p>1 職員の人材育成に関すること 2 事務執行体制の維持・改革に関すること 3 内部けん制体制の維持に関すること</p>
総務企画課	<p>課長 鳴海 孝彦 課長代理 小泉 美香</p>	<p>1 法人運営（理事会・評議員会） 2 定款・諸規程の制定・改廃 3 事業計画・事業報告の調整 4 人事・役職員の報酬及び給与・労務管理・福利厚生 5 福祉救援ボランティア活動本部図上訓練 6 人事評価・職員研修 7 広報誌発行・ホームページ管理 8 会員、会費、寄附金の管理 9 関係団体との連絡調整（後援、共催、会議出席等） 10 苦情解決の窓口業務 11 福祉のしおりの発行 12 受託団体事務（社会福祉法人経営者協議会） 13 火災共済・中小企業共済代理店 14 党の輪基金及び福祉基金 15 福利厚生センター事業 16 活動指針進行管理、事務事業評価</p>
総務企画係	<p>係長事務取扱 小泉 美香 事務員 赤平 恵里 事務員 今 真樹 事務員 杉本 征一</p>	
経理・共済係	<p>係長心得 長尾 典子 主事 佐々木 啓乃 事務員 長内 小雅音 事務員 三上 由美 事務補助員 小平 清子 事務補助員 馬澤 亜紀</p>	<p>1 一般会計及び特別会計の経理 2 予算・決算の調整 3 財務管理・運用 4 監事監査・内部監査・顧問税理士 5 新たな貸付事業（介護、保育、ひとり親各種貸付金） 6 備品、固定資産の管理 7 民間社会福祉事業職員共済事業 8 社会福祉施設職員等退職手当共済 9 受託団体事務（知的障害者福祉協会） 10 衛生委員会に関すること</p>
地域福祉課	<p>課長 當麻 千佐 課長代理 今 伸子</p>	<p>*ボランティア・市民活動センター所長事務取扱 *地域福祉権利擁護センター所長事務取扱</p> <p>1 市町村社協の活動及び経営等の支援 2 福祉安心電話サービス事業の運営 3 日常生活自立支援事業 4 成年後見制度に関する取り組み 5 ボランティア活動の振興、当事者活動への支援等 6 県社会福祉大会 7 災害・防災ボランティアネットワークの構築 8 青森県善意銀行の運営 9 義務教育教員免許志願者介護等体験事業 10 受託団体事務 11 地域力強化推進事業 （市町村社協連絡会）（ボランティア連絡協議会）（里親連合会） （児童館連絡協議会）（地域活動連絡協議会）（ホームレス・連絡協議会）</p>
地域福祉係	<p>係長（兼） 今 伸子 主事 木村 亨 主事 近藤 睦 事務員 成田 良輔 事務員 須藤 亜樹子 事務員 西口 和香子 事務員 荒谷 佳澄 事務員 福井 美奈未 事務補助員 高坂 美佳</p>	
*ボランティア・市民活動センター所管 *地域福祉権利擁護センター所管		
福祉人材課	<p>課長 青田 俊枝 所長 會田 元維 課長代理 鳥居 正顕</p>	<p>*福祉人材センター所長事務取扱 *介護サービス情報公表センター所長事務取扱 *介護啓発・福祉機器普及センター所長事務取扱 *保育士・保育所支援センター管理者</p>
人材支援係	<p>係長（兼） 鳥居 正顕 主事 工藤 翔平 事務員 福士 朱里 事務員 泉谷 育子 事務員 川越 麻里奈 事務員 佐藤 健一 事務員 藤原 小百合</p>	<p>1 福祉人材センター事業 2 介護支援専門員受講試験及び実務研修等 3 福祉従事者向け研修 4 福祉人材確保対策事業 5 介護職員実務者研修通信課程の実施</p>
*福祉人材センター所管		
保育士・保育所支援センター	<p>所長 會田 元維 事務員 後藤 未樹 事務員 鳴海 真緑</p>	<p>1 保育所・保育士支援センター事業</p>
経営支援係	<p>係長 中谷 隆則 事務員 楠美 剛幸 事務員 藤原 俊夫 事務員 内村 匠子 事務員 福士 真樹 事務員 山路 聡子 事務員 芳賀 遥 事務員 蝦名 智恵子 事務員 菊池 早苗 事務補助員 石江 美希</p>	<p>1 社会福祉施設等に対する経営支援 2 福祉サービス第三者評価事業の実施 3 地域密着型サービス外部評価事業の実施 4 介護サービス情報の公表に関する事業 5 介護サービス情報の公表「10の研修」 6 経営改善支援事業 7 福祉・介護人材マッチング機能強化事業 8 福祉人材の確保対策事業（初任者研修受講、育児支援サービス利用） 9 障害福祉サービス人材育成事業 10 介護ロボット導入支援事業 11 介護スキルアップ研修、高齢者疑似体験、介護技術コンテスト 12 受託団体事務 （地域包括・在宅介護支援センター協議会）</p>
*介護サービス情報公表センター所管 *介護啓発・福祉機器普及センター所管		
生活支援課	<p>課長 葛西 勇樹 課長代理心得 渡邊 淳子</p>	
福祉資金係	<p>係長 渡邊 淳子 事務員 飯田久仁子 事務員 高橋 結衣 事務補助員 鎌田 郁子</p>	<p>1 生活福祉資金の貸付 2 総合支援資金の貸付 3 福祉資金の貸付 4 教育支援資金の貸付 5 不動産担保型生活資金の貸付 6 臨時特例つなぎ資金の貸付 7 県外被災者支援事業</p>
相談支援係	<p>係長事務取扱 葛西 勇樹 主事 佐藤 菜津美 事務員 佐藤 琴美 事務員 渡邊 裕 事務員 渡邊 忍 事務員 木村 亜希子 事務員 片川 ひろえ 事務補助員 木村 芽衣 事務員（中津窓口） 斎藤 安希子 事務員（ " ） 野宮 正樹 事務員（ " ） 奈良 尚子 事務補助員（ " ） 水谷 友香 事務員（西北窓口） 小田川 幸生 事務員（上北窓口） 塚尾 みつえ 事務員（下北窓口） 畑中 千紅紗 事務員（ " ） 起田 義兼 事務員（ " ） 藤原 由美</p>	<p>1 生活困窮者自立相談支援事業 2 個別支援の実施に関する事業 3 民生委員児童委員活動の委託事業及び互助共助事業等 4 多機関協働の包括的支援体制構築モデル事業 5 被保護者・生活困窮者就労準備支援事業 6 受託団体事務 （民生委員児童委員協議会）</p>
*東、中津、下北、西北、上北自立相談窓口所管 *包括化相談支援センター所管		
地域生活定着支援センター	<p>所長事務取扱 高杉 金之助 所長代理 長内 正彦 事務員 相坂 欣子</p>	<p>1 地域生活定着支援事業 ・高齢、障害のある刑務所出所者のコーディネート、フォローアップ ・刑罰者への理解促進</p>
社会貢献活動推進室	<p>課長代理（室長） 葛西 裕美 事務員 八木澤 千尋</p>	<p>社会福祉法人による社会貢献活動の推進</p>
運営適正化委員会 障害者権利擁護センター 福祉サービス第三者評価推進委員会	<p>事務局長 高橋 金一 課長代理 小坂 幹子 事務補助員 乳井 久美</p>	<p>1 障害者権利擁護事業 2 運営適正化委員会事務局（日常生活自立支援事業の運営監視、福祉サービス利用者等からの苦情相談、調整、調査及び対応等） 3 福祉サービス第三者評価推進委員会事務局（福祉サービス第三者評価の普及・推進）</p>

# 会 務 の 運 営

## 1 理事会

期 日	会 場	出席者	案 件
第1回 平成30年 6月5日(火)	県民福祉プラ ザ2階「多目 的室2A」	理事 11人 監事 2人	<b>【 議 案 】</b> 1 平成29年度事業報告について 2 平成29年度一般会計及び生活福祉資金会計収入 支出決算について 3 平成30年度事業計画の追加について 4 平成30年度一般会計収入支出予算の補正につい て 5 定款の一部変更について 6 部会、委員会及び協議会規程の一部改正について 7 資金運用の基本方針について 8 理事の委員会担当について 9 役員報酬の金額及び総額について 10 平成30年度定時評議員会の招集事項について <b>【 報 告 】</b> 1 委員会担当理事からの報告について
第2回 平成30年 12月6日(木)	県民福祉プラ ザ2階「多目 的室2A」	理事 12人 監事 3人	<b>【 議 案 】</b> 1 平成29年度決算に係る財産目録の修正について 2 平成30年度事業計画の追加について 3 平成30年度一般会計及び生活福祉資金会計収入 支出予算の補正について 4 社会福祉法人青森県社会福祉協議会定款の一部 変更について 5 会計監査人候補者の推薦について 6 平成30年度第2回評議員会の招集事項について <b>【 報 告 】</b> 1 監事監査の結果について 2 委員会担当理事からの報告について
第3回 平成30年 3月12日(火)	青森国際ホテ ル5階「芙蓉 の間」	理事 10人 監事 2人	<b>【 議 案 】</b> 1 平成30年度一般会計及び生活福祉資金会計収入 支出予算の補正について 2 平成31年度事業計画について 3 平成31年度一般会計及び生活福祉資金会計収入 支出予算について 4 社会福祉法人青森県社会福祉協議会定款の一部 変更について 5 職員の給与規定の一部改正について 6 職員就業規程の一部改正について 7 嘱託職員等就業規程の一部改正について 8 平成30年度第3回評議員会招集事項について <b>【 報 告 】</b> 1 県指導監査の結果について 2 委員会担当理事からの報告について

## 2 評議員会

期 日	会 場	出席者	案 件
定時評議員会 平成 30 年 6 月 22 日(金)	県民福祉プラ ザ 2 階「多目 的室 2A」	評議員 14 人 理事 2 人 監事 1 人	【 議 案 】 1 平成 29 年度事業報告について 2 平成 29 年度一般会計及び生活福祉資金会計収入 支出決算について 3 平成 30 年度事業計画の追加について 4 平成 30 年度一般会計収入支出予算の補正について 5 社会福祉法人青森県社会福祉協議会定款の一部 変更について 6 役員報酬の金額及び総額について
第 2 回 平成 30 年 12 月 14 日(金)	県民福祉プラ ザ 2 階「多目 的室 2A」	評議員 12 人 理事 2 人 監事 3 人	【 議 案 】 1 平成 29 年度決算に係る財産目録の修正について 2 平成 30 年度事業計画の追加について 3 平成 30 年度一般会計及び生活福祉資金会計収入 支出予算の補正について 4 社会福祉法人青森県社会福祉協議会定款の一部 変更について 【 報 告 】 1 監事監査の結果について
第 3 回 平成 31 年 3 月 20 日(水)	青森国際ホテル 3 階「孔雀 の間」	評議員 12 人 理事 2 人 監事 3 人	【 議 案 】 1 平成 30 年度一般会計及び生活福祉資金会計収入 支出予算の補正について 2 平成 31 年度事業計画について 3 平成 31 年度一般会計及び生活福祉資金会計収入 支出予算について 4 社会福祉法人青森県社会福祉協議会定款の一部 変更について 【 報 告 】 1 県指導監査の結果について

## 3 監査

期 日	会 場	出席者	監 査 事 項
第 1 回 平成 30 年 5 月 17 日(木)	県民福祉プラ ザ 2 階「県社協 会議室」	監事 3 人	1 平成 29 年度業務執行状況 2 平成 29 年度一般会計及び生活福祉資金会計の経 理状況
第 2 回 平成 30 年 11 月 14 日(水)	県民福祉プラ ザ 2 階「県社協 会議室」	監事 3 人	1 平成 30 年度上半期業務執行状況 2 平成 30 年度上半期一般会計及び生活福祉資金会 計の経理状況

## 4 正副会長会議

期 日	会 場	出席者	案 件
第 1 回 平成 30 年 5 月 28 日(月)	県民福祉プラ ザ 2 階「ミーテ ィングルーム」	正副会長 3 人	1 平成 30 年度第 1 回理事会への提出案件等について 2 平成 30 年度定時評議員会への提出案件等について
第 2 回 平成 30 年 11 月 27 日(火)	県民福祉プラ ザ 2 階「多目 的室 2B」	正副会長 4 人	1 平成 30 年度第 2 回理事会への提出案件等について 2 平成 30 年度第 2 回評議員会への提出案件等について
第 3 回 平成 31 年 3 月 5 日(火)	県民福祉プラ ザ 2 階「県社 協会議室」	正副会長 4 人	1 平成 30 年度第 3 回理事会への提出案件等について 2 平成 30 年度第 3 回評議員会への提出案件等について

# 会 員 等 の 状 況

(平成 31 年 3 月 31 日)

## 1 正会員

(1) 市町村社会福祉協議会	40 社協
(2) 社会福祉施設	991 施設
① 入所施設	219 施設
② 通所施設	561 施設
③ その他	211 施設
(3) 社会福祉団体	44 団体

## 2 賛助会員

(1) 企業団体等 (57 団体) ※順不同

会 社 ・ 団 体 名	
(株) みちのく銀行	東洋光伸株式会社
(株) 青森銀行	有限会社青森ウィールチェアー
青森県信用組合	東洋シルバーサービス(株)
東北労働金庫青森県本部	株式会社エムケービジネス
(株) ぶんき	(株) アール・エー・ビー企画
(株) ヒグチ	新日本法規出版(株) 仙台支社
(有) クロタキ	株式会社イワテシガ
(株) マルキ	株式会社立山システム研究所
青森コロニー印刷	株式会社青森共同計算センター
(株) ヒロタ	日興通信株式会社青森支店
ワタナベサービス	株式会社こがわ
協同印刷工業株式会社	アップルパレス青森
(株) 南部屋旅館	地方職員共済組合 ラ・プラス青い森
(株) 国際ホテル	ホテル青森
青森県火災共済協同組合	株式会社アラスカ
富国生命保険相互会社青森支社	青森総合警備保障株式会社
山田揚一法律事務所	株式会社青森電子計算センター
社会保険労務士さかき事務所	長尾印刷株式会社
小野寺高事務所	株式会社イチネン青森営業所
日本原燃(株)	凸版メディア株式会社
(株) 青森テレビ	株式会社サンエイ
青森ケーブルテレビ(株)	株式会社トヨタレンタリース青森
公益社団法人 青森県医師会	株式会社テクノル
一般社団法人 青森県薬剤師会	株式会社ビジネスサービス
東武トップツアーズ(株)青森支店	MS 青森株式会社
大日商事株式会社仙台連絡所	医療法人みらい会須藤病院

株式会社佐々木建設工業	ワイエス株式会社ミッド事業部
東洋羽毛北部販売株式会社	株式会社吉田システム
エイチピースタイリング	

(2) 個人 (28 人) ※順不同、敬称略

前 田 保	田 口 豊 實	三 浦 昭 子	高 杉 金之助	黒 田 進 二
新 保 なり子	岩 渕 惣 二	坂 本 美 洋	長 根 祐 子	白 取 肇
三 浦 裕	角 田 昭 次	江 渡 恵 美	平 川 満 昭	新 岡 重 治
高 渕 壽 男	小笠原 靖 介	寺 田 義 秋	木 村 敏 昭	奥 田 稔
三 浦 善二郎	工 藤 俊 幸	下 田 亨	小山内 敬 子	舘 野 義 春
外 崎 新 一	三 澤 周 治	奈 良 秀 夫		

3 特別会員 (福祉安心電話加入者)

40市町村 1,806人

4 寄附金等一覧

	寄附者・団体名	寄附金額 (円)	備 考
1	公認会計士・税理士 小野寺高事務所	161,628	12回分
2	青森県信用金庫協会	393,375	
3	青森県自然薬研究所	17,180	
4	匿名希望	151,389	5名分
5	青森県退職者連合	39,231	
6	青森県ターゲット・バードゴルフ協会	44,000	
7	公益社団法人青森県柔道整復師会	200,000	
8	青森いづみ会	78,192	
9	株式会社国際ホテル	200,000	
10	鹿内・盛・成文特定建設工事共同企業体	41,328	
11	日本原燃株式会社	153,461	
12	小田桐 基	2,000	
	合 計	1,481,784	

## 平成30年度事業報告附属明細書

平成30年度事業報告には「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないため、作成しない。

社会福祉法人青森県社会福祉協議会

